令和5年度

水道事業統計年報

(令和 5. 4. 1~令和 6. 3. 31)

広島県水道広域連合企業団 三 原 事 務 所

平成 29 年 4 月から三原市水道事業は、市内全ての簡易水道事業を経営 統合し、1 水道事業体として事業運営を行っています。これに伴い、平成 29 年度実績値から、旧簡易水道事業分を含んだデータを掲載しています。

令和5年4月1日から三原市水道事業の運営主体は、三原市から広島県 水道広域連合企業団に変わりました。



水道企業団職員のミッションステートメント

【私たちの使命】

・私たちの使命は、良質な水を安定的に供給することで、 地域の暮ら しと仕事を支えていくことです。

【私たちの行動指針】

・私たちは、迅速丁寧を心掛け、お客様のために行動します。

(お客様起点)

・私たちは、改善を重ね、効率化を追求します。

(経営感覚)

・私たちは、変化やニーズを先取りし、果敢に挑戦します。

(挑戦)

・私たちは、成果にこだわります。

(成果志向)

・私たちは、高い倫理観と安全意識を持って行動します。

(社会的責任)

目 次

Ι		概、況	
	1	主要年表	- 6
	2	水道事業の沿革	22
	((1) 旧三原市水道事業の沿革	- 22
	((2) 旧本郷町水道事業の沿革	- 25
	((3) 新三原市水道事業の沿革	27
	((4) 旧久井町簡易水道事業の沿革	- 28
	((5) 旧大和町簡易水道事業の沿革	29
	((6) 広島県沼田川水道用水供給事業(広域水道)の沿革	30
	((7) 広島県水道広域連合企業団 三原市水道事業の沿革	- 31
	3	自然災害(渇水・地震・豪雨)	32
	4	水道施設概要図	. 34
	5	西野浄水場設備概要	- 35
	6	主な配水池と沼田川	· 36
	7	水系別模式図	37
	((1) 三原・本郷地域	- 37
	((2) 久井・大和地域	38
	8	主要統計	39
Π		施設の概要	
	1		4(
	2		48
	3		49
	4		- 50
	5	片山系水源地系統	01
	6	7.1-1.1.2.2.2.1.0.2	· 52
	7		- 52
	8		0.
	9		_" 54
	0		- 56
	1	大和	- 58
1	2	応急給水拠点	- 61
II		水道事業統計	
	1		
	2	導・送・配水管布設状況	- 64

(1) 導水管布設状況	64
(2) 送水管布設状況	64
(3)配水管布設状況	66
(4) 導・送・配水管延長合計	66
3 取水・配水	68
(1) 取水・配水・有収水量及び有収率	68
(2) 月別配水量	······································
(3)薬品使用量(次亜塩素酸ナトリウム)	72
(4) 使用電力及び動力費	
(5) 給水工事件数	78
(6)給水工事審査及び完成検査件数	78
(7)修繕工事件数	78
(8) 量水器設置数	79
4 料 金	
(1) 用途別給水収益及び使用水量	
(2) 営業収益月別調定額	
(3) 営業収益収納状況	
(4) 過年度分給水収益収納状況	85
(5) 水道料金の状況	86
5 水道料金の変遷	88
6 財政状況	98
(1) 決算比較	98
(2)経営成績及び資本推移	98
(3)貸借対照表比較(借方)	10
(4)貸借対照表比較(貸方)	
(5)損益計算書	10
(6)費用構成表(その1)	10
(7)費用構成表(その2)	10
(8)企業債	10
7 経営分析	11
(1)給水原価(有収水量1㎡当りの費用)	11
(2)供給単価(有収水量1㎡当りの収入)	
(3)経営分析	11
IV 機構及び職制	
1 機構	12
2 事務分掌	12
3 係別職員構成	

4	年令別職員構成	127
5	勤務年数別職員構成	128
6	職員給与支給状況及び1人1か月当り平均給与	129
V	参考資料	
1	取水量・配水量・有収水量及び有収率の累年比較	130
2	水道普及状況の累年比較	131
3	費用構成の累年比較(主要支出内訳)	132
4	ホームページの紹介	134
5	県営ダムの概要	135
VI	水質報告書	
1	水質の概要について	136
2	採水地点	138
3	水質検査結果	139
4	水質基準の解説	167
(1) 水質基準項目	167
(2) 水質管理目標設定項目	171
((3) その他の項目	173

I 概 況

1 主要年表

年号	月 日	水道事業	月日	市の主な出来事
昭和 7 (1932)	6月15日	三原町上水道布設認可 給水人口 15,000人 1日最大配水量 3,000㎡ 総工費 99千円 三原町上水道工事地鎮祭	7月10日	日本セメント㈱糸崎工場設立
8 (1933)	10月 " 10月26日	中之町第1水源地完成 桜山配水池完成 通水式(現在の東町、館町給水開始)	3月28日	帝人㈱三原工場起工式 (翌S9. 10. 16完成)
11 (1936)			11月15日	三原市政施行 三原町・糸崎町・山中村・西野村 ・須波村・田野浦村が合併
12 (1937)	1月27日	料金改正議決		
13 (1938)	4月 1日	第1期拡張事業起工 給水人口 43,000人 1日最大配水量 14,000㎡ 総工費 144千円	7月15日	港町に市役所庁舎(旧庁舎)完成
14 (1939)	8月 5日 9月	中之町第2水源地完成(S57年度廃止) 第1期拡張事業完成	10月 3日	第1回三原市民大会開催
16 (1941)	4月 1日	第 2 期拡張事業 (1 次) 起工		
18 (1943)			4月11日	三菱重工業㈱三原製作所設立
23 (1948)			3月	三原市消防本部・消防署設置
24 (1949)	10月 1日	料金改正		
25 (1950)				国営和田沖干拓事業着工
26 (1951)	1月	第2期拡張事業(1次)完成	4月 1日 10月	深田村の一部を三原市に編入 第6回国民体育大会が広島県で開催 三原が相撲・フェンシング・ウェ イトリフティングを開催
27 (1952)	4月 1日	料金改正 鷺浦村佐木簡易水道認可	10月	地方公営企業法施行
28 (1953)	4月 1日 9月 11月	料金改正 水道課(市庁舎から移転)独立 第2期拡張事業(2次)起工 (給水人口 43,000人 1日最大配水量 19,000㎡ 総工費 191,550千円	3月22日	八幡村・長谷村が三原市に合併

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
29 (1954)	4月 1日 "" " 8月 4日 11月 "	地方公営企業法を適用 水道部に名称変更 料金改正 職員定数 57人 (実人員56人) 鷺浦村須ノ上、向田簡易水道認可 長谷水源地完成 (取水・導水開始) 宮沖5丁目、和田、貝野方面給水開始	4月 1日 8月 "	久井村・羽和泉村・坂井原村が合併 し、久井町が誕生 沼田東村・沼田西村・小泉村が三原 市に合併 全国高校野球大会に三原高校が出場 池田敬子(旧姓田中)選手がローマ で開催の世界体操選手権大会で優勝 本郷町・船木村・北方村・南方村が 合併、本郷町が誕生
30 (1955)		鷺浦村湯船簡易水道認可 須波西町簡易水道認可 宮浦浄水場緩速ろ過池完成(2池)	3月31日	神田村・大草村・椹梨村・豊田村の一部が合併、大和町が誕生
31 (1956)		本郷町簡易水道事業認可 料金改正(S31年3月議決) 職員定数 60人(実人員58人) 宮浦浄水場緩速ろ過池完成(2池)	4月 1日	高坂村が三原市に合併 郡境変更のため賀茂郡大和町に変更 幸崎町・鷺浦村が三原市に合併
32 (1957)	4月 1日 7月 8月 5日 12月	全戸計量切替実施 (S32年度から5カ年計画) 宮浦浄水場ポンプ室、滅菌室完成 宮浦浄水場浄水池築造工事完成 水道法施行	4月12日	北川丸が佐木島沖で沈没 (死者113人)
33 (1958)	2月28日	西宮配水池築造工事完成(RC造3,770㎡)	3月	本郷町建設計画策定
34 (1959)	5月30日	職員定数 65人 (実人員65人) 城町量水器検査所新築工事完成 中之町第2水源地塩素滅菌室完成		
35 (1960)		貝野ポンプ所完成(S63年度廃止) 糸崎ポンプ所完成	6月10日	市財政赤字のため、三原市財政再建 計画を策定
36 (1961)	4月 1日	第2期拡張事業(2次)完成 須波町、糸崎町給水開始 第3期拡張事業起工 総工費 40,700千円	3月 10月 1日	神田大池完成 山陽本線三原-岡山間電化完成
37 (1962)	4月 12月19日	中之町太郎谷ダム(多目的)起工 総工費 66,095千円 須波西町簡易水道、明神町簡易水道を廃止 上水道給水区域内に編入	6月10日 6月28日	山陽本線三原-広島間電化完成 (財)三原市開発公社設立
38 (1963)	3月 4月 1日 9月20日	第 3 期拡張事業完成 第 4 期拡張事業起工	5月19日 9月	国道2号三原市内改修工事完成 市庁舎建設のため、市役所が円一町 の仮庁舎へ移転
39 (1964)	4月 1日 " 6月	職員定数 70人(実人員68人) 茶山涯地内灌漑用水施設の改良工事着手 異常渇水	9月16日	備後工業整備特別地域に指定

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
39 (1964)	11月18日	本郷町簡易水道事業が第1期拡張事業により上水道事業に転換		
40 (1965)	3月31日 " 3月 4月 1日 9月 1日	水道料金審議会時限条例制定 第4期拡張事業完成 第5期拡張事業起工 (S50年3月完成) (給水人口 70,000人 1日最大配水量 33,000㎡ 総工費 814,000千円	9月24日	三原市役所庁舎完成 椋梨川総合開発事業着工 沖浦町竜王山にUHF三原テレビジョン 放送局(NHK・RCC・HTV)完成
41 (1966)	9月20日 10月 1日 10月31日 12月19日	中之町配水池築造工事完成(善昌寺上) (H12年度廃止) 須波西町須波西ポンプ所完成 幸崎町(久和喜)向山配水池完成 幸崎町の一部給水開始 福地ポンプ所完成(S58年度廃止) 頼兼ポンプ所完成(H4年度廃止) 木原町福地給水開始	11月17日	三原市文化会館完成 三原市市民憲章制定 三原-今治間に大型フェリー就航
42 (1967)	4月 1日 " 9月 1日	電算機導入(UASC 1020 S) (料金、給与計算処理) 職員定数 72人(実人員72人) 本郷町上水道事業第2期拡張事業認可		7月集中豪雨災害(死者20人) 三原市し尿処理場完成
43 (1968)		本郷町水道事業に地方公営企業法を適用 西宮配水池築造工事完成 (PC造4,000㎡)		本郷町役場庁舎完成 和田沖干拓事業に三菱重工㈱の誘致 が決定
44 (1969)	5月26日 6月 9月10日	長谷町給水開始 県営椋梨ダム完成 本郷町上水道事業第3期拡張事業認可 検針業務を隔月検針に移行 沼田東町茶山崖取水設備完成 県工水暫定受水開始	5月 1日	8 農協が合併し三原市農業協同組合誕生 三原商工会館完成 山陽新幹線三原駅の設置認可
45 (1970)	3月25日	長谷水源地自動制御装置完成(無人化)		三原やっさ踊りが万国博覧会に出演 呉線全線電化完成
46 (1971)	3月31日 " 4月 4月30日 5月 8月31日 10月	(S54年度廃止) 中之町北(処迫)配水池築造工事完成 (PC造250㎡) 中之町定兼・才原・処迫・重地に給水開始 宮浦浄水場拡張工事落成式 ・凝集沈殿池築造 ・急速ろ過池築造 ・汚泥槽築造 ・薬品注入電気設備 ・管理室築造 沼田東町(本市)ポンプ所完成 (S62年度廃止)		三原広域市町村圏(1市7町)が発足 市内の加入電話数が1万台を突破 山陽新幹線三原駅起工式

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
47 (1972)	3月31日 " 5月 7月	幸崎町(本能地)ポンプ所完成 鷺浦町向田簡易水道増補改良工事完成 西野町(大西)ポンプ所完成 幸崎町本能地給水開始 宗郷町給水開始 本郷町上水道事業第4期拡張事業認可	4月13日 4月13日	三原駅前再開発構想公表 内港フェリー桟橋完成 三原ー今治間高速艇就航 第1回三原夏祭り開催(〜6日) 三原港湾ビル落成 (建設費2億4,000万円)
48 (1973)	3月25日 "" 3月 3月31日 4月1日 4月1日 7月1日 8月1日 10月19日 10月	備後広域水道協議会設立 会長三原市長事務局三原市水道部 糸崎配水池築造工事完成(PC造1,000㎡) 久和喜配水池築造工事完成(PC造800㎡) 相川配水池築造工事完成(RC造120㎡) 平原ポンプ所完成中之町第1水源地自動制御装置完成 (無人化) 料金改正(S47年12月議決) 加入金制度を新設 県工業用水(12,000㎡/日)受水開始 水道料金の口座振替納入制度を開始 八幡町水源調査(簡易水道を前提) 通水開始40周年記念式典(文化会館) 幸崎町平原給水開始 第6期拡張事業起工市民皆水道をめざす 給水人口 85,000人 1日最大配水量 44,500㎡ 総工費 1,170,000千円	3月11日 6月 1日	三原市医師会館完成 三原市隣保舘完成 消防署望楼立哨廃止(25年間継続) 駅前再開発ビル核店舗に天満屋決定 三原内港東市営駐車場落成 (建設費1億5,650万円)
49 (1974)		県営沼田川広域水道事業起工式 八幡簡易水道事業認可	4月27日	三原大橋完成 三原市武道館完成 三原市斎場開場(事業費9,964万円)
50 (1975)	3月20日 3月25日 " 3月31日 " 5月 5月27日 8月 9月 9月18日 " 9月30日	第5期拡張事業完成 中之町(光谷)配水池築造工事完成 駒ヶ原ポンプ所完成 沖浦ポンプ所完成 八幡簡易水道(垣内)取水井・緩速ろ過池 ・浄水池・ポンプ室築造工事完成 沼田東町(両名)ポンプ所完成 小坂ポンプ所完成 小坂町松原給水開始 日本水道協会中国四国地方支部総会を三原 市文化会館で開催 駒ヶ原町垣内・篝給水開始 佐木簡易水道増補改良拡張事業認可 須ノ上簡易水道増補改良事業認可 河浦配水池築造工事完成(RC造100㎡) 登町・沖浦町通水式、給水開始 沼田東町両名・末光・生田・釜山給水開始	5月21日	山陽新幹線岡山-博多間開業 水中翼船三原-松山間就航 アメリカ建国200年祭に日本民族芸能 代表としてやっさ踊り訪米
51 (1976)		須波西町広域須波ポンプ所完成 広域和田ポンプ所完成 八幡町篝調整池築造工事完成 県営沼田川広域水道宮浦浄水場完成	8月 7日	三原歴史民俗資料館完成 神奈川県湯河原町と親善都市提携 市政40周年記念式典(文化会館) 目で見る市政40年展示会(福祉会館)

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
51 (1976)	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	三原水系通水式 (三原市・瀬戸田町・因島市に給水) 県営沼田川広域水道宮浦浄水場の管理事務 を三原市水道部が受託 機構改正により浄水課を新設(3課7係) 職員定数 80人 佐木・須ノ上両簡易水道が広域水道の受水開始 向田簡易水道が広域水道の受水開始 向田簡易水道が広域水道の受水開始 料金改正(S51年3月議決) 須波西配水池が広域水道の受水開始 和田(広域)配水池築造工事完成 須波西配水池が広域水道の受水開始 和田(広域)配水池築造工事完成 (PC造1,500㎡) 和田配水池が広域水道の受水を開始 広域和田・須波両配水池及びポンプ所完成 佐木一小佐木間海底送水管埋設工事着手 沼田東町末広、沼田西町惣定給水開始 小泉町秋重・小坂小学校付近給水開始 小佐木地区給水開始 佐木一小佐木間海底送水管埋設工事完成		
52 (1977)	2月16日 3月25日 3月30日 3月31日 5月25日 6月13日 6月25日 6月30日 7月31日 10月15日 12月13日	小佐木島へ海底送水開始 (口径100mm、総延長715m、日糧3千㎡) 異常寒波による水道管凍結破裂事故続出 (約1週間で事故処理件数7,000件を上回る) 県営沼田川広域水道尾道水系通水式 (坊士浄水場完成) 宮浦浄水場排水処理施設完成 総工費 35,539千円 高坂配水池築造工事完成(PC造500㎡) 水道部庁舎(円一町)建設起工式 小坂町に給水開始 高坂町に給水開始 宮浦浄水場集中監視装置完成 総工費 43,800千円 木原町福地で配水管への農薬混入事故発生 給水管直結の農薬散布設備から農薬が逆流 「水道部」から「水道局」に名称変更 水道局新庁舎(円一町)落成式 総事業費 391,047千円 新庁舎へ移転(1月4日から業務開始)		浄化場増設(事業費7億1,970万円)港町ビル(帝人通りプラザ)完成
53 (1978)	1月 4日 2月21日 3月 3月15日 3月20日 3月30日	機構の一部を改正 業務課を総務課と営業課に分け、総務課に庶務係、 経理係、営業課に料金係と計量係を設ける 移動無線電話設備導入 総費用 1,800千円 昭和52年度日本水道協会広島県支部技術 講習会開催(水道局会議室) 第6期拡張事業完成 八幡簡易水道完成 全面給水開始 小泉町に給水開始 許山配水池築造工事完成(PC造300㎡)	6月20日 12月12日	県立三原養護学校開校 広島県三原合同庁舎完成 円一町に三原市立図書館開館 帝人通り駐車場落成

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
53 (1978)	8月30日	西宮配水池配水管(φ400mm)破損事故発生 (事故発生時刻:午前6時5分頃) 災害対策本部設置 被災世帯 18戸 (床下浸水 16戸 その他 2戸) 異常渇水のため給水制限(隔日24時間断水) 市内を東西に分け、交互に9月6日まで実施 節水対策本部設置(水道局) 渇水対策本部設置(三原市) 中之町丸山ポンプ所完成		
54 (1979)	2月28日 " 3月20日 3月31日 5月15日 5月30日 12月17日	深町ポンプ所完成 深町第1配水池完成 (PC造200㎡) 深町第2配水池完成 (PC造150㎡) 幸崎町後路馬地に給水開始 市民皆水道の条件整備達成 深町に給水開始 中之町常永配水池完成 (PC造250㎡) 沼田町別所に給水開始 無水源地域簡易水道事業完成 (高坂町鹿群・馬井谷)	3月20日 8月 1日	緊急特別職業訓練校が開校 身障者センター落成 三原市清掃工場完成 山陽本線・呉線の鉄道高架事業着手
55 (1980)		無水源地域簡易水道事業給水開始 (高坂町鹿群・馬井谷) 料金改正 (S55年7月議決)		三原市老人デイサービスホームが業 務開始 消防庁舎完成
56 (1981)	4月21日 8月 1日 9月30日	異常寒波 (-9.2℃) により水道管破裂事故 続出(約1週間で事故処理件数5,577件) 第30回日本水道協会広島県支部総会 中之町第1水源地増補改良工事完成 三原駅前再開発事業に伴う配水管布設替工 事完成 西野町小西ポンプ所完成 小西高所地域に給水開始	3月21日 5月 7日 5月30日 8月 1日	市営円一町駐車場落成ペアシティ三原開業 沼田東コミュニティセンター完成 幸崎コミュニティセンター完成 三原市消防署西部分署新設 市制施行45周年記念「新三原市歌」 制定
57 (1982)	4月30日	中之町第2水源地廃止	3月31日	三原市中央公民館完成
58 (1983)	10月24日 12月24日	本郷町上水道事業第5期拡張事業認可 新福地ポンプ所完成 木原町赤石調整配水池完成 長谷水源地改良工事完成	7月 2日 11月26日	糸崎コミュニティセンター完成 長谷排水機場完成 沼田東地区県営ほ場整備事業完成 小原工業団地起工
59 (1984)	4月 1日	後山配水池及びポンプ所完成 職員定数 79人 中之町大谷に給水開始	3月31日	三原きぼう作業所(授産施設)完成 浄化場完成 三原リージョンプラザオープン
60 (1985)	4月 1日	職員定数 75人 水道メータ直読方式(デジタル)を採用 (φ 13mm~25mm)		非核・平和都市宣言可決 佐木島開発センター完成 小原工業団地(1期工事)完成
61 (1986)	"	小原工業団地受水槽完成(RC造300㎡) 両名受水槽完成(RC造300㎡) 機構の一部を改正 「総務課」と「営業課」を「業務課」に (3課8係 実人員 74人)		三原市と本郷町の市外局番を「0848」 に統一 市政施行50周記念

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
61 (1986)	12月 1日	八幡町篝水源地築造工事完成 八幡町篝に給水開始		
62 (1987)	7月14日	本郷町上水道事業第6期拡張事業認可 佐木一小佐木間海底送水管(φ100mm)破損 事故発生(午後3時頃) 復旧 8月8日 復旧費 17,653千円 断水世帯 19戸 大西配水池築造工事完成(RC造140 m³)		小原大橋完成 三原運動公園の三原市陸上競技場 オープン(建設費9億5,000万円)
63 (1988)	3月22日	広域須波北ポンプ所及び受水槽完成	12月14日	三原市市民憲章改定
平成 元 (1989)		小坂配水池築造工事完成 (PC造550㎡) 料金改正 (平成元年3月議決) (新税消費税3%の転嫁による)	6月13日	藤井川上水道企業団が解散して広島 県(広域)が引き継ぐ 小原工業団地2期工事起工 三原バイパス起工
2 (1990)	3月30日	広域宮浦浄水場 5 号ろ過池完成 (6,200㎡) 仏通寺調整池築造工事完成 (RC造40㎡) 久津配水池築造工事完成(RC造50㎡×2池)		第1回トライアスロンさぎしま開催 ゆとり宣言
3 (1991)		水道料金調定事務オンライン化開始 台風19号襲来による停電のため、市内各地 の送配水ポンプ所機能が停止 4日間にわたり広範囲な断水事故発生 (断水:25,590戸、74,690人)	8月23日	鉄道高架事業全線開通 沼田川流域下水道事業工事着工 小原工業団地2期工事完成
4 (1992)	4月22日 7月15日 9月21日	本郷町第6期(1次)拡張変更事業認可 第41回日本水道協会広島県支部総会 小原配水池築造工事完成(PC造500㎡) 水道事業調査特別委員会を設置 水道事業調査特別委員会の中間報告で浄水 場総合移転整備事業を承認	5月29日 5月30日	老人大学専用校舎完成 JR三原駅舎、浮城広場、隆景広場、 駅東自転車駐車場、うきしろルー 完成 宮浦公園完成 第1回さつき祭り開催 三原運動公園三原市民球場オープン
5 (1993)	6月 1日 12月 1日	機構を一部改正 総合移転準備室を新設 料金改正(平成5年3月議決) 平均20.2%引上 水質基準に関する省令の改正 (基準項目26項目が46項目変更) 長谷町屋形ポンプ所完成	3月28日 4月 1日 10月26日	三原市役所週休2日制導入 宮浦土地区画整備事業完成 三原看護専門学校開校 山陽自動車道開通 新広島空港開港
6 (1994)	3月 3日 3月22日 3月25日 " 3月30日	糸崎町松浜西東地域管網整備のため国道 2号及び山陽線軌道下推進工法完成 検針業務にハンディターミナルを導入 長谷水源地集水埋管取替工事完成 八幡町篝第二水源地使用開始 配水管網整備基本計画作成 佐木統合簡易水道事業計画作成 機構を一部改正 給水係を分け、給水第一係と給水第二係 を新設(1室3課9係 実人員 65名)	4月 1日 4月11日	広島県三原工業高等学校廃校 広島県緑ヶ丘女子商業高等学校廃校 如水館高等学校開校 近代五種広島国際大会開催 (会場:三原リージョンプラザ、1日間) 第12回アジア競技大会広島 1994フェンシング競技開催(~10日)

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
6 (1994)	7月20日	異常渇水のため給水制限 (7/20~9/6) 市内を東西に分け交互に時間給水など 49日間に及ぶ厳しい給水制限になった (節水対策本部設置(水道局)7/12 渇水対策本部設置(三原市)7/18		
7 (1995)	3月29日 8月 1日 10月30日	阪神・淡路大地震発生 神戸市へ給水応援 2/3~2/18 (延10人) 佐木統合簡易水道認可 機構を一部改正 総合移転準備室を工務課に統合し、総合 移転準備係とする 八幡町宮内水源地 (予備水源) 完成 深町・丸山ポンプ所ポンプ配管取替工事	1月18日 4月 1日 5月21日 5月25日 8月29日	神戸市へ救助隊・消防隊第1次隊を 応援派遣(42名) 県道小泉本郷線開通 県立保健福祉短期大学開学 第46回全国植樹祭開催 三原西部工業団地造成工事着工 県道尾道三原線太郎谷バイパス完成 須波港完成(総事業費35億円)
8 (1996)	3月15日 3月21日 3月25日 " 3月28日 4月 1日	大口需要者の検針に自動検針システム設置 テスト開始 大谷ポンプ所移設完成 福地配水池築造工事完成(RC造115㎡) 公共下水道料金徴収事務を受託 浄水場の消毒を液化塩素から次亜塩素酸ナトリウムに変更 料金改正(平成8年3月議決) (平均44%引上げ) 第1期整備事業起工目標年度:平成25年度 給水人口 83,800人 1日最大配水量 51,000㎡ 総工費 25,800,000千円 (平成9年3月27日認可) 福富ダム建設促進期成同盟会の設立	3月28日 4月23日 9月20日 10月13日 11月15日	三原西部(惣定)住宅団地造成工事 着工 沼田大橋架け替え工事完成 青年の家「さぎしまセミナーハウス」 完成(須ノ上小・幼稚園を改造) 三原駅前「マリンロード」完成 第51回国民体育大会開催(~16日) 「'96まなびメッセ広島in三原」開 催 市政施行60周記念(~17日) やはた川自然公園完成 (総事業費12億3,000万円)
9 (1997)	3月10日 3月24日 3月25日 4月 1日 " 6月30日 7月14日 9月 6日	沼田西ポンプ所完成 中之町水源地の機械・電気設備増強及び送 ・配水管増強 須波ハイツ第1配水池築造工事完成 (RC造300㎡) 沼田川頭首工せき板改修 機構を一部改正 庶務係、経理係を統合し、総務係とする 料金改正(平成9年3月議決) 消費税率引上分1%及び新設の地方 消費税率引上分1%及び新設の地方 消費税率1%を上乗せ 談合情報による制限付一般入札及び公募型 指名競争入札の実施 沼田西配水池築造工事完成(PC造750㎡) 沼田東基幹配水池用地造成工事入札 沼田東基幹配水池用地造成工事事業説明会 が一部住民の反対により紛糾	6月22日	三原西部工業団地(惣定地区)完成 (総事業費77億3,000万円) 高坂ほ場整備事業完成 (総事業費19億5,000万円) サン・シープラザ(三原市総合福祉 健康センター)オープン 三原市議会議員定数を28人に削減
10 (1998)		沼田東基幹配水池用地造成工事の請負契約を解除 市道新倉町1号線・古治山トンネル完成に 伴い新浄水場への導水管が一部完成 佐木第2配水池築造工事完成 RC造260.6㎡ 統合簡易水道整備事業完成	3月18日	竜王山の新展望台完成 戸籍システムが行政情報化部門で優 良情報化団体自治大臣表彰を受賞 三原西部環状線全通(新倉町1号 線、定屋大橋、都市計画道路和田新 倉線)

年号	月 日	水道事業	月 日	市の主な出来事
10 (1998)	" " 7月 9日	改正水道法に基づく給水装置工事事業者の 指定制度導入 機構を一部改正 計量係を料金係に統合 建設係、計画係の新設 水道施設の維持管理部門を集約 浄水課維持管理係とする (3課9係 実人員58人) 浄水場交替勤務を一部民間委託 ボスニアヘルツェゴヴィナ国から漏水防止 対策視察のため来局(6名) 台風10号の影響による集中豪雨により配水 管が一部流出 中之町・八幡町の一部に断水事故発生		三原市児童館オープン 建設省三原国道出張所開設 「海の祭典」ポートフェスタin三原 開催(2日間) 会場:尾道糸崎港、糸崎岸壁
11 (1999)	3月25日 7月30日 10月 7日 10月27日	佐木一小佐木間海底送水管 (φ100mm) 破 損事故発生 (午後0時頃) 復旧 4月26日 復旧費 25,935千円 断水世帯 16戸 許山ポンプ所移設工事完成 須波ハイツ第2配水池築造工事完成 (RC造500㎡) 平成11年度日本水道協会広島県支部事務 講習会を開催 新浄水場総合移転事業 (1号調整池) 着エコンピュータ西暦2000年問題対策	3月21日 4月 1日	地域振興券交付開始 三原バイパス一部供用開始 恵下谷ー頼兼ランプ間 2.3km 新清掃工場運転開始 (総事業費65億5,112万円) 西瀬戸自動車道(しまなみ海道)開通
12 (2000)	10月14日 ~15日 10月22日 11月 9日	沼田東町基幹配水池工事着工のため現地入りしたが、住民に阻止され断念する中之町基幹配水池完成記念見学会見学者 530人佐木-小佐木間海底送水管(φ100mm)破損事故発生(午後9時頃) (復旧 11月21日復旧費 19,740千円断水世帯 16戸西野町新浄水場造成工事着工中之町基幹配水池供用開始(PC造4,000㎡)	4月 1日 "" 6月 1日 8月12日 11月 2日	沼田川河川防災ステーション完成 (総事業費12億6,000万円) 県立保健福祉大学として4年制移行 介護保険制度開始 情報公開制度施行 尾道糸崎港開港100周年記念事業 小佐木航路開設(1日4便) 国民文化祭・ひろしま2000開催 デイサービスセンターさぎうら開所 (事業費8,100万円)
13 (2001)	4月13日 " 7月 2日	芸予地震発生(マグニチュード6.7) (三原 震度5強) 中之町水源地、高濁度による取水停止 (断水世帯 約5,000戸 3日間) 水道施設被害件数 配水池破損 2池(FRP製) 公道上漏水 122件 宅地内漏水 797件 機構を一部改正 設備係、維持係、浄水係を新設 (3課9係 実人員 57名) 新浄水場建設プロジェクト再編成 沼田東基幹配水池用地造成工事着工 沼田東基幹配水池用地造成工事差止仮処分 申請を自治会が広島地裁尾道支部へ提出	3月26日 4月 1日 4月27日 9月30日	三原バイパス一部供用開始 中之町 - 恵下谷ランプ間 1.2km 三原西部工業団地(惣定地区)へ シャープ(株)の誘致が決定 特定家庭用機器再商品化法(家電リ サイクル法)施行 尾三広域行政圏振興協議会設立 (3市8町) 港町ポンプ場完成 (総事業費3億4,000万円) ねんりんピック広島卓球交流大会開 催(三原リージョンプラザ、~8日)

年号	月日	水道事業	月 日	市の主な出来事
13 (2001)	9月20日 10月11日	西野町新浄水場地内 排水池工事着工 平成13年度日本水道協会広島県支部技術 講習会を開催		
14 (2002)	3月28日 4月 1日 4月30日 パ 7月31日 10月 4日	水池工事着工 機構を一部改正 営業課、浄水場総合移転の統括として移 転推進室を新設 経理係、整備係、設備係、維持係、浄水 係を新設(4課1室、10係、実人員57名)	4月25日 4月27日 7月20日 7月24日 10月25日	三原バイパス一部供用開始 頼兼-新倉町ランプ間 1.8km すなみ海浜公園完成 (総事業費32億6,000万円)
15 (2003)	3月16日 3月28日 " 4月 1日 4月21日 5月23日 7月10日 11月 1日 11月 6日 ~7日	西野町新浄水場地内 着水井、浄水池兼配 水池工事完成 頼兼ポンプ所建設工事着工 機構を一部改正 浄水課に運転管理係を新設 (4課1室、11係、実人員56名) 水道局ホームページ開設	4月15日 6月 2日 8月19日	初の名誉市民に新藤兼人氏と池田敬子氏が決定フィルム・コミッションみはら設立障害児通園デイサービスホーム「ぽ・ぽ・ら」開所1市2町(三原市・本郷町・久井町)法定合併協議会設置法定合併協議会に大和町が加入
16 (2004)	2月19日 2月27日 3月10日 3月15日 3月20日 ~21日 3月28日 3月30日	太陽光フォーラム (リージョンプラザ) パネリストに女優星野知子さんらを招く 西野浄水場 庁舎建築工事完成 西野浄水場・局庁舎完成(総事業費90億円) 給水を開始する 西野浄水場完成記念式典 水フェスタ (西野浄水場完成記念式典 水フェスタ (西野浄水場完成記念見学会) 水のおもしろ実験、水の飲み比べ、クイズラリー、ビンゴゲーム等各種イベントを場内に配置(見学者 約8,000名) 植樹祭「西野梅林を愛する会」が西野浄水場上駐車場付近へ梅の苗木を植樹頼兼ポンプ所完成 円一庁舎閉庁式	5月16日	神明大橋完成 (建設費2億3,087万円) 旧久和喜小学校に三原市地域学習 センター (さざなみ学校) 開設 合併協定書調印

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
16 (2004)	# 5月12日 6月5·6日 7月21日	西野浄水場庁舎で営業開始をする 機構を一部改正 浄水課を配水課に名称変更し、水質管理 部門を水質管理センターとして独立 移転推進室を廃止(4課10係 実人員53名) 日本水道協会広島県支部総会 水道週間行事として、西野浄水場を開放 西野浄水場 高区配水池築造工事着手 市営宮浦浄水場休止		
17 (2005)	3月22日 " 6月 1日 6月4·5日 6月29日 7月21日	三原市水道事業変更(第1期整備事業第1回変更)届出 本郷町上水道事業を譲り受ける 合併により新機構発足 (4課9係1センター1出張所 実人員58名) 広域宮浦浄水場遠方監視により管理 水道週間行事として、西野浄水場を開放 沼田川渇水対策協議会情報交換会開催 西野浄水場高区配水池供用開始 三原市水道事業基本計画策定業務を委託	4月 1日 4月24日 8月29日	三原市・本郷町・久井町・大和町の 1市3町の合併により新三原市誕生 県立広島大学三原キャンパス開学(県立 三大学の統合) 三原市長選挙・市議会議員一般選挙 宗郷町・和田町・和田沖町及び貝野 町の住居表示実施 三原市合併記念式典開催 市章、市の花、木、イメージカラー、 市民憲章を制定
18 (2006)		光谷ポンプ所新築工事完成 糸崎配水池完成	4月 1日	天満屋三原店閉店(S56年3月開店) 三原市歌制定 三原運動公園多目的広場の供用開始
19 (2007)	3月31日	佐木一小佐木間海底送水管の漏水により、 海底送水管布設 (φ50mm) 篝水源地スレッド式ろ過装置設置 糸崎配水池電気工事完成 業務課を管理課に名称変更 本郷出張所廃止 (4課9係1センター 実人員52名)	4月30日 5月28日 6月 4日	三原市都市開発株式会社解散 トスコ自動車学校事業廃止(S38~) 三原バイパス一部供用開始 時広〜中之町ランプ間 1.6km パスポート申請交付窓口市民課設置 三原市芸術文化センター(ポポロ) 開館
20 (2008)	4月 1日	三原市水道事業基本計画・水道ビジジ策定料金改正 議決	# 4月 1日 # 7月 5日	市営バス事業廃止 鷺浦中学校閉校 大和こども園開園 後期高齢者医療制度開始 すなみ海浜公園幼児プール開業 三原・生口航路廃止
21 (2009)	7月21日 10月30日	機構を一部改正 工務課に簡易水道係を新設 (3課10係1センター 実人員50名) 集中豪雨により山口市の朝田浄水場が浸水 山口市へ給水応援 7/22~7/28 (延6人) 福富ダム完成 三原市水道事業変更(第1期整備事業第2 回変更) 届出	3月 8日 4月12日 4月23日 6月25日 7月14日 8月31日 9月25日	三原市本郷駅複合施設供用開始スケートパーク三原オープン 三原市議会議員一般選挙 定額給付金・子育て応援特別手当 支給開始 ペアシティ三原東館跡地取得 三原ふるさと大使任命 須波町、須波西町及び本郷町下北方、本郷町南方及び沼田西町松江の一部住居表示実施 11月1日を「三原教育の日」に制定新型インフルエンザが流行し、インフルエンザが流行し、インフルエンザ

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
21 (2009)			12月 4日	市議会本会議での一般質問における 対面方式による一問一答方式を導入
22 (2010)	11月11日 12月27日	糸崎八丁目(三原バイパス第1トンネル内) 配水管布設工事着工 水道料金システムを更新 水道料金コンビニ収納を開始	3月31日 4月 1日 4月29日 5月16日 " 8月30日	広島県立久井高等学校閉校 三原市立くい市民病院閉院 公立くい病院開院 三原駅前市民広場完成 白竜湖スポーツ村公園内にフットサ ル場完成 神田公民館完成 幸崎町久和喜、幸崎町能地、幸崎町 渡瀬の一部の住居表示実施 みはら能地フィッシャリーナの一部 供用開始
23 (2011)	3月14日 4月 1日 7月11日	呉市水道管漏水事故に対する給水応援 2/2~2/3(延べ4人) 東日本大震災により断水した郡山市、石巻市へ給水応援3/14~3/31(6班、延べ20名) 機構を一部改正 工務課簡易水道係を管理課へ移行し企画係として新設 (3課10係1センター 実人員47名) 野間川ダム建設工事定礎式 佐木一小佐木島間海底送水管(φ50mm)破損事故発生(午後10時47分頃) (復旧 10月11日復旧費 34,300千円断水世帯8戸(26戸)※居住戸数8戸がお盆の間26戸に増加	3月11日 4月10日 4月20日 5月21日 7月2日 7月30日 8月8日	フェアを開催 三原バイパス第4トンネル貫通 第1回みなとオアシスSea級グルメ 全国大会in三原開催 如水館高校が第93回全国高等学校 野球選手権大会へ出場 三原市立西小学校舎竣工
24 (2012)	2月27日 3月 3月12日 3月30日 4月 1日	三原市水道事業変更(第1期整備事業第3回変更)認可機構を一部改正 工務課と配水課を工務配水課に統合施設一係と施設二係を施設係に統合維持係と給水係を維持給水係に統合(2課8係1センター 実人員43名)深町林野火災により深第1配水池制御ケー	3月31日 4月 1日 5月 4日 5月29日 6月 1日 7月14日	三原市清掃工場内にストックヤード開設 三原市名誉市民の新藤兼人さんご逝去 (満100歳没) おしい!三原タコ、明石タコと連携 を開始 海フェスタ〜海の祭典2012尾道・福山 ・三原〜開催 みなとオアシスフェスティバルin三原 開催 全国瞬時警報システム(J-ALERT)の 全国一斉自動放送等試験を実施

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
25 (2013)	4月 1日 4月 1日 4月 16日 6月 3日 8月20日 10月26日	中之町水源地へ紫外線照射設備を導入 水道部窓口業務をフジ地中情報(株)に委託 水道部ホームページに広告掲載を開始 電気自動車を導入 三原市少年少女海外研修・交流事業の一環 としてシンガポールのバレスティアヒル中 学校の生徒が西野浄水場見学のため来庁 (16名) 災害時における水道の応援活動等の協力に 関する協定をフジ地中情報(株)と締結 ペットボトル水「空にすかして飲みたいお 水 三原だより」の販売を開始 三原市水道事業創設80周年記念イベントと して「水を飲もう!サッカー教室」~サン フレッチェ広島の選手とともに~を三原小 学校で開催	2月20日 4月 1日 4月 1日 4月 1日 4月 1日	四代目神明大だるま(高さ3.9m、 胴回直径2.9m、重さ1.5m)を新調 メガソーラー建設でシャープ(株) と基本協定調印 もやすごみ指定袋制度を導入 市内11校を統合して、新しく沼北・ 久井・大和小学校の3校を開校 尾道市と消防指令センターを共同運 用 三原市長・三原市議会議員一般選挙 三原市汚泥再生処理センター完成
26 (2014)	4月 1日 " 5月 1日 6月19日 8月29日 10月22日 ~23日	より会長表彰(優良事業所) 三原市少年少女海外研修・交流事業の一環 としてシンガポールのバレスティアヒル 中学校の生徒が西野浄水場見学のため来庁 (16名) 日本水道協会広島県支部合同防災訓練	4月 1日 5月18日 6月 2日 7月 4日 9月 1日 11月17日	南小学校を円一町2丁目に新築移転 久井認定こども園の開設 三原市民球場で初のプロ野球ウエス タンリーグの開催 三原市西部住宅団地の販売業務を創 建ホームへ業務委託 俳優の谷原章介さんに三原市ふるさ と大使を委嘱 佐木島に宿泊型の研修施設「サギ・セミナー・センター」オープン 三原市公式マスコットキャラクター のデザイン募集 市内26の郵便局と地域見守り活動に 関する協定を締結
27 (2015)	4月 1日 5月20日 8月 3日 9月24日	三原市、広島市、福山市、呉市、尾道市、府中市、広島県の7事業体間で、災害時等における水質検査の相互応援に関する協定を締結機構を一部改正工務配水課運転管理係と水質管理センターを浄水係に統合(2課8係 実人数41名)第64回日本水道協会広島県支部総会を開催国際協力機構関西国際センター(JICA関西)の研修生が西野浄水場の視察のため来庁(計13カ国、14名)「水道施設の更新見通しについて」を議員全員協議会へ報告ペットボトル水「空にすかして飲みたいお水三原だより」が第14回ひろしまグッドデザイン賞[パッケージ部門]で奨励賞受賞	4月29日	三原市合併10周年を祝う記念行事として大和町で白竜湖花火大会を10年ぶりに開催芸術文化センター・ポポロで合併10周年記念式典を開催同式典で三原市初の公式マスコットキャラクター「やっさだるマン」を初披露三原市建設協会と災害協力協定を締結三原港の港湾ビルと内港客船東(ビジター)桟橋が「みはら海の駅」として認定
28 (2016)		北広島町漏水事故に対する給水応援 1/30~2/1(延べ4人) 宮浦浄水場跡地を三原市に移管	4月14日	本郷西小学校開校 熊本地震発生 イオン㈱と地域連携協定を締結

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
28 (2016)	4月25日 5月17日	県営沼田川広域水道宮浦浄水場の管理事務 受託を終了 熊本地震により断水した熊本市へ給水応援 4/25~4/30(2班、延べ8名) 新和木浄水場系統の一部給水開始 水道事業統合に係る変更認可の届出		サン・シープラザ3階に子育て支援 センター「すくすく」開設 ペアシティ三原西館1階に「三原歴史 館」オープン
29 (2017)	3月31日 4月 1日 4月10日 6月 1日 7月24日 11月20日 11月27日 11月30日	久井・大和・鷺浦簡易水道事業認可の廃止 三原市水道事業が三原市簡易水道事業を経 営統合 西野浄水場から旧土取簡易水道給水区域へ の配水開始 三原市水道事業経営審議会設置 国際協力機構関西国際センター(JICA関西) の研修生が西野浄水場の視察のため来庁 (計16カ国、16名) 新久井浄水場系統の一部給水開始 三原市水道事業経営審議会答申 インドネシア共和国北スマトラ州議会議員 が西野浄水場視察のため来庁(5名)	2月 4日 4月 1日 4月16日 10月 1日	芸術文化センター・ポポロで瀬戸内 三原築城450年事業のオープニング セレモニー開催 三原城跡歴史公園完成 三原市消防署久井出張所開所式 三原市後・三原市議会議員一般選挙 三原市消防庁舎落成式 リージョンプラザで瀬戸内三原築城 450年事業のクロージングセレモニ ー開催
30 (2018)	4月 4日 5月29日 7月 6日 ~30日 10月 11月 9日	三原市水道事業経営戦略策定 料金改正 議決	4月 5月15日 6月~9月 11月29日	芸術文化センター・ポポロで映画 「やっさだるマン」市内先行上映会 「やっさだるマン」地域上映会 県と市が共同で整備する本郷産業団 地(本郷町船木)に西川ゴム工業株 式会社の立地決定 FM告知端末(防災ラジオ)配布 本郷産業団地にオート化学工業株式 会社の本部に新しいはしご付消防自 動車「竜王号」(3代目)就役

年号	月日	水道事業	月日	市の主な出来事
31 (2019)	1月 3月15日 4月 1日	三原市水道事業人材育成・技術継承基本方 針策定 災害時における水道施設復旧アドバイザリ 一等に関する協定を三原市水道局(部)退職 者の会「三原の水道を愛する会」と締結 24時間体制での水道施設運転管理等業務を 民間企業に委託	2月27日 3月21日	協定を締結
令和 元 (2019)	6月12日 7月22日 10月 1日	災害時における応急活動に関する協定を株 式会社水みらい広島と締結	8月 5日	市役所新庁舎完成 新庁舎での業務開始 西部分署に化学消防自動車就役 令和元年度総合防災訓練を尾道糸崎 港貝野地区で開催 和歌山県新宮市と姉妹都市提携締 結
2 (2020)	3月24日 3月30日 " 3月31日 4月 1日 5月29日 6月 7月 1日	道部ホームページをリニューアル 三原市水道事業経営変更(第1期整備事業 第5回変更)認可届出 給水車(3㎡)を導入 ペットボトル水「空にすかして飲みたいお 水 三原だより」の製造及び販売を終了 機構を一部改正 工務配水課 維持係と給水係を維持給水係 に統合 (2課7係 実人数39人)	3月 7日 3月23日 3月24日 7月23日 8月 9日 8月23日 10月12日	久井支所が久井保健福祉センター内 に移転 市ホームページをリニューアル 三原駅前東館跡地に交流拠点キオラ スクエア全面開業 新中央図書館供用開始
3 (2021)		広島県水道企業団設立準備協議会設立 広島県水道企業団設立準備協議会において 事業計画骨子を作成	3月14日 4月17日 7月 1日 9月23日 10月 1日	不燃物処理工場(愛称「Ecoro(エコロ)」)本稼働開始 三原市公式LINE開始 一般国道2号木原道路開通 新型コロナワクチンの集団接種 開始 広島空港の民間運営開始 都市計画道路円一皆実線開通 広報みはらリニューアル 安芸高田市、北広島町と「三矢の訓 協議会」設立
4 (2022)	7月25日 9月22日 11月18日	広島県水道企業団設立準備協議会において 事業計画素案を作成 広島県水道企業団設立準備協議会において 事業計画(案)、企業団規約(案)を策定 市議会において広島県水道広域連合企業団 規約を議決 総務大臣による広島県水道広域連合企業団 の設置許可 広島県水道広域連合企業団 の設置許可 広島県水道広域連合企業団	2月 2日 3月24日 4月13日 "	パートナーシップ宣誓制度開始 株式会社テレビ新広島と災害に関する情報発信の協定を締結 三原西消防署大和出張所を大和支所 2階へ移転 市内の郵便局と包括協定を締結 広島テレビ放送株式会社と防災パートナーシップ協定締結 株式会社八天堂と災害時における支援協力に関する協定締結

年号	月日	水道事業	月 日	市の主な出来事
4 (2022)			16日	第一生命保険株式会社・住友生命保 険相互会社とそれぞれ連携協定締結 3年ぶりにやっさ祭り開催
5 (2023)	3月24日 4月 1日 7月21日	広島県水道広域連合企業団議会において広島県水道広域連合企業団水道事業等の設置等に関する条例等を議決三原市水道事業の設置等に関する条例等の廃止を議決厚生労働大臣による三原市水道事業の全部廃止許可厚生労働大臣による広島県水道広域連合企業団三原市水道事業の創設認可広島県水道広域連合企業団三原市水道事業の創設認可広島県水道広域連合企業団三原事務所として事業開始 須波ハイツ第2配水池に緊急遮断弁を設置登町水源及び浄水場を新設し、既設配水池に送水開始		三原市部等設置条例の一部改正等を 議決 佐木島で国内初の自転車ロードレー ス離島開催
6 (2024)		能登半島地震被災地の応急給水活動に事務 所職員1名を派遣		姉妹都市提携のニュージーランドの パーマストンノース市訪問団が来訪

2 水道事業の沿革

(1) 旧三原市水道事業の沿革

① 創設【昭和7年6月15日付内務省広衛第2号】

三原市水道事業の起源は、給水人口 15,000 人、1 日最大配水量 3,000 ㎡を目標とし、昭和 7 年 6 月に主務省の許可を得て着工、総工費 99 千円を費やして、昭和 8 年 10 月 26 日に給水を開始したことによります。

この水道施設は、中之町の和久原川右岸に直径 3m、深さ 7mの取水井を設け、35 馬力の揚水ポンプ 2 台と予備ポンプ 2 台を据え、標高 40mの桜山に桜山配水池(貯水量 780 ㎡)を築造することにより、自然流下で給水可能な施設でした。

当時の町の財政力から比較すると、この設備投資は大規模であり、町民がいかに良質な水を望んでいたかが分かります。

② 第1期拡張事業【昭和13年3月15日付】

昭和9年に帝国人造絹糸株式会社三原工場が操業、昭和11年11月15日には三原市が 誕生し、人口は35,239人となりました。

人口増加や干ばつ等の影響により、三原市はたびたび水量不足に陥るようになり、水源の増強が必要となったため、昭和14年に第1期拡張事業として、工費144千円を費やし、第一水源地である当初の取水井を3m掘り下げて改修しました。

また、和久原川 100m上流に直径 3m、深さ 11mの第二水源地を新たに設置しました。

③ 第2期拡張事業(第1次)【昭和16年3月27日付厚生省広衛第130号】

昭和14年には三菱重工株式会社三原製作所の設立が決定し、工業都市としての発展が約束されたことにより、将来の人口増加と工業用水を重点とした恒常的対策を計画し、第2期拡張事業(第1次)として、給水人口45,000人、1日最大配水量13,500㎡、総工費1,080千円で、昭和16年4月に起工しました。

この拡張事業は、新たに沼田川水系に水源を求め、旧長谷村沼田下(現長谷町)に取水井戸3本を設け、導水管により宮浦浄水場(緩速ろ過方式:処理能力2,700 ㎡/日)に導水し浄水したのち、西宮町の配水池(標高59m、貯水量1,320 ㎡)に揚水して、市内へ給水するものでした。

この事業は当初3か年継続の事業でしたが、戦時中の物資統制と戦後の悪条件が重なったため、10年の歳月と総工費14,528千円を費やし、昭和26年1月に完了しました。

④ 第2期拡張事業(第2次)【昭和28年9月16日付厚生省広衛第470号】

夏期の渇水期における水不足は依然として解消されないため、さらなる拡張を計画し、第2期拡張事業(第2次)として、1日最大配水量を 19,000 ㎡に増量し、昭和 28 年 11 月に起工しました。

この事業は、沼田川の川底に口径 900 mmの集水管を延長 250m埋設し、15,000 m²/日の 取水ができる長谷水源地の新設(これにより第2期拡張事業(第1次)による沼田下(現 長谷町)取水井戸からの取水は中止)、宮浦浄水場緩速ろ過池(ろ過能力 3,500 m²/日4 池) と浄水池(容量 700 ㎡)、ろ過調整機・塩素滅菌機等の設備、西宮配水池(貯水量 2,450 ㎡) を増設しました。これにより、第2期拡張事業(第1次)で設置された沼田下(現長谷町)取水井戸からの取水は中止されました。

また、宮浦浄水場への追加投資として、当初の事業年度を延長し、揚水量 9,000 ㎡/日の能力を持つ 165 馬力ディーゼルエンジン動力ポンプ 1 台を増設しました。

さらに、木原町・須波町・新倉町でも配水管を新設延長し、総工費 191,550 千円を費や して、昭和36年3月に完了しました。

この事業と同時期の昭和27年から30年にかけて、鷺浦村内では、佐木・須ノ上・向田・ 湯船簡易水道事業が認可を受け、須波西町では、須波西町簡易水道事業が認可を受けまし た。

⑤ 第3期拡張事業【昭和36年12月28日付県知事指令第2163号】

市勢発展に伴うさらなる給水区域の拡大と、水道普及による水道使用量の急増に対処するため、昭和36年から2か年継続事業として第3期拡張事業を起工しました。

事業の内容は、取水量 15,000 ㎡/日を 18,000 ㎡/日に増量するため、長谷水源地取水施設の改良と、宮浦浄水場の緩速ろ過池 2 池の改修、また緩速ろ過池から配水池までの送水能力 19,000 ㎡/日を 23,000 ㎡/日に増量する施設増強であり、これにあわせて市内の配水管を 9,150m布設延長しました。

なお、宮浦浄水場の建物を鉄筋コンクリート2階建(延234.45 ㎡)に改築し、近代的な 浄水場にふさわしい施設に改修し、総工費40,700千円を費やし、昭和38年3月に完了し ました。

また、昭和37年には、須波西町・明神簡易水道事業は、上水道給水区域内に編入されました。

⑥ 第4期拡張事業【昭和37年12月28日付厚生省広衛第423号】

都市計画の変更・開発計画の策定にあわせて、給水人口55,000人、1日最大配水量21,000 ㎡、総工費62,500千円の計画で、昭和38年に起工し、昭和41年3月に完了しました。

工事内容は、和久原川上流の太郎谷に 120,752 ㎡を貯水できる多目的ダムを県市共同で築造し、渇水期における中之町水源地の取水強化を図り、また中之町の標高 60mの地点に PC工法による配水池 (貯水量 600 ㎡) を新設しました。また、市内において、配水管を4,388m布設延長し、給水能力の増加も図りました。

⑦ 第5期拡張事業【昭和39年12月21日付厚生省収環第517号】

第5期拡張事業(変更)【昭和44年6月30日付厚生省環第465号】

第5期拡張事業(変更)【昭和46年7月22日付厚生省環第575号】

県営椋梨ダム建設に伴う受水施設の増強を中心に、給水人口 70,000 人(当初計画給水人口 84,000 人を昭和 46 年 7 月 22 日計画変更)、1 日最大配水量 33,000 ㎡、総工費 814,000 千円の計画で、昭和 40 年度から昭和 49 年度までの 10 か年継続事業として起工しました。

この工事は、椋梨ダムから 12,000 ㎡/日を受水し、これを宮浦浄水場に導水(口径 500 mm、管延長 1,649m) し、新設の急速ろ過池(ろ過能力 12,000 ㎡/日)で浄水し、西宮配

水池 (PCタンク、貯水量4,000 m) へ揚水して、市内へ給水するものでした。

これにより幸崎町をはじめとして新たな発展が期待される和田町・宮浦町・頼兼町・田野浦町への給水、さらには沼田東町・小坂町・長谷町・沼田町の各一部への給水区域の拡大を図り、給水の万全を期する計画で施工され、二度の変更の後に昭和 50 年 3 月に完了しました。

⑧ 第6期拡張事業【昭和49年1月10日付厚生省環第8号】

生活様式の多様化・近代化に伴い水需要の伸張はめざましいものがあり、また市街化の進行は周辺の給水区域外におよび、加えて衛生思想の普及向上により、未給水地区から水道普及の要望が切実なものとして出てきました。これらの要望に対処するため、昭和48年度から昭和53年度までの6か年継続事業として給水人口85,000人、1日最大配水量44,500㎡をめざし総工費1,170,000千円で着手しました。これにより、全市域に給水区域を拡張し「市民皆水道」の実現を目標に関係施設の整備拡充を図って給水の万全を期し、住民福祉の向上を目指しました。

工事は当初計画どおり昭和 53 年度をもって完了し、市民皆水道の条件整備を達成しました。

また、簡易水道については昭和 49 年 9 月 4 日に八幡簡易水道事業の認可を受け、鷺浦町内の簡易水道は昭和 51 年から広域水道を受水することになり、平成 10 年 3 月 26 日には鷺浦簡易水道事業として整備統合しました。

⑨ 水道庁舎建設事業

円一町に水道庁舎建設を、昭和 51 年から 2 か年の継続事業として、総事業費 391,050 千円で計画し、昭和 52 年 12 月に鉄筋コンクリート造、一部 4 階建延べ 1,320 平方メート ルの本館と鉄骨スレート葺平屋建 228 平方メートルの車庫、同 137 平方メートルの資材倉 庫が完成しました。

⑩ 第1期整備事業【平成9年3月27日付厚生省生環第353号】

(安全で災害に強い水道をめざして)

第1期整備事業はふたつの大きな災害を教訓に策定しました。

一つ目の教訓は、平成3年の台風19号による被害です。停電のため市内各所で4日間にわたり断水する被害がありました。

これを機に、調査検討を行いましたが、施設の多くは老朽化のため、このままでは安定 した給水を確保できなくなることが判明しました。施設の整備を推進するため、議会にお いて水道事業調査特別委員会が設置され、建設計画及び財政計画が審査されました。

結果、水道施設の抜本的な構築が必要であり、水道料金を改正(平均 44%の引上げ)することがやむを得ないと判断され、この委員会の報告は議会において承認されました。

これを受け、水道局は、平成4年12月に「浄水場総合移転整備事業」を策定し、ついで平成6年3月に、水道施設を再構築するため「配水管網整備基本計画」を策定しました。

二つ目の教訓は、平成6年の異常渇水による給水制限です。全国的にも希な49日間に わたり給水制限を行なわねばならなかったことや、平成7年1月の阪神淡路大震災の経験 を踏まえ、渇水や地震など自然災害にも耐えうる施設整備を行い、災害時においても必要な水が供給できるよう、高水準水道の実現に向け計画的に施設整備を進めるものです。

その後、平成13年3月の芸予地震(三原市 震度5強)により、現実に大きな被害を生じました。

「第1期整備事業」は、「浄水場総合移転整備事業」を核に「配水管網整備基本計画」を推進することを併せ、平成9年3月に国の経営変更認可を受けた事業です。計画給水人口83,800人、計画1日最大給水量51,000㎡として、総事業費258億円で、平成8年度から平成25年度までの18年間にわたる事業として推進しました。

① 浄水場総合移転整備事業

この事業は、浄水場、局庁舎及び拠点配水池を一箇所に統合することにより、水道事業の一体的管理による安定給水と経営の効率化を目的としたもので、平成11年10月に工事着工し、平成16年3月に完成しました。

この事業は「人と環境にやさしい施設」と「災害に強い水道」の二つのコンセプトを基本に建設を進め、自然により近い水づくりを実現するため「緩速ろ過方式」(1,075 ㎡×8池、浄水能力 30,000 ㎡/日)二酸化炭素削減を通じて地球温暖化防止に寄与する"太陽の花"と名付けた「太陽光発電設備」(多結晶シリコン太陽電池840枚、100 kw)を導入しました。

局庁舎の建設や事務用品及び各設備などについては、再利用が可能で環境負荷の少ない 材質や製品を採用しています。

また、西野浄水場と頼兼ポンプ所には、自家発電設備を設置し、主要な管路には耐震管を採用、応急給水所の設置することにより、災害に強い水道施設としました。

高区配水池(1,600 ㎡、ステンレス製)を建設し、沼田東基幹配水池に自然流下で送水を行うとともに、災害時における飲料水を確保するようにしました。

水質試験室には、ガスクロマトグラフ質量分析計を導入することにより、水質管理体制 の充実を図りました。

市内に分散している水道施設について、西野浄水場で一元管理を可能にするため、中央 監視を行うシステムである「中央監視制御設備」を整備することに併せ、セキュリティ対 策を万全なものとするため、西野浄水場の防犯システムも整備しました。

(2) 旧本郷町水道事業の沿革

① 創設【昭和31年1月6日付指令公第23号】

市街地を中心に給水区域を設定し、簡易水道事業として、昭和 31 年 1 月に認可を受けた、計画給水人口 3,600 人、1 日最大給水量 540 m³の事業でありました。

② 第1期拡張事業【昭和39年11月18日付指令第602号】

既設給水区域に隣接する地域を拡張することにより、新たに上水道事業として、昭和 39 年 11 月に認可を受けました。

計画給水人口 5,500 人、1日最大給水量 825 mの事業でありました。

③ 第2期拡張事業【昭和42年9月1日付指令環第632号】

片山水源の減水により、町営住宅の専用水源であった河崎水源を上水道の暫定水源として使用するため、昭和42年9月に認可を受けました。計画給水人口5,500人、1日最大給水量825㎡の事業でありました。

④ 第3期拡張事業【昭和44年5月26日付指令環第372号】

既設給水地域に隣接する一部地域を、給水区域に取り込むための拡張事業として、昭和44年5月に認可を受けました。計画給水人口5,500人、1日最大給水量825㎡の事業でありました。

⑤ 第4期拡張事業【昭和47年12月11日付指令環整第133号】

前期事業の水源を廃止し、新たに麓及び宮ノ沖地内の2ヶ所で水源を開発し、麓水源地内に水道庁舎を建設して、水道施設の充実を図りました。

多くの町民が均等に水道を利用できるように給水区域を新たに拡張し、計画的な都市づくりの推進と住民福祉の増進を図るため、昭和 52 年度を計画目標に昭和 47 年 12 月に認可を受け、計画給水人口 8,600 人、1日最大給水量 3,010 ㎡の事業で、総事業費 423,628 千円を要して、昭和 48 年 2 月着工、昭和 50 年 3 月に完成しました。

⑥ 第5期拡張事業【昭和58年3月8日付指令環第300号】

町勢の発展に伴い増大する水需要に対応できる水道施設の整備を早急に行う必要が出てきたことと、平坂地内の水道未普及地域解消対策のため、既設水源 3,010 ㎡/日に加え、新たに麓第 2 水源 2,000 ㎡/日を確保しました。

既設水源とあわせて 5,010 ㎡/日の水源を保有して、昭和 64 年度を計画目標に昭和 58 年 3 月に認可を受けました。計画給水人口 12,200 人、1 日最大給水量 5,010 ㎡の事業で、総事業費 492,844 千円を要して昭和 58 年 6 月着工、昭和 60 年 12 月完成しました。

⑦ 第6期拡張事業【昭和62年6月5日付指令環管第17号】

平成5年12月の開港を目指す「新広島空港」を給水区域に取り込み、さらに既設区域の 給水人口及び給水量の見直しを行って、増大する水需要に対応できる水道施設の増強を図 りました。

加えて、善入寺及び船木河内谷地区を無水源地域簡易水道事業として推進することで、昭和62年6月に認可を受けました。計画給水人口14,000人、1日最大給水量6,600㎡の事業で、総事業費2,000,000千円を要するとして、昭和62年8月着工し、平成8年3月完成を目標としていましたが、新空港建設に伴い、第6期(1次)拡張変更事業で引き継いで施行することになりました。

⑧ 第6期(1次)拡張変更事業【平成4年3月31日付指令環整第222号】

新広島空港関連施設の上水道整備は、平成12年度を計画目標に昭和62年12月10日付 「本郷町第6期上水道拡張事業に伴う新広島空港関連施設配水事業の施工に関する覚書」 に基づいて、675㎡/日の施設整備を進めていた状況の中で、滑走路3,000m化構想による 新広島空港関連事業の計画の見直しが行われ、新たに 1,345 ㎡/日の給水計画が必要となり、1日最大給水量 2,020 ㎡で事業を変更し、平成 17 年度目標で施設を整備することとなりました。

さらに将来必要な水源の確保を考え、広島県の沼田川水道用水供給事業に参画して 2,000 ㎡/日を確保し、新規水源として 3,345 ㎡/日保有することで、平成 4 年 3 月に認可を受けた計画給水人口 14,000 人、1 日最大給水量 9,945 ㎡の事業で総事業費 4,557,000 千円を要するとして、平成 4 年 4 月に着工し、平成 17 年 2 月にほぼ完成しました。

(3) 新三原市水道事業の沿革

① 第1期整備事業第1回変更【平成17年3月18日付健康局水道課第0318004号】

平成17年3月22日に三原市・本郷町・久井町・大和町が合併し、新しい三原市が誕生しました。人口は106,229人、世帯数38,499世帯(平成12年国勢調査)となりました。

合併に伴い、本郷町上水道事業を全部譲り受け、第1期整備事業を変更し計画給水人口 97,800人、計画1日最大給水量は60,945 ㎡となりました。

行政区域内には、三原市を経営主体とする土取簡易水道事業、久井簡易水道事業、大和 第1簡易水道事業の三つの簡易水道事業と、久井工業団地上水供給施設と大和工業団地上 水施設の二つの専用水道が加わりました。

これらの簡易及び専用水道は、水道局が三原市から管理を受託し、管理運営することとなりました。

② 水道事業基本計画 (マスタープラン) 及び水道ビジョンの策定【平成20年3月】

平成 20 年 3 月に、新しい三原市全体の水道整備計画として、三原市水道事業基本計画 (マスタープラン)及び水道ビジョンを策定しました。

これは、現在行っている配水管網整備基本計画に基づく送・配水管整備事業等の現状分析を行い、それに基づく施設の改良、クリプトスポリジウム対策などの水質の安全面での強化とより災害に強い水道システムの構築を目指すものです。

③ 第1期整備事業第2回変更【平成21年11月24日付】

松浜地区の第1期埋立てが完了し、6.1haの埋立地を給水区域として拡張しました。 この際、近年の給水実績から給水人口及び給水量の予測を行った結果、計画給水人口89,000人、計画1日最大給水量44,000㎡としました。

④ 水道事業後期基本計画及び後期水道ビジョンの策定【平成24年3月】

平成 20 年 3 月に策定した「三原市水道事業基本計画(平成 19~28 年度)」の中間年度 となるため、事業の進捗状況を検証し、今後 5 年間(平成 24~28 年度)の後期基本計画を 策定しました。

⑤ 第1期整備事業第3回変更【平成24年3月30日付厚生労働省発建第35号】

クリプトスポリジウムによる汚染のおそれのある中之町水源地に、浄水処理施設として 紫外線照射装置を設置することにしました。 また、上水道給水区域に隣接し、水源水質が不安定な小規模な土取簡易水道へ西野浄水場から送水し、土取簡易水道を上水道に統合廃止することとしました。

これを受け、中之町水源地の浄水方法の変更と土取簡易水道の統合のため、平成24年3月に計画給水人口88,000人、計画1日最大給水量46,000㎡として変更認可を受けました。

⑥ 第1期整備事業第4回変更【平成28年11月30日届出】

久井簡易水道、大和第1簡易水道、鷺浦簡易水道の3簡易水道事業を、平成29年4月1日付けで三原市水道事業に統合(事業の全部譲り受け)するため、事業の変更届出を行いました。

この届出によって、三原市内の簡易水道事業はすべて水道事業に統合され、計画給水人口 97,000 人、計画1日最大給水量 49,625 ㎡となりました。

⑦ 三原市水道事業経営戦略の策定【平成30年3月】

平成30年3月に、ライフラインである水道水を将来にわたって安心・安全で安定的に供給していくために、三原市水道事業が今後10年間に特に取り組むべき施策を定めた、三原市水道事業経営戦略を策定しました。

⑧ 第1期整備事業第5回変更【令和2年3月30日付届出】

平成30年7月豪雨による高濁度対策として仮設置していた、片山浄水場と和木浄水場のろ過設備等を、本設置に切替えて運用することとしました。

これを受け、浄水方法変更のため、令和2年3月に計画給水人口83,600人、計画1日最大給水量37,900㎡として変更届出を行いました。

(4) 旧久井町簡易水道事業の沿革

○ 土取簡易水道事業【平成2年3月30日付指令環整第87号】

久井町土取地区において、平成2年3月に計画給水人口120人、計画1日最大給水量30㎡で事業認可を受け、平成3年7月5日に給水を開始しました。

平成17年3月22日には、1市3町の合併により、土取簡易水道事業は三原市が引き継ぐこととなりました。

○ 久井簡易水道事業

① 創設【平成9年3月31日付指令環衛第43号】

久井町江木・下津地区の一部に、分譲住宅や集合住宅が計画されたことに伴い、平成9年3月に計画給水人口250人、計画1日最大給水量75㎡で事業認可を受け、平成10年に給水を開始しました。

② 第1次変更【平成13年10月16日付指令生衛第11号】

第2次変更【平成17年2月2日付指令生衛第27号】

平成 13 年 10 月に給水区域拡大に伴う変更認可を受け、計画 1 日最大給水量を 80 ㎡に

引き上げ、平成17年2月には、取水地点の増加に伴う変更認可を受けました。

平成17年3月22日には、1市3町の合併により、久井簡易水道事業は三原市が引き継ぐこととなりました。

③ 第1次拡張【平成18年3月23日付指令生衛第36号】

新たな水源確保のため、県営野間川ダム建設に参画することにより、このダムを水源とし、平成 18 年 3 月に計画給水人口 4,870 人、計画 1 日最大給水量 1,680 ㎡の拡張に伴う変更認可を受けました。

④ 第1次拡張変更【平成21年10月6日付指令生衛第20号】

野間川ダムの建設が進む中で、当初計画した取水地点の変更及びこれに伴って浄水方法変更の必要が生じたことと、近年の人口動向を考慮して計画給水人口を見直すことにより、平成21年10月に取水地点及び浄水方法の変更と、計画給水人口4,250人とする変更認可を受けました。

平成20年度からは、野間川ダムの本体工事が着工され、久井簡易水道事業においても取水施設の建設を始め、給水区域拡張に向けて事業を進めています。

(5) 旧大和町簡易水道事業の沿革

- 大和第1簡易水道事業
 - ① 和木簡易水道事業(和木地区)
 - · 創設【昭和 42 年 8 月 4 日付】
 - 第1次拡張【昭和61年5月23日付】

大和町和木地区において、昭和 42 年 8 月に計画給水人口 600 人、計画 1 日最大給水量 97 ㎡で、和木簡易水道事業として認可を受け、昭和 43 年 6 月 15 日に給水を開始しました。

その後、昭和 61 年 5 月に計画給水人口 1,000 人、計画 1 日最大給水量 285 ㎡として変 更認可を受けました。

② 第1簡易水道事業(下徳良地区)

- · 創設【昭和 45 年 11 月 24 日付】
- 第1次拡張【昭和53年10月11日付】
- · 第2次拡張【平成4年1月10日付】

下徳良地区では、昭和 45 年 11 月に計画給水人口 900 人、計画 1 日最大給水量 180 ㎡で、第 1 簡易水道事業として認可を受けました。

その後、昭和53年10月に、給水人口990人、計画1日最大給水量177㎡の変更認可を受け、平成4年1月には名称を大和第1簡易水道事業に変更し、計画給水人口3,000人、計画1日最大給水量1,060㎡に拡張する認可を受けました。

③ 簡易水道の統合【平成8年3月29日付指令環衛第41号】

和木簡易水道事業と大和第1簡易水道事業の二つの簡易水道事業は、平成8年3月29日

に計画給水人口 3,730 人、計画 1 日最大給水量 1,380 ㎡で、大和第 1 簡易水道として統合の認可を受けました。

平成17年3月22日には、1市3町の合併により、三原市が大和第1簡易水道事業を引き継ぐこととなりました。

④ 第1次変更【平成22年2月18日付指令生衛第27号】

より安定した水源水量を確保するため取水方法を変更したことにより、当初計画した浄水方法に変更の必要性が生じたことと、近年の人口動向を考慮して計画給水人口を見直すことにより、平成22年2月に浄水方法の変更と、計画給水人口3,400人とする変更認可を受けました。

平成 21 年度には福富ダムが完成し、この新たな水源を活用するべく新和木水源関連施設等の整備を進めています。

⑤ 軽微な変更【平成24年11月12日付】

第1次変更認可後、平成22年度に新和木浄水場の用地取得を行ったところ、当初計画より取得した用地範囲に変動を生じ、取水位置を約100m上流側へ移動することが必要となりました。

しかし、取水地点が変更となっても、水源の性状が表流水(種別上はダム水)で、上流側への短距離移動であるため、原水水質が大きく変わるおそれもないことから、軽微な変更として届出を行いました。

(6) 広島県沼田川水道用水供給事業(広域水道)の沿革

この事業は、三原市、尾道市、福山市などの水需要の増加及び常時水不足に悩む近傍の島しょ地域の水需要に対応するため、沼田川工業用水道の水源の一部を上水道に転換し、「沼田川水道用水供給事業」として昭和48年度に着工しました。

昭和52年4月には全域に給水を開始し、平成3年度に、備後南部地域及び広島空港周辺地域に係る水道水源の確保を図るため、福富ダムを新たに水源に加え計画給水量を11万㎡/日に増量し施設整備を進めています。

① 事業計画

	椋梨ダム 107,000㎡/日
	竜泉寺ダム 8,000㎡/日
水源	福富ダム 18,000㎡/日
	(133,000m³/日)
計 画 給 水 量	110,000㎡/日(現有能力93,100㎡/日)
計 画 給 水 人 口	729,700人
総 事 業 費	3 6 1. 4 億円

② 給水対象市町·給水開始時期

○三原系(三原市) 昭和51年4月

○ 尾道系(尾道市・福山市) 昭和 52 年 4 月

- ○愛媛県上島町昭和60年7月
- 東 広 島 市 河 内 町 平成 12年10月
- ③ 令和5年4月1日、広島県沼田川水道用水供給事業は、広島県の組織から離れ、広島県水道 広域連合企業団の組織として従前の事業を承継したうえで、新たに事業を開始しました。
- (7)広島県水道広域連合企業団 三原市水道事業の沿革【令和5年3月24日付厚生労働省発生食0317 第9号】

平成30年4月、県と水道事業を経営する県内21市町により広島県水道広域連携協議会を設置、水道の広域連携について議論を開始し、令和2年6月、広島県水道広域連携推進方針(以下「推進方針」という。)を策定しました。

この推進方針を踏まえ、令和3年4月、県と15市町により広島県水道企業団設立準備協議会を設立、水道事業の広域化に向けて検討・準備を開始し、令和4年6月、広島県水道企業団事業計画(以下「事業計画」という。)を策定しました。

この事業計画の内容について、市議会において協議を重ねた結果、令和4年9月22日、広島県水道広域連合企業団設立の議決を受け、さらに令和4年11月18日、総務大臣の許可を受けて、令和4年12月1日、広島県、竹原市、三原市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、熊野町、北広島町、大崎上島町、世羅町及び神石高原町で組織する広島県水道広域連合企業団を設立しました。

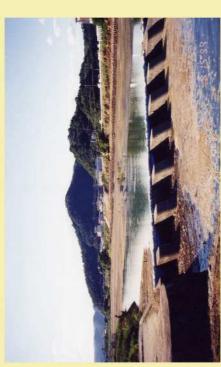
令和5年3月24日、厚生労働大臣により三原市水道事業の廃止の許可を受け、同日、広島県 水道広域連合企業団 三原市水道事業の創設が認可されました。計画給水人口は80,000人、計画 1日最大給水量は37,000 ㎡となりました。

令和5年4月1日、三原市水道部は、三原市の組織から離れ、広島県水道広域連合企業団三原 事務所として従前の事業を承継したうえで、新たに事業を開始しました。

自然災害(渇水・地震) ო

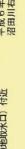
平成6年異常渴水

市内を東西に分け時間給水など厳しい給水制限となった 給水制限 7月20日~9月6日



長谷町沼田川七宝頭首工(長谷水源地取水口)付近

平成6年8月15日 沼田川右岸から撮影





長谷町沼田川七宝頭首工(長谷水源地取水口)付近

平成6年8月15日 沼田川左岸から撮影

557, 000m³ 15, 4% 357, 000m³ 9, 9%

H6. 8. 15 H6. 8. 18

椋梨ダム貯水量

平成13年芸予地震

(3月24日 マグニチュード6.7 震度5強)



沼田東町本市橋 鋼管 Φ150 耗 継手離脱

国道 185号 幸崎町 崖崩れ



沼田西町 夕乃 耗鋳鉄管 継手離脱

鋳鉄管 Φ150 粍胴折れ破損 糸崎町県道糸崎港線



調管 Φ200 粍継手(溶接箇所)破損 沼田東町釜山

宮浦浄水場 急速ろ過池破損 (クラック)



古浜町 ゆ40 粍ビニール管 給水管破損

宮冲三丁目 ゆ13 料鋼管 給水管破損



依排辦 對 職

中国新聞朝刊 平成13年3月26日

102 (八幡町1件含む) 797

設被害件数	(第)	2 FRP製(ダイヤハイツ配水)	122	20 450耗~ 4200耗	1 AM Dr + 14 A+1
地震による水道施設被害件数	被害状况 件(池)	配水池破損	公道上漏水 1		サイマル
		HEE	14		

市内各所で、漏水などの被害がありましたが、既に完成していた中之町基幹配水池が機能し、断水を最小限に止めることができました。また、平成8年度より新たに設置した導・送水管は耐震管で造られており、これらの施設には漏水などの被害はありませんでした。

- 32 -

旧三原地域

7月7日~30日 平成30年7月豪雨 最大時間雨量 最大日雨量 断水(最長)

284.0mm(6日7時~7日7時) 50.5mm(6日19時~20時) 断水戸数(最大) 38,856戸(市内全域)



第五中学校付近の浸水状況



船木地区の被災状況

久井地域



吉田調整池の被災状況



木原六丁目の配水管の被災状況

沖浦町の配水管の被災状況



南方(セプンイレプン本郷南方店付近)の水没状況



和木浄水場膜ろ過装置



宮ノ沖水源地の水没状況(㈱水みらい広島提供)

大和地域





神田橋落橋に伴う水道管破損状況

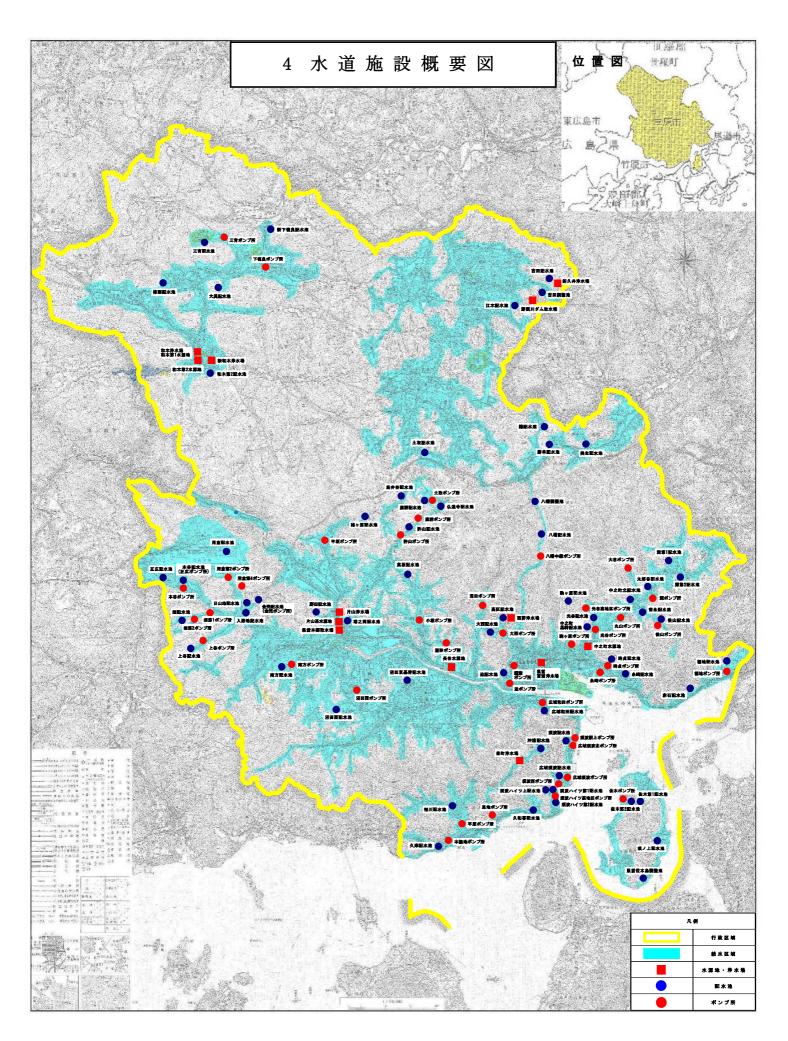


読売新聞朝刊 平成 30 年 7 月 20 日



- 33 -

院売新聞朝刊 平成 30 年 7 月 10 日





用倉配水池

9

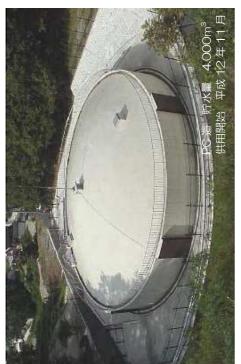
中之町基幹配水池





本郷町船木付近 (アーチ橋は広島中央フライトロードです。)

暴雪の滝



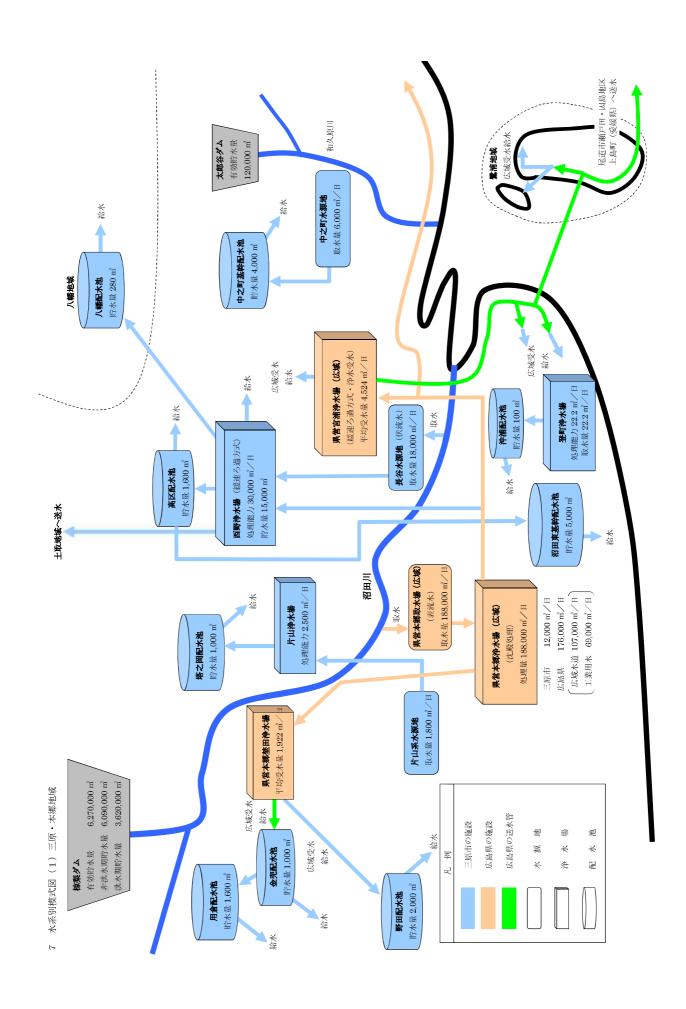


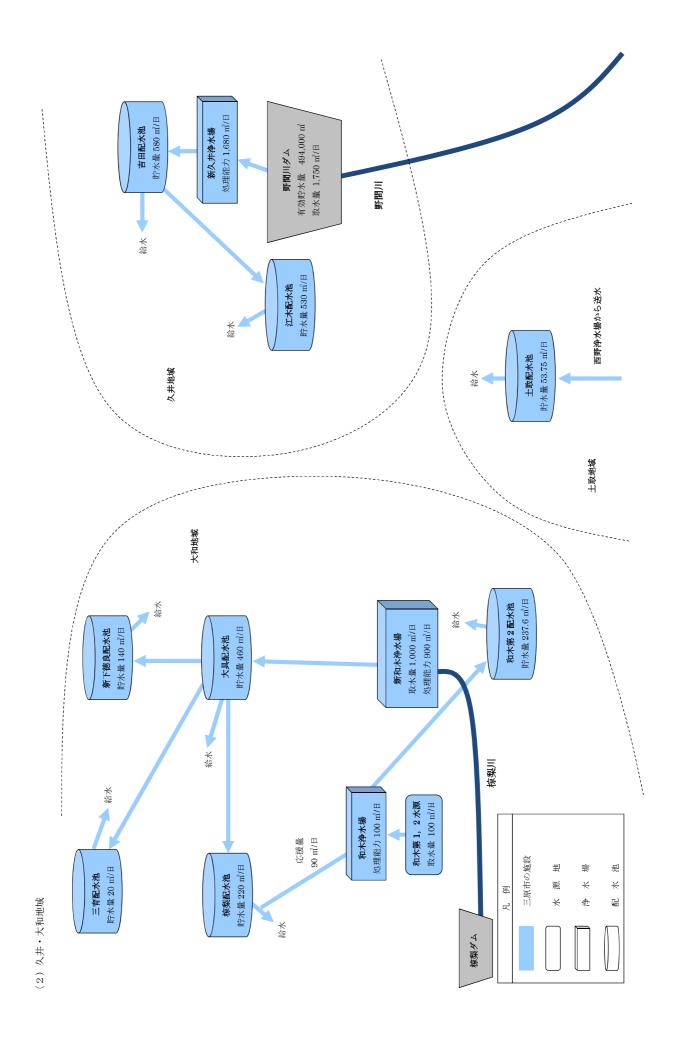




沼田東基幹配水池

糸崎配水池





8 主要統計

年度区分	単位	令和4年度	令和5年度	前年度差引	増減率 (%)
行政区域内人口	人	88, 617	87, 438	△ 1,179	△ 1.3
給水区域内人口	人	86, 214	85, 113	△ 1,101	△ 1.3
給水人口	人	80, 015	79, 032	△ 983	△ 1.2
行政区域内普及率	%	90. 3	90. 4	0. 1	0. 1
給水区域内普及率	%	92. 8	92. 9	0. 1	0. 1
行政区域内世帯数	世帯	43, 197	43, 249	52	0. 1
給水区域内世帯数	世帯	42, 144	42, 206	62	0. 1
給水世帯	世帯	38, 647	38, 717	70	0. 2
配水管延長	m	832, 458	832, 158	△ 300	△ 0.0
取水量	m³	12, 527, 864	12, 277, 405	△ 250, 459	△ 2.0
配水量	m³	10, 300, 272	10, 262, 532	△ 37,740	△ 0.4
一日平均配水量	m³	28, 220	28, 040	△ 180	△ 0.6
一日最大配水量	m³	32, 887	31, 515	△ 1,372	△ 4.2
一人一日平均配水量	Q	353	355	2	0.6
一人一日最大配水量	Q	411	399	△ 12	△ 2.9
有効水量	m³	9, 450, 990	9, 346, 861	△ 104, 129	△ 1.1
有効率	%	91.8	91. 1	△ 0.7	△ 0.8
有収水量	m³	9, 065, 157	8, 975, 942	△ 89, 215	△ 1.0
有収率	%	88. 0	87. 5	△ 0.5	△ 0.6

[※] 配水管延長は、導送水管を除く

[※] 有効水量とは、有効に使用された水量(総配水量=有効水量+無効水量)

[※] 有効率=有効水量/総配水量×100

[※] 有収水量とは、料金徴収の対象となった水量(有効水量=有収水量+無収水量)

[※] 有収率=有収水量/総配水量×100

Ⅱ 施設の概要

1 沼田川取水系統

(1) 長谷水源地

区分	名 称	構造	数 量	備考
1	集水埋管	有孔ヒューム管 φ 900mm L=212.0m		
1	未小生日	スクリーン管φ900mm L=38.0m		
9	2 集水井	RC造 内径4.0m×深4.5m 3井	4井	
		RC造 内径4.0m×深6.0m 1井	477	
3	取水管	鋳鉄管 φ 500mm L=39.0m		
J	取水ポンプ井	RC造 内法7.6m×3.0m×深6.5m	1井	
4	ポンプ室	RC造 12.0m×7.3m 87.6㎡	1棟	
5	取水ポンプ	φ 300mm 280kW 揚程90m	2台	
J	42/1/1/2 /	両吸込渦巻ポンプ 揚水量12.5㎡/min	2 🗆	
		引込盤 6.6kV 1面		
		受電盤 6.6kV 1面		
		取水ポンプ盤 6.6kV 280kW 2面		
		動力変圧器1次盤 6.6kV 1面		
6	受変電設備	変圧器盤 20kVA・5kVA 1面	1式	
0	又 及 电 以 佣	コントロールセンター 1式	114	
		補助継電器盤 1面		
		ポンプ操作盤 3面		
		UPS 1台		
		電磁流量計 ϕ 300mm 1台		
7	遠方監視制御装置	テレメーター送信設備	1式	
8	用地	495. 8 m²		

(2) 頼兼ポンプ所

(2)		L#: \4	W/ E	/++ -
区分	名 称	構造	数 量	備考
1	ポンプ室	RC造 22.0m×17.0m 374.0m²	1棟	
2	送水ポンプ	φ 250mm 160kW 揚程71m 両吸込渦巻ポンプ 揚水量8.35 m³/min	2台	
3	受変電設備	引込盤 6.6kV 1面 受電盤 6.6kV 1面 自家発電引込盤 1面 送水ポンプ盤 6.6kV 160kW 2面 動力変圧器1次盤 1面 変圧器盤 50kVA・10kVA 1面 ポンプ操作盤 1面 直流電源装置 1面 UPS 1布	1式	
4	遠方監視制御装置	電磁流量計 φ 300mm 1台 テレメーター送信設備	1式	
5	自家発電設備	ガスタービン自家発電装置625kVA6.6kV1台地下燃料タンク5,00001基	1式	
6	用地	857. 42 m²		

(3) 導水施設

区分	名	称			構	造	数 量	備考
			φ 400mm	L=939.0m				
1	道ル笠		ϕ 500mm	L=3, 446.0m			1	
1	導水管		ϕ 600mm	L=6, 579.0m			1式	
			ϕ 800mm	L=2, 424.0m				

(4) 西野浄水場浄水施設

区分	名 称	構造	数 量	備考
	着水井	RC造 4.3m×3.3m×深3.3m	2井	
	流入管	ϕ 700mm \sim ϕ 300mm L=359 m		
	緩速ろ過池	RC造 25.6m×42.0m×深3.0m 面積1,075.0㎡	8池	
4	流出管	ϕ 800mm \sim ϕ 300mm	307 m	
		塩素混和池(上下迂流式) RC造 4.3m×9.3m×深2.3m		
		次亜注入棟 RC造 延床面積88.99㎡ 1棟		
		次亜貯蔵槽 (チタン製) 5 m ³ 2基		
5	薬品注入設備	次西注入ポンプ ゅ15A 0.4kW 揚程30m	1式	
	Note III All Miles	揚水量 480ml/min(一軸ネジポンプ) 2台	2.5	
		電磁流量計 ϕ 15A 1台		
		揚水量 500/min(自吸式渦流ポンプ) 2台		
		RC造 30.0m×52.0m×深5.0m		
	\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	貯水量 15,000㎡ (7,500㎡×2槽) 1池		
6	6 净水池兼配水池	H. W. L=75. 0m L. W. L=70. 0m	1式	
		緊急遮断弁(信号式) ϕ 600mm 1基		
		ステンレス製 18m×18m×7.2m		
		貯水量 1,600㎡ (800㎡×2槽) 1池		
		H. W. L=101. 0m L. W. L=95. 0m		
		流入管 φ500mm L=85.0m		
_	→	流出管 φ600mm・φ500mm L=87.0m	1>	
7	高区配水池	越流管 φ300mm L=81.0m	1式	
		送水ポンプ設備(両吸込渦巻ポンプ)		
		φ 250mm×8. 58 m³/min×34m×75kW		
		緊急遮断弁(信号式) φ 400mm 1基		
		電磁流量計 ϕ 400mm 1台		
		加圧ポンプ φ 50mm 22kW H=161m Q=0.355m³/min 2台		
8	八幡送水ポンプ	ポンプ操作盤 1面	1式	
		電磁流量計 ϕ 80mm 1台		
		原水 φ 32A 1.5kW 揚程30m		
		揚水量530/min(自吸式渦流ポンプ) 4台		
		ろ過水 φ40A 1.5kW 揚程23m		
9	水質検査	揚水量380/min(自吸式渦流ポンプ) 8台	1 =	
9	サンプリングポンプ	塩素水 φ32A 1.5kW 揚程32m	1式	
		揚水量 170/min(自吸式渦流ポンプ) 2台		
		浄水 φ32A 1.5kW 揚程33m 2台		
		揚水量 470/min(自吸式渦流ポンプ)		

区分	名 称	構造		数 量	備考
		引込盤 6.6kV	1面		
		受電盤 6.6kV	1面		
	動力変圧器1次盤	1面			
		照明変圧器・浄水池1次盤	1面		
		自家発電引込盤	1面		
		コンデンサ盤	1面		
10	必亦電 乳供	動力変圧器盤 200kVA	2面	1式	
10	受変電設備	動力分電盤	1面	114	
		照明変圧器 200kVA	1面		
		照明分電盤	1面		
		净水池引込盤	1面		
		浄水池変圧器盤 200kVA・10kVA	1面		
		無停電電源装置 20kVA	1面		
		直流電源装置	1面		
		電磁流量計 φ 250mm	9組		
		電磁流量計 φ 600mm	2組		
		ろ過抵抗計	8組		
		濁度計	11組		
	⇒ L \1+=0.7#;	温度計	2組		
11	計装設備	導電率計	2組	1式	
		PH計	3組		
		DO計	10組		
		残留塩素計	2組		
		雨量計	1組		
		コントロールセンター	3組		
12	運転操作設備	補助継電器盤	3組	1式	
		操作盤	16面		
		CRT監視制御装置	2組		
		プロセスコントローラ	2組		
13	中央監視制御設備	場外入出力装置	1組	1式	
		リモート入出力装置	1組		
		Webサーバ装置	1組		
14	遠方監視制御設備	テレメーター装置		1式	
		監視カメラ	5台		
15	ITV監視設備	ITV制御装置	1組	1式	
		浸入センサー	1組		
16	管理棟	RC造 2,976.20㎡ (地下1階,地上2階)		1棟	
17	用地	開発工事面積 100,813 m²		1式	
11	/口 地	造成工事面積 87,111 m²		11	

(5) 西野浄水場発電設備

区分	名 称	構造	数 量	備考
		太陽電池モジュール(多結晶シリコン太陽電池)		
1	太陽光発電設備	10kW×10ユニット 総合出力100kW	1式	
1	人	パワーコンディショナ-50kW 1組	110	
		表示装置 1面		
0	百字双電訊供	ガスタービン自家発電装置 375kVA 6.6kV 1台	1	
	自家発電設備	地下燃料タンク4,0000 1基	1式	

(6) 西野浄水場排水施設

区分	名 称	構造	数 量	備考
1	雨水排水施設	1 号調整池 RC造 8,850 m³ 1池	1式	
1	1 雨水排水施設	2 号調整池 RC造 4,126 m³ 1池		
		排水池 RC造 1,860㎡ 1池		
9	排水施設	返送ポンプ φ 125mm 15kW H=20m 2台		
2	排水飑政	Q=2.5㎡/min(水中ポンプ)	1式	
		返送管φ250mm L=130m		

(7) 西野浄水場諸施設

区分	名 称	構造	数 量	備考
1	応急給水所	RC造 6.45m×2.10m 13.55㎡ 給水口 φ75mm×2栓 φ13mm×6栓 8栓	1式	
2	砂置場	$300\mathrm{m}^2$		
3	倉庫	136. 65 m ²		

(8) 配水施設(配水管を除く)

区分	名 称	構造		数 量	備考
		RC造 内法24.40m×20.45m×深4.00m	1池		
		貯水量1,320㎡ H.W.L=58.50m L.W.L=55.70m			
		RC造 内法25.58m×12.59m×深3.80m	2池		廃止
1	西宮配水池	貯水量1,225㎡×2池		4池	廃止 H17.1
		H. W. L=58. 84m L. W. L=55. 07m			1111.1
		PC造 内法21.00m×深11.55m	1池		
		貯水量4,000㎡ H.W.L=68.05m L.W.L=56.50m			
		ステンレス製 内法16.00m×14.00m×深5.50m		1池	
2	糸崎配水池	貯水量1,200㎡ H.W.L=92.40m L.W.L=86.90m		(2分割)	
		緊急遮断弁(信号式) φ 250mm	1基	(2)3 11)	
		PC造 内径8.00m×深6.00m			
3	赤石配水池	貯水量300㎡ H.W.L=62.00m L.W.L=56.00m		1池	
		テレメータ送信設備 1式	1式		
4	須波配水池	RC造 内法4.00m×6.00m×深2.00m×2槽		1池	
1	次队品/八巴	貯水量90㎡ H. W. L=71. 28m L. W. L=69. 28m		(2分割)	
		RC造 内法6.00m×3.00m×深2.45m	1池		
5	福地配水池	貯水量45㎡ H. W. L=94. 45m L. W. L=92. 00m		2池	
	HI E E E E E E E E E	RC造 内法7.50m×4.50m×深3.45m	1池	2,6	
		貯水量115㎡ H. W. L=94. 45m L. W. L=91. 00m			
		RC造 内法8.00m×5.00m×深3.65m×2槽	1池		
6	久和喜配水池	貯水量300㎡ H. W. L=72. 65m L. W. L=69. 00m		2池	
	7 (III 10/1 (PC造 内径13.00m×深6.00m	1池	-,_	
		貯水量800㎡ H. W. L=72. 85m L. W. L=66. 85m			
7	頼兼配水池	RC造 内法5.00m×4.00m×深1.75m		1池	廃止
		貯水量35m³ H. W. L=55. 75m L. W. L=54. 00m			H17. 1
		PC造 内径 8.00m×深5.00m	1池		
8	小坂配水池	貯水量250m³ H. W. L=41. 00m L. W. L=36. 00m		2池	廃止
		PC造 内径12.00m×深5.00m	1池	.—	H17. 1
		貯水量550m³ H.W.L=41.00m L.W.L=36.00m			

区分	名 称	構造		数 量	備考
		RC造 内法8.00m×3.60m×深3.00m	1池		
0		貯水量86㎡ H. W. L=88. 65m L. W. L=85. 65m		Oylk	
9	9 大西配水池	RC造 内法3.60m×5.00m×深3.00m	1池	2池	
		貯水量54㎡ H.W.L=88.65m L.W.L=85.65m			
10	力 沙井 亜丁山 かいね	RC造 内法4.50m×3.50m×深3.20m		ONE	
10	久津配水池	貯水量50㎡×2池 H.W.L=81.20m L.W.L=78.00m		2池	
11	+ロ	RC造 内法6.00m×6.70m×深3.00m		1 74	
11	相川配水池	貯水量120㎡ H.W.L=84.00m L.W.L=81.00m		1池	
10	`A 再7 →	FRP E型(三菱)		1 74	
12	迫配水池	貯水量2.4㎡ H.W.L=71.00m L.W.L=70.00m		1池	
13	時貞配水池	ヒシタンクGパネル型 内法1.00m×2.50m×深2.00m		1池	
13	时 貝 能 小 他	貯水量5㎡ H.W.L=102.00m L.W.L=100.00m		1 化	
1.4	大臣町を沖	RC造 内法4.80m×4.80m×深3.05m		1池	廃止
14	松原配水池	貯水量70㎡ H.W.L=78.00m L.W.L=75.00m		17世	H27. 1
1.5	両名配水池	PC造 内径12.70m×深8.00m		1 7/4	廃止
15		貯水量1,000㎡ H.W.L=87.15m L.W.L=79.15m		1池	H17. 7
1.0	よりませんが	PC造 内径8.00m×深6.00m		1 74	廃止
16	小泉配水池	貯水量300㎡ H.W.L=83.85m L.W.L=77.85m		1池	H17. 7
		PC造 内径10.40m×深6.00m		1池	
17	小原配水池	貯水量500㎡ H.W.L=71.90m L.W.L=65.90m			廃止 H17.7
		テレメータ送信設備	1式		1111.1
		PC造 内径36.50m×深5.00m			
	沼田東基幹配水池	貯水量5,000㎡ H.W.L=75.00m L.W.L=70.00m		e Arla	
18		テレメータ送信設備	1式	1池 (2分割)	
		緊急遮断弁(信号式) φ 250mm	1基	(4月百月	
		追塩設備	1式		
19	広域須波配水池	PC造 内径12.70m×深8.00m		1池	
19		貯水量1,000㎡ H.W.L=60.25m L.W.L=52.25m		1 化	
20	広域和田配水池	PC造 内径15.60m×深8.00m		1池	
20	/公域和田 <u>品</u> /八個	貯水量1,500㎡ H.W.L=86.20m L.W.L=78.20m		116	
21	高坂配水池	PC造 内径10.70m×深5.60m		1池	
21	同级配水他	貯水量500㎡ H.W,L=106.60m L.W.L=101.00m		1 (12	
22	 許山配水池	PC造 内径5.70m×深6.00m		1池	
22	# 1 14 14 17 17 14 16	貯水量150㎡ H. W. L=135. 35m L. W. L=129. 35m		14匹	
23	 鹿群配水池	RC造 内法6.10m×4.20m×深3.00m		1池	
20	ルロルナロロノノハロ	貯水量75㎡ H. W. L=280.00m L. W. L=277.00m		115	
		RC造 内法4.00m×2.50m×深2.55m×2槽		1池	
24	馬井谷配水池	貯水量51㎡ H. W. L=204. 85m L. W. L=202. 30m		(2分割)	
			1式	/=> 4 H 4/	
25	須波ハイツ	RC造 底面積66.67㎡×深2.55m		1池	
20	第1配水池	貯水量300㎡ H.W.L=114.00m L.W.L=109.50m		115	
	須波ハイツ	RC造 内法14.80m×7.00m×深5.00m			
26	第2配水池	貯水量500㎡ H.W.L=106.90m L.W.L=101.90m		1池	
			1基		
27	須波ハイツ	RC造 内法5.00m×5.00m×深4.50m		1池	廃止
	下配水池	貯水量100m³ H. W. L=45. 00m L. W. L=40. 50m		1112	H15.5
28	須波ハイツ	ステンレス製 内法5.00m×8.00m×深3.75m		1池	
20	上配水池	貯水量150㎡ H.W.L=157.75m L.W.L=154.00m		(2分割)	

区分	名 称	構造		数 量	備考
29	沼田西配水池	PC造 内径14.00m×深5.10m		1池	
29	16日四四八八世	貯水量750㎡ H.W.L=101.10m L.W.L=96.00m		(2分割)	
		RC造 内法4.00m×4.00m×深2.60m			
30	仏通寺配水池	貯水量40㎡ H.W.L=174.10m L.W.L=171.50m		1池	
		テレメータ送信設備	1式		
0.1	形 、	RC造 内法4.00m×4.00m×深3.15m		1 714	
31	駒ヶ原配水池	貯水量50㎡ H.W.L=118.00m L.W.L=114.85m		1池	
		ステンレス製 内法8.00m×9.00m×深3.90m			
20	17 中亚亚二十个八十	貯水量280㎡ H.W.L=376.0m L.W.L=372.1m		1池	
32	八幡配水池	テレメータ送信設備	1式	(2分割)	
		追塩設備	1式		
		ステンレス製 内法4.00m×6.50m×深2.00m		. 5.1	
33	八幡調整池	貯水量52㎡ H. W. L=295.75m L. W. L=293.75m		1池	
		テレメータ送信設備	1式	(2分割)	
		RC造 内法4.00m×5.90m×深3.00m			
		貯水量70.42 m³ H. W. L=243.50 m L. W. L=240.50 m			
		送水ポンプ3.7KW (水中渦巻ポンプ) H=57.0m			
34	野串配水池	Q=0.18 m³/min (休止H29.3)	1台	1池	
-	23.1 4623.12	ポンプ操作盤	1面	111	
		テレメータ送信設備	1式		
		用地 195. 23㎡	174		
		RC造 内法5.00m×6.00m×深3.00m			
35	等 配水池	貯水量90㎡ H. W. L=243. 50m L. W. L=240. 50m		1池	
00	 	用地 120.36㎡		110	
		RC造 内法4.00m×6.90m×深3.00m			
		貯水量82.5㎡ H. W. L=183.50m L. W. L=180.50m			
36	美生配水池	テレメータ送信設備	1式	1池	
		用地 266.49 m ²	114		
		RC造 内法2.50m×4.30m×深2.50m×2槽			
37	土取配水池	貯水量53.75㎡ H. W. L=392.0m L. W. L=389.5m		1池	
01	工机用口八八世	テレメータ送信設備	1式	(2分割)	
		RC造 平屋建 受水槽100㎡	114		
		加圧ポンプ ϕ 40mm 3.7kW H=50.00m Q=0.18m³/min	2台		
38	福地ポンプ所	ポンプ操作盤		1棟	
30		テレメータ送信設備	1面 1式	11/1/1	
		追塩設備			
		CB造 平屋建	1式		
			0.45		
		加圧ポンプ φ 150mm 75kW H=76.00m Q=3.33 m³/min	2台		
39	糸崎ポンプ所	受電盤	1面	1棟	
		変圧器盤 100kVA	1面		
		ポンプ操作盤	1面		
		テレメータ送信設備	1式		
	nd	CB造 平屋建 受水槽1㎡	~ t	حال	
40	時貞ポンプ所	加圧ポンプ φ 40mm 0.4kW H=22.00m Q=0.04m³/min	2台	1棟	
		ポンプ操作盤	1面		
		RC造 平屋建			廃止
41	大畑ポンプ所	自動給水ポンプ装置(速度制御) φ 65mm 5.5kW	2台	1棟	班亚 H18.6
		$H=45.00 \mathrm{m}$ Q=0.40 $\mathrm{m}^3/\mathrm{min}$			

区分	名 称	構造		数量	備考
		CB造 平屋建 受水槽2m3			-
4.0	1 == 18 \ ->==	自動給水ポンプ装置(速度制御) φ 40mm 3.7kW	0.45	1 44	廃止
42	小西ポンプ所	H=70.00 m Q=0.14 m ³ /min	2台	1棟	H17. 10
		テレメータ送信設備	1式		
		CB造 平屋建			
40	1	加圧ポンプ φ 50mm 5.5kW H=63.00m Q=0.25m³/min	2台	4 Jete	
43	大西ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		CB造 平屋建			
44	迫ポンプ所	加圧ポンプ φ 40mm 1.5kW H=48.00m Q=0.038m³/min	2台	1棟	
		ポンプ操作盤	1式		
		RC造 平屋建 受水槽2m3			
4.5	77 pg 18	自動給水ポンプ装置 φ 40mm 5.5kW	0 />	4 Jete	配水池
45	沼田ポンプ所	H=60.00 m Q=0.1 m ³ /min	2台	1棟	なし
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽8㎡			
		加圧ポンプ φ 40mm 15kW H=205.00m Q=0.11m³/min	2台		
46	鹿群ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽20m³			
477	きたいき ハーペコン	加圧ポンプ φ 40mm 5.5kW H=67.00m Q=0.150㎡/min	2台	1 44	
47	許山ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽30㎡			
		加圧ポンプφ100mm 30kW H=110.00m Q=0.9m³/min	2台		- L-
48	小坂ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	高 坂配水池
		テレメータ送信設備	1式		日上八八日
		追塩設備	1式		
		CB造 平屋建 受水槽40㎡・80㎡	2槽		
40	ダイヤハイツ	加圧ポンプφ100mm 18.5kW H=60.00m Q=1.0m ³ /min	2台	1棟	廃止
49	ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	17宋	H17.7
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽300 m³			
50	 両名ポンプ所	加圧ポンプ φ 150mm 45kW H=76.00m Q=2.3 m³/min	2台	1棟	廃止
30		ポンプ操作盤	1面	11米	H17. 7
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽200 m3			1-
51	広域和田ポンプ所	加圧ポンプφ100mm 22kW H=76.00m Q=1.0m³/min	2台	1棟	広 域和 田
91		ポンプ操作盤	1面	11本	配水池
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽15 m3			
		加圧ポンプ φ 40mm 22kW H=401.00m Q=0.1 m³/min	2台		
52	沖浦ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	廃止 R5.12
		テレメータ送信設備	1式		10.12
		追塩設備	1式		

区分	名 称	構造		数量	備考
		RC造 平屋建 受水槽100 m			
		加圧ポンプ φ 100mm 45kW H=55.00m Q=3.0㎡/min	2台		
53	広域須波ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		
		RC造 平屋建	-		
	須波西ポンプ所	受変電盤 150kVA	1面	1棟	
54	7,2,4,1,1,1	テレメータ送信設備	1式	201	
01		加圧ポンプ φ 125mm 30kW H=61.00m Q=1.8m³/min	2台		須波ハ
	須波ハイツ	ポンプ操作盤	1面	1F	イツ第1
		加圧ポンプ φ 150mm 45kW H=84.00m Q=2.0m³/min	2台		配水池
55	久和喜	ポンプ操作盤		2F	
		ステンレス製 受水槽4.2㎡	1面		
F.C.	F Ub 18 V (-POST		0.45	1 44	
56	馬地ポンプ所	加圧ポンプ φ 40mm 7.5KW H=148.00m Q=0.1 m³/min	2台	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		CB造 平屋建			
57	平原ポンプ所	加圧ポンプ φ 65mm 11kW H=66.00m Q=0.55m³/min	2台	1棟	相川
٠.	1 //100	ポンプ操作盤	1面	100	配水池
		テレメータ送信設備	1式		
		CB造 平屋建			
Ε0	+4511632 \ -9°35	加圧ポンプ φ 50mm 5.5kW H=59.00m Q=0.25m³/min	2台	1 ++	久 津
58	本能地ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	配水池
		テレメータ送信設備	1式		
		CB造 平屋建	-		
		加圧ポンプ φ 40mm 2.2kW H=32.00m Q=0.15m³/min	2台		須 波
59	須波駅上ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	配水池
		テレメータ送信設備	1式		
		CB造 平屋建	120		
	須波ハイツ	加圧ポンプ φ 65mm 11kW H=65.00m Q=0.4m³/min	2台		須波ハ
60	周娘ハイフ 高地区ポンプ所	ポンプ操作盤		1棟	イツ上
	同地区がマン川	テレメータ送信設備	1面		配水池
			1式		
		RC造 平屋建 受水槽100㎡	0.4		広域
61	広域須波北	加圧ポンプ φ 100mm 45kW H=55.00m Q=3.0m³/min	2台	1棟	須波
	ポンプ所	ポンプ操作盤	1面		配水池
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽5m3			
62	屋形ポンプ所	自動給水ポンプ装置(速度制御) φ 40mm 3.7kW	2台	1棟	配水池
02	(主)/グベン / //	$H=57.00 \mathrm{m}$ Q=0.09 $\mathrm{m}^3/\mathrm{min}$	2 Ц	11/1/	なし
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽54㎡			
		加圧ポンプφ100mm 18.5kW H=60.00m Q=0.9m³/min	2台		
63	沼田西ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		
		RC造 平屋建 受水槽20㎡	4		
		加圧ポンプ ϕ 40mm 7.5kW H=104.00m Q=0.14m³/min	2台		
64	駒ヶ原ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1武		
			177		
c=		RC造 平屋建	, Is	ملدا د	廃止
65	松原バルブ室	自動通報装置	1式	1棟	H17.1 小坂配水池
		ボール弁 H=48.00m			

区分	名 称	構造		数 量	備考
		ステンレス製 受水槽18㎡ (2分割)			
66	 八幡中継ポンプ所	加圧ポンプ φ 50mm 18.5kW H=161m Q=0.355㎡/min	2台	1棟	
00	八幡中枢がクラ別	ポンプ操作盤	1面	17宋	
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 平屋建 18.0 m ²			
67	 土取ポンプ所	加圧ポンプφ32mm 3.7kW H=119m Q=0.016㎡/min	2台	1棟	
67	上取	ポンプ操作盤	1面	17宋	
		テレメータ送信設備	1式		

2 和久原川取水系統

(1) 中之町水源地

区分	名 称	構造	数量	備考
1	取水井	浅井戸 RC造 内径3.00m×深10.00m φ200SP×深20.0m	1井	
2	用地	$700.08\mathrm{m}^2$		
3	ポンプ室	RC造 66.12 m²	1棟	
4	送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプφ200mm×φ150mm 90kW H=80 m Q=4.2 m³/min 2台	3台	
		多段渦巻ポンプφ150mm 45kW H=47m Q=3.0㎡/min 1台		
		受電盤 6.6KV 1面		
5	受変電設備	200V動力変圧器盤 100kVA・10kVA 10m 1面	1式	
		400V動力変圧器盤 300kVA 1面		
6	遠方監視制御装置	テレメータ送信設備	1式	
7	操作盤	ポンプ操作盤 4面	1式	
8	送 水 管	φ 350mmDIP-S II L=1, 230m		

(2) 中之町浄水施設

区分	名 称	構造	数量	備考
		RC造 58.45 m ² 1棟		
	1 塩素滅菌設備	残留塩素測定装置 1式		
1		次亜塩素注入用定量ポンプ3 φ 100W 200V	1式	
		世出量 74cc/min 4台		
		薬液槽 (FRP) 容量3 m ³ ×2基 2基		
		RC造 59.2 m ² 1棟		
9	此从何四种和胜	処理能力 300 m³/H 2台	1 -	
2	紫外線照射設備	操作盤 2面	1式	
		濁度計 1台		
3	計装設備	濁度計	1台	

(3) 中之町配水施設

(0)				
区分	名 称	構造	数 量	備考
1	桜山配水池	RC造 内法17. 40m×16. 50m×深3. 38m 貯水量780㎡ H. W. L=40. 34m L. W. L=36. 96m	1池	廃止
2	中之町基幹配水池	PC造 内径24.50m×深9.00m 貯水量4,000㎡ H.W.L=75.00m L.W.L=66.00m 緊急遮断弁(差圧式) φ 350mm 1基	1池 (2分割)	
3	光谷配水池	RC造 内法5.60m×5.60m×深3.00m 貯水量100㎡ H.W.L=103.30m L.W.L=100.10m	1池	

区分	名 称	構造	_	数量	備考
4	常永配水池	PC造 内径7.30m×深6.00m 貯水量250㎡ H.W.L=84.00m L.W.L=78.00m		1池	
5	中之町北配水池	PC造 内径8.00m×深5.00m 貯水量250㎡ H.W.L=84.00m L.W.L=79.00m		1池	
6	後山配水池	FRPパネルタンク 内法1.00m×2.00m×深2.00m 貯水量4㎡ H.W.L=99.70m L.W.L=97.70m		1池	
7	深第1配水池	PC造 内径6.50m×深6.00m 貯水量200㎡ H.W.L=186.30m L.W.L=180.30m		1池	
8	深第2配水池	PC造 内径5.50m×深6.40m 貯水量150㎡ H.W.L=144.10m L.W.L=137.70m テレメータ送信設備	1式	1池	
9	太郎谷配水池	パネルタンク 内法2.00m×2.50m×深1.50m 貯水量7.5㎡		1池	
10	光谷ポンプ所	中之町基幹配水池内 加圧ポンプφ40mm 2.2kW H=35.00m Q=0.11㎡/min ポンプ操作盤 テレメータ送信設備	2台 1面 1式	1棟	H18. 3 更新
11	光谷高地区 ポンプ所	プレハブ造 平屋建 自動給水ポンプ装置 φ 40mm 3.7kW H=48.00m Q=0.06㎡/min	1台	1棟	配水池なし
12	丸山ポンプ所	RC造 平屋建 受水槽30㎡ 加圧ポンプφ125mm 37kW H=83.00m Q=1.55㎡/min ポンプ操作盤 テレメータ送信設備	2台 1面 1式	1棟	常 永 配水池 中之町北 配水池
13	深ポンプ所	RC造 平屋建 受水槽30㎡ 加圧ポンプφ65mm 30kW H=160.00m Q=0.5㎡/min ポンプ操作盤 テレメータ送信設備 追塩設備	2台 1面 1式 1式	1棟	深第1配水池
14	後山ポンプ所	RC造 平屋建 受水槽2㎡ 加圧ポンプφ40mm 1.5kW H=32.00m Q=0.058㎡/min ポンプ操作盤 テレメータ送信設備	2台 1面 1式	1棟	
15	大谷ポンプ所	RC造 平屋建 受水槽5㎡ 自動給水ポンプ装置 (速度制御) φ40mm 3.7kW H=57.00m Q=0.20㎡/min テレメータ送信設備	2台 1式	1棟	配水池なし

3 登町水源地系統 (1)登町水源地

(1)	/ <u>豆肉///////////////////////////////////</u>				
区分	名 称	構造		数量	備考
1	取水井	深井戸 φ100×深73.8m 取水ポンプφ25×0.6kW		1井	
2	機械室	ステンレス製 W4.5m×L9.0m×H2.0m 40.5㎡		1棟	
		次亜塩素注入装置	1台		
3	浄水施設	除マンガンろ過装置	1基	1式	
		膜ろ過装置	1基		日日も人
4	浄水池	ステンレス製 W4.5m×L1.0m×H2.0m 5.4m³		1池	開始 R5.12
5	送水施設	送水ポンプ φ25mm 1.1kW H=70.0m Q=0.028m³/min		2台	KO. 12
6	遠方監視制御装置	テレメータ送信設備		1式	
7	操作盤	水処理制御盤		1式	
8	送水管	φ 50mmHPPE L=1, 570m			
9	用地	647. 32 m²			

(2)配水施設

区分	名	称	構造		数量	備考
1	沖浦配水池		RC造 内法5.60m×5.60m×深3.20m 貯水量100㎡ H.W.L=432.85m L.W.L=429.65m 調整池 2.5㎡ (第1,第2) テレメータ送信設備	1池 2ヶ所 1式	1式	第3 第4 廃止 R5.12

4 麓水源地系統

(1) 宮ノ沖水源地

区分	名 称	構造	数量	備考
1	取水井	浅井戸 RC造 内径4.00m×深18.8m	1井	感 4.
2	取水ポンプ	φ 100mm 7.5kW H=20m Q=1.25 m³/min	2台	廃止 R2.7
3	用地	1, 117 m ²		11.2.1

(2) 麓水源地

(4)	· - · · · · -				
区分	名 称	構造		数量	備考
1	取水井	浅井戸 RC造 内径4.00m×深18.0m		1井	廃止 H20.10
2	取水ポンプ	φ 100mm 7.5KW H=20m Q=1.25 m³/min		2台	
3	滅菌装置			1式	
4	浄水池	RC造 126.0m³ 内法3.5m×6.0m×深3.0m×2槽		1池	
5	送水ポンプ	φ 150mm 75kW H=80m Q=3.0m³/min		2台	
		高圧受電盤 6.6KV	1面		廃止
		440V動力変圧器盤 150kVA	1面		R2. 7
6	受変電設備	210V動力変圧器盤 150kVA	1面	1式	
		低圧電灯盤 30kVA	1面		
		電源切替盤 30kVA・10kVA	1面		
7	自家発電設備	ディーゼル自家発電装置 300kVA 440V		1式	
8	遠方監視制御設備	テレメーター装置		1式	
9	用地	1, 322 m²			

(3)配水施設

区分	名 称	構造		数量	備考
		PC造 内径16.00m×深5.00m	1池		
		貯水量1,000㎡ H.W.L=78.8m L.W.L=73.8m			
1	野田配水池	RC造 内法12.6m×8.0m×深5.0m×2槽	1池	2池	
		貯水量1,000㎡ H.W.L=78.8m L.W.L=73.8m			
		テレメータ送信設備	1式		
	船木配水池	RC造 内法4.0m×6.0m×深3.0m×2槽	1池	4 Sale	-
2		貯水量144㎡ H.W.L=75.3m L.W.L=72.3m		1池 (2分割)	廃止 H18.1
		テレメータ送信設備	1式	(4)1 61)	1110. 1
		RC造 内法3.2m×5.2m×深2.0m	1池		
3	松,百町水沖	貯水量31.2㎡ H.W.L=107.0m L.W.L=105.0m		1 1141	
3	姥ヶ原配水池	加圧ポンプφ32mm 0.45kW H=35m Q=0.04㎡/min	1台	1池	
		テレメータ送信設備	1式		

区分	名 称	構造		数量	備考
		ステンレス製 内法10m×10m×深5.0m×2槽	1池		
4	南方配水池	貯水量1,000㎡ H.W.L=97.6m L.W.L=92.6m		1池	
4		緊急遮断弁(信号式) φ 200mm	1基	(2分割)	
		追塩設備	1式		
		RC造 受水槽44.4㎡			는 약된 기
5	船木ポンプ所	加圧ポンプ φ 80mm 11kW H=47m Q=0.74㎡/min	2台	1棟	廃止 H18.1
		ポンプ操作盤	1面		1110.1
		RC造			
		加圧ポンプφ50mm 5.5kW H=67m Q=0.15㎡/min	2台		
6	平坂ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		自家発電設備 22.5kVA 220V (休止H31.3)	1式		
		テレメータ送信設備	1式		
		ステンレス製			
		加圧ポンプφ100mm 15kW H=60m Q=1.0㎡/min	2台		
7	南方ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		自家発電設備 43kVA 220V	1式		
		テレメータ送信設備	1式		

5 片山系水源地系統

(1) 片山系水源地

区分	名 称	構造	数量	備考
1	取水井	浅井戸 RC造 内径5.0m×深19.75m	1井	
2	消石灰注入装置	鉄骨造 処理水量 3,000㎡/日	1棟	
3	滅菌装置		1式	
4	取水ポンプ	ϕ 125mm 11kW H=42m Q=2.1m³/min	2台	
5	自家発電設備	ディーゼル自家発電装置 100kVA 220V	1式	
6	遠方監視制御設備	テレメータ送信設備	1式	
7	用地	613 m²		

(2) 片山浄水場

区分	名 称	構造	数量	備考
1	除鉄マンガン急速ろ過機	鋼板製圧力密閉型 570㎡/日	2台	
2	浄 水 池	RC造 178.5㎡ 内法3.5m×7.5m×深3.4m×2槽	1池	
3	送水ポンプ	φ 125mm 45kW H=87m Q=1.83m³/min	2台	
		引込変電盤 1面		
4	受変電設備	動力盤 75kVA 1面	1式	
		電灯盤 10kVA 1面		
5	自家発電設備	ディーゼル自家発電装置 100kVA 220V	1式	
6	遠方監視制御設備	テレメータ送信設備	1式	
7	用地	950 m²		

(3) 配水施設

区分	名 称	構造	数量	備考
1	塔之岡配水池	RC造 内法11.2m×7.5m×深6.0m×2槽 1池 貯水量1,000㎡ H.W.L=78.4m L.W.L=72.4m 自動給水ポンプ装置(速度制御) φ 40mm 3.7kW 2台 H=43m Q=0.25㎡/min 1面 ポンプ操作盤 1面 テレメータ送信設備 1式	1池 (2分割)	

6 川西浄水場系統

(1) 川西第2水源地

区分	名 称	構造	数量	備考
1	取水井	RC造 内径5.0m×深15.0m	1井	一
2	取水井ポンプ	ϕ 80mm H=17m Q=1.0 m ³ /min	2台	廃止 R2.3
3	用地	660 m²		102.0

(2) 川西浄水場

区分	名 称	構造	数量	備考
1	取水井	RC造 内径5.0m×深11.0m	1井	
2	取水井ポンプ	ϕ 80mm H=20m Q=0.44m 3 /min	2台	
3	着水井	RC造 20.1 m³	1池	
4	消石灰注入装置	鉄骨造 86.3 m ²	1棟	
5	除鉄マンガン急速ろ過機	鋼板製圧力密閉型 530㎡/日	2台	廃止
6	滅菌装置		1式	R 2. 3
7	浄水池	RC造 38.15 m³	1池	
8	送水ポンプ	$\phi 100 \text{mm}$ H=105 m Q=1.13 m ³ /min	2台	
9	テレメータ送信設備		1式	
10	用地	$2,282\mathrm{m}^2$		

(3)配水施設

区分	名 称	構造		数量	備考
1		RC造 ポンプ池28.0㎡(2分割)			
	用倉第1ポンプ所	加圧ポンプ φ 80mm 22kW H=136m Q=0.47 m³/min	2台	1棟	廃止
	用月第1小グノ門	ポンプ操作盤	2面	17宋	H19.4
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造 ポンプ池56.0㎡(2分割)			
2	用倉第3ポンプ所	加圧ポンプ φ 100mm 37kW H=105m Q=1.12m³/min	2台	1棟	廃止 H20.3
		テレメータ送信設備	1式		1120. 3

7 金壳配水池系統(広域受水)

(1)配水施設

区分	名 称	構造		数量	備考
		RC造 内法6.0m×16.7m×深5.0m×2槽			
		貯水量1,000㎡ H.W.L=121.5m L.W.L=116.5m			
		加圧ポンプφ100mm 37kW H=105m Q=1.35㎡/min	2台	1 74	
1	金壳配水池	ポンプ操作盤	3面	1池 (2分割)	
		自家発電設備 200kVA 220V	1式	(2)1 01)	
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		
		RC造 内法6.0m×19.0m×深3.6m×2槽	2池		
		貯水量800㎡×2池 H.W.L=369.6m L.W.L=366.0m		Oylh	
2	用倉配水池	テレメータ送信設備	1式	2池 (4分割)	
		緊急遮断弁(信号式) φ 300mm	1基	(4)) [1])	
		追塩設備	1式		
		RC造 内法4.0m×4.9m×深3.0m×2槽			
3	□ .1.1/6=#□ 1.3/6	貯水量117.6㎡ H.W.L=163.0m L.W.L=160.0m		1池	
	日山地配水池	テレメータ送信設備	1式	(2分割)	
		追塩設備	1式		

区分	名 称	構造		数量	備考
		RC造 内法3.0m×4.0m×深2.5m×2槽		1 774	
4	入野地配水池	貯水量60㎡ H.W.L=108.5m L.W.L=106.0m		1池 (2分割)	
		テレメータ送信設備	1式	(2)1 01)	
		RC造 内法3.0m×4.2m×深2.5m×2槽			
		貯水量63㎡ H.W.L=228.3m L.W.L=225.8m		a Sula	
5	本谷配水池	加圧ポンプ φ 40mm 3.7kW H=65m Q=0.06m³/min	2台	1池 (2分割)	
		ポンプ操作盤	1面	(4万百)	
		追塩設備	1式		
c	工产再一个外	RC造 内法2.5m×4.4m×深2.0m×2槽		1池	
6	正広配水池	貯水量43.75㎡ H.W.L=282.0m L.W.L=280.0m		(2分割)	
7		RC造 内法3.0m×4.7m×深2.5m×2槽		1池	
7	上谷配水池	貯水量70.5㎡ H.W.L=186.0m L.W.L=183.0m		(2分割)	
	lemanta L. Sala	RC造 内法3.0m×4.6m×深2.5m		a Arija	
8	畑配水池	貯水量34.5㎡ H.W.L=274.5m L.W.L=272.0m		1池	
		RC造 ポンプ池500㎡(2分割)			
		加圧ポンプφ100mm 37kW H=123m Q=1.08㎡/min	2台		
	E A 66 0 10	ポンプ操作盤	2面	. 1	
9	用倉第2ポンプ所	自家発電設備 275kVA 220V	1式	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		
		RC造 ポンプ池56.0㎡(2分割)	-		
		加圧ポンプ φ 100mm 30kW H=81m Q=1.12m³/min	2台		
10	用倉第4ポンプ所	ポンプ操作盤	3面	1棟	
	,,,,	自家発電設備 140kVA 220V	1式		
		テレメータ送信設備	1式		
		スチール製	-		
11	用倉水質計器盤	残塩計	1台	1式	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	テレメータ送信設備	1式		
		RC造 ポンプ池3.68㎡			
		加圧ポンプφ32mm 5.5kW H=96m Q=0.06m / min	2台		
12	本谷ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		RC造	1-4		
		加圧ポンプ φ 32mm 2.2kW H=32m Q=0.13m³/min	2台		
13	上谷ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
10	Z-11 (V. V.) ///	テレメータ送信設備	1式	1 1/1	
		追塩設備	1式		
		RC造	124		
14	畑第1ポンプ所	加圧ポンプ φ 32mm 3.0kW H=73m Q=0.1m³/min	2台	1棟	
		RC告 ポンプ池4.5㎡	2 H		
		加圧ポンプ φ 32mm 3.7kW H=54m Q=0.1 m³/min	2台		
15	畑第2ポンプ所	ポンプ操作盤	1面	1棟	
19	NH 27 4 VY / DI	ホンノ採作盛 テレメータ送信設備	1団	17本	
		追塩設備	1式		
		(足) (地) (地) (地) (地) (地) (地) (地) (地) (地) (地	1工		

8 鷺浦系統(広域受水)

(1)送水施設

区分	名 称	構造		数量	備考
		RC造 平屋建 15.12㎡ 受水槽 6.70㎡×1 16.80㎡×1			
1	佐木ポンプ所	送水ポンプ φ65mm 11kW H=61.00m Q=0.395㎡/min (内1台 ディーゼルエンジン 16.6PS 併用型)	2台	1棟	佐木 第2
		ポンプ操作盤	1面		配水池
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		
2	海底送水管	内部挿入管(φ50mmHIPPE)保護管(φ100mmDIP)		740 m	
		RC造 平屋建 15.12㎡			
		計装・制御盤	1面		
3	須ノ上水質計器室	色度・濁度・残留塩素計	1台	1棟	
		テレメータ送信設備	1式		
		追塩設備	1式		

(2)配水施設

(2)				
区分	名 称	構造	数量	備考
1	佐木第1配水池	RC造 内法5.00m×5.00m×深4.95m 貯水量123.7㎡ H.W.L=62.00m L.W.L=57.05m	1池	
2	佐木第2配水池	RC造 内法4.50m×9.70m×深3.00m×2槽 貯水量260.6㎡ H.W.L=72.00m L.W.L=69.00m	1池 (2分割)	
3	須ノ上配水池	RC造 内法5.00m×5.00m×深3.50m 貯水量87.5㎡ H.W.L=54.00m L.W.L=50.50m	1池	
4	向田配水池	RC造 内法4.55m×3.50m×深3.00m 貯水量47.7㎡ H.W.L=41.50m L.W.L=38.50m	1池	廃止

9 八幡

(1) 取水・浄水・送水施設

区分	名	称	構造	数量	備考
	耳	负水施設	浅井戸	1井	
			着水井 1池		
			ろ過池 3池		
	¥	争水施設	ろ過調整池 1池	1式	
	17	于八八四段	净水池 1池	1170	
			薬液槽		
			薬注ポンプ 6台		
			ポンプ室 CB造 平屋建 37.54㎡ 1棟		
		垣内 净水場	前処理室 RC造 平屋建 16.5 m² 1棟		
1	浄		取水ポンプ (水中渦巻ポンプ) 1.5kW H=11.0m 2台		廃止 H29.3
			ろ過ポンプ (水中渦巻ポンプ) 1.5kW H=23.0m Q=0.230㎡/min 2台		
	造	送水施設	前処理ろ過機 Q=0.225㎡/min 1機	1式	
	Q=0.315 m/min	Q=0.315m³/min 2台			
			送水管 ϕ 100mm 356m ポンプ操作盤 2面 テレメータ送信設備 1式 用地 983㎡		

区分	2	名 称	構造		数量	備考
		取水施設	浅井戸		2井	
		浄水施設	スレッド式ろ過装置 200㎡/日 浄水池 20㎡ 薬液槽 薬注ポンプ	1池 2台	1式	
			ポンプ室 CB造 平屋建 28.66㎡	1棟		
			取水ポンプ (水中渦巻ポンプ) 0.75kW H=9.0m Q=0.127㎡/min	2台		
	等第一		送水ポンプ (多段渦巻ポンプ) 5.5kW H=82.0m Q=0.127㎡/min	2台		廃止
2	水		送水管 φ 75mm 851m			H29. 3
	源		ポンプ操作盤	1面		
	地	送水施設	テレメータ送信設備	1式	1式	
			ろ過ポンプ 0.75kW	2台		
			洗浄ポンプ 3.0kW	1台		
			スレッドろ過装置操作盤	1面		
			濁度計 (原水・ろ過水)	2台		
			ろ過装置室 プレハブ造平屋建 16㎡	1棟		
			原水槽 1.8 m ³	1槽		
			用地 264.84 m ²			
	tota tota		浅井戸	1井		
3	等第二 備水源	水源地 (予	取水ポンプ 100V×0.6kW 80m³/日 H=44.0m	1台	1式	廃止 H29.3
	加州小你)	Q=0.05 m ³ /min ポンプ操作盤	1 ==		п29. 3
			浅井戸	1面 1井		
			薬液槽	1押		
			薬注ポンプ	1台		
4	宮内水		滅菌室 RC造 8.75 m²	* H	1式	廃止
1	備水源)	送水ポンプ (水中渦巻ポンプ) 5.5kW 80㎡/日 H=105.0m Q=0.18㎡/min	1台		//	
			ポンプ操作盤	1面		

(2) 配水施設

区分	名 称	構造	数量	備考
1	垣内配水池	RC造 内法6.15m×4.60m×深3.00m 貯水量84.70㎡ H.W.L=289.50m L.W.L=286.50m 用地 361.00㎡	1池	廃止 H29.3

10 久井

(1) 新久井浄水場施設

区分	名称	構造		数量	備考
		取水ポンプ φ 100mm 22kW H=40.0m Q=1.22m3/min	2台		
1		取水ポンプ φ 100mm 15kW H=28.0m Q=1.22m3/min	2台		
	取水施設	水中ミキサー φ 210mm 1.5kW	2台	1式	
		ポンプ制御盤	1面		
		テレメータ送信設備	1式		
		揚砂ポンプφ80mm 2.2kW H=6.0m Q=0.1m3/min	2台		
0	治→なお記	導水ポンプ φ 125mm 22kW H=55.0m Q=1.22m3/min	2台	1	
2	導水施設	ポンプ制御盤	2面	1式	
		テレメータ送信設備	1式		
		着水井・原水槽 RC造	1井		
		原水ポンプ φ 80mm 5.5kW H=15.0m Q=1.22m3/min	2台		
		混和槽 上部開放円筒型 φ1200×H7500 1,750m³/日	1機		
		急速撹拌機	1台		
		前処理ろ過機 1,320㎡/日	2機		
		上向流式連続移動床砂ろ過方式 φ2800×H6500	.,.		
		ろ過ポンプ井 RC造 60.5㎡(2分割)	1井		
3	浄水施設	ろ過ポンプ ϕ 80mm 7.5kW H=15.0m Q=1.22m3/min	2台	1式	
		- 活性炭ろ過機 660㎡/日	3機		
		固定層圧力式 φ 1800×H3500	.,.		
		急速ろ過機 660㎡/日	3機		
		重力式密閉型 φ 2800×H4500	.,.		
		浄水池 ステンレス製 内法5.00m×6.00m×深2.50m	1池		
		有効容量75.0㎡(2分割)			
		給水ポンプ φ 40mm 1.1kW H=27.0m Q=0.123m³/min	2台		
4	送水設備	送水ポンプ φ 80mm 11.0kW H=22m Q=1.22m3/min	2台	1式	
		引込受電盤 6.6kV	1面		
		変圧器盤 150kVA	1面		
		低圧動力分岐盤	1面		
		低圧照明分岐盤 20kVA	1面		
5	受変電設備	送水ポンプ設備制御盤	1面	1式	
		水処理制御盤	2面		
		薬注制御盤	1面		
		排水処理制御盤	1面		
		計装変換器盤	1面		
		濁度計	5組		
6	計装設備	PH計	3組	1式	
0	口衣以畑	残留塩素計	1組	1.50	
		自動監視装置(生物センサー)	1台		
		次亜貯蔵槽 PE製 300L	2基		
		次亜注入ポンプ 吐出量 25ml/min	2台		
		PAC貯蔵槽 PE製 700L	2基		
		PAC注入ポンプ 吐出量 100ml/min	2台		
7	薬品注入設備	苛性ソーダ貯蔵槽 PE製 400L	2基	1式	
		苛性ソーダ注入ポンプ 吐出量 50m1/min	2台		
		炭酸ガス貯蔵庫 6本立×2系列	1式		
		炭酸ガス水循環ポンプ	2台		
		1.5kW φ32mm H=25m Q=0.12m3∕min	4 🗆		

区分	名 称	構造	数量	備考
		Web監視制御装置 1台		
		テレメータ装置 1式	1	
8	中央監視設備	監視カメラ 5台	1式	
		侵入センサー 1式		
9	管理棟	RC造 264.20㎡	1棟	
10	用地	8, 226 m²		

(2) 久井浄水場施設

区分	名 称	構造		数量	備考
		第1取水井	1井		
		取水ポンプ 1.1kW φ25 Q=0.018m³/min H=90.0m	1台		
		第2取水井	1井		
1	取水施設	取水ポンプ 1.1kW φ32 Q=0.043㎡/min H=54.0m	1台	1式	
1	以外心區以	第3取水井(休止中 H18年度~)	1井	120	
		取水ポンプ 1.1kW φ32 Q=0.043㎡/min H=54.0m	1台		
		第4取水井	1井		廃止
		取水ポンプ 1.1kW φ32 Q=0.018㎡/min H=80.0m	1台		R 2. 3
		ろ過ポンプ池	1池		
		ろ過ポンプ(水中タービンポンプ)	2台		
2	浄水施設	$0.75 \text{kW} \ \phi 32 \text{mm} \ \text{Q}=0.061 \text{m}^3 / \text{min H}=18.0 \text{m}$	2 🖂	1式	
	伊小旭政	マンガン除去装置	2機	111	
		薬液槽(薬注ポンプ 2台)	2槽		
		ポンプ操作盤	1面		
		ポンプ室 CB造平屋建 37.54㎡	1棟		
3		テレメータ送信設備	1式		
	送水施設	前処理室 RC造 平屋建 16.5 m²	1棟	1式	廃止 R2.3
		配水(加圧) ポンプ (水中渦巻ポンプ) 2.2kW	04		K 2. 3
		φ32mm Q=0.13 m³/min H=11 m	2台		

(3)配水施設

区分	名 称	構造	数量	備考
1	吉田配水池	ステンレス製 内法10.00m×13.00m×深3.50m 貯水量580㎡ H.W.L=479.00m L.W.L=474.50m	1池	
		テレメータ送信設備1式緊急遮断弁(信号式)φ150mm1基	·	
2	江木配水池	ステンレス製 内法10.00m×12.00m×深4.60m 貯水量530㎡ H.W.L=424.50m L.W.L=419.90m テレメータ送信設備 1式	1池 (2分割)	
3	江木配水池 (旧)	RC造 2池 FRP 1池 貯水量99㎡ H. W. L=382. 9m L. W. L=380. 4m	3池	廃止 H29.11

(4) 土取浄水場施設

区分	名	称	構造		数量	備考
1	取水施設		取水井	1井	1式	
1	以八八四段		取水ポンプ1.1kW φ32 Q=0.030㎡/min H=130.0m	1台	11/	
			ろ過ポンプ池	1池		
9	浄水施設		マンガン除去装置ブロワー	2機	1式	
	伊小旭政		薬液槽	2槽	111	廃止
			薬注ポンプ	2台		H29. 4
			ポンプ室・滅菌室・ブロア室 CB造平屋建 23.64㎡	1棟		
3	*************************************		テレメータ送信設備	1式	1式	
3	送水施設 送水ポンフ	送水ポンプ (水中ポンプ) 1.1kW	2台	1.10		
			ϕ 32 Q=0.05 m ³ /min H=55 m	4 'p'		

1 1 大和 (1)新和木浄水場施設

(1)		[.#r \\L		W B	/
区分	名 称	構造		数量	備考
		取水ゲート 1.0m×1.0m	2台		
		導水渠 RC造 L=24.15m	1式		
		沈砂池	1式		
1	取水施設	自動除塵機 0.4kW	2台	1式	
		除塵機操作盤	1面		
		排砂ポンプ φ 80mm 2.2kW H=9.0m Q=0.50m / min	2台		
		導水ポンプ φ 65mm 3.7kW H=11.0m Q=0.70㎡/min	2台		
		着水井・原水槽 RC造	1井		
		原水ポンプ φ 65mm 2.2kW H=8.0m Q=0.70m³/min	2台		
		混和槽 上部開放円筒型 φ1000×H5600 1,000㎡/日	1機		
	>/ 2 - 1 - 1/2 = □	急速攪拌機	1台	1	
2	浄水施設	前処理ろ過機 750m³/日	2機	1式	
		上向流式連続移動床砂ろ過方式 φ2000×H4600			
		1次ろ過ポンプ井 RC造 24.0㎡(2分割)	1井		
		1次ろ過ポンプφ65mm 2.2kW H=10.0m Q=0.70㎡/min	2台		
		急速ろ過機 750㎡/日	2機		
		重力式密閉型 φ3000×H4500			
		2次ろ過ポンプ井 RC造 24.0㎡(2分割)	1井		
		2次ろ過ポンプφ65mm 3.7kW H=11.0m Q=0.70㎡/min	2台		
) 6	活性炭ろ過機 750㎡/日	2機		
3	浄水施設	固定層圧力式 φ 2000×H3500	.,,	1式	
		逆洗ポンプφ125mm 11.0kW H=18.0m Q=2.10㎡/min	2台		
		浄水池 ステンレス製 内法5.00m×6.00m×深2.50m	1池		
		有効容量75.0㎡(2分割)	-,_		
		給水ポンプ φ 40mm 1.1kW H=27.0m Q=0.123m³/min	2台		
4	送水設備	送水ポンプ φ 80mm 30kW H=140.0m Q=0.63 m / min	2台	1式	
		引込受電盤 6.6kV	1面	-	
		変圧器盤 150kVA	1面		
		低圧分岐盤 20kVA	1面		
	- 1: W	導水・送水ポンプ制御盤	1面		
5	受変電設備	前処理・急速ろ過制御盤	1面	1式	
		活性炭ろ過機・排水処理制御盤	1面		
		薬注制御盤	1面		
		水処理監視盤	1面		
<u> </u>		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	тIHI		

区分	名 称	構造		数量	備考
		濁度計	4組		
		PH計	3組		
6	計装設備	導電率計	1組	1式	
		残留塩素計	1組		
		自動監視装置(生物センサー)	1台		
		次亜貯蔵槽 PE製 1000L	2基		
		次亜注入ポンプ 吐出量 25ml/min	2台		
		PAC貯蔵槽 PE製 1000L	1基		
		PAC注入ポンプ 吐出量 50ml/min	2台		
7	薬品注入設備	苛性ソーダ貯蔵槽 PE製 1000L	1基	1式	
		苛性ソーダ注入ポンプ 吐出量 25ml/min	2台		
		炭酸ガス貯蔵庫 5本立×2系列	1式		
		炭酸ガス水循環ポンプ	2台		
		φ32mm 1.5kW H=25.0m Q=0.07m³/min	2 🖂		
		Web監視制御装置	1台		
8	中央監視設備	テレメータ装置	1式	1式	
0		監視カメラ	5台	114	
		侵入センサー	1式		
9	管理棟	RC造 182.75㎡		1棟	
10	用地	2, 898 m²			

(2) 下徳良浄水場施設

区分	名称	構造		数量	備考
1	浄水施設	着水井 薬品沈殿池 急速ろ過機 ろ過ポンプ (渦巻ポンプ) 1.5kW H=29.0m Q=900/min 浄水池 薬液槽 薬注ポンプ 薬注操作盤 薬品注入室	1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1式	廃止 R2.3
2	送水施設	ポンプ室 CB造平屋建 32㎡ 導水ポンプ(水中渦巻ポンプ) φ 50mm 0.75kW H=12m Q=0.150㎡/min 送水ポンプ(多段渦巻ポンプ) φ 40mm 3.7kW H=50m Q=0.1㎡/min ポンプ操作盤 テレメータ送信設備	1棟 2台 2台 1面 1式	1式	

(3)和木・和木第2浄水場施設

区分		名 称	構造		数量	備考
			浅井戸	2井		
		取水施設	第1取水ポンプ(水中渦巻ポンプ)0.75kW H=15m Q=0.065㎡/min	2台	1式	
			第2取水ポンプ(水中渦巻ポンプ)1.5kW H=20m Q=0.14㎡/min	2台		
			浸漬式膜ろ過装置 50 m³/日	2機		
	和	浄水施設	浄水池	1池	1式	
1	木 浄	于八吨以	薬液槽	1槽	114	
1	水		薬注ポンプ	2台		
	場	場	ポンプ室 CB造平屋建 15.375㎡	1棟		
	送水施		第1送水ポンプ(多段渦巻ポンプ)3.7kW H=60m Q=0.102㎡/min	2台		
		送水施設	第2送水ポンプ (水中渦巻ポンプ) 5.5kW H=82m Q=0.16㎡/min	2台	1式	
			ポンプ操作盤	2面		
			テレメータ送信設備	1式		
			深井戸	1井		
	和	取水施設	取水ポンプ (水中渦巻ポンプ) 0.37kW H=15m Q=0.05㎡/min	2台	1式	
	木		浄水池	1池		
2	第 2	浄水施設	薬液槽	1槽	1式	廃止
4	浄		薬注ポンプ	2台		H29. 4
	水		ポンプ室 RC造平屋建 9.8㎡	1棟		
	場	送水施設	配水ポンプ (水中渦巻ポンプ) 1.5kW H=30m	2台	1式	
		公八八世以	Q=0.05 m³/min 圧力タンク		114	
			ポンプ操作盤	1面		

(4)配水施設

		#		*/- 目.	/#: ±x.
区分	名 称	構造		数量	備考
1	下徳良配水池	RC造 内法3.40m×4.00m×深3.00m×2槽		1池	廃止
1	广泛及此水他	貯水量81.6㎡ H.W.L=371.2m L.W.L=368.2m		(2分割)	H29.2
		ステンレス製 内法6.00m×8.00m×深3.00m			
2	华下海自和 水油	貯水量140.0㎡ H.W.L=406.0m L.W.L=403.0m		1池	
	新下徳良配水池	テレメータ送信設備	1式	(2分割)	
		緊急遮断弁 φ75mm	1基		
3	和木第1配水池	RC造 内法4.00m×4.70m×深3.00m		1池	廃止
3		貯水量56.4㎡ H.W.L=308.5m L.W.L=305.5m		146	H31.1
		RC造 内法3.00m×9.20m×深3.00m×2槽	1池		
		貯水量165.6㎡ H.W.L=338.0m L.W.L=335.0m			
4	和木第2配水池	ステンレス製 内法5.00m×5.00m×深3.00m	1池	2池	
4	和小男名配外他	貯水量 72.0㎡ H.W.L=338.0m L.W.L=335.0m		4년	
		テレメータ送信設備	1式		
		緊急遮断弁 φ 100mm	1基		
		ステンレス製 内法10.50m×11.00m×深4.00m			
5	大具配水池	貯水量 460.0㎡ H.W.L=394.0m L.W.L=390.0m		1池	
Э	八条距小他	テレメータ送信設備	1式	(2分割)	
		緊急遮断弁 φ 200mm	1基		

区分	名 称	構造		数量	備考
6	椋梨配水池	ステンレス製 内法8.00m×7.00m×深4.00m 貯水量220.0㎡ H.W.L=344.5m L.W.L=340.5m テレメータ送信設備	1式	1池 (2分割)	
7	三育配水池	ステンレス製 内法3.00m×4.00m×深1.70m 貯水量20.0㎡ H.W.L=461.7m L.W.L=460.0m		1池 (2分割)	
8	下徳良ポンプ所	ステンレス製 受水槽5㎡ 加圧ポンプφ40mm 5.5kW H=82.00m Q=0.1㎡/min ポンプ操作盤 テレメータ送信設備 追塩設備	2台 1面 1式 1式	1棟	
9	三育ポンプ所	ステンレス製 受水槽1㎡ 加圧ポンプφ25mm 2.2kW H=88.00m Q=0.013㎡/min ポンプ操作盤 色度・濁度・残留塩素計 テレメータ送信設備 追塩設備	2台 1面 1台 1式 1式	1棟	

12 応急給水拠点

区分	名 称			構	造		数量	備考
1	西野浄水場	給水口	φ75mm×2栓	φ13mm×6栓		8栓	1式	
2	沼田東基幹配水池	給水口	φ75mm×1栓			1栓	1式	
3	道の駅みはら	給水口	φ75mm×1栓			1栓	1式	
	神明の里	小口/八口	φ (δ ΙΙΙΙΙ / Κ Ι ή主			1/1±.	114	
4	第二中学校	給水口	φ75mm×1栓			1栓	1式	
5	吉田配水池	給水口	φ75mm×1栓			1栓	1式	
6	大具配水池	給水口	φ75mm×1栓			1栓	1式	

(用語説明)

RC造・・・・・鉄筋コンクリート造

CB造···・・コンクリートブロック造

PC造·····プレストレスコンクリート造

 ϕ · · · · · 口径

FRP・・・・・強化プラスチック

H. W. L····ハイウォーターレベル

L. W. L····ローウォーターレベル

Q·····揚水量

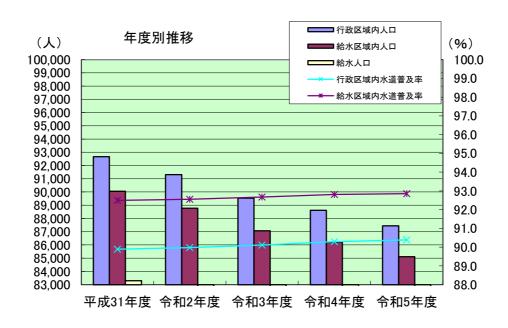
m³/min··1分間あたりの揚水量

_	62	_

Ⅲ 水道事業統計

1 給水普及(給水人口、給水戸数及び普及率)

区分	行政区域内		給水区	区域内	給	水	行政区域内 水道普及率	給水区域内 水道普及率
年度	戸 数	人 (A)	戸 数	人 口 (B)	戸 数	人 口 (C)	C/A	C/B
平成31年度	43, 725	92, 669	42, 630	90, 060	38, 967	83, 302	89. 9	92. 5
令和2年度	43, 556	91, 317	42, 479	88, 775	38, 843	82, 167	90.0	92. 6
令和3年度	42, 923	89, 540	41, 859	87, 066	38, 311	80, 685	90. 1	92. 7
令和4年度	43, 197	88, 617	42, 144	86, 214	38, 647	80, 015	90. 3	92. 8
令和5年度	43, 249	87, 438	42, 206	85, 113	38, 717	79, 032	90. 4	92. 9



2 導・送・配水管布設状況

(1) 導水管布設状況

年度			令和4				令和	5年度中			
種別 口径	鋳鉄管	鋼管	ステンレス管	配水用 ポリエチレン管	ビニール管	その他	計	鋳鉄管	錙	管	ステンレス管
150mm以下	214	98	4		334	294	944				
200mm	1, 989			97			2, 086				
400mm											
500mm	1, 741						1, 741				
600mm	6, 167		85			42	6, 294				
800mm	2, 492		57				2, 549				
計	12, 603	98	146	97	334	336	13, 614				
構成比率 (%)	92. 57	0.72	1.07	0.71	2. 46	2. 47	100.00				

(2) 送水管布設状況

年度			令和4	年度末	延長数					令和	5年度中
種別 口径	鋳鉄管	鋼管	ステンレス管	配水用 ポリエチレン管	ヒ゛ニール管	その他	計	鋳鉄管	鋼	管	ステンレス管
75㎜以下	6, 042	754	6	5, 794	1, 916	483	14, 995				
100mm "	3, 775	1,770	9	444	271	68	6, 337				
150mm "	13, 608	79	16	2, 470		86	16, 259				
200mm "	9, 448	730	140			182	10, 500	△ 3			286
250mm "	5, 891	20	31				5, 942				
300mm "	514		55			5	574				
350mm "	1, 179					5	1, 184	Δ 1			
400mm "	2, 767	438				90	3, 295				
450mm "	61						61				
600mm "	13, 032	4, 023	47			537	17, 639				
800mm "	121					242	363				
計	56, 438	7, 814	304	8, 708	2, 187	1, 698	77, 149	△ 4			286
構成比率 (%)	73. 15	10. 13	0. 39	11. 29	2. 84	2. 20	100.00				

※令和5年度中増減延長数には、漏水修繕した管路延長、用途廃止及び用途修正した管路延長も含む。 (m)

布設延上						令和 5	年度末	延長数		
配水用 ポリエチレン管	ピ゛ニール管	その他	計	鋳鉄管	鋼管	ステンレス管	配水用 ポリエチレン管	ビニール管	その他	計
				214	98	4		334	294	944
				1, 989			97			2, 086
				1, 741						1, 741
				6, 167		85			42	6, 294
				2, 492		57				2, 549
				12,603	98	146	97	334	336	13, 614
					0.72	1.07	0.71	2. 46	2. 47	100.00

※令和5年度中増減延長数には、漏水修繕した管路延長、用途廃止及び用途修正した管路延長も含む。 (m)

布設延長	 長数				令和5年度末 延長数							
配水用 ポリエチレン管	t`ニール管	その他	計	鋳鉄管	鋼管	ステンレス管	配水用ポリエチレン管	ピ゛ニール管	その他	計		
1559			1, 559	6, 042	754	6	7, 353	1, 916	483	16, 554		
				3, 775	1, 770	9	444	271	68	6, 337		
				13, 608	79	16	2, 470		86	16, 259		
			△ 3 286	9, 445	730	426			182	10, 783		
				5, 891	20	31				5, 942		
				514		55			5	574		
			Δ 1	1, 178					5	1, 183		
				2, 767	438				90	3, 295		
				61						61		
				13, 032	4, 023	47			537	17, 639		
	_	_	_	121					242	363		
1, 559	_	_	\triangle 4 1,845	56, 434	7, 814	590	10, 267	2, 187	1, 698	78, 990		
				71. 44	9.89	0. 75	13. 00	2. 77	2. 15	100.00		

(3) 配水管布設状況

年度			令和4	年度末	延長数				令和	5年度中
種別口径	鋳鉄管	鋼 管	ステンレス管	配水用 ポリエチレン管	ビニール管	その他	計	鋳鉄管	鋼管	ステンレス管
50㎜以下	9, 483	36, 458	157	38, 281	95, 721	2, 697	182, 797		△ 182	
75mm "	113, 940	2, 991	439	38, 279	63, 638	2, 924	222, 211	△ 455 15		△ 4
100mm "	107, 286	2, 931	394	25, 192	34, 663	2, 646	173, 112	△ 185	△ 9	277
125mm "	101, 200	26		20, 132	01,000	2,010	26			211
150mm "	96 615		551	16 655	6 275	985		△ 1,520 652	△ 11	35
200mm "	86, 615	1, 077		16, 655	6, 375		112, 258	△ 1,184	Δ 1	35
250mm "	76, 321	1, 466	584	453		2, 493	81, 317	853 △ 172		
300mm "	22, 944	432	71	22		176	23, 645	△ 161	△ 4	
350mm "	19, 227	235	183			55	19, 700			
400mm "	1, 529	225				19	1, 773	13 △ 164	Δ 1	
450mm "	10, 029	108	53			107	10, 297	239		
	109	18				4	131			
500mm "	2, 375	53				24	2, 452			
600mm "										
800mm "	2, 679		60				2, 739	A 9 041	A 900	^ 4
計	452, 537	46, 020	2, 492	118, 882	200, 397	12, 130	832, 458	△ 3,841 1,772	△ 208	△ 4 312
構成比率 (%)	54. 36	5. 53	0.30	14. 28	24. 07	1. 46	100.00			

(4) 導・送・配水管延長合計

	鋳鉄管	鋼管	ステンレス管	配水用 ポリエチレン管	ピール管	その他	計
総延長数 (m)	519, 505	53, 724	3, 536	133, 598	200, 562	13, 837	924, 762
構成比率 (%)	56. 18	5. 81	0. 38	14. 45	21. 69	1.49	100.00

※令和5年度中増減延長数には、漏水修繕した管路延長、用途廃止及び用途修正した管路延長も含む。 (m)

布設延長	 - 数					令和 5	年度末	延長数		
配水用 ポリエチレン管	ビニール管	その他	計	鋳鉄管	鋼 管	ステンレス管	配水用ポリエチレン管	ビニール管	その他	計
△ 267	△ 534	△ 110	△ 1,093							
735			735	9, 483	36, 276	157	38, 749	95, 187	2, 587	182, 439
	△ 1,073	△ 25	△ 1,557							
1, 453			1, 468	113, 500	2, 991	435	39, 732	62, 565	2, 899	222, 122
	△ 407	△ 127	△ 728							
807			1, 084	107, 101	2, 922	671	25, 999	34, 256	2, 519	173, 468
					26					26
△ 3	△ 342	\triangle 2	△ 1,878							
1,627			2, 314	85, 747	1,066	586	18, 279	6, 033	983	112, 694
		△ 14	△ 1,199	7 5 000	1 405	504	450		0.450	00.051
			853	75, 990	1, 465	584	453		2, 479	80, 971
			△ 172	22, 772	432	71	22		176	23, 473
			△ 165	,						
				19, 066	231	183			55	19, 535
			13	1, 542	225				19	1, 786
		△ 49	△ 214	1, 012	220				10	1,100
		_ 10	239	10, 104	107	53			58	10, 322
				109	18				4	131
				2, 375	53				24	2, 452
										·
				2, 679		60				2, 739
△ 270 4,622	△ 2,356	△ 327	\triangle 7, 006 6, 706	450, 468	45, 812	2, 800	123, 234	198, 041	11, 803	832, 158
				54. 13	5. 51	0. 34	14. 81	23. 80	1. 41	100.00

3 取水・配水(1)取水・配水・有収水量及び有収率

	_			
租	1	年 度	平成31年度	令和2年度
		中之町水源地	1, 161, 369	1, 122, 005
		長 谷 水 源 地	3, 153, 024	3, 328, 907
	取	県工業用水受水	3, 641, 503	3, 811, 040
	水	本郷(麓・片山)水源地	743, 435	564, 321
	量	久 井	375, 588	379, 606
		大和	312, 754	328, 163
		合 計	9, 387, 673	9, 534, 042
		西 野 浄 水 場	6, 160, 602	6, 117, 602
	西己	中之町水源地	1, 154, 064	1, 114, 247
		本郷(麓・片山)水源地	748, 336	540, 478
١.		(広域) 宮 浦 浄 水 場	914, 407	812, 091
上水道		(広域) 野田配水池	253, 936	505, 116
道	水	(広域) 金 売 配 水 池	181, 539	145, 267
	量	(広域) 須 波 配 水 池	965, 512	938, 602
		(広域) 佐木第2配水池	108, 306	110, 415
		久 井	252, 601	263, 540
		大和	226, 851	239, 463
		合 計	10, 966, 154	10, 786, 821
	県	広域水道受水配水量	2, 423, 700	2, 511, 491
	有	「 収 水 量	9, 674, 064	9, 532, 462
	有	収率	88. 22	88. 37
	1	日 平 均 取 水 量	25, 649	26, 121
	1	日 最 大 配 水 量	32, 981	37, 829
	1	日 平 均 配 水 量	29, 962	29, 553

 (m^3)

			(111)
令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年度対比(%)
1, 045, 860	1, 011, 959	1, 009, 889	99. 80
4, 134, 837	3, 432, 036	3, 438, 021	100. 17
3, 919, 317	4, 323, 087	4, 275, 521	98. 90
510, 054	574, 280	488, 151	85. 00
382, 528	382, 353	360, 707	94. 34
310, 469	327, 413	345, 845	105. 63
10, 303, 065	10, 051, 128	9, 918, 134	98. 68
5, 971, 048	5, 767, 790	5, 936, 518	102. 93
1, 040, 008	1, 004, 495	1, 003, 635	99. 91
486, 210	549, 074	460, 253	83. 82
819, 391	818, 583	730, 339	89. 22
544, 106	539, 282	531, 155	98. 49
129, 098	149, 999	172, 294	114. 86
881, 656	860, 721	814, 753	94. 66
107, 391	108, 151	110, 730	102. 38
263, 776	263, 365	247, 149	93. 84
228, 185	238, 812	255, 706	107. 07
10, 470, 869	10, 300, 272	10, 262, 532	99. 63
2, 481, 642	2, 476, 736	2, 359, 271	95. 26
9, 217, 171	9, 065, 157	8, 975, 942	99. 02
88. 03	88. 01	87. 46	99. 38
28, 228	27, 537	27, 099	98. 41
32, 097	32, 887	31, 515	95. 83
28, 687	28, 220	28, 040	99. 36

(2) 月別配水量

水源別月別	中之町 配水池	西 野 浄水場	片 山 浄水場	新久井 浄水場	新和木 浄水場	和 木 浄水場	新和木から 和木への 応援量
4月	83, 617	481, 957	37, 587	20, 538	17, 869	4, 419	(2, 450)
5月	84, 123	511, 232	38, 692	19, 908	19, 116	4, 601	(3, 483)
6月	81, 161	479, 686	37, 526	20, 812	19, 039	4, 330	(2, 966)
7月	84, 450	497, 240	39, 127	20, 209	19, 901	4, 818	(2, 794)
8月	85, 104	518, 022	38, 217	20, 078	20, 835	5, 039	(2, 781)
9月	81, 376	484, 968	37, 051	20, 404	19, 904	4, 673	(2, 557)
10月	84, 925	513, 498	39, 751	20, 564	20, 693	4, 811	(2, 712)
11月	81, 493	509, 254	38, 512	20, 656	19, 992	4, 754	(2, 660)
12月	85, 380	506, 159	39, 228	21, 643	19, 438	4, 924	(2, 779)
1月	86, 177	494, 978	39, 208	20, 705	19, 150	5, 013	(2, 709)
2月	81, 275	467, 368	36, 325	20, 066	18, 000	4, 544	(2, 535)
3月	84, 554	472, 156	39, 029	21, 566	18, 249	4, 406	(2, 386)
合 計	1, 003, 635	5, 936, 518	460, 253	247, 149	232, 186	56, 332	(32, 812)
月平均	83, 636	494, 710	38, 354	20, 596	19, 349	4, 694	(2, 734)
日平均	2,742	16, 220	1, 258	675	634	154	(90)

備 考 一日最大配水量 31,515 m³ (11月 3日)

新和木浄水場配水量は和木浄水場への応援水量 32,812 ㎡/年を含む

(広域水道受水)					.1.1.5.1.25	
宮 浦 浄水場	野 田配水池	金 売配水池	須 波配水池	佐木第2 配水池	広域水道 合 計	合計
54, 860	43, 328	19, 618	66, 080	8, 527	192, 413	835, 950
39, 223	44, 810	13, 551	70, 451	9, 120	177, 155	851, 344
57, 085	43, 393	13, 126	67, 086	9, 112	189, 802	829, 390
59, 336	45, 638	13, 644	71, 799	9, 360	199, 777	862, 728
56, 958	44, 154	15, 187	74, 484	10, 032	200, 815	885, 329
53, 514	47, 761	13, 669	69, 303	9, 077	193, 324	839, 143
55, 899	44, 763	14, 158	67, 729	9, 509	192, 058	873, 588
53, 075	42, 535	13, 940	64, 362	9, 034	182, 946	854, 947
66, 545	45, 211	13, 623	66, 937	9, 516	201, 832	875, 825
75, 052	44, 447	13, 927	66, 485	9, 408	209, 319	871, 841
69, 002	41, 249	13, 096	62, 178	8, 665	194, 190	819, 233
89, 790	43, 866	14, 755	67, 859	9, 370	225, 640	863, 214
730, 339	531, 155	172, 294	814, 753	110, 730	2, 359, 271	10, 262, 532
60, 862	44, 263	14, 358	67, 896	9, 228	196, 606	855, 211
1, 995	1, 451	471	2, 226	303	6, 446	28, 040

(3) 薬品使用量(次亜塩素酸ナトリウム)

区分	中之町水源地		片山系	水源地	西野浄水場		
月	注入量 (Q)	注入率 (ppm)	注入量 (Q)	注入率 (ppm)	注入量 (Q)	注入率 (ppm)	
4	332	3. 95	189	4. 76	4, 828	9. 92	
5	377	4. 45	213	5. 20	5, 685	11. 04	
6	460	5. 63	225	5. 62	5, 543	11. 44	
7	509	5. 99	275	6. 63	6, 055	12. 16	
8	649	7. 58	296	7. 32	7, 100	13. 61	
9	567	6. 93	290	7. 41	6, 377	13. 14	
10	543	6. 36	285	6. 79	5, 260	10. 16	
11	448	5. 47	227	5. 56	4, 589	8. 98	
12	375	4. 36	221	5. 19	4, 098	8. 02	
1	427	4. 92	207	4. 99	3, 878	7. 83	
2	361	4. 41	195	5. 09	3, 937	8. 37	
3	415	4. 87	199	4. 83	3, 827	8. 04	
合 計	5, 463	_	2, 822	_	61, 177	_	
月平均	455		235		5, 098		
日平均	15		8		167		

(備考)

市内加圧ポンプ所 = 4,591 ℓ 沼田東基幹配水池 = 546 ℓ

新久井	浄水場	新和木		和木浄水場		
注入量 (Q)	注入率 (ppm)	注入量 (Q)	注入率 (ppm)	注入量 (Q)	注入率 (ppm)	
141	6. 87	241	13. 49	5	2. 54	
167	8. 39	303	15. 85	6	5. 37	
180	8.65	328	17. 23	8	5. 87	
192	9. 50	347	17. 44	12	5. 93	
232	11. 55	406	19. 49	14	6. 20	
234	11. 47	375	18.84	13	6. 14	
198	9. 63	293	14. 16	12	5. 72	
159	7. 70	227	11. 35	9	4. 30	
185	8. 55	204	10. 49	8	3. 73	
167	8. 07	180	9. 40	8	3. 47	
144	7. 18	173	9. 61	6	2. 99	
144	6. 68	170	9. 32	4	1. 98	
2, 143	_	3, 247	<u> </u>	105	_	
179		271		9		
6		9		0.3		

(4)使用電力及び動力費 ア 原水・浄水

	区分	電力量	動力費	揚水量	1 ㎡あたり単価		- 備考	
施割	2名称	(kwh) 【税込】		(m³)	電力量 (kwh)	動力費 (円銭)	P	
1	中之町水源地	340, 360	9, 519, 555	1, 009, 889	0.34	9. 43		
2	西野浄水場	372, 142	10, 392, 861	5, 936, 518	0.06	1. 75		
3	長谷水源地	1, 349, 529	36, 200, 793	3, 438, 021	0. 39	10. 53		
4	頼兼ポンプ所	1, 152, 844	29, 820, 979	4, 275, 521	0. 27	6. 97		
5	登町水源地	1, 754	42, 004	1, 114	1. 57	37. 71		
6	麓水源地	2, 286	50, 573	_	_			
7	片山系水源地	141, 473	2, 635, 679	487, 763	0. 29	5. 40		
8	片山浄水場	286, 324	7, 556, 758	485, 297	0. 59	15. 57		
9	野間川ダム取水施設	87, 673	1, 733, 595	360, 134	0. 24	4. 81		
10	吉田調整池	84, 529	1, 700, 169	354, 610	0. 24	4. 79		
11	新久井浄水場	190, 935	5, 329, 917	246, 810	0. 77	21. 60		
12	新和木浄水場	362, 876	9, 512, 548	228, 065	1. 59	41. 71		
13	和木浄水場	42, 141	861, 925	56, 115	0. 75	15. 36		
14	和木第2水源地	8, 247	155, 662					
	原水・浄水 合計	4, 423, 113	115, 513, 018	16, 879, 857	0. 26	6. 84		

イ 配水・給水

1	配水・総水 区分	電力量	動力費		1 ㎡あた	備考	
施部	2名称	(kwh)	(円) 【税込】	(m³)	電力量 (kwh)	動力費 (円銭)	VHI 175
1	福地ポンプ所	9, 725	219, 550	30, 643	0. 32	7. 16	
2	糸崎ポンプ所	127, 998	2, 546, 154	377, 000	0. 34	6. 75	
3	時貞ポンプ所	22	7, 168	74	0.30	96. 86	
4	深ポンプ所	153, 403	2, 831, 110	166, 926	0. 92	16. 96	
5	大谷ポンプ所	14, 415	292, 776	3, 865	3. 73	75. 75	
6	後山ポンプ所	1,077	44, 087	2, 290	0. 47	19. 25	
7	丸山ポンプ所	151, 075	2, 806, 715	412, 088	0. 37	6. 81	
8	光谷ポンプ所	5, 103	120, 502	15, 859	0. 32	7. 60	
9	光谷高地区ポンプ所	15	62, 858	4	_	_	
10	駒ヶ原ポンプ所	10, 678	344, 333	21,000	0. 51	16. 40	
11	大西ポンプ所	9, 880	250, 121	39, 409	0. 25	6. 35	
12	迫ポンプ所	160	29, 851	515	0. 31	57. 96	
13	沼田ポンプ所	969	110, 882	2, 250	0. 43	49. 28	
14	屋形ポンプ所	8, 014	193, 561	875	9. 16	221. 21	
15	小坂ポンプ所	88, 980	1, 839, 070	186, 570	0. 48	9. 86	
16	許山ポンプ所	13, 126	299, 514	24, 106	0. 54	12. 42	
17	鹿群ポンプ所	34, 202	776, 727	19, 947	1. 71	38. 94	
18	土取ポンプ所	7, 609	186, 035	9, 222	0. 83	20. 17	
19	沼田東基幹配水池	5, 800	172, 588	_	_	_	
20	沼田西ポンプ所	46, 991	1, 018, 230	173, 494	0. 27	5. 87	
21	広域和田ポンプ所	50, 525	1, 129, 150	159, 785	0. 32	7. 07	

	区分	電力量			1 ㎡あたり単価		備考
施割	设名称	(kwh)	(円) 【税込】	(m³)	電力量 (kwh)	動力費 (円銭)	佣考
22	須波駅上ポンプ所	1, 949	71, 359	12, 497	0. 16	5. 71	
23	沖浦ポンプ所	9, 954	476, 143	2, 668	3. 73	178. 46	
24	広域須波北ポンプ所	14, 342	865, 973	49, 984	0. 29	17. 33	
25	広域須波ポンプ所	188, 369	3, 575, 793	768, 369	0. 25	4. 65	
26	須波西ポンプ所	191, 497	5, 861, 523	616, 515	0.31	9. 51	
27	須波ハイツ高地区 ポンプ所	14, 074	396, 801	44, 271	0. 32	8. 96	
28	馬地ポンプ所	3, 483	286, 941	66	_	_	
29	平原ポンプ所	23, 576	545, 120	67, 651	0.35	8. 06	
30	本能地ポンプ所	10, 128	253, 240	35, 457	0. 29	7. 14	
31	広域佐木ポンプ所	32, 331	680, 779	109, 991	0. 29	6. 19	
32	八幡配水池	5, 188	156, 767	_	_	_	
33	八幡中継ポンプ所	97, 199	1, 817, 851	110, 118	0.88	16. 51	
34	南方ポンプ所	33, 667	767, 864	201, 200	0. 17	3. 82	
35	南方配水池	6, 022	180, 004	_	_		
36	平坂ポンプ所	4, 599	249, 301	12, 290	0. 37	20. 28	
37	姥ヶ原配水池	771	19, 805	_	_		
38	用倉第2ポンプ所	68, 838	1, 642, 333	119, 087	0. 58	13. 79	
39	用倉第4ポンプ所	43, 937	1, 192, 016	120, 367	0. 37	9. 90	
40	用倉配水池	10, 623	368, 390	_	_	_	
41	金売配水池	80, 673	1, 819, 001	170, 249	0. 47	10. 68	
42	日山地配水池	5, 608	170, 987	_	_	_	
43	本谷ポンプ所	7, 993	219, 954	10, 372	0. 77	21. 21	

	区分	電力量 (kwh)	動力費(円)	揚水量 (m³)	1 ㎡あた	備考		
施設	治 称	【税込】		(111)	電力量 (kwh)	動力費 (円銭)	C · mu	
44	正広ポンプ所	2,074	100, 724	4, 952	0. 42	20. 34		
45	上谷ポンプ所	1, 253	60, 318	5, 124	0. 24	11. 77		
46	畑第1ポンプ所	1, 439	77, 186	4, 178	0. 34	18. 47		
47	畑第2ポンプ所	1,634	93, 910	3, 863	0. 42	24. 31		
48	塔之岡配水池	7, 149	288, 796	8, 252	0. 87	35. 00		
49	下徳良ポンプ所	25, 155	571, 186	50, 154	0. 50	11. 39		
50	三育ポンプ所	7, 264	154, 574	9, 965	0. 73	15. 51		
	配水・給水 合計	1, 640, 556	38, 245, 621	4, 183, 562	0.39	9. 14		

ウ 総括

Unr 1 H								
総合計(ア+イ)	6, 063, 669	153, 758, 639	21, 063, 419	0. 29	7. 30			

(5) 給水工事件数

(件)

年度 令和4年度 令和5年度					比較増減
種別	件数	月平均	件数	月平均	(年間)
新設工事	387	32.3	410	34. 2	23
改造工事	231	19. 2	209	17. 4	△ 22
合 計	618	51.5	619	51.6	1

[※] 令和2年度より、増設工事を改造工事へ含む。

(6) 給水工事審査及び完成検査件数

(件)

年度	令和4年度		令和!	比較増減	
種別	件 数	月平均	件 数	月平均	(年間)
給水工事審査	604	50.3	609	50.8	5
給水工事完成検査	669	55.8	490	40.8	△ 179
合 計	1, 273	106. 1	1, 099	91.6	△ 174

(7) 修繕工事件数

(件)

					(IT)	
年度	令和	令和4年度		令和5年度		
種別	件数	月平均	件数	月平均	(年間)	
配水管類修理	104	8. 7	99	8. 3	△ 5	
給水管類修理	131	10.9	111	9.3	△ 20	
属具補修	50	4. 2	74	6. 2	24	
調査	24	2.0	24	2. 0	0	
合 計	309	25. 8	308	25. 7	△ 1	

- ※ 「給水管類修理」は、止水栓・分水栓の修理を含む。
- ※ 「属具補修」は、空気弁・仕切弁・消火栓の修理及び鉄蓋取替等。
- ※ 「調査」は、漏水調査・給水調査等。

(8) 量水器設置数 (件)

8) 量水	器設置数						(件)
区分	令和4年度末	令和5年度	令和5年度	令和5年度末	令和5年度	令和5年度	令和5年度
口径	17年十人文人	取 付	撤去	17年8千及水	取替(検満等)	改造修理	購入
13mm	26, 847	180	303	26, 724	4, 352	2, 080	2, 707
20mm	15, 974	302	42	16, 234	2, 009	910	663
25mm	1, 390	8	22	1, 376	25	47	0
40mm	471	2	2	471	36	47	2
50mm	170	7	4	173	11	0	31
75mm	48	0	0	48	4	0	11
100mm	6	1	0	7	0	0	0
150mm	3	0	0	3	0	0	0
200mm	1	0	0	1	0	0	0
合計	44, 910	500	373	45, 037	6, 437	3, 084	3, 414

_	80	_

4 料 金

(1) 用途別給水収益及び使用水量

		使用水量	金額	構成比◎	率 (%)
		(m^3)	(円)	使 用 量	金額
令和	一般	8, 912, 134	2, 503, 544, 986	98. 3	97.4
4	船舶	150, 746	63, 801, 694	1.7	2. 5
年度	臨時	2, 277	1, 912, 894	0.0	0.1
1	全計	9, 065, 157	2, 569, 259, 574	100.0	100.0
令和	一般	8, 810, 154	2, 484, 268, 267	98. 2	97. 2
5 年	船舶	164, 391	69, 355, 209	1.8	2.7
度	臨時	1, 397	1, 241, 116	0.0	0.0
合 計		8, 975, 942	2, 554, 864, 592	100.0	99. 9
比較増減		△ 89, 215	△ 14, 394, 982		

^{※1} 給水条例の改定(H30.6.1施行)に伴い、浴場用と工場用を一般用に統合。

^{※2} 使用水量は、料金調定に係わる水量。

^{※3} 金額は、消費税及び地方消費税を含む。

(2) 営業収益月別調定額(消費税及び地方消費税込)

		月別	令和5年度						
区分	・用途		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	一般	水量	727, 240	720, 947	710, 609	740, 909	720, 048	742, 378	743, 222
	川又	金額	206, 229, 614	203, 491, 843	201, 616, 089	208, 257, 663	204, 606, 844	207, 997, 751	209, 922, 965
給	船舶	水量	11,710	11, 764	11, 754	12, 959	12, 956	11, 795	11, 794
水	<i>1</i> 40	金額	4, 969, 976	4, 991, 954	4, 987, 884	5, 478, 319	5, 477, 098	5, 004, 571	5, 004, 164
収	臨時	水量	59	28	11	15	17	14	47
益	品 叶	金額	70, 182	49, 851	31, 515	34, 155	37, 499	31, 977	56, 122
	計	水量	739, 009	732, 739	722, 374	753, 883	733, 021	754, 187	755, 063
	μΙ	金額	211, 269, 772	208, 533, 648	206, 635, 488	213, 770, 137	210, 121, 441	213, 034, 299	214, 983, 251
	給水装置 工事設計審	件数	126	75	85	152	52	72	47
7.	完成検査 手数料	金額	279, 000	165, 000	182,000	362, 000	111,000	153, 000	103, 000
その	給水装置 工事事業者	件数	_	_	_	_	_	_	_
他営業収益	指定手数料	金額	_	_	_	_	_	_	_
業収	水道使用	件数	420	449	624	339	389	370	323
	承認手数料	金額	420, 000	449, 000	624, 000	339, 000	389, 000	370, 000	323, 000
(手数	道路占用 許可申請	件数	13	15	9	13	6	12	15
料	確認手数料	金額	65,000	75, 000	45, 000	65, 000	30,000	60, 000	75, 000
	計	件数	559	539	718	504	447	454	385
	 	金額	764, 000	689, 000	851, 000	766, 000	530, 000	583, 000	501,000
	合計金	額	212, 033, 772	209, 222, 648	207, 486, 488	214, 536, 137	210, 651, 441	213, 617, 299	215, 484, 251

^{※1} 給水条例の改定(H30.6.1施行)に伴い、浴場用と工場用を一般用に統合。

^{※2} 給水装置工事事業者指定手数料は令和5年度から本部執行のため、三原事務所での計上無し。

(単位:円・件・m³)

比 較 増 減	令和4年度 合 計	令和5年度 合 計	3月	2月	1月	12月	11月
△ 101,980	8, 912, 134	8, 810, 154	746, 457	727, 521	749, 535	726, 635	754, 653
△ 19, 276, 719	2, 503, 544, 986	2, 484, 268, 267	209, 183, 612	205, 573, 477	210, 028, 294	205, 961, 226	211, 398, 889
13, 645	150, 746	164, 391	11, 524	20, 005	20, 008	14, 059	14, 063
5, 553, 515	63, 801, 694	69, 355, 209	4, 894, 274	8, 346, 041	8, 347, 262	5, 926, 019	5, 927, 647
△ 880	2, 277	1, 397	85	530	474	65	52
△ 671,778	1, 912, 894	1, 241, 116	84, 766	376, 899	338, 364	68, 373	61, 413
△ 89, 215	9, 065, 157	8, 975, 942	758, 066	748, 056	770, 017	740, 759	768, 768
△ 14, 394, 982	2, 569, 259, 574	2, 554, 864, 592	214, 162, 652	214, 296, 417	218, 713, 920	211, 955, 618	217, 387, 949
△ 179	1, 278	1, 099	81	118	52	152	87
△ 336,000	2, 807, 000	2, 471, 000	183, 000	308, 000	110, 000	326, 000	189, 000
△ 102	102	0	_	_	_	_	_
△ 1,011,000	1, 011, 000	0	_	_	_	_	_
△ 156	4, 662	4, 506	332	300	297	327	336
△ 156,000	4, 662, 000	4, 506, 000	332, 000	300,000	297, 000	327, 000	336, 000
△ 28	167	139	7	15	10	11	13
△ 140,000	835, 000	695, 000	35, 000	75, 000	50, 000	55, 000	65, 000
△ 465	6, 209	5, 744	420	433	359	490	436
△ 1,643,000	9, 315, 000	7, 672, 000	550, 000	683, 000	457, 000	708, 000	590, 000
△ 16, 037, 982	2, 578, 574, 574	2, 562, 536, 592	214, 712, 652	214, 979, 417	219, 170, 920	212, 663, 618	217, 977, 949

(3) 営業収益収納状況 (消費税及び地方消費税込)

(単位:円·件)

	区分		調定	収入済	未収入	収納率 (%)
		件数	472, 093	464, 864	7, 229	— (/0)
	一般	金額	2, 484, 268, 267	2, 439, 516, 885	44, 751, 382	98. 2
給	41 41	件数	108	108	0	_
水	船舶	金額	69, 355, 209	69, 355, 209	0	100.0
収	吃 哇	件数	178	178	0	_
益	臨時	金額	1, 241, 116	1, 241, 116	0	100.0
	<u>≒</u>	件数	472, 379	465, 150	7, 229	_
	口	金額	2, 554, 864, 592	2, 510, 113, 210	44, 751, 382	98. 2
	給水工事	件数	1, 099	1, 099	0	_
7.	手 数 料	金額	2, 471, 000	2, 471, 000	0	100.0
そのは	給水装置 工事事業者	件数	_		_	
他営業	指定手数料	金額	_	_	_	_
収	水道使用	件数	4, 506	4, 378	128	_
益(承認手数料	金額	4, 506, 000	4, 378, 000	128, 000	97. 2
(手数	道路占用 許可申請	件数	139	139	0	_
料	確認手数料	金額	695, 000	695, 000	0	100.0
	<u>中</u>	件数	5, 744	5, 616	128	_
	ДΙ	金額	7, 672, 000	7, 544, 000	128, 000	98.3
	合 計	件数	478, 123	470, 766	7, 357	_
	ц п	金額	2, 562, 536, 592	2, 517, 657, 210	44, 879, 382	98. 2

[※] 給水装置工事事業者指定手数料は令和5年度から本部執行のため、三原事務所での計上無し。

(4) 過年度分給水収益収納状況 (令和6年3月31日現在)

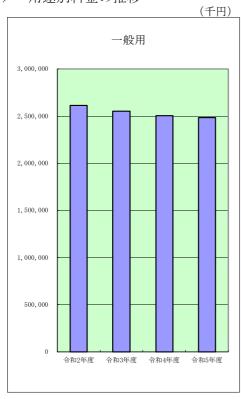
(単位:円·件)

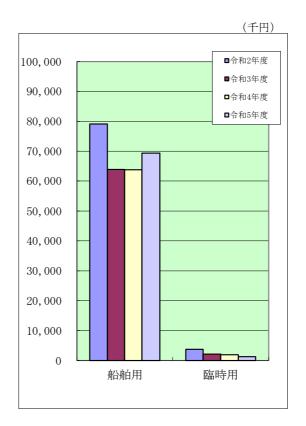
年度	繰越未収額	収入額	不納欠損額	次年	E度繰越未収額
十段	深越不収領	以八領	个附近負額	件数	金額
平成29年 以前	1, 372, 598	25, 405	1, 214, 704	24	132, 489
平成30年	576, 773	10, 931	510, 413	14	55, 429
平成31年	637, 093	0	11, 057	172	626, 036
令和2年	582, 285	34, 347	29, 490	143	518, 448
令和3年	774, 702	78, 494	36, 173	179	660, 035
令和4年	33, 102, 518	32, 622, 439	0	87	480, 079
合計	37, 045, 969	32, 771, 616	1, 801, 837	619	2, 472, 516

(5) 水道料金の状況

※ 給水条例の改定(H30.6.1施行)に伴い、浴場用と工場用を一般用に統合。

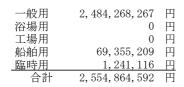
ア 用途別料金の推移



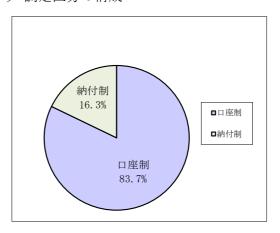


イ 用途別料金の構成



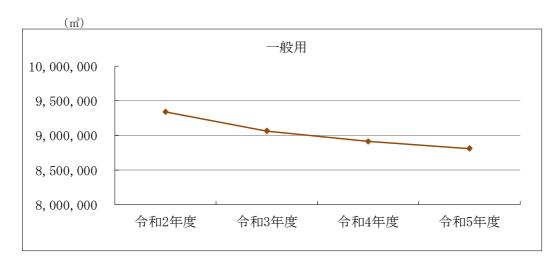


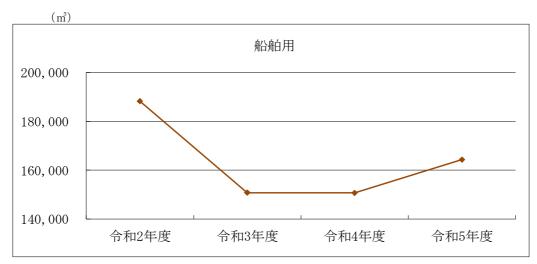
ウ 調定区分の構成

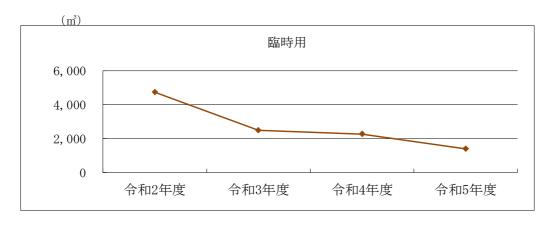


口座制	387, 870	件
納付制	84, 223	件
合計	472, 093	件

エ 用途別使用水量の推移







5 水道料金の変遷

(昭和12年1月27日議決)

用	途 •	基本料金(1ヵ月)	こついて)	従量料金(1m³につレ	_\	量水器使用料		
力	述	水 量	料 金	ル重付並(IIII (こういて)		里/小矿区/1747		
家事	事用 水	10 m³まで	1円	10 m³をこえるもの	10銭	20 mm 25 mm	20銭 30銭	
営	甲	12 m³まで	1円20銭	12 m³をこえるもの	7銭	30 mm 40 mm	1円 1円50銭	
業用	乙	80 m³まで	5円	80 m³をこえるもの	5銭	50 mm	2円	
水	丙	250 m³まで	10円	250 m³をこえるもの	4銭]		
特员	別用水	50 m³まで	3円	50 m³をこえるもの	5銭			
娯き	楽 用 水	10 m³まで	2円	10 m³をこえるもの	20銭			
船系	伯用水				10銭			
臨日	寺用水	10 m³まで	2円	10 m³をこえるもの	15銭			
共	公 設	10 m³まで	40銭	10 m³をこえるもの	5銭			
用	私 設	10 m³まで	40銭	10 m³をこえるもの	5銭			

(昭和24年10月1日施行)

用	途	基本料金(1ヵ月)	こついて)	従量料金(1m³につ	ハブ)	量水器使用料	
л	灰	水量	料 金	促重科金(Im につ	((()	里/小命]	文用和
定	額	1戸1栓5 人まで 1栓増 につき 浴槽1ヶ につき 牛馬1頭 につき	55円 10円 8円 20円	1戸5人をこえるとき 1人について	6円	13 mm 16 mm 20 mm 25 mm	10円 15円 20円 30円
家	事 用	10 m³まで	50円	10 m³をこえるもの	6円		
営	業用	15 m³まで	100円	15 m³をこえるもの	7円		
湯屋	営業用	150 m³まで	800円	150 m³をこえるもの	6円		
エ	業 用	2,000 m³まで	18,000円	2,000 m³をこえるもの	9円		
船	舶 用				13円		
臨	時 用	10 m³まで	200円	10 m³をこえるもの	20円		
共	公 設	10 m³まで	40円	10 m³をこえるもの	4円		
用	私設	10 m³まで	45円	10 m³をこえるもの	4円50銭		

(昭和27年4月1日施行)

用途	基本料金(1ヵ月)	こついて)		1.7	量水器使用料		
用 述	水 量	料 金	従量料金(1m³につ	(\ \ ()	里小品使用料		
定額	1戸1栓5 人まで 1栓増 につき 浴槽1ヶ につき 牛馬1頭 につき	90円 15円 12円 30円	1戸5人をこえるとき 1人について	10円	13 mm 16 mm 20 mm 25 mm	10 円 15 円 20 円 30 円	
家事用	10 m³まで	80円	10 m³をこえるもの	10円			
営業用	15 m³まで	150円	15 m³をこえるもの	12円			
湯屋営業用	150 m³まで	1,000円	150 m³をこえるもの	9円			
工業用	2,000 m ³ まで	22,000円	2,000 m³をこえるもの	11円			
船舶用	_	_		20円			
臨時用	_	_		30円			
共 公 設	10 m³まで	60円	10 m³をこえるもの	8円			
用 私 設	10 m³まで	65円	10 m³をこえるもの	9円			

(昭和28年4月1日施行)

用	途	基本料金(1ヵ月)	こついて)	従量料金(1m³につい	ハナ)	量水器使用料		
Л	灰	水 量	料 金	促里杯金(IIII にり)	(()	重 小证[人]] [1]		
定	額	1戸1栓5 人まで 1栓増 につき 浴槽1ヶにつき 牛馬1頭 につき	100円 20円 20円 50円	1戸5人をこえるとき 1人について	20円	13 mm 16 mm 20 mm 25 mm	20 円 30 円 40 円 50 円	
家	事 用	10 m³まで	90円	10 m³をこえるもの	10円			
営	業用	20 m³まで	250円	$20~\mathrm{m}^3$ をこえるもの	14円			
湯屋	営業用	150 m³まで	1,100円	150 m³をこえるもの	10円			
エ	業用	2,000 m³まで	25,000円	$2,000~\mathrm{m}^3$ をこえるもの	12円			
船	舶 用				20円			
臨	時 用	_	_		35円			
共	公 設	10 m³まで	70円	10 m³をこえるもの	8円			
用	私設	10 m³まで	75円	10 m³をこえるもの	9円			

(昭和29年4月1日施行)

用	途	基本料金(1ヵ月)	こついて)	公目型 (/ 1 3) こいで		量水器使用料	
用	述	水 量	料 金	従量料金(1m ³ について)		里小品门	文 用 作
定	額	1戸1栓3 人まで 1栓増 につき 浴槽1ヶにつき 牛馬1頭 につき	130円 20円 50円 50円	1戸3人をこえるもの 1人について	15円	13 mm 16 mm 20 mm 25 mm	20円 30円 40円 50円
家!	事 用	10 m³まで	130円	10 m³をこえるもの	15円		
営	業 用	20 m³まで	320円	$20~\mathrm{m}^3$ をこえるもの	15円		
湯屋台	営業用	150 m³まで	1,500円	150 m³をこえるもの	12円		
工美	業 用	2,000 —	30,000円	2000m³をこえ10,000m³まで 10,000m³をこえ20,000m³まで 20,000m³をこえるもの	14円 12円 12円		
船点	舶 用				25円		
臨日	時 用		_		40円		
共	公 設	10 m³まで	90円	10 m³をこえるもの	10円		
用	私 設	10 m³まで	100円	10 m³をこえるもの	12円		

(昭和31年3月31日議決 昭和31年4月 1日施行)

用。途	基本料金(1ヵ月)	こついて)	公目((1 3)) (1 3)		量水器使用料	
用 透	水 量	料 金	従量料金(1m ³ について)		里小布也	之用作
定額	1戸1栓3 人まで 1栓増 につき 浴槽1ヶ につき 牛馬1頭 につき	170円 30円 50円 50円	1戸3人をこえるもの 1人について	20円	13 mm 16 mm 20 mm 25 mm	20円 30円 40円 50円
家 事 用	10 m³まで	150円	10 m³をこえるもの	20円		
営業用	10 m³まで	200円	10 m³をこえるもの	20円		
湯屋営業用	150 m³まで	1,800円	150 m³をこえるもの	15円		
工業用	2,000 m ³ まで	36,000円	2,000m ³ をこえ5,000m ³ まで 5,000m ³ をこえ10,000m ³ まで 10,000m ³ をこえ20,000m ³ まで 20,000m ³ をこえるもの	17円 16円 14円 13円		
船舶用	_			25円		
臨時用	10 m³まで	400円	10 m³をこえるもの	40円		
共 公設	10 m³まで	110円	10 m³をこえるもの	12円		
用私設	10 m³まで	110円	10 m³をこえるもの	12円		

(昭和40年8月19日議決 昭和40年9月1日施行)

用途	基本料金(1ヵ月)	こついて)	従量料金(1m ³ について)		量水器使用料	
用壓	水量	料金	便重科金(Im について)			
定額	1戸1栓3人まで 1栓増につき 浴槽1ヶにつき 牛馬1頭につき	350円 40円 70円 70円	1戸3人をこえるもの 1人について	30円	料金の中に含む	
一般用	10m³まで	220円	10m³をこえるもの	28円		
浴場用	150m³まで	2,700円	150m³をこえるもの	22円		
工業用	2,000m³まで	50,000円	2,000m³をこえ10,000m³まで 10,000m³をこえ20,000m³まで 20,000m³をこえるもの	23円 21円 19円		
船舶用	_	_		30円		
臨時用	10m³まで	600円	10m³をこえるもの	60円		
共 用	10m³まで	150円	10m³をこえるもの	15円		

(昭和47年12月23日議決 (昭和48年 4月 1日施行)

		専 用	給 水	装	置		共用給水装置
	用 途	一般用	浴場用	工場用	船舶用	臨時用	(1戸につき)
	使用水量メーター口径	10立方メー トルまで	10立方メー トルまで		_		10立方メートル まで
	13 ミリメートル	280円	280円		280円	280円	
基本	20 ミリメートル	360円	360円		360円	360円	
料金	25 ミリメートル	450円	450円		450円	450円	
$\widehat{}$	40 ミリメートル	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	
カ 月	50 ミリメートル	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	200円
分	75 ミリメートル	3,200円	3,200円	3,200円	3,200円	3,200円	
	100 ミリメートル	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	
	150 ミリメートル	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	
	200 ミリメートル	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	15,000円	
従量料金	〔1立方メートル〕 につき	10立方メー トルをこえ るもの	10立方メー トルをこえ るもの	_	_		10立方メートル をこえるもの
		38円	28円	38円	55円	80円	20円

昭和51年3月29日議決 昭和51年6月 1日施行

		専 用	給 水	装置	1		共用給水装置
	用 途	一般用	浴場用	工場用	船舶用	臨時用	(1戸につき)
	使用水量メーター口径	10立方メートルま で	10立方 メートルま で		_		10立方メートル まで
基本	13 ミリメートル	480円	480円		480円	480円	
本料	20 ミリメートル	650円	650円		650円	650円]
金	25 ミリメートル	850円	850円		850円	850円]
$\widehat{}$	40 ミリメートル	1,700円	1,700円	1,700円	1,700円	1,700円	
力	50 ミリメートル	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	400円
月分	75 ミリメートル		7,000円	7,000円	7,000円	7,000円	
),	100 ミリメートル	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円	11,000円	
	150 ミリメートル	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円	
	200 ミリメートル	35,000円	35,000円	35,000円	35,000円	35,000円	
	従量料金 1立方メートル につき	10 20 20 30 30 30 立方メートルを超えるもの	10立方メートルを超えるもの	_	_	_	10 立方メートルを超えるもの
	円	70 75 85	48円	85円	110円	150円	40円

昭和55年7月4日議決 昭和55年9月1日施行

		+ H	.1. 43	\ 			
		専 用	給 水	装置	<u> </u>		共用給水装置
	用途	一般用	浴場用	工場用	船舶用	臨時用	(1戸につき)
	使用水量メーター口径	10立方メートルま で	10立方 メートルま で				10立方メートル まで
基本	13 ミリメートル	680円	680円		680円	680円	
本料	20 ミリメートル	950円	950円		950円	950円	
金	25 ミリメートル	1,350円	1,350円		1,350円	1,350円	
$\widehat{}$	40 ミリメートル	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	
力	50 ミリメートル	5,500円	5,500円	5,500円	5,500円	5,500円	600円
月分	75 ミリメートル	11,200円	11,200円	11,200円	11,200円	11,200円	
),	100 ミリメートル	17,600円	17,600円	17,600円	17,600円	17,600円	
	150 ミリメートル	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	
	200 ミリメートル	55,000円	55,000円	55,000円	55,000円	55,000円	
	従量料金 1立方メートル につき	10 20 20 30 30 30 立 5 3 3 立 5 3 3 立 5 3 4 1 トルを超えるもの	10 立方メートルを超えるもの				10 立方メートルを超えるもの
	円	100 120 140	68円	140円	200円	230円	60円

(平成元年3月28日議決 平成元年4月 1日施行

※算定した基本料金と従量料金との合計額に百分の百三を乗じて得た額とする

		専 用	給 水	装 置	1		共用給水装置
	用 途	一般用	浴場用	工場用	船舶用	臨時用	(1戸につき)
	使用水量メーター口径	10立方メートルま で	10立方 メートルま で	_	_	_	10立方メートル まで
基本	13 ミリメートル	680円	680円		680円	680円	
料料	20 ミリメートル	950円	950円		950円	950円	
金	25 ミリメートル	1,350円	1,350円		1,350円	1,350円	
$\widehat{}$	40 ミリメートル	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	
カ	50 ミリメートル	5,500円	5,500円	5,500円	5,500円	5,500円	600円
月分	75 ミリメートル	11,200円	11,200円	11,200円	11,200円	11,200円	
),	100 ミリメートル	17,600円	17,600円	17,600円	17,600円	17,600円	
	150 ミリメートル	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円	
	200 ミリメートル	55,000円	55,000円	55,000円	55,000円	55,000円	
	従量料金 1立方メートル につき	10 20 20 30 30 30 立 30 立 方メートルを超えるもの	10 立方メートルを超えるもの	_	_	_	10 立方メートルを超えるもの
	円	100 120 140	68円	140円	200円	230円	60円

※算定した基本料金と従量料金との合計額に百分の百三を乗じて得た額とする

平成5年3月26日議決 平成5年6月1日施行

		専 用	給 水	装 置	<u> </u>		共用給水装置
	用 途	一般用	浴場用	工場用	船舶用	臨時用	(1戸につき)
	使用水量メーター口径	10立方メートルま で	10立方 メートルま で		_		10立方メートル まで
基本	13 ミリメートル	810円	810円		810円	810円	
料料	20 ミリメートル	1,140円	1,140円		1,140円	1,140円	
金	25 ミリメートル	1,650円	1,650円		1,650円	1,650円	
$\widehat{}$	40 ミリメートル	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円	
カ	50 ミリメートル	6,800円	6,800円	6,800円	6,800円	6,800円	720円
月分	75 ミリメートル	14,000円	14,000円	14,000円	14,000円	14,000円	
))	100 ミリメートル	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円	22,000円	
	150 ミリメートル	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円	
	200 ミリメートル	69,000円	69,000円	69,000円	69,000円	69,000円	
	従量料金 1立方メートル につき	10 20 30 30 30 30 立方メートルを超えるもの	10立方メートルを超えるもの	I		l	10 立方メートルを超えるもの
	円	120 140 170	68円	170円	240円	280円	72円

平成8年3月28日議決 平成8年6月1日施行

※算定した基本料金と従量料金との合計額に百分の百三を乗じて得た額とする

/•\) /	止した基本科金と従星								(1/2//01			<u> </u>
		耳		用	給	水	装	置				
	用 途	_	般	用	浴場	用	工場	用	船舶月	Ħ	臨時	用
	使用水量メーター口径	10立	方メートノ	レまで	10立方 ルま				_			
	13 ミリメートル		1	,160円	1,1	160円			1,160	円	1,16	50円
基	20 ミリメートル		1	,640円	1,6	640円	_		1,640	円	1,64	40円
本料	25 ミリメートル		2	,390円	2,3	390円	_		2,390	円	2,39	90円
金	40 ミリメートル		4	,800円	4,8	800円	4,80	0円	4,800	円	4,80	00円
$\overline{}$	50 ミリメートル		9	,900円	9,9	900円	9,90	00円	9,900	円	9,90	00円
カ	75 ミリメートル				20,0	000円	20,00	00円	20,000	円	20,00	00円
月分	100 ミリメートル	32,000円			32,0	000円	32,00	0円	32,000	円	32,00	00円
),	150 ミリメートル		72	,000円	72,0	000円	72,00	0円	72,000	円	72,00	00円
	200 ミリメートル		100	,000円	100,0	000円	100,00	0円	100,000	円	100,00	00円
	従量料金 1立方メートル につき	10立方メートルを超え20立方メートルまで	20 30 立方メートルを超え	30立方メートルを超えるもの	10 立方メートルを超え	t	_		_		_	
		170円	200円	250円		80円	25	0円	350	円	40	00円

※算定した基本料金と従量料金との合計額に百分の百五を乗じて得た額とする

平成9年3月28日議決 平成9年4月 1日施行

		事	用	給 水	装置	1	
	用 途	一般	用	浴場用	工場用	船 舶 用	臨時用
	使用水量 メーター口径	10立方メート	ルまで	10立方メート ルまで	_		_
	13 ミリメートル	1	,160円	1,160円	_	1,160円	1,160円
基士	20 ミリメートル	1	,640円	1,640円	_	1,640円	1,640円
本料	25 ミリメートル	2	2,390円	2,390円	_	2,390円	2,390円
金	40 ミリメートル	4	1,800円	4,800円	4,800円	4,800円	4,800円
$\widehat{}$	50 ミリメートル	ç	900円	9,900円	9,900円	9,900円	9,900円
カ	75 ミリメートル	20),000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
月分	100 ミリメートル	32	2,000円	32,000円	32,000円	32,000円	32,000円
),	150 ミリメートル	72	2,000円	72,000円	72,000円	72,000円	72,000円
	200 ミリメートル	100),000円	100,000円	100,000円	100,000円	100,000円
	従量料金 1立方メートル につき	10 2020 301 立方メートルまでス・カメートルを超え	30立方メートルを超えるもの	10 立方メートルを超えるもの	_		
		170円 200円	250円	80円	250円	350円	400円

平成17年3月22日専決処分 (本郷町を除く地域)

				基本料	全(1	箇月に	つき)				(1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	
用途	メーターの 口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	従量料金 (1m³につき)	
	使用 水量											
		円	円	円	円	円	円	円	円	円		円
_	10m³ まで	1,218	1,722	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	10m ³ を超え 20m ³ まで	178.5
般用											20m ³ を超え 30m ³ まで	210
											30m ³ を超える もの	262.5
浴場用	10m³ まで	1,218	1,722	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	10m ³ を超える もの	84
工場用	_	_	l		5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	_	262.5
船舶用		1,218		2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	_	367.5
臨時用	_	1,218	1,722	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	_	420

(本郷町地域)

				基本料	金(1)	月につ	いいて)					
用途	メーターの 口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	従量料金 (1m³につき)	
	使用 水量											
	0	円	円	円	円						30mm以下 9m³~30m³	157.5円
	8m³ まで	1,050	1,155	2,310	2,310	_	_	_	_	_	40mm以上 $11m^3 \sim 30m^3$	157.5
家事用	8										$31\text{m}^3\sim 50\text{m}^3$	189円
用						円	円	円	円	円	$51\text{m}^3 \sim 70\text{m}^3$	210円
	10m ³ まで	_	_	_	_	6,300	9,870	22,050	39,900	88,200	$71\text{m}^3 \sim 90\text{m}^3$	231円
	40										91m ³ 以上	262.5円
		円	円	円	円						30mm以下 9m³~30m³	210円
家	8m³ まで	1,050	1,155	2,310	2,310	_	_	_	_	_	40mm以上 $11m^3 \sim 30m^3$	210円
家事以	2.0										$31\text{m}^3 \sim 100\text{m}^3$	231円
外						円	円	円	円	円	$101 \text{m}^3 \sim 300 \text{m}^3$	262.5円
外用	10m ³ まで	_	_	_	_	6,300	9,870	22,050	39,900	88,200	$301 \text{m}^3 \sim 1,000 \text{m}^3$	294円
	<i>x</i> (1,001m ³ 以上	325.5円
臨時用	1m³ まで									367.5円	1m ³ 以上	367.5円

(平成20年 3月27日議決 平成20年10月 1日施行

				基本彩	★ 金(1	箇月に	つき)					
用途	メーターの口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	従量料金 (1m³につ	
	使用 人											
	0	円	円	円	円	円	円	円	円	円		円
_	10m³ まで	1,218	1,722	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	10m ³ を超え 20m ³ まで	178.5
般用											20m ³ を超え 30m ³ まで	210
											30m ³ を超える もの	262.5
浴場用	10m³ まで	1,218	1,722	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	10m³を超える もの	84
工場用				1	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000		262.5
船舶用	_	1,218	_	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	_	367.5
臨時用	_	1,218	1,722	2,509.5	5,040	10,395	21,000	33,600	75,600	105,000	_	420

平成25年12月17日議決平成26年4月1日施行

				基本料	金(1	箇月に	つき)					
用途	メーターの 口径	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	従量料会 (1m³につ	
	使用 水量											
		円	円	円	円	円	円	円	円	円		円
	10m³ まで	1,252.8	1,771.2	2,581.2	5,184	10,692	21,600	34,560	77,760	108,000	10m³を超え 20m³まで	183.6
般用											20m³を超え 30m³まで	216
											30m ³ を超える もの	270
浴場用	10m³ まで	1,252.8	1,771.2	2,581.2	5,184	10,692	21,600	34,560	77,760	108,000	10m³を超える もの	86.4
工場用			l	_	5,184	10,692	21,600	34,560	77,760	108,000		270
船舶用	_	1,252.8	1,771.2	2,581.2	5,184	10,692	21,600	34,560	77,760	108,000	_	378
臨時用	_	1,252.8	1,771.2	2,581.2	5,184	10,692	21,600	34,560	77,760	108,000	_	432

平成30年 3月20日議決平成30年 6月 1日施行

用途	メーター	基本料金		従量料金(使用)	水量1m³につき)	
用述	の口径	(1箇月につき)	第1段	第2段	第3段	第4段
	13mm	1,490.4円				
	20mm	2,041.2円				
	25mm	2,786.4円	$1\sim5\mathrm{m}^3$	$6\sim15\text{m}^3$	$16\sim\!30{ m m}^3$	31m^3
	40mm	5,572.8円	まで	まで	まで	以上
一般用	50mm	11,534.4円				
	75mm	23,328円	48.6円	86.4円	264.6円	356.4円
	100mm	37,324.8円				
	150mm	83,980.8円				
	200mm	116,640円				
船舶用	一般用に同じ	一般用 に同じ		1m ³ 以上	399.6円	
臨時用	一般用に同じ	一般用 に同じ		1m ³ 以上	648円	

(平成31年 3月18日議決 令和元年10月 1日施行)

用途	メーター	基本料金		従量料金(使用)	水量1m³につき)	
用述	の口径	(1箇月につき)	第1段	第2段	第3段	第4段
	13mm	1,518円				
	20mm	2,079円				
	25mm	2,838円	$1\sim5\mathrm{m}^3$	$6\sim15\mathrm{m}^3$	$16\sim30\mathrm{m}^3$	31m^3
	40mm	5,676円	まで	まで	まで	以上
一般用	50mm	11,748円				
	75mm	23,760円	49.5円	88円	269.5円	363円
	100mm	38,016円				
	150mm	85,536円				
	200mm	118,800円				
船舶用	一般用に同じ	一般用 に同じ		1m ³ 以上	407円	
臨時用	一般用に同じ	一般用 に同じ		1m³以上	660円	

6 財政状況

(1)決算比較(消費税及び地方消費税抜)

区分	年 度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
		円	円	円
収	収益的収入	3, 151, 482, 390	3, 083, 479, 486	3, 000, 280, 383
入	資本的収入	911, 822, 950	577, 649, 473	966, 144, 274
	:	4, 063, 305, 340	3, 661, 128, 959	3, 966, 424, 657
支	収益的支出	2, 574, 645, 649	2, 506, 101, 064	2, 538, 871, 854
	資本的支出	1, 936, 373, 843	2, 030, 365, 930	2, 402, 279, 541
出	# <u></u>	4, 511, 019, 492	4, 536, 466, 994	4, 941, 151, 395
資本的	内収入中企業債	475, 600, 000	291, 000, 000	703, 500, 000

(2)経営成績及び資本推移

K	分		年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
₩ ₩				円	円	円
経営	[損益	収	益	3, 151, 482, 390	3, 083, 479, 486	3, 000, 280, 383
成	益計算]	費	用	2, 574, 645, 649	2, 506, 101, 064	2, 538, 871, 854
績		差引純利	益又は純損失	576, 836, 741	577, 378, 422	461, 408, 529
掌	Į.	自己	資 本 金	10, 801, 219, 335	11, 251, 734, 591	11, 972, 313, 863
4	Z	剰	余 金	1, 341, 335, 871	1, 642, 670, 413	1, 641, 867, 604

今和4年度	今和5年度	すう勢比率(平成31年度を100%とする)						
令和4年度	令和5年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
円	円	%	%	%	%	%		
2, 975, 601, 592	2, 916, 833, 405	100	98	95	94	93		
950, 058, 392	1, 420, 916, 549	100	63	106	104	156		
3, 925, 659, 984	4, 337, 749, 954	100	90	98	97	107		
2, 690, 354, 404	2, 680, 262, 906	100	97	99	104	104		
2, 665, 923, 731	2, 771, 067, 660	100	105	124	138	143		
5, 356, 278, 135	5, 451, 330, 566	100	101	110	119	121		
686, 900, 000	843, 300, 000	100	61	148	144	177		

今和4年度	公和5年	すう勢比率(平成31年度を100%とする)							
令和4年度	令和5年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
円	円	%	%	%	%	%			
2, 975, 601, 592	2, 916, 833, 405	100	98	95	94	93			
2, 690, 354, 404	2, 680, 262, 906	100	97	99	104	104			
285, 247, 188	236, 570, 499	100	100	80	49	41			
12, 787, 046, 995	13, 961, 293, 367	100	104	111	118	129			
1, 292, 509, 697	653, 852, 115	100	122	122	96	49			

(3) 貸借対照表比較(借方)

1	平成31年度	•	令和2年度	
科目	金額	構成比率	金額	構成比率
	円 	%	円	%
固定資産			28, 571, 380, 198	
有形固定資產		89. 2	27, 812, 736, 971	89. 5
	3, 306, 776, 872	10. 5	3, 307, 415, 872	10.6
建 特	1, 046, 332, 038	3. 3	1, 011, 122, 494	3. 3
構築物	19, 394, 443, 823	61.7	19, 264, 654, 854	62. 0
機械及び装置	2 , 956, 267, 444	9. 4	2, 868, 250, 878	9. 2
車両運搬	21, 662, 980	0. 1	18, 953, 189	0.1
工具器具及び備品	85, 221, 443	0.3	100, 654, 613	0.3
建設仮勘気	1, 207, 867, 491	3. 9	1, 241, 685, 071	4.0
無形固定資產	£ 695, 697, 001	2. 2	758, 643, 227	2. 4
ダム使用材	E 0	0.0	0	0.0
施設利用材	£ 694, 826, 901	2. 2	757, 773, 127	2.4
電話加入株	§ 870, 100	0.0	870, 100	0.0
ソフトウェフ	0	0.0	0	0.0
流動資産	2,712,840,710	8.6	2, 531, 604, 920	8. 1
現金及び預金	2 , 303, 745, 314	7.3	2, 187, 549, 995	7. 0
未収	È 281, 998, 287	0.9	281, 359, 101	0.9
貯 蔵 5	6, 795, 380	0.0	7, 898, 080	0.0
前払費	297, 588	0.0	234, 490	0.0
前 払 🕏	È 120, 422, 000	0.4	54, 640, 000	0.2
貸倒引当金	≥ △ 567, 859	0.0	△ 226, 746	0.0
その他流動資産	£ 150, 000	0.0	150,000	0.0
繰 延 資 産	<u> </u>	0.0	0	0.0
開発	0	0.0	0	0.0
退職給与金	È 0	0.0	0	0.0
資 産 合 訁	31, 427, 109, 802	100.0	31, 102, 985, 118	100.0

⁽注) ダム使用権は、令和4年度までは科目がなかったため、施設利用権の中に含まれています。

令 和 3 年	度	令 和 4 年	度	令 和 5 年	度
金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
円	%	円	%	PI	%
28, 788, 682, 987	91.8	29, 074, 917, 846	93. 5	29, 458, 484, 907	93. 3
28, 009, 477, 628	89. 3	28, 330, 126, 465	91. 1	28, 726, 968, 790	91. 0
3, 385, 868, 946	10.8	3, 388, 120, 530	10.9	3, 388, 947, 090	10. 7
975, 949, 138	3. 1	961, 201, 439	3. 1	948, 002, 412	3. 0
19, 129, 249, 450	61.0	19, 144, 561, 205	61. 5	19, 442, 786, 322	61.6
2, 665, 423, 739	8. 5	2, 695, 842, 866	8. 7	2, 693, 403, 510	8. 5
15, 952, 546	0. 1	12, 067, 394	0.0	7, 051, 718	0.0
107, 260, 998	0.3	117, 237, 505	0.4	112, 817, 861	0.4
1, 729, 772, 811	5. 5	2, 011, 095, 526	6. 5	2, 133, 959, 877	6.8
779, 205, 359	2. 5	744, 791, 381	2.4	731, 516, 117	2. 3
0	0.0	0	0.0	18, 240, 660	0. 1
778, 335, 259	2. 5	743, 921, 281	2. 4	709, 772, 587	2. 2
870, 100	0.0	870, 100	0.0	870, 100	0.0
0	0.0	0	0.0	2, 632, 770	0.0
2, 568, 791, 040	8. 2	2, 040, 928, 035	6. 5	2, 120, 347, 880	6. 7
2, 220, 899, 160	7. 1	1, 672, 435, 871	5. 4	1, 447, 569, 185	4. 6
283, 658, 613	0.9	296, 325, 463	0.9	500, 125, 085	1.6
8, 264, 000	0.0	12, 176, 310	0.0	9, 657, 910	0.0
195, 938	0.0	199, 737	0.0	148, 509	0.0
55, 875, 000	0. 2	60, 000, 000	0.2	163, 976, 000	0. 5
△ 251,671	0.0	△ 359, 346	0.0	△ 1, 128, 809	0.0
150,000	0.0	150, 000	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
31, 357, 474, 027	100.0	31, 115, 845, 881	100.0	31, 578, 832, 787	100.0

(4) 貸借対照表比較(貸方)

年度	平成31年度	:	令和2年度	
科目	金額	構成比率	金額	構成比率
	円 700 000 100	%	円 700,000,040	%
固 定 負 債	12, 702, 890, 162	40. 4	11, 798, 989, 340	37. 9
企業債	12, 384, 766, 230	39. 4	11, 475, 586, 511	36. 9
引 当 金	318, 123, 932	1.0	323, 402, 829	1.0
その他固定負債	0	0.0	0	0.0
流動負債	1, 643, 550, 606	5. 3	1, 629, 185, 375	5. 3
企業債	1, 119, 491, 654	3. 6	1, 200, 179, 721	3. 9
未 払 金	476, 710, 323	1. 5	280, 157, 254	0. 9
前受金	82, 204	0.0	515, 997	0.0
引 当 金	23, 890, 306	0. 1	23, 272, 700	0. 1
一時借入金	0	0.0	0	0.0
その他流動負債	23, 376, 119	0. 1	125, 059, 703	0. 4
繰 延 収 益	4, 938, 113, 828	15. 7	4, 780, 405, 399	15. 3
長期前受金	11, 752, 072, 804	37. 4	11, 735, 598, 853	37. 7
収益化累計額	△ 6,813,958,976	△ 21.7	△ 6, 955, 193, 454	△ 22.4
負 債 合 計	19, 284, 554, 596	61. 4	18, 208, 580, 114	58. 5
資 本 金	10, 801, 219, 335	34. 4	11, 251, 734, 591	36. 2
資 本 金	10, 801, 219, 335	34. 4	11, 251, 734, 591	36. 2
剰 余 金	1, 341, 335, 871	4. 2	1, 642, 670, 413	5. 3
資 本 剰 余 金	12, 229, 216	0.0	12, 229, 216	0.0
受贈財産評価額	233, 660	0.0	233, 660	0.0
補 助 金	1, 341, 373	0.0	1, 341, 373	0.0
工事負担金	5, 927, 529	0.0	5, 927, 529	0.0
他会計負担金	4, 690, 169	0.0	4, 690, 169	0.0
その他資本剰余金	36, 485	0.0	36, 485	0.0
利益剰余金	1, 329, 106, 655	4. 2	1, 630, 441, 197	5. 3
減債積立金	99, 131, 289	0.3	127, 973, 126	0. 4
利益積立金	25, 004, 332	0. 1	25, 004, 332	0. 1
建設改良積立金	628, 134, 293	2. 0	631, 573, 626	2. 0
繰越利益剰余金 又は欠損金	0	0.0	268, 511, 691	0. 9
当年度純利益 又は純損失(△)	576, 836, 741	1.8	577, 378, 422	1. 9
資 本 合 計	12, 142, 555, 206	38. 6	12, 894, 405, 004	41.5
負債資本合計	31, 427, 109, 802	100.0	31, 102, 985, 118	100.0

令 和 3 年	度	令 和	4 年	度	令	和 5	年	三 度
金額	構成比率	金	額	構成比率	金	額		構成比率
円	%		円	%			円	%
11, 268, 644, 524	35. 9	10, 704,	457, 594	34. 4	10,	384, 056,	788	32. 9
10, 924, 842, 950	34. 8	10, 339,	780, 931	33. 2	10,	002, 336,	671	31. 7
343, 801, 574	1. 1	364,	676, 663	1. 2		374, 676,	663	1. 2
0	0.0		0	0.0		7, 043,	454	0.0
1, 874, 275, 556	6. 0	1, 935,	657, 313	6. 2	2,	192, 945,	906	6. 9
1, 254, 243, 561	4. 0	1, 271,	962, 019	4. 1	1,	180, 744,	258	3. 7
482, 134, 090	1. 5	506,	818, 715	1. 6		886, 914,	612	2.8
599, 051	0.0		100, 396	0.0		35,	159	0.0
21, 909, 495	0. 1	20,	250, 834	0. 1		23, 138,	000	0. 1
0	0.0		0	0.0			0	0.0
115, 389, 359	0.4	136,	525, 349	0.4		102, 113,	877	0. 3
4, 600, 372, 480	14. 6	4, 396,	174, 282	14. 1	4,	386, 684,	611	13. 9
11, 799, 422, 782	37. 6	11, 791,	156, 688	37. 9	12,	016, 637,	208	38. 1
\triangle 7, 199, 050, 302	△ 23.0	△ 7, 394,	982, 406	△ 23.8	△ 7,	629, 952,	597	△ 24.2
17, 743, 292, 560	56. 5	17, 036,	289, 189	54. 7	16,	963, 687,	305	53. 7
11, 972, 313, 863	38. 2	12, 787,	046, 995	41. 1	13,	961, 293,	367	44. 2
11, 972, 313, 863	38. 2	12, 787,	046, 995	41. 1	13,	961, 293,	367	44. 2
1, 641, 867, 604	5. 3	1, 292,	509, 697	4.2		653, 852,	115	2. 1
90, 692, 216	0. 3	90,	692, 216	0.3		90, 692,	216	0.3
78, 696, 660	0. 3	78,	696, 660	0.3		78, 696,	660	0.3
1, 341, 373	0.0	1,	341, 373	0.0		1, 341,	373	0.0
5, 927, 529	0.0	5,	927, 529	0.0		5, 927,	529	0.0
4, 690, 169	0.0	4,	690, 169	0.0		4, 690,	169	0.0
36, 485	0.0		36, 485	0.0		36,	485	0.0
1, 551, 175, 388	5. 0	1, 201,	817, 481	3. 9		563, 159,	899	1.8
156, 842, 047	0. 5	179,	912, 473	0.6			0	0.0
25, 004, 332	0. 1	25,	004, 332	0. 1		25, 004,	332	0. 1
537, 873, 437	1.7	107,	410, 236	0.4			0	0.0
370, 047, 043	1. 2	604,	243, 252	1. 9		301, 585,	068	1. 0
461, 408, 529	1. 5	285,	247, 188	0.9		236, 570,	499	0.7
13, 614, 181, 467	43. 5	14, 079,	556, 692	45. 3	14,	615, 145,	482	46. 3
31, 357, 474, 027	100.0	31, 115,	845, 881	100.0	31,	578, 832,	787	100.0

(5) 損益計算書

年 度	令 和 4	年 度	令 和 5	年 度	11 +4 124 \A
科目	金額	構成比率	金額	構成比率	比較増減
	円	·	円	%	円
営業 収益	2, 348, 131, 151	78. 9	2, 382, 431, 370	81. 7	34, 300, 219
給 水 収 益	2, 335, 817, 004	78. 5	2, 322, 733, 002	79. 6	△ 13, 084, 002
受託管理収益	0	0.0	50, 216, 844	1. 7	50, 216, 844
<u>負</u> 担金	0		1, 130, 600	0. 1	1, 130, 600
その他営業収益	12, 314, 147		8, 350, 924	0.3	△ 3, 963, 223
営業外収益	627, 356, 454		534, 402, 035	18. 3	△ 92, 954, 419
受 取 利 息	645, 900		210, 827	0.0	△ 435, 073
他会計補助金	245, 225, 521	8. 2	241, 775, 191	8. 3	△ 3, 450, 330
加入分担金	38, 760, 000	1. 3	24, 600, 000	0.8	△ 14, 160, 000
手 数 料	47, 376, 428	1.6	0	0.0	△ 47, 376, 428
長期前受金戻入	287, 149, 871	9. 7	263, 208, 549	9. 0	△ 23, 941, 322
雑 収 益	8, 198, 734	0.3	4, 607, 468	0.2	△ 3, 591, 266
特別 収益	113, 987	0.0	0	0.0	△ 113, 987
固定資産売却益	113, 987	0.0	0	0.0	△ 113, 987
過年度損益修正益	0	0.0	0	0.0	0
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	0
特別利益(災害)	0	0.0	0	0.0	0
国県補助金	0		0		0
収 益 合 計	2, 975, 601, 592	100.0	2, 916, 833, 405	100.0	△ 58, 768, 187
営業費用	2, 540, 305, 147	94. 5	2, 542, 567, 210	94.8	2, 262, 063
原水及び浄水費	816, 835, 936	30. 4	767, 899, 529	28. 6	△ 48, 936, 407
配水及び給水費	279, 873, 184	10. 4	289, 750, 982	10.8	9, 877, 798
業務費	123, 186, 276	4. 6	140, 600, 548	5. 2	17, 414, 272
総係費	179, 297, 222	6. 7	219, 800, 502	8. 2	40, 503, 280
減価償却費	1, 074, 445, 953	39. 9	1, 111, 660, 764	41.5	37, 214, 811
資 産 減 耗 費	64, 078, 576	2. 4	12, 854, 885	0.5	△ 51, 223, 691
その他営業費用	2, 588, 000	0. 1	0	0.0	△ 2, 588, 000
営業外費用	149, 492, 077	5. 5	137, 695, 696	5. 2	△ 11, 796, 381
支 払 利 息	146, 730, 071	5. 4	135, 743, 754	5. 1	△ 10, 986, 317
繰延勘定償却	0	0.0	0	0.0	0
雑 支 出	2, 762, 006	0. 1	1, 951, 942	0.1	△ 810,064
特別損失	557, 180	0.0	0	0.0	△ 557, 180
固定資産売却損	0	0.0	0	0.0	0
減損損失	0	0.0	0	0.0	0
過年度損益修正損	557, 180	0.0	0	0.0	△ 557, 180
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0
特別損失(災害)	0	0.0	0	0.0	0
災害対応費					0
費用合計	2, 690, 354, 404	100.0	2, 680, 262, 906	100.0	△ 10,091,498
当 年 度 純 損 益	285, 247, 188	_	236, 570, 499	_	△ 48, 676, 689

⁽注) 令和5年度から勘定科目が一部変更となっています。 手数料→受託管理収益、その他営業収益の一部→負担金

(6) 費用構成表 (その1)

年度	令 和 4	年 度	令 和 5	年 度	
科目	金 額	構成比率	金 額	構成比率	比較増減
	円	%	円	%	円
給料・手当等	161, 736, 869	6.0	186, 952, 528	7.0	25, 215, 659
法定福利費・厚生費	52, 118, 387	1.9	38, 169, 457	1. 4	△ 13, 948, 930
賞与引当金繰入額	14, 924, 076	0.6	17, 724, 000	0.7	2, 799, 924
報酬	1, 891, 785	0.1	2, 372, 654	0. 1	480, 869
退職給付費	20, 875, 089	0.8	10, 000, 000	0.4	\triangle 10, 875, 089
退職手当組合負担金	0	0.0	20, 369, 000	0.7	20, 369, 000
旅費	255, 993	0.0	157, 368	0.0	△ 98,625
賃 金	0	0.0	0	0.0	0
動力費	161, 294, 715	6.0	139, 780, 771	5. 2	△ 21, 513, 944
修繕費	109, 007, 860	4.0	90, 311, 139	3. 4	△ 18, 696, 721
薬 品 費	10, 807, 526	0.4	9, 200, 933	0.3	△ 1,606,593
手 数 料	29, 952, 177	1. 1	9, 512, 805	0.3	△ 20, 439, 372
量水器取替費	34, 145, 606	1. 3	41, 309, 663	1.5	7, 164, 057
材 料 費	8, 444, 052	0.3	7, 842, 185	0.3	△ 601,867
受 水 関 連 費	403, 688, 142	15. 0	401, 431, 629	15. 0	△ 2, 256, 513
委 託 料	316, 154, 466	11.7	377, 533, 128	14. 1	61, 378, 662
支 払 利 息	146, 730, 071	5. 5	135, 743, 754	5. 1	△ 10, 986, 317
減価償却費	1, 074, 445, 953	39. 9	1, 111, 660, 764	41. 5	37, 214, 811
資 産 減 耗 費	64, 078, 576	2.4	12, 854, 885	0. 5	△ 51, 223, 691
繰延勘定償却		0.0		0.0	0
そ の 他	79, 803, 061	3.0	67, 336, 243	2. 5	△ 12, 466, 818
合 計	2, 690, 354, 404	100.0	2, 680, 262, 906	100.0	△ 10, 091, 498

(7)費用構成表(その2)

	年月	变	令 和	1 4	年 度	令	和 5	年 度	比較増減
科		_	金	額	構成比率	金	額	構成比率	儿 牧 垍 恢
				円	%		円	%	円
人	件	費	251, 54	46, 206	9. 3	275,	587, 639	10.3	24, 041, 433
動	力	費	161, 29	94, 715	6.0	139,	780, 771	5. 2	△ 21, 513, 944
減	価 償 却 ፺	費	1, 074, 4	45, 953	39. 9	1, 111,	660, 764	41.5	37, 214, 811
支	払 利 !	急	146, 73	30, 071	5. 5	135,	743, 754	5. 0	△ 10, 986, 317
受	水関連	費	403, 68	88, 142	15.0	401,	431, 629	15.0	\triangle 2, 256, 513
物	件費その個	也	652, 64	49, 317	24. 3	616,	058, 349	23.0	△ 36, 590, 968
合	=	計	2, 690, 3	54, 404	100.0	2, 680,	262, 906	100.0	\triangle 10, 091, 498

⁽注) 人件費は、給料・手当等・賞与引当金繰入額・報酬・法定福利費・厚生費・退職給付費の合計額。

(8) 企業債

(単位:円)

区分	前年度末残額	当年度発行額	当年度	償還額	当年度末残高
借入先	(A)	(B)	元 金 (C)	利子	(A) + (B) - (C)
財政融資資金	5, 049, 252, 205		640, 682, 855	70, 778, 629	4, 408, 569, 350
地方公共団体金 融 機 構	6, 557, 800, 745	77, 500, 000	629, 939, 166	64, 936, 896	6, 005, 361, 579
民 間金融機関	4, 690, 000	765, 800, 000	1, 340, 000	28, 229	769, 150, 000
合 計	11, 611, 742, 950	843, 300, 000	1, 271, 962, 021	135, 743, 754	11, 183, 080, 929

ア 企業債利率別明細

区分	ļ	財政融資資金	Ž	地方公共団体金融機構			
利率	企業債償還金	企業債残高	企業債利息	企業債償還金	企業債残高	企業債利息	
	円	円	円	円	円	円	
1.00% 未満	251, 010, 783	1, 151, 844, 839	3, 515, 827	234, 614, 052	2, 740, 556, 617	8, 694, 165	
1.00% 以上							
~2.00% 未満	114, 192, 447	1, 519, 194, 674	24, 491, 143	262, 028, 062	2, 792, 921, 330	43, 531, 167	
2.00% 以上							
~3.00% 未満	209, 449, 447	1, 664, 600, 242	38, 172, 569	116, 344, 485	471, 883, 632	12, 298, 235	
3.00% 以上							
~4.00% 未満	33, 767, 642	58, 276, 300	2, 856, 338	16, 952, 567	0	413, 329	
4.00% 以上							
~5.00% 未満	32, 262, 536	14, 653, 295	1, 742, 752	0	0	0	
5.00% 以上							
~6.00% 未満	0	0	0	0	0	0	
6.00% 以上							
~7.00% 未満	0	0	0	0	0	0	
7.00% 以上							
~8.00% 未満	0	0	0	0	0	0	
8.00% 以上							
	0	0	0	0	0	0	
合 計	円	円	円	円	円	円	
Д П	640, 682, 855	4, 408, 569, 350	70, 778, 629	629, 939, 166	6, 005, 361, 579	64, 936, 896	

(単位:円)

					(単位:円)
	民間金融機関		合 計		
企業債償還金	企業債残高	企業債利息	企業債償還金	企業債残高	企業債利息
円	円	円	円	円	円
1, 340, 000	769, 150, 000	28, 229	486, 964, 835	4, 661, 551, 456	12, 238, 221
0	0	0	376, 220, 509	4, 312, 116, 004	68, 022, 310
0	0	0	325, 793, 932	2, 136, 483, 874	50, 470, 804
0	0	0	50, 720, 209	58, 276, 300	3, 269, 667
0	0	0	32, 262, 536	14, 653, 295	1, 742, 752
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
円	円	円	円	円	円
1, 340, 000	769, 150, 000	28, 229	1, 271, 962, 021	11, 183, 080, 929	135, 743, 754

				省	最高
種	別	発行年月日	発 行 総 額	当年度償還高	償還高累計
	融資資金)		円	円	円
平成5年度	上水道事業債	6.3.23	101,700,000	6,070,343	101,700,000
平成5年度	簡易水道事業債	6.4.11	58,200,000	3,702,161	58,200,000
平成5年度	簡易水道事業債	6.5.20	23,000,000	1,463,054	23,000,000
平成5年度平成6年度	上水道事業債 上水道事業債	6.6.30 7.3.27	210,000,000 112,800,000	13,102,357 7,085,422	210,000,000 105,381,276
平成6年度	上水道事業債	7.3.27	110,000,000	6,909,542	102,765,429
平成7年度	上水道事業債	8.3.25	306,000,000	16,651,029	270,965,525
平成7年度	簡易水道事業債	8.3.25	89,000,000	4,842,946	78,810,234
平成7年度	上水道事業債	8.3.25	114,000,000	6,203,324	100,947,941
平成8年度	簡易水道事業債	9.3.25	55,000,000	2,769,558	46,213,913
平成8年度	上水道事業債	9.3.25	63,000,000	3,172,403	52,935,937
平成8年度	上水道事業債	9.3.25	18,600,000	936,614	15,628,705
平成8年度平成8年度	簡易水道事業債 上 水 道 事 業 債	9.5.26 9.7.22	52,800,000 474,000,000	2,619,117 23,868,558	44,524,190 398,279,902
平成9年度	簡易水道事業債	10.3.25	75,000,000	3,505,789	60,220,978
平成9年度	上水道事業債	10.3.25	141,000,000	6,590,882	113,215,438
平成9年度	上水道事業債	10.3.25	195,000,000	9,115,050	156,574,540
平成9年度	簡易水道事業債	10.5.25	70,000,000	3,249,655	56,334,937
平成9年度	簡易水道事業債	10.5.25	28,600,000	1,327,716	23,016,845
平成9年度	上水道事業債	10.6.30	138,600,000	6,345,445	112,049,966
平成9年度	上水道事業債	10.7.21	83,200,000	3,809,098	67,262,316
平成10年度 平成10年度	上 水 道 事 業 債 簡易水道事業債	11.3.25 11.5.25	18,800,000 15,800,000	860,616 706,234	14,216,607 12,083,803
平成10年度	間易水迫争素頂 簡易水道事業債	11.5.25	8,400,000	375,467	6,424,303
平成10年度	上水道事業債	11.8.20	378,000,000	17,202,372	286,660,517
平成10年度	上水道事業債	11.9.24	105,000,000	4,756,689	76,985,399
平成10年度	上水道事業債	12.3.24	87,200,000	3,890,185	62,160,715
平成10年度	上水道事業債	12.3.24	94,400,000	4,211,392	67,293,250
平成11年度	上水道事業債	12.3.24	226,800,000	10,118,050	161,674,886
平成11年度平成11年度	上水道事業債	12.3.24	106,200,000	4,737,817	75,704,908
平成11年度 平成11年度	上水道事業債 上水道事業債	12.3.24 12.3.24	61,800,000 3,600,000	2,757,035 211,778	44,054,269 3,383,965
平成11年度	上水道事業債	12.5.24	8,100,000	361,359	5,774,104
平成11年度	簡易水道事業債	12.5.26	15,100,000	673,645	10,764,069
平成11年度	上水道事業債	13.3.26	2,200,000	94,673	1,493,314
平成12年度	上水道事業債	13.3.26	293,100,000	12,612,965	198,950,053
平成12年度	上水道事業債	13.3.26	27,100,000	1,166,194	18,394,906
平成12年度	簡易水道事業債	13.5.25	8,400,000	361,477	5,701,742
平成12年度 平成12年度	上水道事業債	13.11.28	184,600,000	8,020,508	118,795,125
平成12年度 平成12年度	上水道事業債 上水道事業債	14.1.31 14.3.25	95,000,000 11,100,000	4,127,564 478,630	61,135,085 6,869,459
平成12年度	上水道事業債	14.3.25	87,300,000	3,764,361	54,027,359
平成13年度	簡易水道事業債	14.5.27	8,400,000	361,171	5,222,194
平成13年度	上水道事業債	14.11.28	97,700,000	4,115,806	59,754,146
平成13年度	上水道事業債	15.3.25	97,700,000	4,035,779	59,120,477
平成13年度	上水道事業債	15.3.25	586,700,000	24,235,326	355,025,419
平成14年度	上水道事業債	15.3.25	106,400,000	4,395,158	64,385,043
平成14年度平成14年度	簡易水道事業債 上 水 道 事 業 債	15.5.26 15.8.25	6,000,000 123,600,000	246,037 5,129,320	3,683,356 74,068,818
平成14年度	上水道事業價上水道事業債	15.8.25 16.3.25	1,530,800,000	5,129,320 63,066,864	74,068,818 826,032,940
平成14年度	簡易水道事業債	16.5.27	2,600,000	107,216	1,395,121
平成16年度	上水道事業債	17.3.18	300,000,000	12,115,385	148,604,504
平成16年度	簡易水道事業債	17.5.27	9,300,000	375,598	4,635,213
平成17年度	簡易水道事業債	18.5.26	5,100,000	201,252	2,289,193
平成17年度	上水道事業債	19.3.26	100,000,000	3,873,207	41,541,401
平成18年度	簡易水道事業債	19.5.24	22,800,000	883,092	9,471,442
平成18年度平成19年度	上水道事業債 上水道事業債	19.11.27 21.3.25	100,000,000 200,000,000	3,823,088 7,488,962	39,297,184 68,881,911
平成19年度	簡易水道事業債	21.3.25	6,400,000	239,647	2,204,222
平成20年度	簡易水道事業債	21.5.26	10,800,000	401,189	3,658,507
平成20年度	上水道事業債	21.12.22	300,000,000	11,127,731	97,679,591
平成21年度	簡易水道事業債	22.5.26	25,000,000	914,042	7,606,957
平成21年度	上水道事業債	22.10.26	100,000,000	3,679,136	29,374,130
平成22年度	上水道事業債	24.3.26	100,000,000	3,586,892	23,878,650
平成23年度平成23年度	過疎対策事業債 過疎対策事業債	24.3.26 24.5.28	77,600,000 88,800,000	8,900,136 10,144,690	77,600,000 88,800,000
平成23年度	上水道事業債	24.11.27	90,000,000	3,224,420	20,068,812
1 /- NEO 1 /X	一小位于不因	- 1.11.01	50,000,000	0,221,120	20,000,012

未償還残高	発行価格	利 率	償還終期	備 考	
円		年利		(事業名) (利子)円
0	"	3.65%	6.3	老朽管更新	166,677
0	"	4.30%	6.3	第6期拡張(本郷)	119,819
0	"	4.30%	6.3	久井簡水	47,350
0	"	4.10%	6.3	配水管整備	404,259
7,418,724	"	4.65%	7.3	老朽管更新	593,022
7,234,571	"	4.65%	7.3	配水管整備	578,302
35,034,475	"	3.40%	8.3	配水管整備	1,616,967
10,189,766	"	3.40%	8.3	鷺浦統合簡水	470,294
13,052,059	"	3.40%	8.3	老朽管更新	602,400
8,786,087	"	2.80%	9.3	汽車	304,306
10,064,063	"	2.80%	9.3	為而就日間次 老朽管更新	348,569
2,971,295	"	2.80%	9.3	第6期拡張(本郷)	102,912
8,275,810	"	2.60%	9.3	大和簡水	266,353
75,720,098	"	2.80%	9.3	入和商小 水道施設整備	2,622,564
	"	2.10%	10.3		
14,779,022	// //		10.3		365,671
27,784,562		2.10%		水道施設整備	687,462
38,425,460	<i>''</i>	2.10%	10.3	配水管整備	950,746
13,665,063	"	2.00%	10.3	久井簡水 上和統立	322,127
5,583,155	"	2.00%	10.3	大和簡水	131,612
26,550,034	"	1.80%	10.3	第6期拡張(本郷)	563,693
15,937,684	"	1.80%	10.3	老朽管更新	338,378
4,583,393	<i>))</i>	2.10%	11.3	老朽管更新	109,830
3,716,197	<i>''</i>	1.70%	11.3	大和簡水	72,192
1,975,697	<i>))</i>	1.70%	11.3	久井簡水 小学##記載##	38,381
91,339,483	"	2.00%	11.3	水道施設整備	2,085,252
28,014,601	"	2.10%	11.9	第6期拡張(本郷)	663,355
25,039,285	"	2.00%	12.3	配水管整備	559,235
27,106,750	"	2.00%	12.3	給水拠点確保整備	605,412
65,125,114	"	2.00%	12.3	水道施設整備	1,454,524
30,495,092	"	2.00%	12.3	配水管整備	681,087
17,745,731	"	2.00%	12.3	第6期拡張(本郷)	396,339
216,035	"	2.00%	7.3	老朽管更新(本郷)	7,502
2,325,896	"	2.00%	12.3	配水管整備(本郷)	51,947
4,335,931	"	2.00%	12.3	大和簡水	96,839
706,686	"	1.60%	13.3	給水拠点確保整備	12,445
94,149,947	"	1.60%	13.3	水道施設整備	1,657,957
8,705,094	"	1.60%	13.3	浄水施設整備(本郷)	153,294
2,698,258	"	1.60%	13.3	大和簡水	47,515
65,804,875	"	2.10%	13.9	配水管整備	1,508,446
33,864,915	"	2.10%	13.9	老朽管更新(本郷)	776,286
4,230,541	"	2.20%	14.3	給水拠点確保整備	100,984
33,272,641	"	2.20%	14.3	配水施設整備(南方配水池造成・進入	794,223
3,177,806	"	2.10%	14.3	大和簡水	72,433
37,945,854	"	1.70%	14.9	配水管整備	697,630
38,579,523	"	1.20%	15.3	給水拠点確保整備	499,313
231,674,581	"	1.20%	15.3	水道施設整備	2,998,430
42,014,957	"	1.20%	15.3	南方配水池築造外(第6期拡張)	543,774
2,316,644	"	0.90%	15.3	大和簡水	22,511
49,531,182	"	1.40%	15.3	配水管整備	747,356
704,767,060	"	2.00%	16.3	水道施設整備	15,042,914
1,204,879	"	2.10%	16.3	大和簡水	26,994
151,395,496	"	2.10%	17.3	配水管整備	3,370,455
4,664,787	"	2.00%	17.3	大和簡水	98,938
2,810,807	"	2.30%	18.3	大和簡水	68,128
58,458,599	"	2.10%	19.3	配水管整備	1,288,739
13,328,558	"	2.10%	19.3	久井簡水、大和簡水	293,832
60,702,816	"	2.20%	19.9	配水管整備	1,398,658
131,118,089	"	1.90%	21.3	配水管整備	2,598,130
4,195,778	"	1.90%	21.3	久井簡水、大和簡水	83,139
7,141,493	"	2.10%	21.3	久井簡水、大和簡水	156,301
202,320,409	"	1.90%	21.9	配水管整備	4,002,907
17,393,043	"	2.00%	22.3	久井簡水、大和簡水	361,594
70,625,870	"	1.70%	22.9	配水管整備	1,247,616
76,121,350	"	1.70%	24.3	配水管整備	1,339,860
0	"	0.80%	6.3	過疎 久井簡水、大和簡水	53,436
0	"	0.70%	6.3	過疎 久井簡水、大和簡水	53,290
69,931,188	"	1.60%	24.9	配水管整備	1,157,644

種	別	発行年月日	発 行 総 額	償	景
1里	נימ	光打牛月日	光 11 心 領	当年度償還高	償還高累計
平成24年度	上水道事業債	平成 25.7.26	70,000,000	2,468,678	14,204,230
平成25年度	過疎対策事業債	26.3.25	103,800,000	11,648,132	80,328,504
平成25年度	上水道事業債	26.3.25	50,000,000	6,337,761	50,000,000
平成25年度	上水道事業債	26.7.28	186,000,000	6,620,730	32,199,010
平成26年度	上水道事業債	27.3.25	234,000,000	8,373,309	32,900,464
平成26年度	過疎対策事業債	27.3.25	578,700,000	64,491,112	384,062,624
平成26年度	過疎対策事業債	27.3.25	439,200,000	48,945,044	291,481,431
平成27年度	上水道事業債	28.3.25	195,000,000	7,415,244	22,135,102
平成27年度	上水道事業債	28.3.25	32,000,000	1,216,861	3,632,428
平成27年度	過疎対策事業債	28.3.25	27,600,000	3,066,657	15,302,669
平成27年度	上水道事業債	28.8.19	100,000,000	6,633,364	19,880,211
平成27年度	過疎対策事業債	29.3.27	431,500,000	47,934,851	191,681,899
平成28年度	過疎対策事業債	29.3.27	217,900,000	21,788,909	108,922,763
平成28年度	上水道事業債	29.3.27	56,000,000	2,095,184	4,177,854
平成28年度	上水道事業債	29.3.27	69,000,000	2,581,567	5,147,714
平成28年度	上水道事業債	29.3.27	49,000,000	6,125,306	30,620,406
平成28年度	過疎対策事業債	29.3.27	14,400,000	1,439,928	7,198,200
財政融	資資金 計		11,307,300,000	640,682,855	6,898,730,650

未償還残高	発行価格	利 率	償還終期	備 考	
55,795,770	額面どおり	1.70%	25.3	配水管整備	980,048
23,471,496	"	0.50%	8.3	過疎 久井簡水、大和簡水	161,056
0	"	0.40%	6.3	配水施設整備	19,019
153,800,990	"	1.40%	26.3	配水管整備	2,222,812
201,099,536	"	1.20%	27.3	配水管整備	2,488,629
194,637,376	"	0.30%	9.3	過疎 久井簡水、大和簡水、土取簡水	729,054
147,718,569	"	0.30%	9.3	過疎 久井簡水、大和簡水	553,310
172,864,898	"	0.50%	28.3	配水管整備(八幡)	892,142
28,367,572	"	0.50%	28.3	配水管整備	146,403
12,297,331	"	0.10%	10.3	過疎 土取簡水	14,597
80,119,789	"	0.10%	18.3	配水施設整備	85,094
239,818,101	"	0.02%	11.3	過疎 久井簡水、大和簡水	55,153
108,977,237	"	0.01%	11.3	過疎 久井簡水、大和簡水	12,533
51,822,146	"	0.60%	29.3	配水管整備(八幡)	320,366
63,852,286	"	0.60%	29.3	配水管整備	394,737
18,379,594	"	0.01%	9.3	配水施設整備	2,298
7,201,800	"	0.01%	11.3	過疎 土取簡水	828
4,408,569,350					70,778,629

種		発行年月日	発 行 総 額		麗 高
7至	/3/3	7611 71 H	九 门 陇 城	当年度償還高	償還高累計
	団体金融機構)		円	円	円
平成7年度	上水道事業債	平成 8.3.22	204,000,000	12,360,314	204,000,000
平成7年度	上水道事業債	8.3.22	32,000,000	1,938,873	32,000,000
平成7年度平成8年度	上水道事業債 上水道事業債	8.3.22 9.3.28	44,000,000 27,300,000	2,653,380 1,554,477	44,000,000 25,700,116
平成8年度	上水道事業債	9.3.28	14,700,000	833,422	13,842,656
平成8年度	上水道事業債	9.3.28	316,000,000	17,993,214	297,481,200
平成8年度	上水道事業債	9.4.30	3,100,000	174,240	2,920,936
平成8年度	上水道事業債	9.4.30	9,300,000	522,719	8,762,808
平成9年度	上水道事業債	10.3.25	60,600,000	3,162,071	54,069,332
平成9年度	上水道事業債	10.3.30	6,000,000	314,325	5,350,335
平成9年度平成9年度	上水道事業債 上水道事業債	10.3.30 10.3.30	38,300,000 23,500,000	1,998,470 1,231,108	34,172,532 20,955,479
平成3年度	上水道事業債	10.3.30	70,500,000	3,678,647	62,902,441
平成9年度	上水道事業債	10.3.30	32,500,000	1,702,597	28,980,982
平成9年度	上水道事業債	10.3.30	97,500,000	5,087,489	86,992,737
平成9年度	上水道事業債	10.6.10	23,100,000	1,181,372	20,669,167
平成9年度	上水道事業債	10.6.10	8,700,000	443,132	7,788,874
平成10年度 平成10年度	上水道事業債 上水道事業債	11.3.24 11.3.30	70,000,000 12,600,000	3,562,785 641,301	58,853,994 10,593,719
平成10年度	上水道事業債上水道事業債	11.3.30	252,000,000	12,826,025	211,874,377
平成10年度	上水道事業債	11.3.30	64,800,000	3,298,121	54,481,983
平成10年度	上水道事業債	11.3.30	83,600,000	4,254,983	70,288,484
平成11年度	上水道事業債	12.3.30	151,200,000	7,491,105	119,699,300
平成11年度	上水道事業債	12.3.30	70,800,000	3,507,739	56,049,671
平成11年度 平成11年度	上水道事業債 上水道事業債	12.3.30 12.3.30	10,800,000 41,200,000	535,079 2,041,227	8,549,949
平成11年度	上水道事業債	12.3.30	2,400,000	118,906	32,616,475 1,899,988
平成11年度	上水道事業債	12.5.30	5,400,000	267,539	4,274,974
平成12年度	上水道事業債	13.3.22	101,000,000	4,817,653	75,687,671
平成12年度	上水道事業債	13.3.29	236,900,000	11,300,019	177,528,804
平成12年度	上水道事業債	13.3.29	165,400,000	7,889,502	123,947,928
平成12年度平成13年度	上水道事業債 上水道事業債	14.3.28 14.3.28	8,900,000 102,300,000	427,179 4,910,152	6,131,007 70,472,137
平成13年度	上水道事業債	14.3.28	12,500,000	599,970	8,610,963
平成13年度	上水道事業債	14.3.28	556,900,000	26,729,852	383,635,711
平成13年度	上水道事業債	14.3.28	70,800,000	3,398,228	48,772,506
平成13年度	上水道事業債	15.2.28	89,800,000	4,123,532	61,654,337
平成14年度	上水道事業債	15.3.25	154,400,000	7,044,117	102,450,577
平成13年度 平成14年度	上水道事業債 上水道事業債	15.3.28 15.3.28	56,400,000 111,400,000	2,564,297 5,064,941	37,564,612 74,196,771
平成14年度	上水道事業債	15.3.28	372,000,000	16,913,449	247,766,595
平成14年度	上水道事業債	15.9.25	700,000,000	32,262,882	437,562,656
平成14年度	上水道事業債	16.2.20	497,200,000	22,854,818	312,087,845
平成15年度	上水道事業債	16.3.23	103,800,000	4,739,103	62,480,920
平成15年度	上水道事業債	16.3.23	171,900,000	7,848,283	103,472,737
平成15年度 平成15年度	上水道事業債 上水道事業債	16.3.30 16.3.30	208,000,000 650,000,000	9,496,469 48,332,650	125,202,615 650,000,000
平成15年度	上水道事業債	16.7.30	42,000,000	1,937,226	24,720,016
平成16年度	上水道事業債	17.2.25	329,400,000	14,897,591	190,722,492
平成19年度	簡易水道事業債	20.5.29	6,200,000	260,974	2,579,392
平成20年度平成21年度	簡易水道事業債	21.3.30	14,800,000	614,748	5,654,323
平成21年度 平成22年度	簡易水道事業債 簡易水道事業債	22.5.28 23.5.30	35,100,000 77,800,000	1,283,315 2,821,683	10,680,168 21,219,053
平成23年度	簡易水道事業債	24.5.30	89,000,000	3,214,103	21,459,280
平成24年度	簡易水道事業債	25.5.30	106,700,000	3,851,379	22,322,531
平成25年度	簡易水道事業債	26.5.29	12,300,000	437,823	2,129,289
平成25年度 平成26年度	簡易水道事業債 簡易水道事業債	26.5.29 27.5.28	421,800,000 582,000,000	15,014,106 20,825,921	73,019,045 81,829,356
平成26年度	簡易水道事業債	27.5.28	18,000,000	644,101	2,530,804
平成27年度	簡易水道事業債	28.5.30	459,600,000	18,384,000	55,152,000
平成28年度	簡易水道事業債	29.3.30	232,500,000	23,250,000	116,250,000
平成29年度	上水道事業債	30.3.29	264,000,000	10,560,000	10,560,000
平成29年度	上水道事業債	30.3.29	301,400,000	37,675,000	150,700,000
平成30年度平成30年度	上水道事業債 上水道事業債	31.3.28 31.3.28	71,700,000 204,900,000	0 25,608,658	76,818,292
平成30年度	上水道事業債	31.3.28	169,000,000	25,000,030	0,010,292
平成30年度	上水道事業債	31.3.28	37,400,000	4,674,299	14,021,494
平成30年度	上水道事業債	31.3.28	12,700,000	1,587,262	4,761,309

未償還残高	発行価格	利 率	償還終期	備 考	
円		年利		(事業名)	(利子)円
0	額面どおり	3.25%	6.3	老朽管更新	302,092
0	"	3.25%	6.3	老朽管更新	47,387
0	"	3.20%	6.3	老朽管更新(特利)	63,850
1,599,884	"	2.90%	7.3	老朽管更新	80,287
857,344 18,518,800))))	2.85% 2.90%	7.3 7.3	老朽管更新(特利) 水道施設整備	42,292 929,336
179,064	"	2.75%	7.3	第6期拡張(本郷)	8,526
537,192	"	2.75%	7.3	第6期拡張(本郷)	25,579
6,530,668		2.15%	8.3	第6期拡張(本郷)	191,489
649,665	"	2.20%	8.3	老朽管更新	19,489
4,127,468	"	2.15%	8.3	老朽管更新(特利)	121,024
2,544,521	"	2.20%	8.3	水道施設整備	76,330
7,597,559	"	2.15%	8.3	水道施設整備(特利)	222,771
3,519,018	"	2.20%	8.3	配水管整備	105,563
10,507,263))))	2.15% 1.90%	8.3 8.3	配水管整備(特利) 第6期拡張(本郷)	308,089 63,046
2,430,833 911,126	"	1.90%	8.3	第6期拡張(本郷)	23,014
11,146,006		2.10%	9.3	第6期拡張(本郷)	290,277
2,006,281	"	2.10%	9.3	老朽管更新(特利)	52,251
40,125,623		2.10%	9.3	水道施設整備(特利)	1,044,999
10,318,017	"	2.10%	9.3	配水管整備(特利)	268,713
13,311,516	"	2.10%	9.3	給水拠点確保整備(特利)	346,675
31,500,700		2.00%	10.3	水道施設整備(特利)	742,567
14,750,329	"	2.00%	10.3	配水管整備(特利)	347,711
2,250,051))))	2.00% 2.00%	10.3 10.3	給水拠点確保整備(特利) 第6期拡張(本郷)	53,041 202,339
8,583,525 500,012	"	2.00%	10.3	第6期拡張(本郷)	202,339
1,125,026		2.00%	10.3	配水管更新(本郷)	26,521
25,312,329	"	1.65%	11.3	老朽管更新及び浸水対策(本郷)	477,353
59,371,196	"	1.65%	11.3	水道施設整備(特利)	1,119,653
41,452,072	"	1.65%	11.3	配水管整備(特利)	781,726
2,768,993		2.20%	12.3	給水拠点確保整備(特利)	67,979
31,827,863	"	2.20%	12.3	配水管整備(特利)	781,378
3,889,037		2.20%	12.3	給水拠点確保整備(特利)	95,476
173,264,289 22,027,494))))	2.20% 2.20%	12.3 12.3	水道施設整備(特利) 配水施設整備(南方配水池造成·進入路新設)	4,253,662 540,778
28,145,663	"	1.30%	12.3	給水拠点確保整備(特利)	406,142
51,949,423	"	1.30%	13.3	南方配水池築造外(第6期拡張)	744,097
18,835,388	"	1.20%	13.3	水道施設整備(特利)	249,127
37,203,229	"	1.20%	13.3	配水管整備	492,069
124,233,405		1.20%	13.3	水道施設整備	1,643,173
262,437,344	"	1.90%	13.9	水道施設整備	5,446,780
185,112,155		1.80%	13.9	水道施設整備	3,641,020
41,319,080 68,427,263))))	1.90% 1.90%	14.3 14.3	第6期拡張(南方配水設備改良) 第6期拡張(南方配水設備改良)	852,701 1,412,133
82,797,385	"	1.90%	14.3 14.3	第0期拡張(第万配小設備以及) 配水管整備	1,412,133
02,191,363	"	1.60%	6.3	水道施設整備	580,762
17,279,984	"	2.40%	14.3	配水管整備	449,658
138,677,508	"	1.90%	14.9	第6期拡張(本郷)	2,847,499
3,620,608	"	2.20%	18.3	久井簡水 7. 井第 小	83,968
9,145,677))))	1.90%	19.3	久井簡水 ク 井籠水・大和節水	182,542
24,419,832 56,580,947	"	2.00% 1.80%	22.3 23.3	久井簡水、大和簡水 久井簡水、大和簡水	507,679 1,056,607
67,540,720		1.60%	24.3	人并簡水、大和簡水 人并簡水、大和簡水	1,119,271
84,377,469	"	1.40%	25.3	久井簡水、大和簡水	1,221,771
10,170,711	"	1.40%	26.3	大和簡水	146,991
348,780,955		1.40%	26.3	久井簡水、大和簡水 7. 世際 4. 上海際 4. 上海際 4.	5,040,766
500,170,644))))	1.20%	27.3	人井簡水、大和簡水、土取簡水 大和簡水	6,189,669
15,469,196 404,448,000		1.20% 0.20%	27.3 28.3	入州間水 久井簡水、大和簡水、土取簡水	191,433 836,472
116,250,000	"	0.20%	11.3	及并簡水、八和簡水、二取簡水 人并簡水、大和簡水、土取簡水	13,368
253,440,000		0.60%	30.3	配水管整備	1,568,160
150,700,000	"	0.01%	10.3	配水施設整備	17,894
71,700,000	"	0.50%	31.3	配水管整備	358,500
128,081,708		0.01%	11.3	配水施設整備	14,728
169,000,000 23,378,506))))	0.50% 0.01%	31.3 11.3	配水管整備(本郷産業団地) 配水施設整備(本郷産業団地)	845,000 2,689
7,938,691	"	0.01%	11.3	配水施設整備(本称產業団地) 配水施設整備(大和地区)	912

種	別	発行年月日	発行総額	償ü	₩ 高
性	נימ	光17千月日	光 1」 称 領	当年度償還高	償還高累計
平成31年度	上水道事業債	令和 2.3.30	277,800,000	8,943,199	35,612,500
平成31年度	上水道事業債	2.3.30	193,100,000	19,309,131	77,233,049
平成31年度	上水道事業債	2.3.30	4,700,000	469,979	1,879,832
令和2年度	上水道事業債	3.3.30	238,200,000	7,452,558	22,246,488
令和2年度	上水道事業債	3.3.30	46,700,000	4,665,330	13,990,394
令和2年度	上水道事業債	3.3.30	2,500,000	249,751	748,953
令和2年度	上水道事業債	3.3.30	3,600,000	359,640	1,078,488
令和3年度	上水道事業債	4.3.30	291,700,000	8,831,855	17,602,210
令和3年度	上水道事業債	4.3.30	411,800,000	41,035,988	82,030,972
令和4年度	上水道事業債	5.3.30	467,400,000	12,830,388	12,830,388
令和4年度	上水道事業債	5.3.30	219,500,000	21,557,402	21,557,402
令和5年度	上水道事業債	6.3.25	77,500,000	0	0
地方公共団	体金融機構 計		11,868,300,000	629,939,166	5,862,938,421
(民間	金融機関)		円	円	円
平成27年度	簡易水道事業債	平成 28.5.27	13,400,000	1,340,000	10,050,000
令和5年度	上水道事業債	令和 6.3.28	581,900,000	0	0
令和5年度	上水道事業債	6.3.28	183,900,000	0	0
民間金	融機関 計		779,200,000	1,340,000	10,050,000
企	業 債 台	計	23,954,800,000	1,271,962,021	12,771,719,071

未償還残高	発行価格	利 率	償還終期	備	考
242,187,500	"	0.30%	32.3	配水管整備	746,689
115,866,951	"	0.003%	12.3	配水施設整備	3,911
2,820,168	"	0.003%	12.3	配水施設整備(大和地区)	95
215,953,512	"	0.50%	33.3	配水管整備	1,107,726
32,709,606	"	0.04%	13.3	配水施設整備	14,484
1,751,047	"	0.04%	13.3	配水施設整備(久井地区)	775
2,521,512	"	0.04%	13.3	配水施設整備(大和地区)	1,116
274,097,790	"	0.70%	34.3	配水管整備	1,965,079
329,769,028	"	0.10%	14.3	配水施設整備	360,550
454,569,612	"	1.30%	35.3	配水管整備	5,893,135
197,942,598	"	0.40%	15.3	配水施設整備	836,017
77,500,000	"	1.40%	36.3	配水管整備	0
6,005,361,579					64,936,896
円		年利		(事業名)	(利子)円
3,350,000	額面どおり	0.65%	令和 8.5	久井簡水 中国銀行	28,229
581,900,000	"	0.65%	16.3	配水管整備 福山市農協	0
183,900,000	"	0.32%	16.3	配水施設整備 両備信用組合	0
769,150,000					28,229
11,183,080,929					135,743,754

7 経営分析

(1) 給水原価(有収水量1m³当りの費用)

ア 部門別給水原価の構成

	年 度 別	令和4年	度	令 和 5 年	度
	有収水量	9, 065, 157	m ³	8, 975, 942	m ³
項	E .	金額	1m³当りの 単 価	金額	1m³当りの 単 価
224	原水及び浄水費	円 816, 835, 936	円 銭 90.11	円 767, 899, 529	円 銭 85.55
営	配水及び給水費	279, 873, 184	30. 87	289, 750, 982	32. 28
業	業務費	123, 186, 276	13. 59	140, 600, 548	15. 66
	総 係 費	179, 297, 222	19. 78	219, 800, 502	24. 49
費	減価償却費	1, 074, 445, 953	118. 52	1, 111, 660, 764	123. 85
	資 産 減 耗 費	64, 078, 576	7. 07	12, 854, 885	1. 43
用	その他営業費用	2, 588, 000	0. 29	0	0.00
	小 計	2, 540, 305, 147	280. 23	2, 542, 567, 210	283. 26
営業	支 払 利 息	146, 730, 071	16. 19	135, 743, 754	15. 12
外	雑 支 出	2, 762, 006	0. 30	1, 951, 942	0. 22
費用	小 計	149, 492, 077	16. 49	137, 695, 696	15. 34
	計	2, 689, 797, 224	296. 72	2, 680, 262, 906	298. 60
不	用 品 売 却 原 価	△ 2, 680, 600	△ 0.30	△ 884, 200	△ 0.10
長	期 前 受 金 戻 入	△ 287, 149, 871	△ 31.68	△ 263, 208, 549	△ 29.32
(合計 (給水原価)	2, 399, 966, 753	264. 75	2, 416, 170, 157	269. 18

イ 性質別給水原価の構成

年 度 別	令和4年	度	令和5年	度
有収水量	9, 065, 157	m^3	8, 975, 942	m^3
項 目	金額	1m³当りの 単 価	金額	1m³当りの 単 価
給料・手当等	円 161, 736, 869	円 銭 17.84	円 186, 952, 528	円 銭 20.83
法 定 福 利 費 厚 生 費	52, 118, 387	5. 75	38, 169, 457	4. 25
賞与引当金繰入額	14, 924, 076	1. 65	17, 724, 000	1. 98
報酬	1, 891, 785	0. 21	2, 372, 654	0. 27
退職給付費	20, 875, 089	2. 30	10, 000, 000	1. 11
退職手当組合負担金	0	0.00	20, 369, 000	2. 27
旅費	255, 993	0.03	157, 368	0. 02
動力費	161, 294, 715	17. 79	139, 780, 771	15. 57
修繕費	109, 007, 860	12. 03	90, 311, 139	10.06
薬 品 費	10, 807, 526	1. 19	9, 200, 933	1. 03
手 数 料	29, 952, 177	3. 30	9, 512, 805	1.06
量 水 器 取 替 費	34, 145, 606	3. 77	41, 309, 663	4. 60
材料費	8, 444, 052	0. 93	7, 842, 185	0.87
受 水 関 連 費	403, 688, 142	44. 53	401, 431, 629	44. 72
委 託 料	316, 154, 466	34. 88	377, 533, 128	42. 06
支 払 利 息	146, 730, 071	16. 19	135, 743, 754	15. 12
減 価 償 却 費	1, 074, 445, 953	118. 52	1, 111, 660, 764	123. 85
資 産 減 耗 費	64, 078, 576	7. 07	12, 854, 885	1. 43
そ の 他	79, 245, 881	8. 74	67, 336, 243	7. 51
**************************************	2, 689, 797, 224	296. 72	2, 680, 262, 906	298. 61
不用品売却原価	△ 2,680,600	△ 0.30	△ 884, 200	△ 0.10
長期前受金戻入	△ 287, 149, 871	△ 31.68	△ 263, 208, 549	△ 29.33
合 計	2, 399, 966, 753	264. 75	2, 416, 170, 157	269. 18

(注) 給水原価 = 経常費用-(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費)-長期前受金戻入 有収水量

(2)供給単価等(有収水量1m³当りの収入)

	年 度 別	令和4年	度	令和5年	度
	有収水量	9, 065, 157	m^3	8, 975, 942	m^3
項	<u> </u>	金額	1m³当りの 単 価	金額	1m³当りの 単 価
営	給 水 収 益 (供給単価)	円 2, 335, 817, 004	円 銭 257.67	円 2, 322, 733, 002	円 銭 258.77
業	負 担 金	0	0.00	1, 130, 600	0. 13
収	その他営業収益	12, 314, 147	1. 36	8, 350, 924	0. 93
益	小 計	2, 348, 131, 151	259. 03	2, 332, 214, 526	259. 83
営	受取利息及び配当金	645, 900	0.07	210, 827	0.02
業	加入分担金	38, 760, 000	4. 28	24, 600, 000	2. 74
外収	雑 収 益	8, 198, 734	0. 90	4, 607, 468	0. 51
益	小 計	47, 604, 634	5. 25	29, 418, 295	3. 27
	合計	2, 395, 735, 785	264. 28	2, 361, 632, 821	263. 10

⁽注1)供給単価 = 給水収益 ÷ 有収水量

⁽注2)受託管理収益(R4までは営業外収益の手数料)、他会計補助金、長期前受金戻入、特別利益を除く。

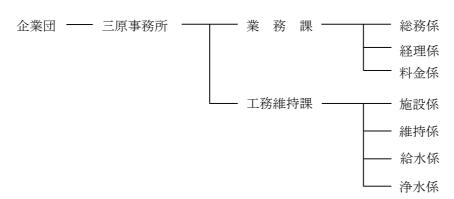
(3) 経営分析

区分	算 出 方 法	三原	京 市	広島県平均
区 勿	· 异 · 山 · 刀 · 伝	令和4年度	令和5年度	令和4年度
	固 定 資 産	%	%	%
固定資産構成比率	固定資産+流動資産+繰延資産	93.4	93.3	91.9
	固 定 負 債	2.4.4	00.0	00.5
固定負債構成比率		34.4	32.9	28.7
	資本金+剰余金+評価差額等 + 繰 延 収 益	50.4	60.0	66.0
自己資本構成比率	資 本 + 負 債	59.4	60.2	66.9
固 定 比 率	固 定 資 産	157 4	155.0	197 4
固定比率	資 本 金 + 剰 余 金 + 評価差額等 + 繰延収益	157.4 155.	155.0	137.4
流 動 比 率	流 動 資 産	105.4	96.7	183.9
加 勁 几 平	流動負債	105.4	90.1	103.9
酸性試験比率	現金預金+(未収金-貸倒引当金)	101.7	00 0	174.8
被性 一般 几 学	流動負債	101.7	00.0	114.0
減価償却率	当年度減価償却費	4.3	4.4	4.2
	減価償却資産	- 101.7 88	r.r	4.2
総収支比率	総 収 益	110.6	108.8	105.6
	総費用	110.0	100.0	100.0
営業収支比率	営業収益一受託工事収益	92.4	93.7	92.6
	営業費用一受託工事費用	32.4	55.1	32.0
企業債元金償還金対	建設改良のための企業債元金償還金	159.3	149.9	93.1
減価償却費比率	当年度減価償却費-長期前受金戻入			
職員一人当り営業収益	営業収益-受託工事収益	千円	千円	千円
194.只 八コソ百禾似盆	損益勘定所属職員数	86,968	85,087	51,024
聯号 . 1 业 1	期末有形固定資産	千円	千円	千円
職員一人当り有形固定資産	全 職 員 数	765,679	797,971	390,266

(参考) 減価償却資産=有形固定資産+無形固定資産-土地-建設仮勘定+当年度減価償却額

機構及び職制

1 機構(令和6年3月31日現在)



2 事務分掌

業務課

総務係

- (1) 事務所の組織、権限及び事務の調整に関すること
- (2) 本部との連絡調整に関すること
- (3) 職員人事及び労働組合に関すること
- (4) 訴訟に関すること
- (5) 職員の勤務時間その他勤務条件に関すること
- (6) 陳情・請願に関すること
- (7) ライフライン部会に関すること
- (8) 水道の普及促進に関すること
- (9) 久井・大和工業団地への供給水量に関すること
- (10) OA化の促進及び関連機器の維持管理に関すること
- (11) 事務所及び課の庶務に関すること
- (12) 公印の管理に関すること
- (13) 文書の収受及び発送に関すること
- (14) 各種支払金に関すること
- (15) 職員の給与、共済組合等の福利厚生に関すること
- (16) 職員の労働安全衛生管理に関すること
- (17) 公務災害に関すること
- (18) 職員の研修計画及び出張旅費に関すること
- (19) 水道施設の統計及び調査に関すること
- (20) 備後圏域広域化・官民連携勉強会に関すること
- (21) 庁舎の保安及び保守に関すること
- (22) 用地及び補償に関すること

- (23) 広報に関すること
- (24) ホームページの維持管理に関すること
- (25) 消防・防災訓練に関すること
- (26) 危機管理計画に関すること
- (27) 浄水場見学に関すること
- (28) 水道週間に関すること
- (29) 水道事業の水利に関すること
- (30) 占用許可継続申請に関すること
- (31) 財政収支に関すること
- (32) 工事・委託の入札及び請負契約に関すること
- (33) 物品の入札及びその他契約に関すること
- (34) 物件移転補償及び工事負担金に関すること
- (35) 有形固定資産等の購入に関すること
- (36) 水道施設等の受贈に関すること
- (37) 開発給水に係る受付及び契約に関すること
- (38) 車両の管理及び事故処理に関すること
- (39) 企業物件の保険及び事故処理に関すること
- (40) 情報公開に関すること
- (41) 水道事業認可に関すること

経理係

- (1) 予算編成及び決算報告に関すること
- (2) 収入・支出及び振替の認証に関すること
- (3) 財政計画に関すること
- (4) 原価計算及び経営分析に関すること
- (5) 沼田川共同取水事業に関すること
- (6) 沼田川水道用水供給事業に関すること
- (7) 消費税申告に関すること
- (8) 一般会計繰入金に関すること
- (9) 予算書・決算書の作成に関すること
- (10) 予算の執行管理に関すること
- (11) 決算統計に関すること
- (12) 企業債等事業資金の調達・償還に関すること
- (13) 財務会計システムの統括及び指導等に関すること
- (14) 事務用品等の購入・保管に関すること
- (15) 下水道事務受託手数料の請求に関すること
- (16) 椋梨・福富・野間川ダム共同管理事務に関すること
- (17) 国庫補助事業に関すること

- (18) 出納日報に関すること
- (19) 支払事務に関すること
- (20) 現金及び有価証券の出納保管に関すること
- (21) 資金計画・運用及び一時借入金に関すること
- (22) 計理状況・業務状況の報告に関すること
- (23) 伝票・証書類の整理保存に関すること
- (24) 資産の取得・処分及び減価償却に関すること
- (25) 建設仮勘定の精算に関すること

料金係

- (1) 水道料金関連業務委託の総括に関すること
- (2) 水道料金関係電算システムの総括に関すること
- (3) 水道料金の未納分の総括に関すること
- (4) 検針、使用水量、異常水量等の認定に関すること
- (5) 停水に関すること
- (6) 統計に関すること
- (7) 各種照会に関すること
- (8) 渉外事務に関すること
- (9) 予算の編成及び執行に関すること
- (10) 業務委託に関すること
- (11) 納入通知書、督促状、催告書等に関すること
- (12) 水道料金の軽減及び免除に関すること
- (13) 水道料金の債権管理に関すること
- (14) 不納欠損に関すること
- (15) 水道の無届使用、無届転出者の調査に関すること
- (16) 水道使用に係る諸届受付及び電算入力に関すること
- (17) 各種証明書の発行に関すること
- (18) 封筒、口座振替依頼書等の印刷に関すること
- (19) 水道料金及びその他諸収入に関すること
- (20) 水道料金の口座振替事務に関すること
- (21) 予算執行に関すること
- (22) レジスター及びつり銭の管理に関すること
- (23) 切手の管理に関すること
- (24) 自動検針に関すること
- (25) 文書及び保存管理に関すること
- (26) 下水道の受託事務に関すること
- (27) 水道料金システムの導入に関すること
- (28) 水道料金の見直しに関すること

工務維持課

施設係

- (1) 水道施設の整備促進に関すること
- (2) 配水施設整備事業及び水道施設改良工事の計画整備促進に関すること
- (3) 予算の編成及び執行に関すること
- (4) 国庫補助事業の計画整備促進に関すること
- (5) 公共事業積算システムに関すること
- (6) ライフライン部会に関すること
- (7) 本部バックアップ・本部発注業務の窓口・調整に関すること
- (8) 課の庶務に関すること
- (9) 配水施設整備事業及び水道施設改良工事の調査、設計、監督及び検査 に関すること
- (10) 各種許認可及び申請に関すること
- (11) 水道施設用地の取得及び借用に関すること
- (12) 給水制限及び通知に関すること
- (13) 水道施設の図面整備及び保管に関すること
- (14) 課のOA化に関すること
- (15) 指針・要綱等の改定に関すること
- (16) 水道用資材等審査委員会に関すること
- (17) DB方式等の構築・活用による地元水道事業者の育成に関すること
- (18) 水道施設の統計事務に関すること
- (19) 実施設計単価の改正に関すること
- (20) ホームページに関すること

維持係

- (1) 統計事務に関すること
- (2) 予算の編成及び執行に関すること
- (3) 管網計画等に関すること
- (4) ホームページに関すること
- (5) 漏水調査、修理の指導に関すること
- (6) 水道施設 (鉄蓋・添架管等) の管理資料作成及び調査・点検に関する こと
- (7) 修繕工事等の設計、施工、監督及び精算に関すること
- (8) 水道管の損害に関すること(補償費算定)
- (9) 給水制限及び通知に関すること (断水、漏水工事)
- (10) 消火栓に関すること
- (11) 地下埋設物協議に関すること

- (12) 移設依頼に関すること (減耗対象外)
- (13) 固定資産撤去(既設管)に関すること
- (14) 管網維持管理業務及び、漏水修理等業務に関すること
- (15) 開発地給水及び私設給水幹線の寄付行為に関する設計審査
- (16) 天井クレーンに関すること
- (17) 材料管理に関すること
- (18) 修繕工事及び宅内修繕工事の単価改正に関すること

給水係

- (1) 統計事務に関すること
- (2) 予算の編成及び執行に関すること
- (3) 水道メーターの検満取替業者の指導に関すること
- (4) 水道メーターの出納、保管等の管理の指導に関すること
- (5) 水道メーターの各種伝票及び入札に関すること
- (6) 給水装置等工事設計施行基準に関すること
- (7) 場内臨時の給水に関すること
- (8) 給水装置工事の申請の受付、審査及び精査に関すること
- (9) 給水承諾に関すること
- (10) 加入金及び手数料の調定に関すること
- (11) 給水装置工事台帳に関すること
- (12) 水道施設管理システムの保守更新に関すること
- (13) 給水装置設置工事資金融資利子助成に関すること
- (14) 水道メーター異動に伴う下水道整備課との連絡調整に関すること
- (15) 給水装置等の事前協議に関すること
- (16) 給水装置工事(設計・施工)の指導、審査及び検査に関すること
- (17) 給水工事に伴う占用申請(国・市)に関すること
- (18) 水道用資材等審査委員会に関すること
- (19) 小型浄水器の管理に関すること
- (20) 給水車の管理に関すること

浄水係

- (1) 水道施設の更新計画に関すること
- (2) 保安教育に関すること
- (3) 予算の編成及び執行に関すること
- (4) 各種許認可に関すること
- (5) 取水、浄水、送水、配水の計画及び統計に関すること
- (6) 水道施設の運転管理業務計画に関すること
- (7) 沼田川共同取水事業に関すること

- (8) 沼田川水道用水供給事業に関すること
- (9) 水道施設の維持管理、改良及び修繕工事に関すること
- (10) 水道施設の運転監視及び点検に関すること
- (11) 水道施設の調査、設計、監督及び検査に関すること
- (12) 水道施設の異常時の応急措置に関すること
- (13) 機械、電気及び計装設備等の保安点検に関すること
- (14) 自家用電気工作物の定期検査に関すること
- (15) 水道施設の運転日報等の報告書に関すること
- (16) ろ過池の搔取処理に関すること
- (17) 動力費等の統計に関すること
- (18) 各施設の図面整備及び保存管理に関すること
- (19) 浄水場見学に関すること
- (20) 定期及び臨時の水質検査に関すること
- (21) 水源水域の水質調査に関すること
- (22) 浄水処理の技術改善に関すること
- (23) 水質分析機器の整備及び点検に関すること
- (24) 飲用井戸水の委託検査に関すること
- (25) 水質検査精度管理に関すること
- (26) 水質検査計画に関すること

	区分				職名			
		所	課	課長補	係	主	主	計
課•/	係	長	長	佐	長	査	任	
	三原事務所	1						1
	業務課		1					1
	総務係			1		3	1	5
	経理係				1	1	1	3
	料金係				1	2		3
	計		1	1	2	6	2	12
	工務維持課		1					1
	施設係			1		3	1	5
	維持係				1	4	1	6
	給水係				1		2	3
	浄水係				1	5	2	8
	計		1	1	3	12	6	23
	本部							
	総務課(人事グループ)						1	1
	会計課(資金グループ)					1		1
	計					1	1	2
	合 計	1	2	2	5	19	9	38

4 年令別職員構成

令和6.3.31 現在

区分年令	事務職員 (人)	技術職員 (人)		構成比率 (%)
20才 未満	0	0	0	0.0
20才 以上 ~ 25才 未満	0	0	0	0.0
25才 以上 ~ 30才 未満	0	0	0	0.0
30才 以上 ~ 35才 未満	3	0	3	5. 6
35才 以上 ~ 40才 未満	1	2	3	8.3
40才 以上 ~ 45才 未満	2	0	2	2.8
45才 以上 ~ 50才 未満	3	3	6	16. 7
50才 以上 ~ 55才 未満	10	6	16	44. 4
55才 以上	1	7	8	22. 2
合 計	20	18	38	100.0
平均年齢	47年10か月	52年11か月	50年3か月	_

区分	事務職員	技術職員	合 計	構成比率
年数	(人)	(人)	(人)	(%)
1年 未満	0	0	0	0.0
1年以上 ~ 3年 未満	0	0	0	0.0
3年以上 ~ 5年 未満	0	0	0	0.0
5年 以上 ~ 10年 未満	2	1	3	5. 6
10年 以上 ~ 15年 未満	2	0	2	5. 6
15年 以上 ~ 20年 未満	0	1	1	2.8
20年 以上 ~ 25年 未満	3	1	4	8.3
25年 以上 ~ 30年 未満	6	7	13	36. 1
30年 以上 ~ 35年 未満	7	4	11	30. 5
35年 以上	0	4	4	11. 1
合 計	20	18	38	100. 0
平均勤続年数	25年2か月	29年10か月	27年4か月	_

6 職員給与支給状況及び1人1か月当り平均給与

令和6.3.31 現在

	区	分	年 間 才	左 給 額	1 人 1 か 月	当り平均額
			平成4年度	平成5年度	平成4年度	平成5年度
給与	の種類		人 員 37人	人 員 38人	支給延人員 444人	支給延人員 456人
基	給	料	円 154, 198, 246	円 158, 971, 109	円 347, 293	円 348, 621
準	扶 養 手	当	5, 843, 500	6, 361, 203	13, 161	13, 950
内給	地 域 手	当	4, 874, 943	5, 571, 387	10, 980	12, 218
与	小 計	+	164, 916, 689	170, 903, 699	371, 434	374, 789
基	管 理 職 🗄	手 当	2, 346, 600	2, 424, 000	5, 285	5, 315
準	期末・勤勉	手当	60, 643, 825	66, 704, 049	136, 585	146, 281
	時間外・夜間 手	休日当	7, 411, 108	8, 380, 917	16, 692	18, 379
外	特殊勤務	手 当	395, 250	339, 500	890	745
給	その他の	手 当	7, 420, 600	5, 806, 200	16, 713	12, 733
与	小 割	ŀ	78, 217, 383	83, 654, 666	176, 165	183, 453
	合 計		243, 134, 072	254, 558, 365	547, 599	558, 242
	法定福利費		70, 845, 760	72, 098, 945	159, 563	158, 112
	総計		313, 979, 832	326, 657, 310	707, 162	716, 354

(備 考)

- 1 給料は、給料及び給料の調整給の合計額。
- 2 特殊勤務手当は、交替勤務手当、現場作業手当、危険手当、年末年始出勤手当の 合計額。
- 3 その他の手当は、通勤手当、住居手当、児童手当の合計額。

V 参考資料 1 取水量・配水量・有収水量及び有収率の累年比較

区分年度	年間取水量 (㎡)	年間配水量 (㎡)	年間有収水量 (㎡)	有収率 (%)	1日最大配水量 (㎡)	1日平均配水量 (㎡)
H15	13,080,360	11,404,620	9,895,196	86.8	35,690	31,160
H16	13,006,993	11,397,496	9,986,796	87.6	38,460	32,106
H17	14,142,468	13,866,769	11,397,876	82.2	44,028	37,991
H18	13,917,386	13,626,010	11,315,340	83.0	45,344	37,332
H19	13,449,092	13,207,659	11,272,718	85.3	42,182	37,332
H20	12,922,674	12,577,183	10,937,204	87.0	43,099	34,458
H21	12,666,615	11,999,598	10,621,123	88.5	40,119	32,876
H22	12,565,817	11,943,349	10,631,591	89.0	38,287	32,722
H23	12,248,597	11,676,028	10,293,258	88.1	37,962	31,902
H24	12,048,892	11,447,876	10,119,430	88.3	36,408	31,364
H25	12,002,925	11,298,908	10,057,994	89.0	36,045	30,956
H26	11,806,578	10,952,923	9,860,466	90.0	34,721	30,008
H27	11,703,946	10,829,864	9,895,606	91.3	35,175	29,590
H28	11,685,147	10,900,904	9,892,900	90.7	34,853	29,865
H29	12,285,461	11,378,160	10,057,653	88.3	36,598	31,173
H30	11,578,551	10,945,358	9,396,869	85.8	34,220	29,987
H31	11,811,373	10,966,154	9,674,064	88.2	32,981	29,962
R2	12,045,533	10,786,821	9,532,462	88.3	37,829	29,553
R3	12,784,707	10,470,869	9,217,171	88.0	32,097	28,687
R4	12,527,864	10,300,272	9,065,157	88.0	32,887	28,220
R5	12,277,405	10,262,532	8,975,942	87.5	31,515	28,040

※ 平成29年度以降の数値は、旧簡易水道事業分(久井、土取、大和)を含む

2 水道普及状況の累年比較

区分	行 政 🛭	区域内	 給	水	普及	及 率
年度	戸数 (a) (戸)	人口 (A) (人)	戸数 (b) (戸)	人口 (B) (人)	戸数 b/a (%)	人口 B/A (%)
H15	33,598	81,896	32,377	80,980	96.4	98.9
H16	33,867	81,643	32,701	80,727	96.6	98.9
H17	38,204	92,504	36,941	91,368	96.7	98.8
H18	38,746	92,502	37,371	91,197	96.5	98.6
H19	38,952	92,059	37,636	90,712	96.6	98.5
H20	39,128	91,628	37,829	90,257	96.7	98.5
H21	39,057	90,803	37,785	89,389	96.7	98.4
H22	39,027	90,114	37,788	88,676	96.8	98.4
H23	38,967	89,303	37,765	87,834	96.9	98.4
H24	38,873	88,382	37,663	86,938	96.9	98.4
H25	39,098	87,928	37,866	86,457	96.8	98.3
H26	39,254	87,448	38,036	86,010	96.9	98.4
H27	39,460	86,910	38,251	85,481	96.9	98.4
H28	39,544	86,150	38,339	84,725	97.0	98.3
H29	43,780	95,053	38,856	85,090	88.8	89.5
H30	43,631	93,653	38,783	83,980	88.9	89.7
H31	43,725	92,669	38,967	83,302	89.1	89.9
R2	43,556	91,317	38,843	82,167	89.2	90.0
R3	42,923	89,540	38,311	80,685	89.3	90.1
R4	43,197	88,617	38,647	80,015	89.5	90.3
R5	43,249	87,438	38,717	79,032	89.5	90.4

※ 平成29年度以降の数値は、旧簡易水道事業分(久井、土取、大和)を含む

3 費用構成の累年比較(主要支出内訳)

科目					
年度	人 件 費		動力費	減価償却費	支 払 利 息
	448,989,876	円	95,324,251	424,327,280	260,231,304
H15	21.2	%	4.5	20.0	12.3
1116	398,740,129	円	102,085,772	577,365,506	307,164,162
H16	16.1	%	4.1	23.3	12.4
1117	405,893,918	円	120,975,602	688,212,710	382,584,777
H17	14.5	%	4.3	24.5	13.6
H18	389,609,099	円	122,996,675	688,615,123	367,718,219
1110	14.9	%	4.7	26.3	14.0
H19	352,702,533	円	118,198,223	693,908,978	355,907,878
1119	13.7	%	4.6	26.9	13.8
H20	326,148,234	円	125,585,509	705,190,137	329,666,686
1120	12.7	%	4.9	27.4	12.8
H21	303,005,268	円	111,813,397	712,603,076	304,090,722
1121	11.4	%	4.2	26.7	11.4
H22	285,993,947	円	109,818,120	710,805,033	281,607,402
1122	11.8	%	4.5	29.4	11.7
H23	298,357,085	円	117,299,444	717,155,580	270,221,896
1123	12.2	%	4.8	29.3	11.0
H24	267,813,313	円	121,633,970	726,795,681	258,951,623
1124	11.1	%	5.0	30.0	10.7
H25	256,851,980	円	129,163,195	734,393,784	247,390,595
1120	9.9	%	5.0	28.2	9.5
H26	737,958,072	円	131,892,251	800,643,337	236,580,266
1120	24.9	%	4.5	27.0	8.0
H27	266,272,346	円	125,188,796	781,798,303	225,174,575
1121	10.2	%	4.8	29.8	8.6
H28	254,701,455	円	83,134,472	780,349,405	211,753,959
1120	11.1	%	3.6	34.0	9.2
H29	258,742,086	円	110,410,185	1,010,277,503	227,215,782
1120	10.2	%	4.4	40.0	9.0
H30	309,336,610	円	115,787,827	1,031,232,722	212,024,898
	11.3	%	4.2	37.5	7.7
H31	258,204,631	円	110,333,428	1,042,778,178	196,109,360
	10.0	%	4.3	40.5	7.6
R2	247,632,653	円	98,146,138	1,035,879,915	179,388,967
	9.9	%	3.9	41.3	7.2
R3	264,081,491	円	108,858,989	1,046,807,212	162,430,612
	10.4	%	4.3	41.2	6.4
R4	251,546,206	円	161,294,715	1,074,445,953	146,730,071
	9.3	%	6.0	39.9	5.5
R5	275,587,639	円	139,780,771	1,111,660,764	135,743,754
	10.3	%	5.2	41.5	5.0

上段:金 額 (円) 下段:構成比率 (%)

受水関連費	物件費その他	事業費合計	事業収益
462,525,935	427,262,276	2,118,660,922	2,346,037,084
21.8	20.2	100.0	2,340,037,004
424,421,258	666,444,208	2,476,221,035	2,610,164,163
17.2	26.9	100.0	2,010,104,103
452,903,414	757,034,297	2,807,604,718	3,000,215,865
16.1	27.0	100.0	3,000,213,603
453,893,190	596,430,586	2,619,262,892	2 276 000 210
17.3	22.8	100.0	2,876,990,310
464,303,247	598,409,493	2,583,430,352	9.755.996.649
18.0	23.2	100.0	2,755,886,648
460,003,423	625,620,272	2,572,214,261	9 711 105 509
17.9	24.3	100.0	2,711,195,598
461,000,254	773,695,929	2,666,208,646	0.010.470.477
17.3	29.0	100.0	2,818,478,477
455,986,227	573,307,328	2,417,518,057	0.570.404.000
18.9	23.7	100.0	2,579,494,093
440,693,771	603,748,292	2,447,476,068	0.500.041.401
18.0	24.7	100.0	2,532,941,481
443,268,622	602,473,645	2,420,936,854	0.501.004.600
18.3	24.9	100.0	2,521,884,699
434,090,300	799,393,641	2,601,283,495	0.754.010.150
16.7	30.7	100.0	2,754,919,179
432,220,741	622,589,758	2,961,884,425	0.705.740.000
14.6	21.0	100.0	2,725,740,222
436,878,208	784,386,687	2,619,698,915	0.100.154.005
16.7	29.9	100.0	3,190,154,925
431,894,566	535,928,540	2,297,762,397	0.500.054.400
18.8	23.3	100.0	2,500,054,408
372,585,281	544,516,287	2,523,747,124	0.700.007.010
14.8	21.6	100.0	2,722,697,213
378,815,445	702,555,534	2,749,753,036	0.000.004.700
13.8	25.5	100.0	2,962,834,762
392,030,287	575,189,765	2,574,645,649	0.151.400.000
15.2	22.4	100.0	3,151,482,390
389,501,361	555,552,030	2,506,101,064	
15.5	22.2	100.0	3,083,479,486
394,122,375	562,571,175	2,538,871,854	0.000.000.000
15.5	22.2	100.0	3,000,280,383
403,688,142	652,649,317	2,690,354,404	0.055.111.511
15.0	24.3	100.0	2,975,601,592
401,431,629	616,058,349	2,680,262,906	
15.0	23.0	100.0	2,916,833,405

【広島県水道広域連合企業団ホームページトップ】

令和5年4月1日より、広島県水道広域連合企業団の事業が 開始されました。各事業所の情報などを見ることができます。



「広島県と14の市町は、令和5年4月1日から水道事業を統合しました。」

水道企業団について

ら思い水の心域舞台企業回は、わん台油出に基づき、14年前と見が、水の甲基と工業的水が明業 を終昇することを目的に成立した「特別物力公共団体」です。水道企業団は、14万町から水道平倉 を、以から水沢平水柱将南岸と上海平水が甲角を承接し、中部5年間から、これらの甲角を一体内

【水道使用開始など申込み】

水道使用開始などの申込みがインターネットから 手続きできます。

水道使用開始のお申し込み (三原事務所)

- 數目し該の目的企業工程用4的目的管理は、數目以及目的確立主義目的可以用度 またとなっております。「丁本化等」。
 下業期日本期間、同意、の目的な水流等用用型等的制造工具社会影響、他しま で、特別の外域的金融等制に合わせて資料が重要。
 本力度の場合して運搬が成金費を使用を上げりませて通過がある。

- (富寿・朝は、年日の3時の火から13年10分までおいます。土・日・収日 12月30日 で 用3日はおもみです。 ・ 万安田時代日で、水田、高さや不良がないことや前のなどが時まっていること まて確認などの、条件が不見、前の時間をおならいます。連水が条件した場合 は、真に負担いかなよかので「千水できり。 ・また、子供の開発行のなるがは不幸ですが、調べの続いがある場合でいるをか 減いすることがあれまっかで「傷力をか解い致います。

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

・必須の前門です

ご連絡先メールアドレス。

回言を入力

水道のご使用を開始されるご住所 *

番地・マンション・棟・部屋番号までご記入ください。

回告を入力

ご契約者様のお名前(フリガナ)*

元と名の際に空日(スペース)を入れてください。 第0とロシマ・タロウ

戸信を入力

【広島県水道広域連合企業団に各事務所】

住んでいる地域の各事務所の情報を見ることができます。 料金や様式などを記載しています。



【西野浄水場見学受付】

西野浄水場では、水道の水がどんな方法で作られて いるのか、見学することができます。

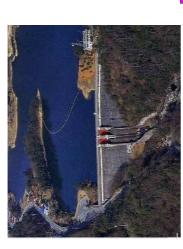


椋梨ダム

椋梨ダムは、沼田川水系椋梨川の広島 県東広島市河内町小田に多目的ダムと して建設したもので、沼田川総合開発の 一環をなすものです。

当ダムは、洪水調節、水道用水、工業 用水の供給並びに発電を目的としてい

心としたレクリエーションが展開され ダム周辺は自然環境を保護しながら、河 「白竜湖」として親しまれ、ダム湖を中 III敷を含めた基盤整備が行われており、 ています。(昭和44年3月竣工)



福富ダム

申撰即

位置図

福富ダムは、沼田川水系沼田川の広 ムとして、建設したもので、沼田川総 島県東広島市福富町久芳に、多目的ダ 合開発の**一**環をなすものです。

当ダムは、洪水調節、既得取水の安 定化、河川環境の保全等及び水道用水 の供給を目的としています。

(平成21年10月竣工)



福富ダム施設概要

形式 重力式コンクリートダム 総 貯 水 容 量 10,900,000m³ 堤頂長 282,0m 常 時 満 水 位 E1,322,6m 境体積 205,350 ㎡ サーチャージ水位 E1,322,6m 労人天端標高 E1,334,0m 設 計 減 水 位 E1,333,0m 常 時 減 水 吐 オリフィスによる自動調節 高 3.00m×幅 3.80m×2門 E1,333,0m 財 画 高 水 流 量 200 m³/scc 第 計 減 水 位 E1,333,0m 財 画 高 水 流 量 200 m³/scc 本の 3.80m×2門 自2,50m×幅 39.00m(9門) 財 画 高 水 流 量 200 m³/scc 自2,50m×幅 39.00m(9門) 佐 水 放 流 施 設 個 水 放 流 施 設 回 200 m³/scc 200 m³/scc	<u>河川名</u> 位 置	タ ム 沼田川水系沼田川 広島県東広島市福富町久芳	片 水 池 集 水 面 積 湛 水 面 積	53. 8Km² 0. 70 Km²
58.0m 有効 貯 水 容量 202, 350 m² 常 時 満 水 位 205, 350 m² サーチャージ水位 EL, 334.0m 設 計 洪 水 位 オリフィスによる自動調節 高3.00m×幅3.80m×2門 クレスト自由越流 高2.50m×幅3.80m×2門 ラ20m²/sec 高2.50m×幅99.00m(9門) 290 m²/sec 引径1,200mm 1条		重力式コンクリートダム		10, 900, 000m ³
292.0m 常時満水位 205,350 m² サーチャージ水位 EL,334.0m 設計珠水位 オリフィスによる自動調節高3.00m×電3.80m×2門 クレスト自由越流高2.50m×幅3.80m×2門 290 m²/sec 1762.1200m 1条		58 <u>.</u> 0m	効 貯 水 容	9, 800, 000 m³
205,350 m² サーテャージ水位 EL,334,0m <u>設計 珠 水 位</u> オリフィスによる自動調節 高3,00m×幅3,80m×2門 クレスト自由越流 高2,50m×幅99,00m(9門) 290 m²/sec 176 m²/sec	堤頂長	292, Om	蚦	EL 322 6m
EL, 334,0m	堤体積	205, 350 m²	サーチャージ水位	EL. 330, 5m
放 流 オリフィスによる自動調節 クレスト自由越流 290 m²/sec 970 m²/sec 口径1,200mm 1条	ダム天端標高	EL 334 0m	盂	EL. 333, 0m
<u>オリフィスによる自動調節</u> <u>クレスト自由越流</u> 290 m²/sec 970 m²/sec 口径1,200mm 1条				
クレスト自由越流 290 m³/sec 970 m²/sec 口径1,200mm 1条	時	<mark>エ</mark> オリフィスによる自動調節	高 3.00m×幅 3.80m×2 門	
	(pe	クレスト自由越流	馬 2 50m×幅 99 00m(9 門)	
	画			
	ダム設計洪水流量	970 m³/sec		
	低水放流施			

686, 140 干円 91,350 干円 154, 280 干円 336,980 丰円

33

広島県企業局 広島県知事

工業用水事業者 河川管理者

三原市

水道事業者

16.6%

※藤井川上水道企業団 中国電力株式会社

水道事業者 発電事業者 ※藤井川上水道企業団は平成元年3月31日広島県企業局へ譲渡

貯水池容量配分図及びダム標準断面図

761,250 千円

37.5% 8% 5% %9

共同事業費 2,030,000 千円

共同事業者

共同事業者及び事業費

野間川ダム

野間川ダムは、芦田川水系御調川支 ||野間||の広島県三原市久井町吉田 生活貯水池として建設したものであ り、野間川総合開発の一環をなすもの (左岸)・尾道市御調町野間 (右岸) に、

当ダムは、洪水調節、既得取水の安 定化、河川環境の保全等及び水道用水 の供給を目的としています。 (平成25年7月竣工)



野間川ダム施設概要

	原	Ξ	名	一級河川芦田川水系野間川
30	4		B	左岸 広島県三原市久井町吉田
alki	过			右岸 広島県尾道市御調町野間
90	融		Ħ	重力式コンクリートダム
E.M	禕		100	32 . 5m
35	淖	頂	回	114.0m
V/J/	型		軍	広島花崗岩類
N	集	水面	構	4.39Km²
Øh.	業	大面	積	0_06Km²
1	総罪	総貯水容	ᄜ	560, 000m³

494, 000m³

有効貯水容量

VI 水質報告書

1 水質の概要について

(1) はじめに

三原市水道事業では、お客様に安心・安全な水を飲んでいただくために、定期的に水質 検査を行っています。水質検査は水道水の安全性を確認するために不可欠であり、水質管 理の中核をなすものです。また、水質検査計画を策定して公表するとともに、水質検査結 果を企業団ホームページに掲載して公表しています。

(2) 水質検査の結果

西野浄水場

西野浄水場は、沼田川の伏流水及び県工業用水を合わせて日量30,000 ㎡の処理能力を有しており、自然の力で浄化する緩速ろ過方式で処理しています。沼田川の伏流水は、平成30年7月豪雨災害以降、原水の濁度上昇等、水質に影響を受けていますが、緩速ろ過池での処理において、ろ過水濁度の管理を行い浄水処理しています。また、一部周辺部の水の停滞地域で、残留塩素の低下が見られたため追加塩素注入や配水管の排水操作を実施しました。なお、水質検査の結果は年間を通して安定した良好なものでした。

② 中之町水源地

中之町水源地は、和久原川近傍の浅井戸を水源として、日量 6,000 m³の取水ができ、紫外線照射及び消毒を行い、主に中之町、深町、東町の一部と館町の一部に給水しています。水質検査の結果は年間を通して安定した良好なものでした。

③ 宮浦浄水場(用水受水)

宮浦浄水場で受水した用水は、宮浦周辺地域や、須波、幸崎方面、鷺浦町へ給水 しています。西野浄水場と同様に沼田川を水源とする緩速ろ過方式の浄水場であり、 同様の水質でした。

④ 片山浄水場

片山浄水場は、片山水源の浅井戸より取水して急速ろ過処理、消毒を行い、本郷南、本郷北方面へ給水しています。水質検査の結果は年間を通して安定した良好なものでした。

⑤ 埜田浄水場(用水受水)

本郷埜田浄水場から金売配水池、野田配水池に用水を受水し、広島空港方面、南

方、船木、北方方面へ給水しています。西野浄水場及び宮浦浄水場と同様に沼田川 を水源とする緩速ろ過方式の浄水場であり、同様の水質でした。

⑥ 登町浄水場

登町浄水場は、令和5年12月から供用を開始しました。筆影山中腹の深井戸から 取水し、除マンガンろ過、膜ろ過及び消毒を行い、登町の一部に給水しています。

⑦ 久井地区

新久井浄水場は、野間川ダムから取水してpH調整、薬品凝集、生物活性炭ろ過、 急速ろ過を行い、久井町の一部地域に給水しています。原水の水質に変動が見られ ましたが、薬品注入量の調節等により浄水の水質は良好でした。

⑧大和地区

和木浄水場は椋梨川近傍の井戸水を取水して膜ろ過、消毒を行い、主に大和町和 木地区に給水しています。

新和木浄水場は、椋梨川から取水してpH調整、薬品凝集、急速ろ過、粒状活性 炭ろ過を行い、大和町の一部地域に給水しています。水耕や降雨の影響を強く受け るため、原水の水質変動が大きいですが、薬品注入量の調節等により浄水の水質は 良好でした。

* すべての水源について、原水から処理水及び管末給水栓の水質を定期的に検査して おり、例年の水質試験結果と大差なく推移しています。



検査地点

- ○給水栓
- 19箇所
- 河川・ダム
- 6箇所
- ■浄水場
- 7箇所
- ▲毎日検査
- 25箇所
- ①糸崎配水池系給水栓
- ②深第1配水池系給水栓
- ③中之町基幹配水池系給水栓
- ④佐木配水池系給水栓
- ⑤沖浦配水池系給水栓
- ⑥久和喜配水池系給水栓
- ⑦沼田東基幹配水池系給水栓
- ⑧南方配水池系給水栓 ⑨塔之岡配水池系給水栓
- ⑩高坂配水池系給水栓

- 11)入野地配水池系給水栓
- ⑩野田配水池系給水栓
- 13用倉配水池系給水栓
- 15土取配水池系給水栓
- 16吉田配水池系給水栓
- ⑪和木第2配水池系給水栓
- 18椋梨配水池系給水栓
- 19大具配水池系給水栓

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

			西	野		水	繒	茶												П
検 査 項 目	田	値 西野	举 木 場 🖈	本鄉系原	¥	西野斧	木 鴉 凤	谷条原本	木 西野	6 净 水場	1 号 渚	ろ過水	西野浄	平大橋 2	おもる	平	西野海	木鴉 3 毕	ぎっる過	¥
		最大	と 最 小	平均恒	回数	最大	最小	平均回		当	本 本	均回数	Ш	最小	平均	回数	最大	最小	Ŋ	回数
火 道	ı	30.3	9.0		12	30.3	9.0		12 30.3		15.9	9 12		9.0	16.2	12	30.3	5.2	16.6	12
水温		-	7.5	0	_	31.8	22						_	6.9	17.4	12	29. 2	7.3	17.4	12
1 一般細菌	100 個/町以下参加されない。	以下 640	89	220	12 5	009	40	200	12 32	9 0	15	12	30	4 0	13	12	09	= °	23	12
	0.003 mg/1以下		Ů	0003	2 4	<0.0003	<0,0003	03		-		0		>	>	71 0) i	>	۷ خ	21 0
	0.0005 mg/1以下				4	<0.00005	<0.00005	10	4			0				0				0
5 セレン及びその化合物	0.01 mg/1以下			<0,001	4	<0,001	<0.001	<0.001	4			0				0				0
				<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	10	4			0				0				0
				<0.001	٠ ٠	0.001	(0, 001		4			0				0 0				0 0
8 く言~ロマわ心参 日 品 療 傷 物 粉	0.02 mg/1以下	スト 3 00.001 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	40,001	100.00	4 5	0 000	(0, 001	(0.001	4 20 00M	700 007	V0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0		F00 00	V0 02	700 OV	0 2	000	V00 007	P00 02	0 2
0				<0.001	1 -	(0.001	(0, 001							.0	100.00	7 0	100.00	F 00 .0	F 00 .0	3 0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		+		+	12	0.77	0.19	╁	1			t	-	0.30	0.46	112	0.73	0.29	0.47	12
12 フッ素及びその化合物					12	0.18	0.11		12 0.14	14 0.08	8 0.11	11 12	0.13	0.07	0.11	12	0.13	0.08	0.11	12
					4	0.01	(0.01									0				0
	0.1			<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	63	4			0				0				0
15 1, 4-ジオキサン	0.05 mg/1以下	以下 (0.001	1 <0.001	<0.001	4	(0.001	<0.001	<0.001	4			0				0				0
16 シス-1, 2-ジクロロエチレン及びト 16 ランス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/1以下	以下 (0.0002	02 <0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4			0				0				0
17 ジクロロメタン	0.02 mg/1以下	以下 <0.0002	02 <0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4			0				0				0
18 テトラクロロエチレン			02 <0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002		4			0				0				0
19 トリクロロエチレン					4	<0.0002	<0.0002		4			0				0				0
	0.01 mg/1以下	以下 <0.0002	02 <0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4			0				0				0
21		X 1 1 1			0				0			0				0				0
22 夕口口酢酸	0.02 mg/1以上 6.03 mg/1以上	₩ :			0			- '	0 -			0				0 0				0 .
23 / ココム//アゼン 27 / 17 1 1 2 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	0.06 mg/15/F	- × ×							-							0 0				
25 ジブロホクロロメタン		- H										0				0				. 0
臭素酸	L	X X			0) (0				0				0
27 総トリハロメタン		ΧF			0			_	0			0				0				0
28 トリクロロ酢酸		メ下			0				0			0				0				0
29 プロホジクロロメタン		下 上			0 0				0			0				0				0 0
30 ノロトボバス	0.09 mg/1以下	~ \ \			0 0				0 0			0				0 0				0
32		X T C 005	Z (0 005	200 002	0 4	200 005	CO 005	200 00	0 4			> <				0 0				
15 15 15 17 17 17 17 17					12	0.094	0.010		12 0.039	339 <0,005		0.011 12	0.013	<0.005	0.006	12	0.012	<0.005	0,005	21
34 鉄及びその化合物					12	0.22	0.08					33 12		<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03	12
35 銅及びその化合物	1.0 mg/1以下	以下 <0.005	5 <0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	4			0				0				0
					12	12	5.2		.2 12	5.0	8. 2	12	12	5.1	8.2	12	12	5.1	8.1	12
37/トンセン及いかの方に参38 補行をイギン	0.05 mg/1以下 200 mg/1以下	スト 0.048 以下 17	5, 4	0.024	12	0, 10	0,013	8.2	12 0.00						7.7	12	0.001	5,7	8, 1	2 2
39 カルシウム,マケーネシウム等(硬度)	300 mg/1以下		22		12	47	24		.2 37	23			37	24	32	12	40	23	32	12
40 蒸発機留物		4		1	_	001	74		4			0				0				0
日 41 陸イオン界面活性剤 (1) ジュニン・	0.2 mg/1以下			<0.02	4 .	<0.02			4			0				0				0
42 シェイスミン43 シェイス・フェインボルネオール	0.00001 mg/1以下 0.00001 mg/1以下	スト 0.000004 3. ト へ 0.000001	004 <0.000001	0, 000002	2 2	0. 0000001	<0.000001	<0.000001	2 2			0 0				> 0				0 0
4	0.02 mg/1以下			<0.002	. 4	<0.002			. 4			0				0				0
45 フェノール類		以下 <0.0005	05 <0.0005		4	<0,0005	<0,0005	<0.0005	4			0				0				0
16 有機物(全有機炭素(10C)の量)	3 mg/1以下	3下 1.1	_		12	1.5	6.0	1.2	2 0.9	_	0.8		6.0	9.0	8.0	12	0.9	9.0	9.0	12
pH值			6.9	7.4	12	7.6	7.0		12 7.9	7.1				7. 1	7.4	12	7.8	7.0	7. 4	12
48 朱 ※	無角でない。この開業をなったり	V A	第四(1)十四(12)		0 2	操	瀬草(2)十草(15)		0 6	異りたし(12)	(12)	o <u>°</u>		異草なし(12)	c	0 2	翺	電 りたし(12)		0 2
色质	_		8	4	12		- 8	4		_	- 2	12				12			2	12
51 濁度	2 度以下	7 3.1	0.9	2.0	12	3.3	0.4	1.4	.2 <0.1	(0.1	<0.]	1 12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12
	0.1 mg/1L	X.E.			0	1			0	$\frac{1}{2}$	\dashv	0				0				0
※()内は、角へ複出回数																				

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

			回	垂	先		水	繒	米													
検 査 項 目	目標値	椢	野浄水	杨	第 条 原	¥	+ 全 宝 里	木 糖 辰	谷 系 原	*	西野净元	木場 1号	おる過	*	西野浄オ	木橋 2 吊	ずぎん歯	本	西野浄	大海 3	中省の過	*
		善	大	最小	平均	回数	最大	最小	本物	回数	最大	书 小	本均	回数	最大	事 小	平均	回数	最大	书 小	平均	回数
1 アンチモン及びその化合物	0.02 mg/l		<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0				0
2 ウラン及びその化合物	0.002 mg/l	mg/1以下 <0.0	<0.0002 <	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0				0
3 ニッケル及びその化合物	0.02 mg/l		0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0				0
5 1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/l	mg/1以下 <0.0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0				0
8 トゲエン	0.4 mg/]	mg/1以下 <0.0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0				0
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/]	mg/1以下				0				0				0				0				0
10 亜塩素酸	0.6 mg/l	mg/1以下				0				0				0				0				0
12 二酸化塩素	0.6 mg/l	mg/1以下				0				0				0				0				0
13 ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/l	mg/1以下				0				0				0				0				0
14 抱水クロラール	0.02 mg/l	mg/1以下				0				0				0				0				0
15 農薬類	検出指標値が1以下	以下				0				0				0				0				0
16 残留塩素	1 mg/.	mg/11.5/ F				0				0				0				0				0
17 カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	7以下 35		22	30	12	47	24	37	12	37	23	33	12	37	24	32	12	40	23	32	12
18 マンガン及びその化合物	0.01 mg/l	mg/1以下 0.0	0.048	0.007	0.024	12	0.10	0.013	0.059	12	0.001	<0.001	<0.001	77	0.002	<0.001	<0.001	12	0.001	<0.001	<0.001	12
19 遊離炭酸	20 mg/l	mg/1以下 7.7		2. 1	4.2	4	8.6	3.0	5.4	4				0				0				0
20 1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/l	mg/1以下 <0.0	<0.0002 <	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0				0
21 メチルーt-ブチルエーテル	0.02 mg/]	mg/1以下 <0.0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0				0
22 有機物等(過マッカン酸加りA消費量)	3 mg/,	mg/1以下				0				0				0				0				0
23 臭気強度 (TON)	69	以下				0				0				0				0				0
24 蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下	71LLF 96		58	78		100	74	91	4				0				0				0
25 濁皮	1 境	度以下 3.1		6.0	2.0	12	3.3	0.4	1.4	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12
26 pH值	7.5	程度 7.7		6.9	7.4	12	7.6	7.0	7.3	12	7.9	7.1	7.4	12	7.7	7.1	7.4	12	7.8	7.0	7.4	12
27 腐食性 (ランゲリア指数)	²²	-1.4		-2.5	-T: 8	4	-I. 3	2.1	-1.6	4				0				0				0
28 従属栄養細菌	2,000 個/m	個/m1以下				0				0				0				0				0
29 1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/l	mg/1以下 <0.0	<0.0002 <	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0				0
30 アルミニウム及びその化合物	0.1 mg/]	mg/1以下 0.27		0.017	0.12	12	0.094	0.010	0.044	12	0.039	<0.005	0.011	12	0.013	<0.005	900.0	12	0.012	<0.005	0.005	12
ペルフルオロオクランスルホン酸 (PFOS) 及びペールフルオロオクラン酸 (PFOA)	0.00005 mg/l	mg/1以下 0.00	0.000004	0. 000003	0. 000004	2	0. 000006	0.000004	0.000005	57				0				0				0
アンモニア態窒素		<0.02		<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02	12
大腸歯群		≥2,400		220	1,000	12	≥2,400	230	810		870	0	100		120	0	81	12	28	0	15	12
ウェルシュ菌芽胞				0	0	23		0	0	¢1				0				0				0
クリプトスポリジウム		0		0	0	4	0	0	0	2				0				0				0
ジアルジア		0		0	0	4	1	0	0	5				0				0				0
アルカリ度		33		16	27	4	42	28	36	4				0				0				0
電気伝導率		140			100	12	150	81	120		130	79	110		130	82	110	12	140	81	110	12
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1																						

4.6.7.11番は、削除による久番 ※2 -1程度以上とし、極力のに近づける

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

		回	重 重	卖		¥	滑	然													
検 査 項 目	基準 値	西野浄	水場 4	号池ろ過	¥	西野浄	水場 5 号	治ろ温	# ¥	西野浄水	各 9 辭 3	着ろ過	∦	西野浄水	告 と い	・着ろ過	木西	野浄水	4 8 8	池ろ過い	¥
		最大	最小	解 本	回数	最大	最小	1 解 本	回数	最大	最小	第 本	回数	最大	最小	本物	回数 最	ע	最小。	区 均 百	回数
(Vi)	1 1	30.3	0.6	16.2	12	28.3	4.2	17.3	01 01	30.3	0.6	16.2	12	30.3	0.6	15.9	12 30	6.3	5.2	17.0	2 2
1 一般細菌	100 個/m1以下		10	22	12	34	2	16		50	9	17	_	120	7	25			1		12
2 大腸菌 - + にぃ - n - u - c - c - c - c - c - c - c - c - c	検出されないこと	2.0	0	0.2	12	0	0	0		0	0	0	12	1.0	0	0	12 0		0		12
	0.0005 mg/1以下				0			<0.00005					0 0				00				0 0
					0			<0.001	-				0				0				0
					0			<0.0005	-				0				0				0
1 日素及びから右心診 水面ケロ くその替	0.01 mg/L以下 0.02 mg/L以下				0 0			(0.001					0 0				0 0				0 0
		<0.004	<0.004	<0.004	175	<0.004	<0.004	(0, 004	10	<0.004	<0.004	<0.004	2	<0.004	<0.004	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004	27
10					0				0				. 0								0
	10 mg/1以下		0.22	0.44	12	0.72	0.20	-	10	0.89	0.23	0.46	12	0.82	0, 22	0.44			0.18		12
12 フッ素及びその化合物		0.15	0.07	0.12	12	0.16	0.10		10	0.17	0.10	0.14	12	0.16	0.10	0.13	12 0	0.16	0.08	0.14	12
13 ホウ素及びその化合物					0			<0.01	_				0				0				0
	0.002 mg/1以上				0 0			(0.0002					0 0				0 0				0 0
13 1,4=ンオイリン	en n				>			\0.001	_				0				0				0
16 ランス-1,2-シッロロエナレン人のド	0.04 mg/1以下				0			<0.0002	_				0				0				0
17 ジクロロメタン	0.02				0			<0.0002	_				0				0				0
18 テトラクロロエチレン					0			<0.0002	_				0				0				0
19					0 0			<0.0002	_ ,				0 0				0 0				0 0
				1	0 0			<0.0002	-				0 0			1	0				0 0
21 温系散 29 7 12 12 軽酸	0.6 mg/1以下 0.02 mg/1以下				0 0				0 0				0 0				0 0				0 0
					0				0				0				0				. 0
24 ジクロロ酢酸					0				0				0				0				0
25 ジプロモクロロメタン					0				0				0				0				0
26					0 0				0				0 0				0 0				0 0
27 終トリハロメダン 28 トリクロロ監察	0.1 mg/L以下 0.03 mg/L以下				0 0				0 0				0 0				0 0				0 0
					0				0				, 0				0				
30 プロモホルム					0				0				0				0				0
項 31 ホルムアルデヒド					0				0				0				0				0
32 亜鉛及びその化合物					0			<0.005					0								0
33.アケミコワオダンかの方位を24.8年によるそうな	0.2 mg/L以下 0.3 mg/L以下	0,016	(0, 005)	0.00%	21	0,012	(0, 00)	(0.00s)	0 9	0.010	(0, 005	(0, 00s (0, 00s	2 9	0.013	<0.005 <0.005	<00.00p	21 2	0.010	(0.005)	<0.005 0.005	2 2
35 触及びその化合物 35 触及びその化合物	1.0 mg/1以下		\U. US	(0.03	71 0	.O. US	\n. us	(0, 005		(n. ns	00.00	\0. us	7 0	vn. no	.0. us	(n. ns					7 0
36 ナトリウム及びその化合物	200 mg/1以下		5.0	8.6	12	12	4.5	8.7	10	12	4.9	9.0	-	12	5.0	9.1		13	4.8		12
37 トンガン及びその化合物 30 売う覧 イン	0.05 mg/1以下	<0.001	(0,001	<0.001 7.8	12	(0, 001	<0.001	(0, 001		0,003	(0, 001	<0.001 7.8	175	(0, 001	<0.001	(0,001	12 0			<0.001	12
39 カルシウム、マグ、ネシウム等 (硬度)			25.	35 - 3	12	47	23 :	36		46	24	: œ	2 2	45	 	ı . &	12 48				1 21
40 蒸発残留物					0								0				0				0
日 陰イオン界面活性剤	0.2 mg/1以下				0				0				0				0				0
42	0.00001 mg/1以下				0 0			<0.000001					0 0				0 0				0 0
43 ゲメナルインホケネオール 44 非イオン界面活件値	0.00001 mg/1以下 0.02 mg/1以下				0 0			<0.000001	- 0				0 0				0 0				0 0
45 フェノール類					0				0				0				0				0
16 有機物 (全有機炭素 (TOC)の量)	3 mg/1以下	1.1	0.7	8.0	12	1.2	8.0	1.0	10	1.2	0.7	6.0	12	1.2	0.7	6.0		1.1	0.7	6.0	12
車Hd.		7.9	7.1	7.4	12	7.6	7.1	7.4	10	7.5	7.0	7.4	17	7.7	7.1	7. 4	12 8		7.1		12
48 来 ※社	無角 でない この 開発 かない フ		異りたし(12)		0 2	叫	電卓なし(10)		0 9	Ħ	電車なし(12)		0 2	鬭	電 りなし(12)		0 2	苗	異りたし(12)		0 2
色度		2		2	12			2	10			2	12			2					12
51 濁废	2 度以下	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	01	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	(0.1	12
	0.1 mg/1以上				0				0				0				0	-			0
※()内は、第今極田回数																					

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

				M	.E.		±±.	√V	2002	Ж													1
	検査項目	目標値		西野浄	水場 4	号池ろ道	過水	報 超	木場 5 長	号池ろ過	*	西野浄ス	水場 6 号	き着ろ過	¥	西野浄水	台 と 餠 3	着ろ過	木西	水 崇 種	各8番>	着ろ過	¥
			1_	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本物	回数	最大	最小	本均	回数	最大	事 小	解 土	回数 有	最大	最小	女 均	回数
-	アンチモン及びその化合物 0	0.02 mg/	mg/1以下				0			<0.001	-				0				0				0
	ウラン及びその化合物	0.002 mg/	mg/1以下				0			<0.0002	_				0				0				0
%	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/	mg/1以下				0			<0.001	1				0				0				0
9	1, 2-ジクロロエタン	0.004 mg/	mg/1以下				0			<0.0002	_				0				0				0
ο Έ	トゲエン	0.4 mg/	mg/1以下				0			<0.0002	_				0				0				0
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
10	10 亜塩素酸 0	0.6 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
₩ 12	二酸化塩素	0.6 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
14	14 抱水クロラール 0	0.02 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
	15 農薬類	検出指標値が1以下	に以下				0				0				0				0				0
91	16 残留塩素	1 mg/	mg/1以 F				0				0				0				0				0
F 17	17 カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下		44	25	35	12	47	23	36	10	46	24	38	12	45	26	38		48	25	39	12
18	18 マンガン及びその化合物 0	0.01 mg/	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	10	0.003	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	0.001	<0.001	<0.001	12
_	19 遊離炭酸	20 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
1 4 20	20 1,1,1-トリクロロエタン 0	0.3 mg/	mg/1以下				0			<0.0002	1				0				0				0
21	21 メチル-t-ブチルエーテル 0	0.02 mg/	mg/1以下				0			<0.0002	_				0				0				0
設 22	22 有機物等(過マッカン酸加りな消費量) 3	3 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
	TON)	3	以下				0				0				0				0				0
24	茂留物	30mg/1以上200mg/1以下	g/1517F				0				0				0				0				0
定 25	25 濁度 1	1	度以下	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	10	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	_	<0.1	<0.1	<0.1	12
26		7.5	程度	7.9	7.1	7.4	12	7.6	7.1	7.4	10	7.5	7.0	7.4	12	7.7	7.1	7. 4	12	8.0	7.1	7.4	12
項 27	ゲリア指数)	% 5					0				0				0				0				0
		2,000 個/n	個/加以下				0				0				0				0				0
29		0.1 mg/	mg/1以下				0			<0.0002	1				0				0				0
30	物	0.1 mg/	mg/1以下	0.016	<0.005	0.007	12	0.012	<0.005	<0.005	10	0.010	<0.005	<0.005	12	0.013	<0.005	<0.005	12	0.010	<0.005	<0.005	12
31	ペルフルオロオクリンスルホン酸(PFOS) 及びペルフルオロオクリン酸(PFOA)	0.00005 mg/	mg/1以下				0				0				0				0				0
	アンモニア態窒素			<0.02	<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02	10	<0.02	<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02		20.02	<0.02	<0.02	12
	大腸歯群			75	1.0	14	12	190	0	41	10	50	0	11	12	130	1.0	59		55	1.0	18	12
	ウェルシュ菌芽胞						0				0				0				0				0
	クリプトスポリジウム						0				0				0				0				0
	ジアルジア						0				0				0				0				0
	アルカリ度						0				0				0				0				0
	時気化道器		_	140	82	120	2	150	76	190		470	20	150		150	87	130	_	100	5	190	ç

4.6.7.11番は、削除による久番 ※2 -1程度以上とし、極力のに近づける

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

限 小 平 均 回数 最 大 7.3 19.4 12 31.8 9.2 18.9 12 31.0 6 0 12 6 件 6 件 12 6 件 6 0003 (0.0003 4 (0.0003		最 大 最 小 平 均 回数	7 大	小平均回数	均 回数	31.8 31.0		_					1		1	TI VV 150
33.0 29.3 0 依在 (0,0003	均 回数 最			00	3			取 小	平均	回数 昂	: 大 最	小 平 1	J 回数	最大月	最 小 平	5 均 回数
29.3 1 際 体 <0.0003	12							9.7	7.61		.6			28.7	es 1	
孫 住 (0,0003	12	18.2 12						9.7	19.0		30.9 II.0	20.2		31.1		0 12
	12	陈在 12	12	· ·				路 件	型 经	112	型 型	路性 路供	12	型 型 型	世 世	路性 12
LO.	. 4	<0.00003 4	. 4	4 <0.00005	<0.00005	r0	<0.00005		<0.00005		LO	10	+ ++	<0.00005	10	LC.
<0.001	4	_	4	4	4	+	<0.001	_	<0.001	4	4		4	4	_	_
(0.0005	4 4	<0.0005 4 <0.001 4	4 4		(0, 0005 (0, 001 (0, 0)	<0.0005 4 <0.001 4	<0.0005 0.001	(0, 0005	<0.0005	च च च	<0.0005 <0.0005 0.001 <0.001	005 <0.0005	4 4	<0.0005	<0.0005 <0.001	<0.0005 4 <0.001 4
<0,001	. 4		. 4				<0.001	<0,001	<0.001				+			
<0.004	<0.004 12 <0.00	-	12			<0.004 12	<0.004	<0.004	<0.004				175			
0 74	+	1	+	+	0 24 0	0 44 12	0.001	0 23	0.001	1	0.001	7 0 47	1 12	0 73	0.23	0 44 12
0.15	12 0.18	12				0.13 12	0.15	0.10	0.13	12			12	0.15		0.13 12
0.01	(0.01 4 0.01	4 4	4 -	0.01	(0.01	(0.01 4	0.01	(0.01	(0.01	4 4	<0.01 <0.01	(0.01	4 4	(0.01		(0.01 4
	* 4	4 4	* 4	4 <0.001		4 <0.0002 4 <0.001 4	<0.0002		<0.0002	# 4			4 4		(0.0002(0.0001(0.001)	
<0.0002	4 <0.00	4	4	4 <0.0002	<0.0002 <0.	<0.0002 4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002 <0.0002	002 <0.0002	4	<0.0002	<0.0002 <(<0.0002 4
	4 <0.00	4	4	4 <0.0002		<0.0002 4	<0.0002		<0.0002	4			+			<0.0002 4
	4 <0.01	4	4	4 <0.0002		<0.0002 4	<0.0002		<0.0002	4			4			<0.0002 4
00.0002	4 4	4 <	√ < √ < √ < √ < √ < √ < √ < √ < √ < √ <	4 <0.0002	<0.0002 <0.0002 <0.0003	<0.0002 4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	₩ ₹	(0.0002 (0.0002	002 <0.0002	4 -	<0.0002	(0, 0002	(0, 0002
	12 0.1	12	12 (0.15		0.08 12	0.16		0.07	112	-		12			+
	4 <0.00	4	4 <1	4 <0.002		<0.002 7	0.002	<0.002	<0.002			02 <0.002	7			<0.002 7
	4 0.0%	4	4	4 0.031		0.020 6	0.028	0.007	0.018	9			9			
0.003	4 6 0 0	4 <	4 4	4 0.003	(0, 002 (0,	(0.002 7	0.015	0.002	0.007	<i>-</i> 9	0.015 0.002	02 0.007	2 9	0.011	(0, 002	0.004 7
	4 (0.00	4	4	4 <0.001		(0.001 4	0.0IO <0.001	(0, 001	<0.001	4	Ť	Ť	0 4		Ť	
0.055	4 0.08	4	4	4 0.055		0.039 6	0.050	0.021	0.034	9			9	090.0		
	4 0.0.	4	4	4 0.019		0.011 7	0.016	0.002	0.012				7	0.019		
0.003	4 0.0	4 4	4 4	4 0.017	0. 007	0.012 6	0.017	0,006	0, 010	p 42	0.008 0.006	0.010	o (c	0.020	0.008	0.012 6
<0.008	4 <0.00	4	4	4 <0.008		<0.008 4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008 <0.008	08 <0.008	4	<0.008	(0.008	<0.008 4
0.008	1.9	4 5			0.006 0.005	0.007 4	<0.005	<0.005	<0.005	4 4	<0.005 <0.005	05 <0.005	₩ ₹	0.010	0.006	0.008 4
<0.03		12				<0.03 4	<0.03	<0.03	<0.03	. 4			- +			<0.03 4
<0.005		4			5	<0.005 4	0.006	<0.005	<0.005	4	900	Ť	+		50	900
12		12			7.1 10	10 001	12	6.6	9.6	12	13 6.3	9.4	12	12	6.9	10 00 00
12	9.1 12 12		12				12	6.9	9.3				12			
42		12			30 36 67 87	6 12	42	26	34	4 4	42 25 96 62	34	12 4	41	27 35 64 85	
<0.02	4		4	<0.02	<u> </u>	<0.02 4	<0.02	<u> </u>	<0.02		├		4			<0.02 4
<0.000001	12		12	<0.000001	· .	(0.000001 4	<0.00000		<0.000001	4 <0		_	4		_	(0, 0000001 4
<0.000001	1 12		12	<0.000001	<0.0000001 <0.0	(0.000001 4	<0.000001	(0.000001	<0.000001	4 4	(0.000001 <0.0000001	0001 <0.000001	- -	(0, 0000001	(0.000001 (0.	(0.000001 4
<0.0005			+ 4			(0, 0005 4	<0.005		<0,0005	1 4 2 0	10		+ +	10		<0.0005 4
1.0		0.9 12				H		0.7	0.9				12	0.9		1
8.1				8.1		7.8 12	8.0	7.5	7.7	12	7.9 7.4	7.6	12	-		7.6 12
	12	12	12		異味なし(12) 用ロシュ(65)	12		異味なし(12)		12	異味なし(12)	(12)	12	財田 田	異味なし(12) m n か・(12)	12
		12			異具なし(12)		₽	異具なし(12) <1	₽	7 7 7	異界なし(12)) (12) 	12		異具なし(12) <1 <1	12 12
(0.1	12			<0.1	-	(0.1 12		<0.1	(0.1						1	-
2 0.46	12	0.81 12	12	12 0.46	0.25 0.	0.37 12	0.81	0.41	0.52	12	0.75 0.40	0 0.55	12	0.70	0.30	0,46 12

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

T	All	回数	4	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	12	12	4	4	4	4	0	0	4	2	21	4	0 4	4	0	0	0	0	0	0.	4	2
	给 木 栓	平均回		0.1			<0.0002								35 1		2.1		<0.0002			85	<0.1			60000 0	+							54	
	展	× \	<0.001	2)		<0.0002	<0.0002							9		<0.001	1.1	<0.0002	<0.0002							60000								_	- 12
	配子	大最					0002 <0.															64	<0.1	7.	-1.7								I.	62	96
	※	岷	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.00							0.70	41		3.5	<0.0002	<0.0002			92		7.9		6000 0/	+						S	200	
l	椞	回数	Ŧ	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	12	12	4	4	4	₹	0	0	4	12	12	4	0 -	1 +	0	0	0	0	0	0	d'	12
	米 浩 木	平均	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.55	34	<0.001	2.2	<0.0002	<0.0002			84	<0.1	9.2	-1.2	60000	900.00						L	20	150
	大	最小	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.40	25	<0.001	1.5	<0.0002	<0.0002			62	<0.1	7.4	-1.7	6000 0>	<0.005						t	77.	00
2	坂	*	<0.001	<0.0002	0.001	<0.0002	0.0002								42		2.8	<0.0002	<0.0002			.0	<0.1	6.7	0.0	60000 02	0.012							_	_
-	茶卮	回数 最	4 <	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	12			4	4 <	4	0	0	4 96		. 21		0 =	-		0	0	0	0	+	4 40	
I	米米	平均	(0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.52	34	<0.001	1.6	<0.0002	<0.0002			85	<0.1	7.7	-1.2	60000	0.006						,	54	-
	配水油	<u>۱</u>				<0.0002	<0.0002							0.41	36		0.9	Ť	<0.0002							6000 02									_
	東基幹	密															0.					65	<0.1	7.	Ť		L						· ·	17.	C
	出出	最大	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.000	<0.0002							0.81	42	<0.001	2.5	<0.0002	<0.0002			86	<0.1	8.0	-0.7	6000 0>	0.012						Ş	40	4.40
I	쇞	回数	4	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	12	12	4	4	4	4	0	0	4	12	12	4	0 7	4	0	0	0	0	0	0	4	
	· 黎 木	平均	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.37	36	<0.001	1.0	<0.0002	<0.0002			87	<0.1	7.8	-1.0	60000	0.009						Š	30	400
***	大 笛 米	最小	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.25	30	<0.001	0.4	<0.0002	<0.0002			67	<0.1	7.6	-1.4	600000	0,005						Ş	67	
	奉	¥			<0.001		0.0007								42		4		<0.0002			,				60000	-							-	-
	<	数最		0.	0,	.0								0.			1.4					86	<0.1				1						9	38	
2	¥	П	4	2	4	2	2 4	0	_	_	_	_	0	17	12		4	_		_	0	4	17	15	4		+		0	_	-	_	- 1	4	-
	海	好 本	(00.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.81	33	<0.001	3.0	<0.0002	<0.0002			82	<0.1	7.5	1.4	6000 02	0.005					0	0	23	901
	长	最小	<0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.67	23	<0.001	1.9	<0.0002	<0.0002			61	<0.1	7.3	-2.0	6000 02	<0.005	0.000003					S	7.7	00
1	西	最大	(0.001	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002							0.97	39	0.002	5.2	<0.0002	<0.0002			96	<0.1	7.8	T. T	60000	0,012	0. 000003					5	31	C 1.
		41	mg/1以下 〈	12	14	mg/1以下 〈	mg/1以下 <	mg/1以下	mg/1以下	mg/1以下	mg/1以下	mg/1以下	以下	mg/1154 F		mg/1以下	mg/1以下		mg/1以下 〈	mg/1以下	以下			程度		個/可以下 4	Ļ								٠
	目標値		_		2 mg/1以下								検出指標値が1以7	mg/l	10mg/1以上100mg/1以下		mg/l			mg/l		30mg/1ELE200mg/1ELF						200							
			0.02	0.002	0.02	0.004	0.4	0.08	9.0	9.0	0.01	0.02	検出		10mg/	0.01	20	0.3	0.02	8	es	30mg,		7.5	% %	2,000	0 0	0.00							_
	ш		合物		柳			(オシル)			5					極		7	7.	22 有機物等(過マッカン酸加)ウム消費量)					数)		化合物	(PF0S)							
	香頭		アンチモン及びその化合物	ウラン及びその化合物	ニッケル及びその化合物	エタン		フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			ジクロロアセトニトリル	Ž			17 加がな、マグ わかな等 (硬度)	マンガン及びその化合物		1,1,1-トリクロロエタン	メチルーセーブチルエーテル	パーン酸が	(N O				27 腐食性 (ランゲリア指数)		アルミニウム及びその化合物	ベルフルオロオクランスルホン酸 (PFOS) 及てゲベルフルオロオクリン酸 (PFOA)	~ 秦		芽胞	クリプトスポリジウム			
			モン及	及びそ	レ及び	7 11 11.	N	数ジ(2	懲	拉斯	715	171		1144	1, 200.	7及び	級	119	F-7-3	章 (過7.	Щ (Т	器物			(ゴン	瀬屋に	141	7.00 A TO A	二ア態	#	オオ	トスポ	1	N N	1
	檢		アンチャ	ウランル	->11	1,2-ジクロロエタン	トルドン	フタル商	亜塩素酸	二酸化塩素	ジクロロ	抱水クロラール	農薬類	16 残留塩素	11/294, 7	マンガン	遊離炭酸	, 1, 1–1	メチルー	有機物≜	臭気強度 (TON)	蒸発残留物	豳英	HE HE	氨食性	従属米漱쐴園 1 1=ゾクロロ	7 17 3 Z	へ、Mフルオロオクサンスルホン酸 及てかく、ルフルオロオクサン酸	アンモニア態窒素	大腸菌群	ウェルシュ菌芽胞	クリブ	ジアルジア	ノルガリ版	1 300 11 11 110
			1	2	ε5]]	5	8	9	10 ⊞	12	13	14#	部 91	16 %	17 /	18	19 遠	20	21 >	22 4	23 身	24 漢	25 選	26 pH値	27 B	28	30 7	31		_	1-1	71	99 J	`	

4,6,7,11番は、削除による欠番 ※2 -1程度以上とし、極力のに近づける

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

Fig. 15 13 13 14 14 15 15 15 15 15 15	帐	三 (半)	3 回教	4	4	₹ ₹	03 1	005 1	1 :	05 1		4	1 ,	41 4	+ -	02 1	1 1	02 1	02 1	1 20	02 1	0	0 4	0	0	00	0	0 0	0 0		4	5 1	4	2 4	r 4	-	1 100	001 1	2 1	1 00	- 4	0	4 1	4	Ţ.
Fig. 16 Fig.		#		10.0	14.9	733	00.00	<0.00	<0.00	00.00	(0, 00)	<0.00	<0.00	3.2	0.24	<0.00	<0.00	<0.00	<0.00	00.00	<0.00									0.03	00.00	0.00	25	0.00	- 2	170	<0.02 <0.00 <0.00	(0, 000	00.00	(0, 00	1 00 -		_	00.1	
Section Sect	売	場取		6.9	14.8	₩ 0	,					<0.004	c	3.2	0. 24																0.007	<0.03	25		42					0 0	1 00 5 LG		異具なしに	0. 1	
Fig. 15 15 15 15 15 15 15 15	登刷	<u></u> 一	最大	13.8	14.9	47	o .					<0.004	c	2.5	0.70																0.008	<0.03	25	0.002	43					6.0	. 6.		-	<1 <0.1	
	H		回数	12	12	12	; 🔫	4	4	4 -	+ ++	12	- ;	12	12	+	44	44	#	4 4		12	r- 0	7	9	4 9	7	9	0 4	4	4	4 4	12	4 5	12	4	रा च		41	1.0	12	12	12	2 2	9,
		架		18.3	20.3	0 2	(0, 0003	<0.00005	<0.001	<0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.43	0. 12	<0.0002	<0.001	<0,0002	<0.0002	<0.0002 <0.0002	<0.0002	0.07	(0, 002	0.003	0.003	<0.001 0.032	0.011	0.008	(0.008	<0.005	0.014	<0.03 <0.005	9.4	<0.001 9.5	32.	77	<0.02	<0.000001	<0.002	<0.000 0> 0 8	7.7		Ş	0.1	
(4) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2		梨		6.0	10.5	· ·	(0, 0003	<0.00005	<0.001	<0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0. 19	0.09	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.06	<0.002	0, 000 <0, 002	0.001	<0.001	900.0	0.006	<0.001	<0.005	0.009	<0.03 <0.005	6.6	<0.001 7.5	25	09	<0.02	<0.000001	<0.002	<0.0005 0.7	7.4	味なし(12)	異なし(12)	0. 1	
(中央)		+		29.9	31.7	± 0 £	(0, 0003	<0.00005	<0.001	<0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.73	5	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	(U. 0002	<0.0002	0.18	(0.002	0.007	0.004	<0.001	0.016	0.011	<0.001	<0.005	0.023	<0.03	12	<0.001	37	87	<0.02	<0.000001	<0.002	<0.000 (U)	. 8:			<1 <0.1	
(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)		斚	回数	12	77	2 2	; 4	4	4	4 <	· 7	- 21	T :	2 5	7 4	4	4	4	4	ф Ч	- 4	12	r- 0	2	9	4 6	7	9	0 4	4	4	4 4	12	4 5	77	4	ক ক	7 77	4	4 5	77	12	2 :	2 2	İ
(2)	米	怨		20.5	20.6	# 0 \$	(0, 0003	<0.00005	(0, 001	<0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.44	0.12	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.06	<0.002	0. 016 <0. 002	0,002	<0.001	0.009	0.007	<0.008	<0.005	0,012	<0.03	9.2	(0, 001	31	79	<0.02	<0.000001	<0.002	<0.0005	7.5			60.1	
(2)	褶	¥	最小	10.9	11.2	# 0 2	(0,0003	<0,00005	<0.001	(0, 0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.29	60.00	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	(0.0002	<0.0002	<0.06	(0, 002	(0, 002	0.001	<0.001	0.005	0.005	(0.001	<0.005	0.008	<0.03	6.4	<0.001 6 5	24	62	<0.02	<0.000001	<0.002	000000000000000000000000000000000000000	. 8.	!味なし(12)	!晃なし(12)	6.1	
(4) 新 元 項	长	星	最大	30.0	31.9		(0, 0003	<0.00005	<0.001	(0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.68	5.0	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002 <0.0002	<0.0002	0.16	(0, 002	0.007	0.004	<0.001	0.014	0.011	<0.001	0.005	0.016	<0.03	12	<0.001	37	93	<0.02	<0.000001	<0.002	0.0000				4. Co. 1. Co.	
(4) 新 元 項		<i>y</i>	回数	12	12	2 5	. 4	4	4	4 <	1 4	4	7	12	J 7	4 4	4	4	4	4 4	- 4	9	t- 0	7	9	4 9	-	9 9	0 4	4	12	12	4	12	2 4	4	4 5	1 2	4	4	17	12	27 9	2 2	
(2)	売	淾	φ	17.8	33.7	# ~ 2	(0, 0003	<0.00005	(0,001	0.001	(0, 002	<0.004	(0, 001	0.44	0.13	<0.0002	<0.005	<0.004	<0.002	00.00	<0.001	<0.06	<0.002	0.004	0.001	(0, 001	0.003	0.004	<0.001	<0.1	0.014	<0.03	9.4	<0.001 8 5	31	75	<0.02	<0.000001	<0.002	c0.0005	7.6		0	% o. s 0. 1	
接 査 項 目	無	¥	最小	2.5	6.9	0 ¥	(0, 0003	<0,00005	<0.001	(0.001	<0,002	<0.004	(0, 001	0.14	0.10	<0.0002	<0.005	<0.004	<0.002	00.00	(0, 001	<0.06	(0, 002	0.002	<0.001	<0.001	<0.002	0.002	<0.008	<0.1	0.006	<0.03 <0.1	5.9	<0.001 5 a	25	59	<0.02	(0, 000001	<0.002	0.0005	. t.	味なし(12)	具なし(12)	0.0	
(4)	TET)	無	最大	32.5	111	27 Fe Art	(0, 0003	<0.00005	<0.001	(0, 001	(0, 002	<0.004	(0, 001	0.68	÷1 .0 .0 .	<0.0002	<0.005	<0.004	<0.002	0.001	(0, 001	0.14	(0, 002	0.005	0.002	<0.001	0.005	0.005	<0.001	<0.1	0.030	<0.03 <0.1	13	<0.001	34	86				(0, 0005	- 8			0.0 0.1	
横 査 頂 目 話 衛 値 上 版 配 本 部 子	<i>₩</i>	≾⊞	可数		-	12	. 4	4	4	4 <	. 4	12	7 ,	12	7 7	. 4	4	4	4	4 4	. 4	12	4 0	0 4	9	4 9	. 4	9	0 4	. 4	4	4 4	12	4 4	12	4	4 4	. 4	4	1.9	12	12	12	12	l
施品	水場	怨		16.3	17.2	0 2	(0, 0003	<0.00005	(0.001	<0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.45	0.13	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002 <0.0000	<0.0002	0.10	<0.002	0. 020	0.005	(0.001	0.011	0.012	(0.008	0.007	0.008	<0.03 <0.005	8.6	(0, 001	36	82	<0.02	<0.000001	<0.002	0.0000	7.9		Ţ	÷.	
横 査 頂 目 指 準 値 上 版 表 大	無	赳		2.5	8.0	- ±	(0, 0003	<0.00005	<0.001	<0.0005	(0, 001	<0.004	(0, 001	0.15	0. 10	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.06	<0.002	(0, 002	0.003	(0.001	0.003	0.009	<0.008	900 0	<0.005	<0.03 <0.005	6.5	(0, 001	2.7	72	<0.02	(0. 000001	<0.002	<0.0005 0.7	7.5	味なし(12)	具なし(12)	<1 <0.1	
		换	最大	30.7	27.7	· 0 並	(0, 0003	<0.00005	(0, 001	0.0005	0.001	<0.004	0.001	0.79	61.15 10.05	<0.0002	<0.001	<0.0002	<0.0002	00.0002	<0.0002	0.20	(0, 002	0.002	0.010	0.001	0.018	0.014	0.002	0.008	0.017	<0.03 <0.005	12	0.002	40	86				00000	- 2			0.1	
が通過 大腿面 ・ 本題 ・ 本題 を		興	<u> </u>			m/ml以ト たい, ァ	1以下	18/1以下	1g/1以下	18/1U/F	10/10/F	18/1UTF	18/1U.F	18/1以下 -/1以下	18/11/2 1/12/7	8/1以下	IS/1以下	g/1以下	18/1以下	18/11X F 18/11X F	8/1以下	1g/1以下	g/1以下 - 71以子	(6/1以下 (6/1以下	1g/1以下	18/1以下 9/1以下	8/1U/F	10/1U/F	18/18/F	8/12/1 18/11/JF	1g/1以下	18/1以下 18/1以下	1g/1以下	8/1以下 4/1以下	8/12/F	18/1以下			1g/1以下	18/15/F	- KM P	- A) . 以 ら	77 L	展以下 展以下	1 1000
が通過 大腿面 ・ 本題 ・ 本題 を				ľ		00 11 11 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	.003 m	. 0005 п.																													. Z . m	m 10000	. 02 п	.005 n	. 81/L8.	4年でな…	10年の存品を含む		
						<u> </u>				<u>o'</u>	<u> </u>		7.7								0	0.	<u>0 </u>	<u> </u>		<u>0</u> 0	0		0 0			0.				5.	<u>o</u> e							0 01	٥
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		₩			+ 107	屋 堀	■ ミウム及びその(及びその化合物	ン及びその化合	びその名句をあれる	久り こう 品口 ひクロ 本代 合物	酸態窒素	ン化物イオン及(お仕事)	熊窒素及び亜硝! = 54.7% 2 のん合!	米及いたの店店、製板パチの子の子	代後 素	ジオキサン	-1, 2-ジクロロエ ス-1, 2-ジクロロ	ロロメタン	ソグロロエナフ、クロロエチフン	が、「「」、・・	酸	口酢酸	ロルアコロロ歴験	ロモクロロメタン	酸リヘロメタン	クロロ酢酸	モジクロロメタン	よかかな なアケデアド	及びその化合物	ミニウム及びそい	びその化合物 びその化合物	リウム及びその	ガン及びその化。 智イキン	も, マゲ わかム等 (硬)	英留物 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	イン幹面活有色イスペック	チルインボルネン	オン界面活性剤	/一/7類を(全有機能表の)	17 NEWWW. 11 TO 18				2年3月
				派	光 課	1 1							10 シア			14 四塩	15 1, 4-	シャン スツ	17 30	8 <u>0</u> 7 4					25 ジブ	26 臭素	28 1 7					34 鉄及35 網及	36 → ト	37 A 7 7 38 音 7 7 4 4 7 7 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	39 111177	40 蒸発	4 語 ション カップ	43 2-7		45 7 年	47 pH順		49 早気	50 函数	世界の金

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

最 小 来 約 画数 最 大 積 小 平 約 画数
平 均 回数 最大 最小 平 均 回数 (0.0015 4 (0.001 (0.001 (0.001 4 (0.0002 4 (0.0002 (0.0002 (0.0002 4 (0.001 4 (0.001 (0.001 (0.001 4 (0.004 4 (0.002 (0.0002 4 (0.002 4 (0.04 4 (0.0002 (0.0002 (0.0002 4 (0.0002 4 (0.08 4 (0.0002 (0.0002 (0.0002 (0.0002 4
\(\text{\colonial} \) \(\colonial\colonial \) \(\colonial\colonial \) \(\colonial\colonial \) \(\colonial\colonial \) \(\colonial\colonial\colonial \) \(\colonial\co
(0.0002 (0.001 (0.004 (0.008
<0.001 <0.0004 <0.04 <0.008
4 <0.0004
>
9

				(五)	独	sr+	¥	背	N K						-	72	HJ.	×	旗	母	N K	Γ
	検査項目	据 種	 量 為	2 数 解	ガンろ	南	松	×	無	¥	温 無 未	大	% % 大	쇞	中之町水	源地 敢木	画	× (*	中之町	*	先	*
			最大	最小	本 均	回数	最大	最小	本均	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本均	回数	最大	最小	本 均	回数
	気温水油	1 1	13.8	6.9	10.0	4	13.8	6.9	10.0	4	13.8	6.9	10.0	4 -	28.8	8.2	19.5	12	28.8	8.2	19.5	12
F	1 一般細菌	100 個/m1以下			2	0	0	0	0	4	0	0	0	4	2		0	12	; -	0	0	12
-4 0	2 大腸菌 カドミウ・ユバネのル今極	検出されないこと 0.000 mm/11パ下	٠. ل			0	雄世	额	聚 体	4 -	数型	型 继	世级	4 -	1.0	0	0.2	12	型 學	世 600	除性	12
. 7		0.0005 mg/1以下	1-			0			<0.00005				<0.00005	, ,	<0.00005	<0.00005	<0.00005	+ +	<0.00005	<0.00005	<0.00005	+ 4
413	5 セレン及びその化合物	0.01 mg/1以下	12			0			<0.001				<0.001	_	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
۳	_		lz :			0			<0.0005	-			<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	+	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4
00	7 ヒ素及びその化合物 大価クロ / 小金物	0.01 mg/1以下 0.09 mg/1以下	1, 1			0 0			<0.001				(0, 001		0.002	0.001	0,002	₹ ₹	0.002	0.001	0.002	₩ ₩
, G			1.			0	<0.004	<0.004	<0.004	4 4	<0.004	<0.004	<0.004	1 4	<0.004	<0.004	(0, 004	12	<0.004	(0, 004	<0.004	- 21
_			.,			0			<0,001	-			<0.001		<0.001	<0,001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	-
#						0	3, 3	3.2	3.2	4	3.2	0.90	2.6	4	4.3	1.4	2.7	12	4.2	1.4	2.7	12
_ =	12 フッ素及びその化合物 13 ホウ素及びその化合物	0.8 mg/L以下 1.0 mg/L以下	,			0 0	0.25	0.24	0.25	4 -	0.25	0.14	0.22	4 -	0.33	0. 25	0.30	12	0.32	0.26	0.30	2 4
· -	四塩化炭素	2	1.			0			<0.0002				<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
=	1, 4-ジオキサン	0.05	1e			0			<0.001	-			<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
=	16 シス-1, 2-ジクロロエチレン及びト ランス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/1以下	1,			0			<0.0002	-			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
=	17 ジクロロメタン	0.02 mg/1以下	12			0			<0.0002	-			<0.0002	7	<0.0002	<0.0002	<0.0002	+	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
-			.,			0			<0.0002	-			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
4 1			14.			0			<0.0002	_			<0.0002	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
			, .			0	9	00 07	<0.0002	_	9	00 07	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	# 0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
20 6	21 温系酸 29 クロロ酢酸	0.6 mg/1以下 0.09 ms/1以下	,			0 0	0. 12	<0.06	00.06	4 -	0. 12	<0.06	(0.06 (0.06	4 -				0 0	0. 17 <0.000	90.00	<0.06	21 4
ാര്			12			0			<0.001				<0.001					0	<0.001	(0, 001	(0, 001	. 4
63	ジクロロ酢酸		.,			0			<0.002	-			<0.002	1				0	<0.002	<0.002	<0.002	4
ci			12			0			<0.001	-			0.001	1				0	<0.001	<0.001	<0.001	4
0 0	26 具素酸	0.01 mg/1以下 1.22下	16			0			(0.001				(0, 001					0 0	60.001	(0, 001	(0, 001	4 -
4 S	2.4 おトラハロイグノ 2.8 トリクロロ 酢酸					0			(0, 001				0.001 <0.002						<0.002	(0, 001	(0, 001	+ +
ં હં			1,			0			<0.001	-			<0.001	-				0	<0.001	<0,001	<0.001	4
	30 ブロモホルム	0.09 mg/1以下	12			0			<0.001				<0.001	1				0	<0.001	<0,001	<0.001	4
图 3		~	12			0			<0.008	1			<0.008	1				0	<0.008	<0.008	<0.008	4
on in	32 単鉛及びその代令物33 下が、一ち、みながのかのを33 アルミーセス みながのか今を	1.0 mg/1以下 0.9 mg/1以下	0 032	200 0	0.014	0 4	200 0	200 0	0.032	- <			0.023		0.026	0.020	0.023	-	0.026	0.021	0.024	4 5
ന്				(0.03	<0.03	+ 4	(0, 03	(0, 03	0.001 <0.03	t 4			0.04		<0.03	(0, 03	(0, 03	+ +	(0, 03	(0, 03	(0, 03	+ 4
ಣೆ	35 細及びその化合物	1.0 mg/1以下	12			0			0.013	_			0.012	1	<0.005	<0.005	<0.005	+	<0.005	<0.005	<0.005	4
က်						0	25	25	52	4	25	14	22	4	111	8.4	9.6	12	12	8.9	10	12
න වී	37 レンガン及じんの右心診38 福순をイギン	0.05 mg/1以下 200 mg/1以下	0.020	<0.001	0,005	4 0	(0, 001	(0, 001	<0.001 18	4 4	<u>∞</u>	12	<0.001 16	1 4	<0.001 12	5.5	<0.001 8.4	4	<0.001 13	6.2	(0, 001	4 5
<i>6</i> 6 €	39 カルシウム, マケーネシウム等 (硬度)		12 *			0	43	42	42	4	51	38	47	4	44	28	36	12	44	28	36	12
	40 条 発 機 留 物41 除 く 士 ン 田 広 江 井 均		, .			0			170	- -			180		130	83	100	4 4	130	84	100	4
H 47	41 陸イオノ芥囲店1注刷 42 ジェオスミン	0.22 mg/1以下 0.00001 mg/1以下	, 1-			0			<0.02				<0.02		<0.000001	<0.02	<0.02 <0.000001	, ,	<0.000001	<0.000001	<0.02 <0.000001	# #
+	43 2-メチルインボルネオール	0.00001 mg/1以下	12			0			<0.000001				<0.000001	-	<0.000001	<0.000001	<0.000001	-	<0.000001	<0.000001	<0.000001	4
+ +	44 非イオン界面活性剤	0.02 mg/1以下	12 1			0			<0.002				<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	4 4	<0.002	<0.002	<0.002	4 -
* *	有機物		1.			0	0.2	0.2	0.2		0.6	0.2	0,3		0.5	0.2	0.3	12	0.5	0.2	0,3	12
· +		5.8以上8.6以下	6.0	5.9	5.9	4	6.4	6.2	6.3	4	7.4	6.7	6.9	4	6.7	6.4	6.6	12	6.6	6.5	6.6	12
4.	举	異常でないこと				0		異味なし(4)		4	4	異味なし(4)		4				0		異味なし(12)		12
₩ 13	49 吳頌 ※注	東部でないこと 再21下		_		0 4	_	異具なし(4)		4 4		異見なし(4)	7	4 -		異具なし(12) 7	-	12		異具なし(12) 	7	2 5
5.	51 濁度	2 度以下	0.5	<0.1	0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	0.2	<0.1	<0.1	12	0.2	<0.1	<0.1	12
	残留塩素	0.1 mg/1以上	1.5	1.2	1.4	4	1.7	0.77	1.1	4	0.84	0.52	0.70	4				0	0.84	0.51	0.69	12
	※ () 内は、矩<横出回数																					

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

					対		央		水	繒	米						#	7	⊞j.	¥	瀬	量	米	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		查	目標値	数	- 举 木場	7	ガンろ湯	¥	Ħ	¥	彔	¥	無	光	架		中之町木		k 井 (原力		Ŋ	木	緁	¥
1							负	教		最小	负	回数			本均	回数		最小	劺	回数	最大		邻	回数
2 ランメルスやの	-	アンチモン及びその化合物		以下				0			<0.001	1			<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
1	2			以下				0			<0.0002	1			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
5 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2				以下				0			<0.001	-			<0.001	Т	<0.001	<0.001	<0.001	₩	<0.001	<0.001	<0.001	4
3 トラスト	9	1, 2-ジクロロエタン		以下				0			<0.0002	-			<0.0002	T	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
1	_			以下				0			<0.0002	1			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
(1 日				以下				0				0				0				0				0
1	10	亜塩素酸		以下				0				0				0				0				0
	_	二酸化塩素		以下				0				0				0				0				0
1 日	13	ジクロロアセトニトリル		以下				0				0				0				0				0
特別	_	抱水クロラール		以下				0				0				0				0				0
1	15	農薬類	検出指標値が13	以下				0				0				0				0				0
19	16	残留塩素	1 mg/1)		LC	1.2	1.4	1	1.7	0.77	1.1	4	0.84	0.52	0.70	7				0	0.84	0.51	0.69	12
19 19 19 19 19 19 19 19		カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/15/±100mg/1	以下				0	(3	42	42	4	51	38	47	4	44	28	36		44	28	36	12
1	18	マンガン及びその化合物				(0, 001	0.002		0.001	<0.001	<0.001	4			<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	4
20111-19 7 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	19	遊離炭酸		以下.				0			31	-			01	П	27	10	17	4	26	10	16	4
2. 1 (1,1,1-トリクロロエタン		以下				0			<0.0002	1			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
2. 有機物等優地分/維持結響 (Portal Line) 3. mg/Lijf 4. mg/Lijf 6. mg/Lijf	21	メチルーセーブチルエーテル		以下				0			<0.0002	1			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
2. 具点指線を保持 2. 具式機能を保持 2. 目 表示 () 3. 目 表示 ()		有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)		以下				0				0				0				0				0
21	23		~	以下				0				0				0				0				0
55 同勝性 1 投以片 0.5 0.1 0.1 4 0.1 4 0.1 4 0.1 4 0.1 4 0.1	_		30mg/15L F.200mg/i	IMF				0			170	1			180	1	130	83	100		130	84	100	4
25 内閣 (5.5) 程度 6.9 6.9 6.7 6.9 4 6.7 6.9 4 6.7 6.9 4 6.7 6.9 4 6.7 6.9 4 6.7 6.9 4 6.6 6.0 6.0 9.0 4 2.0 4 2.0 4 2.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 6.0 <th< td=""><td>25</td><td></td><td>1 度</td><td></td><td></td><td>(0.1</td><td>0.1</td><td>4</td><td>:0.1</td><td><0.1</td><td><0.1</td><td>4</td><td><0.1</td><td><0.1</td><td><0.1</td><td>4</td><td>0.2</td><td><0.1</td><td><0.1</td><td></td><td>0.2</td><td><0.1</td><td><0.1</td><td>12</td></th<>	25		1 度			(0.1	0.1	4	:0.1	<0.1	<0.1	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	0.2	<0.1	<0.1		0.2	<0.1	<0.1	12
1	26	pH值				6.9	6.9	4	6.4	6.2	6.3	4	7.4	6.7	6.9	4	6.7	6.4	9.9		9.9	6.5	6.6	12
25		廐食性 (ランゲリア指数)	% 5					0			-3.0	1			-2.2	Т	-2. 4	-2.7	-2.5		-2. 4	-2.7	-2.5	4
29 I. トージクトロエチトン	28	従属栄養細菌		以下				0				0				0				0				0
30 アルミーサ人及びその化合物 6.1 mg/1以下 6.035 0.007 0.014 4 0.007 0.007 0.007 0.007 4 0.007 4 0.007 0.007 0.000 1 0.000	29	1,1-ジクロロエチレン		以下				0			<0.0002	1			<0.0002	1	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
ペリンドリストリストスポイ酸 (PPGA) 0.00005 mg/1以下 PACA ACTION (PRGA) 0.00001 (PRGA)		アルミニウム及びその化合物				0.007	0.014	4	0.007	0.007	0.007	4			<0.005	7	0.044	0.007	0.025	₩	0.043	0.007	0.026	4
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	31	_		以下				0			<0.000001	-				0	0.000017	0.000007	0.000012		0.000015	0.000008	0,000012	2
March Marc		アンモニア態窒素						0				0				0	<0.02	<0.02	<0.02	12				0
Note		大腸歯群						0				0				0	4.1	0	1.4	12				0
220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 24 240 250 240 250		ウェルシュ菌芽胞						0				0				0	0	0	0	12				0
220 220 220 220 220 220 4 220 4 240 150 110 130 12 160 110 130 12 160 110 130 120 130		クリプトスポリジウム						0				0				0	0	0	0	4				0
220 220 220 4 220 220 220 4 24 250 220 4 240 150 210 4 160 110 130 12 160 13 130 12 160 110 130 12 160 110 130		ジアルジア						0				0				0	0	0	0	4				0
220 220 220 4 220 220 4 24 240 150 210 4 160 110 130 12 160 110 130		アルカリ度						0			20	-			28	1	26	18	22			19	22	4
		電気伝導率		220	2.2		220	4 2.		220	220	4	240	150	210	4	160	110	130	-		110	130	12

- 148 -

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

				+	7	ЯĴ	\star	源	和	迷		楼	H	Ä	.4	水	繒	҂						
	検査項目	推	一一一	之 町 基	幹配水剂	池系給水	斚	深 第 1	配水池	系給水	챞	本田	净 木 块	報 静	*	別 田 雅	水池系	\$ 給水	斚	南 方 配	光	※ 給 木	杂	
			善	¥	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本均	回数	最大	事 小	平均	回数	
	気温	1	28.		5.3	18.7	12	28.4	5.1	18.3	12	31.0	1.0	16.7	12	34.8	4.4	6.61	12	32.8	7.0	19.2	12	
	水温 ************************************			7	13.8	19.5	12	28.8	8.7	18.3	17	28.5	6.2	17.0	12	32.3	e. 3	19.8	12	30.0	7.8	17.9	12	
- 0	一般灌園卡門店	100 個/町以下 落川水とかい ア		0 25	0 2	· 1 0 位	12	0 2	# 0 2	± o \$	2 2	16 15	0 2	± 2 00	12	± 0 2	# 0 2	± 0 ±	12	# _ 2	0 2	± 0 ±	12	
	ハ間凶 カドミウム及びその化合物	0.003 mg/1以下		(0, 0003	<0.0003	(0, 0003	4	CO. 0003	(0, 0003	(0.0003)	2 4	(0.0003	CO. 0003	CO. 0003	4	(0.0003	(0, 0003	(0, 0003	2 +	CO. 0003	(0, 0003	(0, 0003	4	
	水銀及びその化合物	0.0005 mg/1以下		<0,00005	<0.00005	<0.00005	4	<0,00005	<0,00005	<0.00005	4	<0.00005	<0,00005	<0.00005	4	<0.00005	<0,00005	<0.00005	4	<0.00005	<0,00005	<0,00005		
	セレン及びその化合物			_	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	
	鉛及びその化合物			10	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	+	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	
	n 紫灰いかの右印を 十百ヶ1、テク智				0.001	0.002	4 -	0.002	0.001	0.002	4 -	(0.001	(0, 001	(0.001	4 -	(0.001	6.001	6.001	4 -	0.001	(0.001	(0, 001	4	
	く言シコマ行山参月兵撃指令世				(0, 001	(0, 001	4 3	(0, 001	(0, 001	(0, 001	4 3	200.002	700.007	(0, 002	. .	100.00	(0, 001	(0, 001	+ S	(0, 001	(0.001	(0, 001	4	
9	町島敷部海米ツトンをが着インアン	0.04 mg/1以下 0.01 mg/1以下		0.004	<0.004 <0.001	<0.004	2 -	<0.004 <0.001	<0.004	<0.004	2 -	<0.004	<0.004	<0.004 <0.004	4 -	<0.004 <0.001	<0.004	<0.004 <0.001	2 -	<0.004	60.004	<0.004 <0.001	12	
棋二	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		-	4.2	1.3	2.6	12	4.2	1.2	2.6	12	0.67	0.12	0.43	12	0.74	0.30	0.46	12	0.70	0.26	0,44	12	
12	フッ素及びその化合物	0.8 mg/l		0.33	0.25	0.30	12	0.32	0.25	0.30	12	0.14	0.09	0.12	4	0.13	90.00	0.11	12	0.13	0.08	0.11	12	
13	ホウ素及びその化合物			0.02	0.01	0.02	4	0.05	0.01	0.02	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	
14	四塩化炭素	0.002 mg/1以下 0.05 mg/1以下		0.0002	<0.0002	<0.0002	4 4	(0, 0002	(0, 0002	<0.0002	4 4	<0.0002	(0,0002	<0.0002 0.005	4 4	<0.0002	(0, 0002	(0.0002	# =	<0.0002	(0, 0002	<0.0002	4 4	
91	シス-1,2-ジクロロエチレン及びト	0 04	-	_	<0.000	<0.000	. 4	(0. 000 C)	<0.000	<0.0002	r 4	<0.007 <0.004	<0.000	40.004	r 4	<0.000	<0.0000	<0.0002	۲ ط	<0.0002	<0.001	<0.000	4	
,	ランス-1, 2-ジクロロエチレン							1			,												•	
17	ジクロロメタン ニューニュニューニューニューニューニューニューニュー			(0, 0002	<0.0002	<0.0002	4 -	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4 .	<0.002	<0.002	<0.002	₹ •	<0.0002	<0.0002	<0.0002	+ •	<0.0002	(0, 0002	<0.0002	7	
x o	ケトラグロロエナレントリクロロエチレン	0.01 mg/1以下 0.01 mg/1以下		(0, 0002 (0, 00009	<0.0002 <0.0002	<0.0002	4 <	<0.0002 <0.0002	<0.0002	<0.0002 <0.0002	4 <	(0.001	(0.001	(0.001	4 4	(0.000Z	<0.0002	<0.0002 <0.0009	d -	<0.0002 <0.00002	(0, 0002	<0.0002	4 4	
20				0.0002	<0.0002	<0.0002	. 4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	r 4	<0.001	(0, 001	<0.001	. A	<0.0002	<0.0002	<0.0002	+ +	<0.0002	(0, 0002	<0.0002	4	
	塩素酸				<0.06	<0.06	12	0, 15	<0.06	<0.06	12	0.06	<0.06	<0.06	9	0.12	<0.06	(0, 06	12	0.14	<0.06	(0, 06	12	
	クロロ酢酸				<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	2	<0.002	<0.002	<0.002	9	<0.002	<0.002	<0.002	9	
23	クロロホルム	0.06 mg/1以下			<0.001	<0.001	9	0.002	<0.001	0.001	9	0.012	0.003	0.007	9	0.023	0.005	0.012	9	0.035	0.008	0.020	9	
	ジクロロ酢酸				<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	0.005	<0.002	0.003	2	0.012	0,003	0.007	9	0.018	0, 003	0.009	9	
	シブロホクロロメタンコナギ		4	+	0.001	0.001	9	0.005	0.002	0.002	9 .	0.002	<0.001	0.001	9	0.003	0.001	0.002	9 .	0.004	0.001	0.002	9	
97.	吴紫駿 終トリハロメタン	0.01 mg/1以下 0.1 mg/1以下		0.001	0 001	(0, 001	4 9	0.001	0.001	0.001	4 6	0.001	0.001	0.001	4 9	0 035	0.001	0.001	+ 4	(0.001	0.001	0.001	4	
3 6	wo Lング・ログンプトリクロロ監察				<0.002	40.00%	0 4	(0.002	CO. 002	<0.002	0 4	0.005	<0.002	0.003	2	0.013	0.003	0.00	9 9	0.016	0.005	0.001	9	
23					<0.001	<0.001	9	0.003	0.001	0.002	9	0.007	0.002	0.004	. 9	0.010	0.003	0.006	9	0.013	0.005	0.008	9	
30	プロモホルム	0.09 mg/1		<0.001	<0.001	<0.001	9	0.001	<0.001	<0.001	9	<0.001	<0.001	<0.001	9	<0.001	<0.001	<0.001	9	<0.001	<0.001	<0.001	9	
Щ 33	ホルムアルデヒドナショニュ	~			<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	+	<0.008	<0.008	<0.008	4	
32.5	亜箔女びかの右位診 レニューセン 耳気がそう 4種	1.0 mg/1以下		0.027	0.021	0.024	4 4	0.034	0.018	0.026	4 4	(0.1	(0.1	0.1	4 5	(0, 005	(0, 005	00.002	4 4	0.005	(0, 005	0.005	4 4	
34	34 鉄及びその化合物		_	(0, 03	<0.03	<0.03	+ 4	<0.03	(0, 03	<0.03	4	0. 03 (0. 03	(0, 03	<0.03	12	0.020 <0.03	<0.03	(0. 03	+ 4	<0.03	<0.03	<0.03	+ 4	
35	銅及びその化合物	1.0 mg/1以下		0.010	900.0	0.009	4	0.013	0.008	0.010	4	<0.1	<0.1	<0.1	4	0.007	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0,005	<0.005	4	
	ナトリウム及びその化合物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			12	8.7	10	12	12	8.5	10	15	12	8.4	8.9	4 ;	11	8 4 8	8.6	12	13	6.3	9.2	12	
38 2	トンジノダラから方心を插行をイギン	0.05 mg/1以下 200 mg/1以下			5.9	6.8	4	13	5.9	8.8	4	40.001	5.9	8,4	7 2	13	7.7	9.1	4	0.001	7.0	9.5	12	
33	カルシウム,マケ、 ネシウム等 (硬度)				28	37	12	46	28	37	12	34	23	30	4	35	20	29	12	34	23	30	12	
40	蒸発機留物		_		85	100	4	130	85	100	4	98	56	72	4	08	99	7.1	4	83	63	74	4	
H 41	(強イオン界面沿性剤) ジェナン (*)	0.2 mg/1以下		0.02	(0.02	(0.02	4 4	<0.02	(0.02	(0.02	4 4	<0.02	<0.02	<0.02	4 5	(0.02	<0.02	<0.02	₩ =	<0.02	(0.02	(0.02	4 -	
43	ショムベ、ンツ・メチケインボルネヤール	0.00001 mg/1以下 0.00001 mg/1以下	_		(0. 0000001	<0.000001	+ +	(0.000001	<0.000001	<0.000001	t 4	<0.000001	<0.000001	<0.0000001	12	(0, 0000001	(0, 000001	<0.000001	+ ++	(0, 0000001	(0. 0000001	(0, 0000001	. 4	
44	非イオン界面活性剤	0.02 mg/1以下			<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0,002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	
	フェノール類	0.005 mg/1以下		<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0,0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	
	有機物(全有機炭素(TOC)の量) ホ	3 mg/1以下	1Ľ	0.1	0.2	0.3	12	0.4	0.2	0.3	12	6.0	0.7	8.0	12	6.0	9.0	8.0	12	8.0	9.0	0.7	12	
47	ちが 無 Hd ま Hd	5.8以上8.6以下		8.0 EB	6.7 With 25.1 (19)	9	7 5	× ×	6.7 With #21 (19)	∞ ∞	2 2		7.2 城庫春 1 (19)	7. b	2 5		7.1 場底を1 (19)	7. 4	7 5		7.2 城庫春1 (19)	o.,	12	
49	以 文		1 20	灌	異集なし(12)		12	lv milv	異ない(12) 異臭ない(12)		17	h ==h	異ない(12) 異臭ない(12)		12	¥ ##	英米なし(12) 異臭なし(12)		12	, □+\	英本なし(12) 異臭なし(12)		12	
	田田	5 度以下			7	∵ :	12	-	\	₽:	12	1.0	9.0	0.7	12	∵ :	1	1>	12	▽ :		7	12	
51	運 双 8 8 6 7 1	2 成以下	-		<0.1	<0.1	12	0.2	(0.1	<0.1	7 5	(0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	
	残留塩素 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.1 mg/1EA	4	0.62	0.39	0.53	12	0.46	0.28	0.38	12	0.58	0.43	0.51	12	0.82	0.46	0.68	12	0.53	0.27	0.40	12	
	※()內は、維へ飯は回数											※埜田淨水揚淨水の水質積金結米は ㈱木みらい広島による。	単田浄水物浄水の水質/ 網木みらい広島による。	質価格米は、										

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

1				#	Ŋ	.[H	¥	瀬	型	*		執	田	央		¥	響	米					Г
	検 査 項 目	目標値	画	中之町基	幹配水	迪系給水	幸	深 第 1	部 水 畑	¥	斚	林	等 木 瑞	桒	*	野田配	大 街 条	5 給 水	· ·	南方配	大 商 米	2 条	掛
			<u> </u>	最大	最小	平均	回数	最大	最小		回数	最大	最小	本物	回数	最大	最小	本物	回数	最大	最小	匈 本	回数
	1 アンチモン及びその化合物	0.02 mg	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.0015	<0.0015	<0.0015	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	(0.001	4
	2 ウラン及びその化合物	0.002 mg	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0,0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
¥	3 ニッケル及びその化合物	0.02 mg	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	₩	<0.001	<0.001	<0.001	4
	5 1,2-ジクロロエタン	0.004 mg	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0004	<0.0004	<0.0004	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
ŧ	8 トルエン	0.4 mg	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.04	<0.04	<0.04	4	<0.0002	<0,0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
_	9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg	mg/1以下				0				0	<0.008	<0.008	<0.008	4				0				0
	10 亜塩素酸	0.6 mg	mg/1以下				0				0				0				0				0
Įn	12 二酸化塩素	0.6 mg	mg/1以下				0				0				0				0				0
	13 ジクロロアセトニトリル	0.01 ше	mg/1以下				0				0	0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
Ę	14 抱水クロラール	0.02 mg	mg/1以下				0				0	<0.002	<0.002	<0.002	4				0				0
	15 農薬類	検出指標値が1以下	が以下				0				0	0.09	<0.01	0.03	4				0				0
	16 残留塩素	1 mg	mg/1以 F	0.62	0.39	0.53	12		0.28	0.38	12	0.58	0.43	0.51	12	0.82	0.46	0.68		0.53	0.27	0.40	12
ш	17 カルシウム, マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	7 K/1 L/J ∓	46	28	37	12	46	28	37	12	34	23	30		35	20	59	12	34	23	30	12
	18 マンガン及びその化合物	0.01 mg	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4		<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	4	0.001	<0.001	<0.001	4
	19 遊離炭酸	20 mg	mg/1以下	19	8.1	12	4	18	7.6	11	4	2.5	1.6	2.2	4	3.9	1.4	2.8	4	3.7	1.3	2.6	4
Œ.	20 1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
	21 メチルーtーブチルエーテル	0.02 mg	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
100	22 有機物等(過ペッカン酸加がA消費量)	3 mg	mg/1以下				0				0				0				0				0
	23 臭気強度 (TON)	60	以下				0				0	₽	-	⋾	12				0				0
	24 蒸発残留物	30mg/1EL h:200mg/1ELF	mg/IUT	130	85	100	4	130	85	100	4	98	26	72	4	08	99	7.1	4	83	63	74	4
定	25 選英	1	度以下	0.2	<0.1	<0.1	12	0.2	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	12
	26 pH値	7.5	程度	8.9	6.7	6.7	12	8.9	6.7	8.9	12	7.7	7.2	7.5	12	7.7	7.1	7.4	12	7.7	7.2	7.5	12
Œ	27 厩食性 (ランゲリア指数)	²		-2.2	-2.5	2.3	4	-2.1	-2. 4	-2.3	4	-1.3	-2.0	-1.5	4	-I. 3	-2. 1	-1.6		-1.2	-2.0	- 1. 6	4
	28 従属栄養細菌	2,000 個	個/ml以下				0				0	27	0	œ	12				0				0
	29 1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
ш	30 アルミニウム及びその化合物	0.1 mg	mg/1以下	0.047	0.007	0.024	4	0.048	900 0	0.022	4	0.030	0.005	0.013	12	0.020	<0.005	0.009	ক	0.022	<0.005	0.010	4
	31 < パフルネロオクリンスルホン酸 (PFOS) 及びペールフルキロオクリン酸 (PFOA)	0.00005 mg	mg/1以下				0				0	0.000003	0.000003	0.000003	4				0				0
	アンモニア態窒素						0				0				0				0				0
	大腸歯群						0				0				0				0				0
	ウェルシュ菌芽胞						0				0				0				0				0
	クリプトスポリジウム						0				0				0				0				0
	ジアルジア						0				0				0				0				0
	アルカリ度			28	20	23	4	59	20	23						35	19	28		33	21	28	#
	電気伝導率			160	110	140	12	160	110	140	12	140	79	110	12 1	20	74	110	12 1	30	84	110	12
	4,6,7,11番は、削除による欠番										**	※埜田浄木場浄水の水質検査結果は	浄水の水質粉	查結果は、									
	※2 -1程度以上とし、極力のに近づける	づける										無木みらい	糊木みらい広島による。										

		一	田	売		¥	褶	棌	H	土	∃	先		¥	犁	棌					Г
検 査 項 目	基準 値	入 野 地	配水油	系給水	챞	用倉配	1	系	4 T	米	取 水 井	(原水) Ji	□ □ □ □ □	場急速	1号分派	過水	片山浄水	場急速	2 号 2 過	¥
		最大	最小	平均	回数	最大	平 普	平均回	数 点	员大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数
気温水温	1 1	32.2	6.9	18.7	12	31.9	6.5	17.6	12 3	33.6	4.7	18.0	1.2	33.2 95.5	4.1	17.5	12	33.2	4.1	17.5	12
1 一般細菌	100 個/m1以下	+	0	0	12	1 .00	0	н		0 .:	0	0	-		0	0	12		. 0		12
			學 學	型。	12	整体	世世				0	0	12	数	型型	松井	12	数型	型型	松井	12
3 タトミシオダウトシに守物 4 水鉄及びその化合物	0.0005 mg/1以下	<0.00005	<0.00005	<0.00003	4 4	<0.00005	<0.00003	(0,00005	4 4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4 4				0				0
	0.01 mg/1以下			<0.001	4	<0.001	<0.001				<0.001	<0.001	4				0				0
			<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	10		10	<0.0005	<0.0005	4				0				0
7 E 紫及びその代令を 8 大種クロ A Y 会替	0.01 mg/1以下 0.02 mg/1以下	0.001	(0, 001 (0, 001	(0.001	4 4	0.001	<0.001	(0.001	4 4	(0, 001 (0 001	<0.001 <0.001	<0.001	4 4				0 0				0 0
			<0.004	<0.004	17	<0.004	<0.004				<0.004	<0.004	. 21	<0.004	<0.004	<0.004	12	<0.004	<0.004	<0.004	12
10	0.01 mg/1LLF	<0.001	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
			0.26	0.44	12	0.71	0.29		12	0.66	0.20	0.40	12	0.64	0.21	0.40	12	0.66	0.21	0.40	12
12 ノン米及いたの化合物13 おり素及びその化合物	0.8 mg/1以下 1.0 mg/1以下	0, 13	0.08	0. 03	Z +	0. 13 <0. 01	0.08	0.11		0. 15	0. 12	6.0	2 4	0. IS	0.11	0.13	2 0	o. 13	0. 12	0.13	7 0
14 四植允崁茶	0.1		<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0,0002	27		63	<0.0002	<0.0002	4				0				0
15 1, 4-ジオキサン	0.05	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001			<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びト 16 シンス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
17 ジクロロメタン	0.02 mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
18 テトラクロロエチレン			<0,0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002				<0.0002	<0.0002	4				0				0
			<0.0002	<0.0002	4 .	<0.0002	<0.0002				<0.0002	<0.0002	4				0				0
		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4 6	<0.0002	<0.0002	21	_	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4		00 00	00 07	0 9	;	00 07	00 07	0 9
27 / 4 22 / 4 22 / 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	0.02 mg/1以下 0.02 mg/1以下	0. 21	<0.05	0. 10	7 9	0.28	0.07	(0, 002	7 9					0. 14	90.00	90.00	Z C	0. 14	90.09	90.00	Z
			0,008	0.018	9	0.036	0.010		9				0				0				0
	~		<0.002	0.004	9	0.003	<0.002		9				0				0				0
25 ジプロキクロロメタン 0c 日本縣			0.002	0.003	9 -	0.004	0.002	+	9 -				0				0 0				0
20 天 糸彫 27 総トリハロメタン	0.1 mg/12/	0.046	0.001	0.028	4 9	0.053	0.020	0.034	t 50												
28 トリクロロ酢酸			0.004	0.009	9	0.014	0.005						0				0				0
			0,005	0.008	9	0.013	0.006		9				0				0				0
30 プロホギルム 2. イニ・ショル: ::		-	(0, 001	<0.001	9	(0.001	(0, 001	+	9 ,				0 0				0				0
x 31 氷ケスケケト F F R 32 用窓及びかのためを	0.08 mg/1以下 1.0 mg/1以下	0.008	<0.008 <0.005	(0.008	4 4	0.005	0.008	00.008	4 4	<0 005	<0 005	<0 005	O 4				0 0				0 0
33 アルミニウム及びその化合物			0,005	0.012	. 4	0, 022	0.007	0.012	, 4		<0.005	<0.005	. 21	0.012	<0.005	0.008	12	0.011	0.007	0.009	. 21
34 鉄及びその化合物 Set MHT ポネイの合物	0.3 mg/1以下	<0.03	<0.03	(0.03	4 -	<0.03	<0.03	(0.03	4 -	<0.03	<0.03	<0.03		<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03	17
35 ナトリウム及びその化合物		╀	6.3	9.3	12	11	6.5	+	+		7.0	8.6	12	10	7.3	8.9	12	10	7. 4	9.0	12
37 マンガン及びその化合物			<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	-		4	<0.001	0,002	12	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	12
38 場化がな、マゲ、ネジウム等(御歴)	200 mg/1以下 300 mg/1以下	35	7. 1	9.6	2 2	35	8. 4	31.6	2 5	35.7	5.4	7.4		10	6.0	9.7	2 2	35	6.0 25	9.18	2 6
40 蒸発機留物			61	74	; 4	85	99				64	73		3	1	5	9 0	3	ì	1	0
日 41 陸イオン界面活性剤	0.2 mg/1以下			<0.02	4	<0.02	<0.02					<0.02	4				0				0
42 シェイス ミンス ランド スペンン マース・エー・ファー・スティン ボウベン ボウベン	0.00001 mg/1以下	(0.000001	<0.000001	(0.000001	4 4	(0.000001	<0.000001	(0.000001	4 4	<0.0000001	<0.0000001	<0.0000001	4 4				0 0				0 0
43 エイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0.02 mg/1以下		<0.002	(0.002	. 4	<0.002	(0,002					<0.002	. 4				0				0
45 フェノール類	0.005 mg/1以下	<0,0005	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	-		<0.0005	<0.0005	<0.0005	4				0				0
16 有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	3 mg/1以下	6.0	9.0	8.0	12	0.8	9.0			0.5	0.4	0.5	12	0.5	0.4	0.5	12	0.5	0. 1	0.5	12
海HZ 2.4 207 207	5.8以上8.6以下 無事友なご! マ	%:	7.3 財産か1(19)	7.6	12	7.9	7.5 場底を1 (19)	7.7	12	7.0	6.8	6.9	12	7.0	6.8	6.9	12	7.0	6.8	6.9	12
देश		-,4	異集なし(12)		12		異集なし(12)		7 21	異	異臭なし(12)		12	離	異臭なし(12)		12	巌	異臭なし(12)		12
50 色度	5	₽ \$	7	∵ ∜	12	₹ .	\ \ \		7 7 7	₽ .			12		∵ .		12	∵ ;	7 .	1> <	12
91 倒及	2	0.48	1.0.0	0.42	21 61	0.50	0.38	1	+	_	1.0	1.0		0.77	0.53	0.0	21 12	0 77	0.53	0 60	21 2
	D.			-1			-						-	1	-			-			

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

				林田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		先	¥	褶	棌		Ä	Ħ	斧		¥	響	*					
	検 査 項 目	目標值	人馬」	地配水浴	1 米 希 木	本	用倉庫	別 火 温	米 裕 木	쇞	17 日 系	取 水 井	(原水	_	开口净水	場急速	1号分通	B 木 片	长売日	場急速2	号ろ過	*
			最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回教	最大	事 小	平均	回数	最大	最小	本均	回数 最	¥ ¥	最小	平均	回数
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/1以下	下 (0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/1以下		<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
¥ .;	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/1以下	下 <0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
5	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/1以下	下 <0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
8	トゲドン	0.4 mg/1以下	下 0.0004	<0.0002	<0.0002	4	0.0003	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
10	亜塩素酸	0.6 mg/1以下	¥-			0				0				0				0				0
部 12	二酸化塩素	0.6 mg/1以下	۲			0				0				0				0				0
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
441	14 抱水クロラール	0.02 mg/1以下	¥-			0				0				0				0				0
15	農薬類	検出指標値が1以下	۲			0				0				0				0				0
16 3	16 残留塩素	1 mg/1以下	F 0. 18	0.36	0.42	12	0.50	0.38	0.44	12				0	0.77	0.53	09.0	12			09.0	12
H 17 #	17 カルシウム, マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	35 T	24	31	12	35	24	31	12	35	25	31	12	35	24	31			25	31	12
18	マンガン及びその化合物	0.01 mg/1以下	下 〈0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	0.004	<0.001	0.002	12	<0.001	<0.001	<0.001				<0.001	12
19	遊離炭酸	20 mg/1以下	7. 3.4	1.1	2.1	4	2.6	8.0	1.6	4	12	7.8	9.4	4				0				0
5 20 1	20 1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/1以下	下 〈0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
21	21 メチルーt-ブチルエーテル	0.02 mg/1以下	下 〈0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
設 22 4	22 有機物等(過ペッカン酸加ウム消費量)	3 mg/1以下	1			0				0				0				0				0
23	臭気強度 (TON)	3 以下	<u>⊬</u>			0				0				0				0				0
24	蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下	TF 82	61	74	4	85	65	76	4	78	64	73	4				0				0
定 25 🖁	濁度	1 度以下	F <0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	12
26 g	26 pH值	7.5 程度	原 7.8	7.3	7.6	12	7.9	7.5	7.7	12	7.0	8.9	6.9	12	7.0	8.9	6.9		7.0	8.9	6.9	12
項 27 股	27 腐食性 (ランゲリア指数)		<u>-</u>	-I. 8	-1.4	4	-1.0	-1.6	-1.4	4	- 2. 0	-2.3	-2.1	4				0				0
28	従属栄養細菌	0				0				0				0				0				0
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/1以下			<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4								0
₩ 30	アルミニウム及びその化合物	0.1 mg/1以下	下 0.026	0.005	0.012	4	0.022	0.007	0.012	4	0.015	<0.005	<0.005	12	0.012	<0.005	0.008	12	0.011	0.007	0.009	12
31	ペ <i>ルフル</i> なロオクタンスルホン酸(PFOS) 及びペ <i>、ルフルオロオクリン</i> 酸(PFOA)	0.00005 mg/1以下	1-			0				0	0.000001	<0.000001	<0.000001	2				0				0
	アンモニア態窒素					0				0	<0.02	<0.02	<0.02	12				0				0
, \	大腸歯群					0				0	0	0	0	12				0				0
	ウェルシュ菌芽胞					0				0	0	0	0	12				0				0
	クリプトスポリジウム					0				0	0	0	0	4				0				0
	ジアルジア					0				0	0	0	0	4				0				0
	アルカリ度		35	22	53	4	35	23	59	4	333	26	30									0
,-	電気伝導率		130	87	110	12	130	88	110	12	120	91	110	12	120	92	110	12 120	0	92 1	110	12
	このこれがは おぼんけしかんぜ																					

			片	∃	史		¥	繒	枨	-	新	×	#	处	¥	器	棌					
	検査項目	基準 値	片 山	举木糖	朱	¥	路 之 函	配水浴	米裕木	栓	新久井净云	木場 着木	木井 (原力	* (*	新久井浄	木場前	処理ろう	過水	新久井浄木場活性	水場活性炭	1号3遍	*
			最大	最小	本 均	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本 均	回数	最大	最小	(年本	回数	最大	事 小		回数
	気温	I	33.2	4.1	17.5	12	34.0	2.1	16.8	12	31.2	5.5	16.6	13	31.2	5.5	16.6	12	31.2	5.5	16.6	12
-	水道	- 001	-7	တ်ဝ	17.4	12	34.4	e e	∞	12	26.4	6.5	14.1	12	29. 1	6.5	15.6	12	26.3		14.2	12
	2 大腸菌	+10	極世	- 2位	o 碰 世	12	- 姓	数 世	- 姓		180	0	17	7 21	2.0	0 0	0.2	12	1.0	0 0	10	2 21
4	3 カドミウム及びその化合物4 本銀及びネの化合物	0.003 mg/1以下 0.0005 mg/1以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	4 4	<0.0003	<0.0003	<0.0003	4 4	<0.0003	<0.0003	<0.0003	ক ব				00				0 0
		0.01 mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
			<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	0.0007	<0.0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4				0				0
۷.	1 ヒ素及びその化合物8 六価クロム化合物	0.01 mg/1以下 0.02 mg/1以下	0, 001	<0.001 <0.001	<0.001	4 4	<0.001 <0.001	<0.001	<0.001 <0.001	4 4	<0.001 <0.001	<0.001 <0.001	(o. 991 (o. 991	ব ব				0 0				0 0
,			<0.004	40.004 <0.004	<0.004	12	<0.004	<0.004	<0.004	. 21	0.010	<0.004	<0.004	, 21	0.005	<0.004	<0.004	12	0.008	<0.004	<0.004	. 21
_	10 シアン化物イオン及び塩化シアン		<0.001	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
# T			99.0	0.21	0.40	12	0.66	0.21	0.40	12	0.26	90.00	0.20	12	0.27	0.11	0.21	12	0.30	0.10	0.22	12
	12 フッ素及びその化合物 13 ホゥ素及パタのん合物	0.8 mg/1以下 1.0 mg/1以下	0.15	0.12	0.13	12	0.15	0.12	0.13	27 -	0.07	0.06	90.00	21 -	90.0	<0.05	<0.05	17	90.0	<0.05	<0.05	27 0
	19 きン米ダントシニロセ 14 区指矢形米	0.1	<0.0002	<0.0002	(0.0002	* 4	(0, 0002	(0.0002	<0.0002	J 4	<0.0002	<0.000	<0.0002	J 7				0 0				
	15 1. 4- ジン・ナーン		<0.001	<0.001	<0.001	. 4	<0.001	<0.001	<0.001	. 4	<0.001	<0.001	<0.001	· 4				0				0
-	16 シス-1, 2-ジクロロエチレン及びトランス-1 9-ジクロロエチレン	0.04 mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
	/// (1,4 // ロコド/ 7/) 17 ジクロロメタソ	0.02 mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
_			<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
_	19 トリクロロエチレン	0.01 mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
23			<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
			0.14	<0.06	<0.06	12	0.19	(0.06	00.00	12				0				0				0
.v .ċ	22. クロロ酢酸 93. クロロボルン	0.02 mg/1以下 0.06 mg/1以下	<0.00Z	<0.002 0.002	(0.002	4 4	00.005	<00.00Z	<0.002 0.003	4 4				0 0				0 0				0 0
1 (2)			<0.002	<0.002	(0, 002	. 4	0.003	(0, 002	0.003 (0.002	2 4				0				0				
2			0.002	<0.001	<0.001	4	0.003	0.002	0.002	6				0				0				0
2	26 臭素酸		<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0				0
23			0,005	<0.001	0.002	4	0.013	0,005	0.008	9				0				0				0
in 6	28 トリクロロ酢酸 フロボジカロエジカロ	0.03 mg/1以下 0.03 mg/1以下	0.005	<0.002 <0.002	(0, 002	4 4	0.002	(0, 002	<0.002 0.003	4 6				0 0				0 0				0 0
4 65			<0.001	(0, 001	<0.001	. 4	0.001	<0.001	<0.001	9				0				0				0
型 3			<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	4				0				0				0
n i	32 再鉛及びその化合物 50 レュンコセンロジャクルク件	1.0 mg/1以下	<0.005	<0.005	<0.005	4 ;	<0.005	<0.005	<0.005	4 -	<0.005	<0.005	<0.005	4 5	0	,	0	0 9	ti	Local	100	0 9
o eñ		0.3 mg/12/F	0, 011	0,000	0.000	2 2	8 8	0, 003 (0, 03	0.009 <0.03	t 4	0.29	0.05	0, 049	2 6	0. 04.5 <0. 03	0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0	0. 03	2 6	0.007	<0.03 <0.03	(0.003	2 0
	35 細及びその化合物		<00.005	<0,005	<0.005	4	0.015	0.009	0.012	. 4	0.006	<0.005	<0.005	4				. 0				0
8	36 ナトリウム及びその化合物		10	7.4	9.0	12	10	7.3	9.0	12	6.2	4.5	5.6	12	6.5	4.8	6.9	12	6.5	4.8	6.6	12
ი ი	37. トンおン女いかの右に診38. 猫行物人 ギン	0.05 mg/1以下 200 mg/1以下	10 001	6.0	7.9	12	100 001	5.9	8.0	4 21	0.26 4.7	3, 5	0. 12 4. 3	2 2	0.087	6.4	0.032 6.8	12	0.006	6.2	0,002	2 2
ω.	39 カルシウム、マケー ねシウム等 (硬度)		35	25	31	12	35	25	31	12	24	20	22	175	24	20	22	12	24	16	21	12
	40 蒸発機留物 (1) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	500 mg/1以下 0.2 mg/1以下	80	65	75	4 4	77	63	73	4 <	58	52	26	4 4				0 0				0 0
т ₩	41 陸イムノ外国は江戸 ジェオスミン	0.00001 mg/1以下	(0, 000001	<0.000001	<0.000001	4 4	(0.000001	<0.000001	<0.000001	t 4	0.000009	0.000002	0.000004	17				0 0	<0, 000001	<0.000001	<0.000001	21
4	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/1LLF	<0.000001	<0.000001	<0.000001	4	<0.000001	<0.000001	<0.000001	4	∞	<0.000001	0.000006	12							<0.000001	12
₩.		0.02 mg/1以下	<0.002	<0.002	<0.002	4 .	<0.002	<0.002	<0.002	4 ,	<0.002	<0.002	<0.002	4				0 (0
σ €	43 ノエノール項 16 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.000 mg/1以下 3 mg/1以下	0.5	0.4	0.5	12	0.5	0.4	0.5	4 2	2.1	1.1	1.4	12	-	0.7	8.0	12	0.9	0.6	0.7	2
+	47 nHm	5. 8DL F8. 6DL F	7.0	- 89	6	13	- 0 /	- 89	6 9	13	- 62	- 00	7 0	12	- 0 2	- 00	6 9	15	- 69	- 12		12
. 4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			異味なし(12)	,	12	,	異味なし(12)	;	12	:	;	:	0	, :) ;	;	0	;	·	,	0
4	49 臭気 ※注	異常でた		異臭なし(12)		12		異臭なし(12)		12	秦具(9):	藻臭(9)土臭(12)青草臭(1)	(五(1)	12		士臭(8)かび臭(4)		12		異臭なし(12)		12
n no	50 回灰51 適皮	2 英以下	0.1	<1 <0.1	<0.1	12	<1 <0.1	6.1	© 1 © 1	2 2	7.0	6.0	7.	12 12	0.1	6.1	<1 <0.1	12	<0.1	<0.1	<1 <0.1	2 2
	残留塩素	0.1 mg/1以上	0.70	0.49	0.55	12	0.43	0.26	0.37	12				0				0				0
l	※() 內は、延べ検出回数					l				l												l

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

				F 1	Ξ	숐	¥	繒	棌		兼	¥	#	歨	¥	擊	帐					Г
	検 査 項 目	目標値	カー 計	* *	崇	*	松	岡配木	当米裕力	水栓	新久井浄水場		着水井 (原力	(*	新久井浄	木場部	処理ろ過	×	新久井浄水場活性	珉	1号分通	*
			最大	书 小	平均	回数	表 未	最小	本 均	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本約	回数 最	¥	最小	本均	回数
-	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/1以下	下 〈0.001	<0.001		4	<0.001			4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
2	ウラン及びその化合物		下 〈0.0002			12	<0.0002			4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
¥ *	ニッケル及びその化合物					4	<0.001			4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0				0
5 1	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/1以下	下 <0.0002	<0.0002	<0.0002	22	<0.0002	<0.0002	2 <0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
8	トゲドン	0.4 mg/1以下	下 〈0.0002	<0.0002	<0.0002	12 4	<0.0002	<0.0002	2 <0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
10	亜塩素酸	0.6 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
部 12	二酸化塩素	0.6 mg/1以下	K			0				0				0				0				0
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
	14 抱水クロラール	0.02 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
正 15 局	農薬類	検出指標値が1以下	14			0				0				0				0				0
16 3	16 残留塩素	1 mg/1以下	F 0. 70	0.49	0.55	12		0.26	0.37	12				0				0				0
H 17 #	17 カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	35	25	31	12		25	-	12	24	20	22	12	24	20	22	12 24			21	12
18	マンガン及びその化合物	0.01 mg/1以下	下 〈0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	4	0.26	0.054	0.12	12	0.087	0.002	0.032	12 0	0.006	<0.001	0.005	12
19	遊離炭酸	20 mg/1以下	F 12	8.0	9.3	4	Ξ	7.5	8.5	4	9.0	3.1	5.4	4				0				0
FF 20 1	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/1以下	下 〈0,0002	<0.0002	<0.0002	12 4	<0.0002	<0.0002	2 <0.0002	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
21	21 メチルー・プチルエーテル	0.02 mg/1以下	下 〈0.0002	<0.0002	<0.0002	2	<0.0002	<0.0002	2 <0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
談 22 4	22 有機物等(過マンカン酸加りな消費量)	3 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
23	臭気強度 (TON)	3 以下	<u></u>			0				0				0				0				0
24	蒸発残留物	30mg/15L F.200mg/15LF	下 80	65	75	4	7.7	63	73	4	58	52	56	4				0				0
定 25 🖁	濁度	1 度以下	F <0.1	<0.1	<0.1	12		<0.1	<0.1	12	7.0	0.9	2.9	12	0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	12
26 g	26 pH值	7.5 程度	页 7.0	6.8	6.9	12	7.0	8.9	6.9	12	7.2	8.9	7.0	12	7.0	8.9	6.9			6.5	8.9	12
項 27 股	27 腐食性 (ランゲリア指数)	%	-2.1	- 2.3	2.5	4		2.2	-2. 1	4	-2.0	-2.5	-2.3	4				0				0
28	従属栄養細菌	0	¥			0				0				0				0				0
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/1以下	下 〈0.0002	<0.0002	<0.0002	2 4	<0.0002	<0.0002	2 <0.0002	2 4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0				0
₩ 30	アルミニウム及びその化合物	0.1 mg/1以下	下 0.011	<0.005	0.008	3 12	0.011	0.005	0.008	4	0.11	0.018	0.049	12	0.043	0.031	0.037	12 0	0.007	<0.005	<0.005	12
31	ペ <i>ルフルな</i> ロオクタンスルホン酸(PFOS) 及びペ <i>、ルフルオロオクリン</i> 酸(PFOA)	0.00005 mg/1以下	下 0.000001	1 0.000001	1 0.000001	2 100				0	0.000004	0.000003	0, 000004	2				0				0
	アンモニア態窒素					0				0	0.08	<0.02	0.03	12	0.07	<0.02	0.03		0.04	<0.02	<0.02	12
	大腸歯群					0				0	≥2, 400		1, 100	12	490	0	09	12 74			8.8	12
	ウェルシュ菌芽胞					0				0	-	0	0	7				0				0
	クリプトスポリジウム					0				0	0	0	0	4				0				0
	ジアルジア					0				0	0	0	0	4				0				0
	アルカリ度		33	26	31	4	34	26	31	4	26	21	23	12				0				0
,**	電気伝導率		120	92	110	12		93	110	12	80	99	75	12	85	71	79	12 84		64	77	12
	A.6.7 11系件 当1位にトスケ系									1				1								l

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

		新	人	#	歨	平	繒	迷												П
検査項目	基 準 値	新久井浄木場	木場活性炭	52号ろ過	¥	新久井浄本	井浄木場秳性炭	3 号ろ過	茶	久井浄木場	急速1号	する過水	新久井	举大陆领	速2号3	過	新久井浄	木點邻瀬	3 号 2 圖	¥
		最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均回	回数 最	大最	业 小	均回数	坂 最 大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数
頭頭	 	31.2	5.5	16.6	12	31.2	5.5		12 31.2					5.5	16.6	12	31.2	5.5	16.6	12
水温				14.2	12	26.2	6.5		12 26.0	.9	14.			6.5	14.0	12	26.0		14.1	12
	100 個/m1以下	23	0	57	12	12	0			0 1	0 1		- 1	0 1	0	12	0 1	0 1	0 1	12
2 人勝凶 2 かいちんなんがん 1 かいじ かいしん 2 かい 1 かい 2 ない 2 ない 3 ない 3 ない 3 ない 3 ない 3 ない 3 な	(気柱されががして0.003 mg/1以下		∍	0	77 0	-	0		판 21	# #	# 	<u>+</u>	ŭ ŭ	т Т	##	21	世 並	ī. Ā	世	2 0
	0.0005 mg/1以下				0				. 0			0				0				0
5 セレン及びその化合物	0.01 mg/1以下				0				0			0				0				0
					0				0			0				0				0
- 7 7	0.01 mg/1以下 0.03 ==-(1以下				0 0				0 0			-				0 0				0 0
		<0.004	₹0.00₹	<0.004	27	<0.004	<0.004	<0.004		<0.004 <0.004		<0.004 12	<0.004	<0.004	<0,004	12	<0.004	<0.004	<0.004	- 27
10					. 0											0				. 0
		0.38	0.09	0.24	12	0.37	0.10						-	0.10	0.24	12	0.34	0, 10	0.24	12
12 フッ素及びその化合物	0.8 mg/1以下	90.00	<0.05	<0.05	12	90.0	<0.05	<0.05	12 0.0	0.06 <0.05	05 <0.05	05 12	0.06	<0.05	<0.05	12	0.06	<0.05	<0.05	12
13 ホウ素及びその化合物	1.0 mg/1以下				0				0			0				0				0
	0.1				0				0			0				0				0
15 1, 4-ジオキサン	0.05 mg/1以下				0				0			0				0				0
16 シス-1, 2-ジクロロエチレン及びト 16 ランス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/1以下				0				0			0				0				0
17 ジクロロメタン	0.02 mg/1以下				0				0			0				0				0
					0				0			0				0				0
19 トリクロロエチレン					0				0			0				0				0
第 20 ベンガン	0.01 mg/1以下				0				0			0				0				0
21 塩素酸	0.6 mg/1以下				0					0.12 <0.06	90 '00' 90		0. 12	<0.06	<0.06	12	0.12	(0.06	<0.06	12
22 クロロ酢酸					0				0			0				0				0
					0				0			0				0				0
ツクロロ酢酸	0.03 mg/1以下 6.1				0 0				0 0			0 0				0 0				0 0
25 シノロモクロロメタン 96 自歩橋	0.1 mg/1以下 0.01 mg/1以下				0 0											0 0				0
27 終トリンロメタン												0				0				0
- 28 トリクロロ酢酸					0				. 0			0				0				0
29 プロモジクロロメタン					0				0			0				0				0
30					0				0			0				0				0
項 31 ホルムアルデヒド					0				0			0				0				0
32 再結及びその化合物 32 アルトーカス B は アクタを	1.0 mg/1以下 0.2 mg/1以下	200 002	200 002	700 00	0	0.00	700 005	900 0	0	0 00 0		0 005 13	900		0 005	0	900 0	70 005	700 005	0 2
			<0.03	<0.03	12	<0.03	(0, 03					03 12		<0.03	<0.03	12	<0.03	(0, 03	<0.03	12
35 絢及びその化合物					0											0				0
		6.5	4.8	6.9	12	6.5	4.8		12 6.9			3 12			6.2	12	6.8	5.3	6.3	12
3/ トンとノ及ウトの右心診38 猶たをイギン	0.05 mg/1以下 200 mg/1以下		6.3	0.002	12	0, 029	6.2	0,006		7.9 6.9	7.3		7.8	6.9	7.3	12	7.8	6.8	7.3	2 2
39 カルシウム,マケー ネンウム等(硬度)			61	22	12	24	61					12		19	22	12	24	19	22	12
40 蒸発残留物	500 mg/1以下				0				0			0				0				0
日 41 陰イオン界面活性剤	0.2 mg/1以下			1	0 ;				0 ;			0				0				0
42 ジェイン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イ	0.00001 mg/1以下 0.00001 mg/171下	(0,000001	<0.000001	(0, 0000001	12	0.000002	(0.000001	<0.0000001	12			0 0				0 0				0 0
	0.02 mg/1以下		\0. 000001	.0.000001	7 0	0.000011			7 0			0				0				0
					0				0			0				0				0
16 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3 mg/1以下	9.0	0.4	0.5	12	9.0	0.4	0.6	12 0.7	7 0.5	9.0		0.7	0.5	9.0	12	0.7	0.5	9.0	12
pH值	5.8以上8.6以下	7.0	6.7	6.9	12	7.0	6.8		12 6.9			8 12		6.5	6.8	12	6.9	6.5	8.9	12
48 来 ※	集品 らない この開発 かない ソ		異りたし(12)		0 2	騨	異臭なし(12)		0 6	異りたし(12)	(12)	0 =		異りたし(12)	6	0 2	шн	異りたし(12)		0 5
色度	5 度以下	₽		1	12		-		12 <1		7	12		_		12		_	1	12
51 濁皮	2 度以下	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	Ť			Ì	_	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12
数電塩素 ジュー・ショーギー	0.1 mg/1以上				0				0.	0.59 0.31	31 0.44	44 12	0.59	0.27	0.41	12	0.59	0.27	0.41	12
※()內は、第今飯田回数																				

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

検 査 項 目	目標値	新久井	新久井浄木場活性	Ł 蕨 2 号 ろ	過水	新久井浄木	場話性	炭3号ろ過	B 木 新	久井浄水	場急速	1号 2週	1 新	久井浄	木場急速	2 号 2 泊	屋 木	新久井浄	木場急速	3 # 5	圖
		最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数最	员 大 最	長 小	平均	回数量	最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数
1 アンチモン及びその化合物	0.02 mg/1以下	1			0				0				0				0				0
2 ウラン及びその化合物	0.002 mg/1以下	۲			0				0				0				0				0
合物		H			0				0				0				0				0
5 1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/1以下	14			0				0				0				0				0
8 トゲエン	0.4 mg/1以下	1			0				0				0				0				0
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	月以1/gm 80.0	1			0				0				0				0				0
10 亜塩素酸	0.6 mg/1以下	۲			0				0				0				0				0
12 二酸化塩素	0.6 mg/1以下	<u></u>			0				0				0				0				0
13 ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/1以下	1-			0				0				0				0				0
14 抱水クロラール	0.02 mg/1以下	1			0				0				0				0				0
15 農薬類	検出指標値が1以下	۲			0				0				0				0				0
16 残留塩素	1 mg/1以下	<u>~</u>			0						0.31	0.44		0.59	0.27	0.41	12	0.59	0.27	0.41	12
17 カルシウム, マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	1下 24	19	22	12	24	19	22	12 24	24	19	22	12 2	24	19	22	12	24	19	22	12
18 マンガン及びその化合物	0.01 mg/1以下	(下 0.012	<0.001	0.002	12	0.029	<0.001	900.0			0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	12
19 遊離炭酸	20 mg/1以下	ř			0				0				0				0				0
20 1,1,1-トリクロロエタン	子以1/gm 8.0	Ŧ			0				0				0				0				0
	0.02 mg/1以下	1			0				0				0				0				0
突加が消費量)	3 mg/1以下	1-			0				0				0				0				0
TON)	3	以下			0				0				0				0				0
蒸発残留物	30mg/1EL F.200mg/1ELF	(T			0				0				0				0				0
	型型		<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1		_	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12
		程度 7.0	6.7	6.9	12	7.0	6.8	6.9		6.9	9.9	8.9	12	6.9	6.5	6.8	12	6.9	6.5	8.9	12
廐食性 (ランゲリア指数)					0				0				0				0				0
従属栄養細菌	0	<u>L</u>			0				0				0				0				0
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/1以下				0								0				0				0
物	0.1 mg/1以下	(下 <0.005	<0.005	<0.005	12	0.029	<0.005	900.0	12	0.006	<0.005	<0.005	12	900.0	<0.005	<00.005	12	900.0	<0.005	<0.005	12
31	0.00005 mg/1以下	<u> -</u>							0				0				0				0
アンモニア態窒素		0.04	<0.02	<0.02	12	0.04	<0.02	<0.02	12				0				0				0
大腸歯群		100	0	12		240	0	27	12				0				0				0
ウェルシュ菌芽胞									0				0				0				0
クリプトスポリジウム					0				0				0				0				0
ジアルジア					0				0				0				0				0
アルカリ度					0				0				0				0				0
卵 位作道接		82	70	78	12	82	7.0	78	12 84		73	80	12	84	73	80	12	84	73	80	12

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

				新	X	#	先	· *	繒	棌	H	車	*	灾		¥	滑	棌					
	検 査 項 目	出	準	新久	井 斧 木	報 操	*	田早	配外商	系 給 木	委	和木浄木場	第 1 取	水井 (原水)		和木浄水場	第2 取	水井 (原	(¥	和木净	水場膜	1号分通	層
			•	最大	最小	平均	回数	最大	長 小	本均	回教	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本物	回数	最大	最小	平均	回数
	気温			31.2	5.5	16.6	12	30.2	6.4	17.0	12	33.1	5.9	19.5	12	33.1	5.9	19.5	12	33. 1	5.9	18.6	10
-	大衛			26.0	8.8	14.2	12	29. 5	7.8	18.2	17	21.3	15.5	18.4	12	22. 3	13.3	17.9	12	21.9	14.7	18.4	01 9
1 2	一般細菌大腸菌	100 個/ml以ト 泰田されないにと	個/画/以下 いないこと	0 盤	o 继 世	o 继	12	o 徑 世	0 釶	o 继	12	14	0 0	m 0	12	150 7.5	0 1	1.3	12	世 o 釶	o 继 世	o 健 世	2 2
3		0.003 mg	mg/1以下	<0.0003	<0.0003		4	<0.0003		<0.0003	4	<0.0003	<0.0003	<0.0003	4	<0.0003	<0.0003	<0.0003					0
4 6	水銀及びその化合物	0.0005 mg/1以下	8/1以下 - 11以子	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4 -	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4 -	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4 4				0 0
0 9			mg/155.F	0.001	<0.001	<0.001	+ 4	(0, 000	<0.001	<0.001	t 4	(0.001	<0.001	<0.001	. V	<0.001	<0.001	<0.001	+ 4				0
· 1-			mg/1以下	<0.000	(0.001	(0.001	+ +	(0, 001	(0, 001	(0, 0001	+ 4	<0.0000	(0, 0001	<0.000	+ 4	<0.001	(0, 0001	(0, 001	+ +				0
8			mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0
6			mg/1以下	<0.004	<0.004	<0.004	12	<0.004	<0.004	<0.004	27 .	<0.004	<0.004	<0.004	12	<0.004	<0.004	<0.004	15	<0.004	<0.004	<0.004	01
基 10		_	mg/1以上	00.001	(0, 001	(0.00]	1.0	(0, 001	(0.001	<0.001	10	(0, 001	(0,00]	(0.001	1.0	(0,001	(0, 001	(0.001	10	t c	0	9 1	0 5
11	品数階対米及り更出数階対米 フッ糖及びその代金物	01 8	mg/1以下 mg/1以下	0.06	0. IO <0. 05	0, 24	21 22	0.08	0.09	0.24	2 6	2.7	0.10	0.13	2 6	0.13	P. 10	6 - 6	2 6	2. /	L. Z	0.13	2 2
13			mg/1以下	<0.01	<0.01	<0.01	4	<0.01	<0.01	<0.01	4	0.01	<0.01	<0.01	4	0.01	0.01	0.01	4	;			0
14		0.1	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
15		0.05	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びト ランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0,0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
17	ジクロロメタン	0.02	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	#				0
18	テトラクロロエチレン・・・・・		mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
	19 トリクロロエチアンの メンまい	0.01 0.01	mg/1以下 ==/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4 4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4 4	(0, 0002	<0.0002	<0.0002	4 4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4 -				0 0
新 22 12			mg/15/7 F	0.18	<0.0002	0.08	4	0.20	<0.06	0.08	1.5	70,0007	70.0007	70.000 T	# C	70007	70,0007	\0. 000£	+ 0	<0.06	<0.06	<0.06	2
22	クロロ酢酸		mg/1以下	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4				0				0				0
23			mg/1以下	0.001	<0.001	<0.001	4	0.008	0.005	0.004	9				0				0				0
24		~	mg/1以下	0.003	<0.002	<0.002	4	0.002	<0.002	<0.002	4				0				0				0
25			mg/1以上	0.002	0.001	0.002	4	0.005	0.003	0.004	9				0				0 0				0 0
26	矢糸駅 終ト ハロメタン	0.01	mg/1/2 F	0.001	0.001	0.001	7 7	0.001	0.001	0.001	t 4				0 0				0 0				0 0
28	we l・グ・ロググ・ トリクロロ酢酸		mg/1以下	0.002	0. 00 2 <0. 002	0. 004 <0. 002	. 4	0.003	<0.002	<0.002	> 4				0				0				0
29			mg/1以下	0.002	0.001	0,002	4	0.007	0.004	0.005	9				0				0				0
			mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	9			Ī	0				0				٥
項 31	ホルムアルデヒド		mg/1以下	<0.008	<0.008	<0.008	4	<0.008	<0.008	<0.008	4				0				0				0
33	电器及びんの名句をアラッコセスをだかの方位を	1.0 0.2 m	mg/15,7 mg/15,7	0.005	<0.005	<0.005	4	0.014	0.006	0.010	4 4	(0, 005	0.005	<0.005	ক ব	(0, 005	0.005	(0, 005	न न				0 0
34			mg/1以下	<0.03	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03	4	0.06	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03	4				0
35		1.0 mg	mg/1以下	<0.005	<0.005	<0.005	4	0.014	0.012	0.013	4	0.005	<0.005	<0.005	4	<0.005	<0.005	<0.005	+				0
36			mg/1以下	6.9	5.3	6.4	12	7.0	5.5	6.4	12	8.3	6.3	7.5	12	9.0	7.1	8.1	12	8.4	6.5	7.8	10
38	トンおンダウから右位を 描行をイギン	0.05 200 mg	mg/1以下 mg/1以下	8.0	6.9	7.5	12	7.8	7.0	7.5	4	0.002	6. 1	<0.001 7.1	4	7.7	6.2	<0.001 7.1	4 12	8.1	6.3	7.2	9 2
39			mg/1以下	24	19	22	12	25	22	23	12	47	35	41	12	49	41	44	12	47	37	40	10
40			mg/1以下	28	49	53	4	09	51	54	4	100	78	89	4	110	95	100	4				0
П ⁴¹ 42	碗イオン界面店南部 ジェナスップ	0.2 mg/1以下 0.00001 mg/1以下	mg/1以下 mg/1以下	<0.02	<0.02	<0.02	12	<0.02	<0.02	<0.02	4 4	<0.02	<0.02	<0.02	ਚਾ ਚ	<0.02	<0.02	<0.02	ਚਾ ਚ				0 0
43	シェメン アンボルネオール	0.00001 mg/1以下	\$/157- \$/107.F	(0.000001	(0.000001	(0.000001	12	<0.000001	<0.000001	<0.000001	1 4	(0, 000001	<0.000001	<0.000001	1 4	(0, 000001	<0.000001	<0.000001	. 4				0
44	非イオン界面活性剤	0.02 mg	mg/1以下	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4				0
45	フェノール類	0.005 mg	mg/1以下	<0,0005	<0,0005	<0,0005	4	<0.0005	<0,0005	<0,0005	4	<0.0005	<0,0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0,0005	4				0
16	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	3	mg/1以下	0.7	0.5	9.0	12	9.0	0.4	9.0	12		<0.2	0.2	12	0.5	<0.2	0.3	12	0.5	<0.2	<0.2	01
47	pH價	5.8以上8.6以下 題等 版社:	- 1 - 1 - 1 - 1	7.0	6.6 Mant: 25.1 (19)	8.9	12	7.1	6.8 MIR:45.1 (19)	7.0	21 5	6.51	6.1	6.3	12	6,2	6. 1	6.2	12 0	9.9	6.2		<u> </u>
49	- A A A A A A A A A A A A A A A A A A A		141	. 715	異株なし(12) 異臭なし(12)		12		異等なし(12) 異臭なし(12)		12	平	異臭なし(12)		12	畔	異臭なし(12)		12	DH/	異臭なし(10)		10
50	角康		度以下	<.1	<1	<1	12	<1	<1	₽	12	2	₽	<1	12	2	<1	<u>^</u>	12	<1	\\	∵	10
51		2 0	度以下	<0.1	<0.1	<0.1	12	(0.1	<0.1	(0.1	175	1.4	<0.1	0.2	175	0.2	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	(0.1	0 9
	気面温米	O. 1 m	mg/15/T	0.80	0.47	0.39	77	0.43	0.20	0.34	77				0				>	0.29	0.21	0.29	21
	※ () F374、座: YKH巨数																						

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

				兼	\forall	#	央	· 水	鳉	巛		和	*	爷		¥	半	米					
	検 査 項 目	目標値	重	新久步	井 斧 木	崇 磐	*	理 田 早	光 光	系給水	独	和木浄木場		第1		和木浄木場	第2版水井	水井(原水)		和木净力	水場膜1	留 と 畠	¥
				最大	最小	体 本	回数	最大	最小	女 均	回数	最大	事 小	本 均	回数	最大	最小	本 均	回数	最大	最小	本 均	回数
1 7	アンチモン及びその化合物	0.02 m	mg/1以下	(0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	†				0
2	ウラン及びその化合物	0.002 m	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	₹				0
3	ニッケル及びその化合物	0.02 m	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0
5 1,2	1,2-ジクロロエタン	0.004 m	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
4 8 下	トルエン	0.4 m	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 m	mg/1以下				0				0				0				0				0
10 冊	亜塩素酸	0.6 m	mg/1以下				0				0				0				0				0
晉 12 二	二酸化塩素	0.6 m	mg/1以下				0				0				0				0				0
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 m	mg/1以下				0				0				0				0				0
14 抱7	抱水クロラール	0.02 m	mg/1以下				0				0				0				0				0
15	農薬類	検出指標値が1以下	が1以下				0				0				0				0				0
16 廃	16 残留塩素	1 m	mg/1以 F	08.0	0.47	0.59	12	0. 43	0.26	0.34	12				0				0	0.29	0.21	0, 25	10
月 17 加湯	17 カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	0mg/1以下	24	19	22	12	25	22	23	12	47	35	41	12	49	41	44	12	47	37	40	10
18	マンガン及びその化合物	0.01 m	mg/1以下	<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	4	0.002	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0
19	遊離炭酸	20 m	mg/1以下	9.6	5.4	7.4	4	8. 7	4.4	5.8	4	46	28	38	4	61	40	51	4				0
5 20 1, 1	1, 1, 1-トリクロロエタン	0.3 m	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
21 ×	メチルーローブチルエーテル	0.02 m	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
設 22 有料	22 有機物等(過マッカン酸別りな消費量)	3 B	mg/1以下				0				0				0				0				0
23	臭気強度 (TON)	8	以下				0				0				0				0				0
24	蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下	0mg/1DLF	58	49	53	4	09	51	54	4	100	78	89	4	110	95	100	4				0
疋 25 濁庚	域	1	度以下	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	1.4	<0.1	0.2	12	0.2	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	10
26 pH値	値	7.5	程度	7.0	6.6	6.8	12	7.1	8.9	7.0	12	6.5	6.1	6.3	12	6.2	6.1	6.2	12	9.9	6.2	6.5	10
項 27 額	27 腐食性 (ランゲリア指数)	% %		-2.5	-2.7	-2.6	4	-2.2	-5.5	-2. 4	4	-2.5	-2.7	-2.6	4	-2.6	-5. 8	-2.7	4				0
28		2,000 個	個/叫以下				0				0				0				0				0
29		0.1 m	mg/1以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
■ 30 7,	アルミニウム及びその化合物	0.1 m	mg/1以下	900.0	<0.005	<0.005	12	<0.005	<0.005	<0.005	4	0.14	0.015	0.050	4	0.049	0.012	0.024	4				0
$31\frac{^{^{\circ}}}{\cancel{k}}$	ヾ゚ルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS) 及びベルフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005 m	mg/1以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	2				0	0.000004	0.000004	0.000004	2	0. 000004	0.000004	0.000004	2				0
7.	アンモニア態窒素						0				0	<0.02	<0.02	<0.02		<0.02	<0.02	<0.02	12				0
¥	大腸歯群						0				0	0	0	0	12	770	0	84	12				0
4	ウェルシュ菌芽胞						0				0	0	0	0	12	0	0	0	12				0
1	クリプトスポリジウム						0				0	0	0	0	4	0	0	0	4				0
\$	ジアルジア						0				0	0	0	0	4	0	0	0	4				0
7	アルカリ度			22	17	20	4	22	18	21	4	33	26	30	4	33	28	30					0
無	電気伝導率			85	74	80	12	86	78	83	12	140	110	130		150	140	140	12	140	120	130	10
	このことがは おばない マンケーダ										Ì											l	

			묲	*	先		¥	滑	*						新	早	K	£	¥	學	W	
検 査 項 目	推	植和	1木 浄 木	k 場 膜 2	部 2 台	*	春木	浄 木 場	本 幹 木		和木第2	2配水池	系給水	杂	新和木净刀	木場 着木) 并	(米	新和木浄	水場前	処理ろ過	¥
		当	最大	最小	平均	回数	最大	最小	平均恒	回数	最大	最小	平均	回数	最大	最小	本 均	回数	最大	最小	本 均	回数
河道:	1	8	33.1	5.9	19.5	12	33.1	5.9			32.6	5.5	18.6	12	30.3	4.6	18.1	12	30.3	4.6	18.1	12
水韻		4	22. 2	15.1	18.4	77	7.92	11.9	9	4	27.6	6.8	17.8	_	25.0		15.2	77	25.2	8.0	15.8	77
1 一般維固 2 大腸菌	100 個/mL以下 検出されないこと		- 2型	o 經 型	o 健 世	12	0 經	o 盤	世 世	2 2	o 敬 中	O 健	。 姓	2 21	5, 400 330	360	l, 500 94	12	13	27 0	3.7	12
	0.003 mg/]	mg/1以下				0	<0.0003	<0.0003		4	<0.0003	<0.0003	<0.0003	4	<0.0003	<0.0003	<0.0003					0
- 4 不製及 シャ ら 右 戸 を 1 下 シャ ン 及 ジャ の 午 企 を	0.00 mg/1以下 0.01 mg/1以下	mg/15/7 mg/15/7				0	<0.0000 <0.001	(0, 001	(0, 001	4 4	<0.00000 <0.001	<0.00003 <0.001	<0.00000	J 7	<0.00005 <0.001	<0.00005	<0.00005 <0.001	ਰਾ ਚਾ				0
_		mg/1以下				0	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	4	0.0007	<0.0005	<0.0005	+				0
		mg/1以下				0 0	<0.001	(0.001	(0.001		<0.001	<0.001	<0.001	4	0.001	(0, 001	(0, 001	4 -				0 0
8 ハ面 / ロン化 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.02 mg/ 0.04 mg/]	mg/1以下 ag/1以下 △	<0.004	₹0.00₹	<0.004	17 0	<0.001	(0, 001	<0.004	4 T	<0.004	<0.004	<0.001	4 21	0.001	<0.004	<0.001	12	0.008	<0.004	<0.004	15
10	0.01					0	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	<0.001	1				0
			2.7	1.2	1.7	12	1.5	0.75		12	1.5	0.67	0.91	12	1.7	0.18	0.49	12	1.8	0, 19	0.52	12
12 フッ素及びその化合物 13 ホウ素及びその化合物 13 ホウ素及びその化合物 13 ホウ素及びその	0.8 mg/	mg/1以下 mg/1以下	0.14	0.11	0.13	175	0.12	0.07	0.10	12	0.12	0.07	0.10	12	0.14	0.07	0.10	12	0.11	<0.05	0.07	12
13 4シメメタかって 14 四箱 化砂米	63	mg/1以下 mg/1以下				0	<0.0002	(0, 0002	(0.0002	t 41	<0.0002	<0.0002	(0, 0002	ਾ ਹਾ	<0.0002 <0.0002	<0.0002	<0.0002	† 4 1				0
	0.05	mg/1以下				0	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	+				0
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトコ6 ランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	mg/1以下				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0,0002	<0,0002	4	<0.0002	<0.0002	<0,0002	+				0
17 ジクロロメタン	0.02	mg/1以下				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
		mg/1以 F				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
		mg/1以下				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	+ -				0
様 200 ヘンセン 21	0.01 mg/	mg/1以下 mg/1以下	90 0	50.05	90 02	0 61	0 18	<0.0002 <0.00	0 10 000	1.9	<0.0002 0 19	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4 0				0 0
			00.0	9	9	7 0	<0.002	(0, 002		1 4	(0.002	<0.00	<0.002	1 4				0				0
		mg/1以下				0	0.008	<0,001	0,004	4	0.011	0,001	0,006	9				0				0
ジクロロ酢酸	~	mg/1以下				0	<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4				0				0
25 ジブロモクロロメタン 96 自志齢	0.1 mg/	mg/1以下				0	0.002	0.001	0.002	4 4	0.003	0.002	0.003	9 -				0 0				0
		mg/12/ F					0.001	0 003	0 00 0	t 4	0.001	0 005	0 014	t (2				0 0				0
28 トリクロロ酢酸		mg/1以下				0	0.003	<0.002	<0.002	4	0.005	<0.002	<0.002	4				0				0
		mg/1以下				0	0.004	0.001	0.003	4,	0.006	0.002	0.005	9				0				0
30 フロモボルム 項 31 ホルムアルデドド	0.09 mg/	mg/1以下 mg/1以下				0 0	(0, 001	(0, 001	(0.001	+	<0.001	<0.001	<0.001	9 4				0 0				0 0
32		mg/1以下				0	<0.005	<0.005	<0.005	1 4	0.013	<0.005	0.007	. 4	<0.005	<0.005	<0.005	> 4				0
33 アルミニウム及びその化合物		mg/1以下				0	0.008	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	4	0.29	0, 035	0.16	12	0, 45	0.040	0.17	12
34 鉄及びその化合物 35 個及びその化合物	0.3 mg/]	mg/1以下 mg/1以下				0 0	<0.03	<0.03	(0.03	4 4	(0.03	<0.03	<0.03	4 4	0.48	0, 15	0.35	12	0. 10	<0.03	<0.03	12
		-	8.4	6.5	7.8	12	12	8.0	+	12	12	7.8	9.7	12	17	3.9	7.0	12	13	6. 4	9.7	12
37 マンガン及びその化合物						0	<0.001	<0.001	100	4	<0.001	<0.001	<0,001	4	0,055	0.015	0.036	12	0.032	0,010	0.020	12
38 増化数イ イン39 付かな 39 付かな 47 次か4線 (運用)	200 mg/	mg/1以下 mg/1以下 4	×, ×,	b. 4 37	41.3	2 2	36	8. s	10 33		14	9.1	2 %	2 6	21	3.2	. 6. 7 26. 7	2 2	133	1.8.1	11	2 2
					:	0	87	82			986	78	83	4	92	63	76	4	3	2	ì	0
	0.2 mg/]	mg/1以下				0	<0.02	<0.02	<0.02		<0.02	<0.02	<0.02	4	<0.02	<0.02	<0.02					0
42 ンェオスミン	0.00001 mg/1以下 0.00001 mg/1以下	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				0 0	<0.0000001 <0.0000001	<0.000001 <0.000001	<0.000001 <0.000001	4 4 ~ ~	(0.000001	<0.000001	<0.000001	7 7	0. 0000007	0.000002	0. 000003	12				0 0
44 非イオン界面活性剤	0.02 mg/]	mg/1以下				0	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002	4	<0.002	<0.002	<0.002	4				0
45 フェノール類	0.005 mg/]	mg/1以下				0	<0.0005	<0,0005	<0.0005	4	<0.0005	<0.0005	<0,0005	4	<0.0005	<0.0005	<0,0005	4				0
16 有機物 (全有機炭素 (TOC)の量) 	3 mg/	17	0.5	<0.2	0.2	12	8.0	<0.2	V -	12	1.0	<0.2	0.5	12	2.4	6.0	1.7	12	1.5	0.5	0.0	12
47 phlei 40 ph	5.8以上S.6以下 理事をない。		6.6	27.50	6.4	77.		6.5 単硅か1 (19)	9	27 9	0.7	6.7 開展か1 (19)	S	2 2	7. 4	7. 2		27 0	7.0	6.5		27 0
吳 須				異臭なし(12)		12	n with.	異臭なし(12)		12	(畔.	異臭なし(12)		12	上臭(土臭(12)下水臭(12)	2)	12	上	士臭(12)下水臭(2)	2)	12
	5 承以下		,	⇒ :	∵ :	12	. □	\ \ \	∵ :		. □		₽ :	12	17	4	11	12	es (₽ :	2	12
51 阅及 房份 医苯	2 版以下 0 1 mg/1以		0.26	1.020	0 24	12	0.68	0 43		\perp	0.39	0.34	0.36	21 6	II	F. 8	9.9	21 0	2.0	(0.1	0.0	21 0
※()内は、延べ検出回数				1		1				$\{$	-			1	•			1	-			1

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)					和	*	売		水	響	棌						新	和	*	央	平	쒸	₩	
		重 通	目標値	本		場膜	8	¥	*	¥	朱		米	配水	米	斚	5. 有木净元	押	く井 (原水		本	水場前	処理ろう	過水
							(Ģ	数	美大	最小			最大		平均	回数		事 小					平均	回数
2 (2) 大学 (2) 大	1 7	アンチモン及びその化合物		以下					.00 001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0
1	2	>ラン及びその化合物		以下				0	20.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
1	3	- ッケル及びその化合物		以下				0	0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4				0
1	-	,2-ジクロロエタン		以下				0	.0. 0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
	00	トケドン		以下				0	20.000	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
19 19 19 19 19 19 19 19	6	7タル酸ジ(2-エチルヘキシル)		以下				0				0				0				0				0
1	田 01	五塩素酸		以下				0				0				0				0				0
19	12	二酸化塩素		以下				0				0				0				0				0
19	13 %	ジクロロアセトニトリル		以下				0				0				0				0				0
Part	_	包水クロラール		以下				0				0				0				0				0
1	-	農 來類	検出指標値が1.	以下				0				0				0				0				0
1	16 %	装留塩素	1 mg/l.			0.20	0.24		0.68	0.43	0.52		0.39	0.34	0.36	12				0				0
19 19 19 19 19 19 19 19	_	ハンウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/15/1.100mg/		n	13	41		9,	26	32		37	26	32	12	33	17	56	12	33	16	26	12
19 19 19 19 19 19 19 19	18	マンガン及びその化合物		以下					.00 001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	4	0.055	0.015	0.036	12	0.032	0.010	0.020	12
1		 连解 		K.Y.				0	9	10	13	4	18	8.2	12	4	2.5	1.9	2.4	4				0
2.2 対象がに対すに対した (0.002 mg/l以下 (1.002 mg/l)下 (1.002 mg/l以下 (1.002 mg/l)下 (1.002 mg/l以下 (1.002 mg/l)下		,1,1-トリクロロエタン		U.F				0	0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
2.	21 >	<i>メチルーセーブチル</i> エーテル		以下				0	0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
2.		盲機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/1.	以下				0				0				0				0				0
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		皂気強度(TON)	6	以下				0				0				0				0				0
35	24	紫発俠留物	30mg/1EL F.200mg/	以下					7.5	82	85		98	78	83	4	92	63	76	4				0
55 内前値 1.5 程度 (6.6 G) 6.5 6.4 (1.2 G) 4.4 (2.2 G) 6.5 (4.7 G) 4.4 (2.2 G) 6.7 (6.8 G) 6.7 (6.8 G) 6.7 (6.8 G) 7.3 (6.8 G) 6.7 (6.8 G) 7.3 (6.8 G) 7.4 (7.2 G) 7.2 (7.3 G) 7.3 (7.3 G) 7.0 (7.3 G)		蜀度	1 度.			0.1	<0.1		0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	12	11	1.8	5.5	12	2.0	<0.1	9.0	12
27 協会性 (ラングリア指数) ※2 4 -2.1 -2.4 -2.2 4 -2.2 4 -2.4 -2.4 -2.3 4 -2.2 4 -2.2 4 -2.3 4 -2.3 4 -2.2 4 -2.4 -2.3 4 -2.2 4 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3 -2.3	26 pt	日館				6.2	6.4		6.8	6.5	6.7		7.0	6.7	8.9	12	7.4	7.2	7.3	12	7.0	6.5	8.9	12
20		筍食性 (ランゲリア指数)	% 5					0	2.1	4.2	-2.3		-2.1	-2.3	-2.2	4	-1.6	-2. 4	-2.1	4				0
29 1.トージナロエキテレン 0.1 mg/1以下 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 < 0.0002 <td></td> <td>羊属栄養細菌</td> <td></td> <td>以下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td>		羊属栄養細菌		以下				0								0				0				0
30 アルミニケム及びその化合物 0.1 mg/1以下 1.0 mg/1		,1-ジクロロエチレン		以下				0	0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4				0
(Notably Nath Weights) (Possible Property) (Notably Nath Weights) (Possible Property) (Notable Property)		アルミニウム及びその化合物		以下				0	0.008	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005	4	0.29	0.035	0.16	12	0.45	0.040	0.17	12
 6 (立) (立) (立) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五) (五		ヾゕヲゕオロオクタンスゕホン酸(PFOS) そびヘペルフゕオロオクタン酸(PFOA)		U.T.				0	0.000005	0.000004	0.000004	2				0	0.000003	0.000002	0.000002	2				0
対象を	7	アンモニア態窒素						0				0				0	0.03	<0.02	<0.02	12	0.02	<0.02	<0.02	12
海野船 は 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ボ	大腸菌群						0				0							2, 400		2, 400	4.1	400	12
ポリジウム 0 0 0 0 0 0 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	エノ	ウェルシュ菌芽胞						0				0				0	14	10	12	73				0
4 5 7 5 6 7	11	> リブトスポリジウム						0				0				0	0	0	0	4				0
140 120 130 12 130 100 120 12 150 150 15 15 15 15 15	60	ジアルジア						0				0				_	0	0	0	4				0
140 120 130 12 130 100 120 12 130 100 120 12 150 58 92 12 130	7	アルカリ度						0		27	58			25	56		30	15	23					0
	ĢĦ	電気伝導率		140	12		130	12 15		100	120			100	120	4	150	58	92	-	130	78	100	12

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

			新	科	*	迚	¥	響	帐												
検 香 項	ш	基準値	新和木净	争木場急速	[1号分過	¥	新和木谱	木場急速	2号分過	水	有木净	水 場 洋	争水	大 具 配	大	系給水棒	栓棒	椋 梨 配	大 治 米	給 木	斚
			最大	事 小	平均	回数	最大	最小	平均匝	回数最	大 最 小	平均	回数	最大	小 兽	平均匝	回数 昂	最大	最小	平均	回数
気温		-	30.3	4.6	18.1	12	30.3	4.6	18.1		4.	18.1	12	33.1	6.2	19.3		33. 1	5.9	19.5	12
水温			2/1	5.9	16.2	12	26.0	5.9	16.2	23		16.9	12	31.4	8.1	19.5		30. 1	8.7	18.9	12
1 一般維固9 大陽商		100 個/ml以下 巻三なれがないパア	0 盆	· 世	世 o 组	12	世 4	· 型	世 o 包	12 0 世	型 0 2 型 型	· 型	2 2	世. 组	世 o 创	世 o 创	2 2	# 	· 世	· 型	2 5
3 カドミウム及びその化合物	参	0.003 mg/1以下	[0								<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003	4
		LO				0				0 <0.00005		05 <0.00005	005 4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	4
						0				0 <0.001			4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
						0				0 <0.0005	10	10	10	<0.0005	<0.0005	<0.0005		10	<0.0005	<0.0005	4
						0								<0.001	<0.001	(0, 001			<0.001	<0.001	4
				100	100	0 3	000	700 004	700 00					<0.001	(0, 001	(0, 001			(0, 001	(0, 001	4 3
9 目	,	0.04 mg/1以下 0.01 mg/1以下	<0.004	<0.004	<0.004	7 0	<0.004	<0.004	<0.004	12 <0.004 0 001	04 <0.004	<0.004 0.004	77 -	<0.004 <0.004	<0.004	(0, 004)(0, 004)(0, 004)	77 -	(0.004(0.004	(0.004	< 0.004 0 001	7 -
	1		0	01	0 69	1.0	0	01.0	60 0	4			$^{+}$	0 59	00.001	0.001	+		0.001	0.001	1.0
				8.0	0.02	21	o : 0	0.10	0.02	19 0 19		0.04	3 5	0.00	. O. O.	07.0	2 61	000	0.13	0.00	21 61
				00.00		1 0	77.0	9		·		6 0	4	<0.07	0.00	(0.0)		0.0	\$0.00 \$0.00	<0.03	4
14 回権化炭素		2				0								<0,0002	<0.0002	<0,0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
15 1, 4-ジオキサン						0								<0.001	<0.001	<0.001			<0.001	<0.001	4
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びト		0.04 mg/1以下				0				0 <0.0002	002 <0.0002	2 <0.0002	12 4	<0.0002	<0.0002	<0,0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
- フンスー, 2-シクロロエサコ ジャロコ・サン														0000	0000	0000			0000	0000	,
コンシュコンタノココンタン						0 0							7 0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	/ ·		7000 000	70000	7 -
10 / F / / F E E E E E E E E E E E E E E E		0.01 開/1以下				0 0					002 (0.0002	2 (0.0002	2 0	(0.0002	00.000	(0, 0002 (0, 0003	. ·	70,000	70,000	70.000	+ +
19 トックロコイアノ						> <							71 c	70.0002	<0.000 <000 <000 <000 <000 <000 <000 <0	70,000	/ \		70,000	< 0.000 × 0.00	t 4
			0.10	90 07	80 0	1.0	0 18	20 07	80 0				4 01	70,0007	7000 00	0.16		20002	20002	0.16	# C
			5	9	3	3 0		90.	3	0. 00		_		0.33	(0.00)	0.10	2 -	0000	00.00	(0 00 o	2 -
						0								0.016	0.002	0.011		0.017	0.002	0.011	r 9
24 ジクロロ酢酸						0							4	0.002	<0.002	<0.002			<0.002	<0.002	4
25 ジプロモクロロメタン						0							₩	0.004	0.002	0.003			0.003	0.003	9
26 臭素酸		0.01 mg/1以下				0				0 0.002	02 <0.001	<0.001	4	0.002	<0.001	<0.001	4	0.002	<0.001	<0.001	4
27 総トリハロメタン		0.1 mg/1以 F				0				0 0.018	18 0.004	0.012	4	0.028	0.008	0.021	9	0.028	0.007	0.021	9
28 トリクロロ酢酸						0							4	0.005	<0.002	0.002		0.005	<0.002	0.002	4
29 プロモジクロロメタン						0 0				0 0.005			4.	0.000	0.003	0.007	9 '	_	0.003	0.007	9
30 フロモボルム 21 ホバムア・デドド		0.09 mg/1以下 0.09 mg/1以下				0 0				0 <0.001	01 <0.001	<0.001	-	<0.001	(0, 001	(0.001	+	(0, 001	(0, 001	(0.001	9 -
						0 0							, t	0.000	\0.000 \0.005	0.000	+ =		000.000	00.000	, t
33 アルミニウム及びその化合物			0.023	<0.005	0.012	12	0.023	0.006	0, 013					(0, 005	<0.005	<0.005	* 4	0.009	(0, 005	<0.005	* 4
34 鉄及びその化合物			Ť	<0.03	<0.03	12	<0.03	<0.03	<0.03	12 <0.03				<0.03	<0.03	<0.03	4	<0.03	<0.03	<0.03	4
35 銅及びその化合物		1.0 mg/1以下				0				0 <0.005	05 <0.005	<0.005	9	0.019	<0.005	0.011	4	<0.005	<0.005	<0.005	4
36 ナトリウム及びその化合物 - ***********************************			13	7.0	10	12	13	7.1	10	12 19				14	7.8	11			8.0	11	12
37 ~ノるノダシトシ15㎡が38 荷ケをイギン		0.05 mg/1以下 200 mg/1以下		9.0	100.001	7 2	14 (0.001	9.0	100.001	12 00.00	100.00	12 12	7 2	16.001	100 .001	70.001	12	17	10 001	12	4 5
39 加ジウム,マグ、ネシウム等(硬度)		300 mg/1以下		17	26	12	33	17	92		16	25	12	30	17	25		31	20	26	12
40 蒸発機留物		500 mg/1以下				0				88 0	56	7.1	4	80	57	71	4 8	85	64	77	4
41 陰イオン界面活性剤		0.2 mg/1以下				0 ;								<0.02	<0.02	<0.02	√ ;		<0.02	<0.02	4
42 ソコイベン 43 2-メキウインボウ米ドー	ź	0.00001 mg/15/F	0.000002	<0.000001	(0.000001	2 6	0.000001	<0.000001	(0.000001 (0.000001	12 <0.000001	0001 <0.000001	01 <0.000001	10 12	<0.000001	<0.000001	<0.000001	4 4	(0, 0000001 ×	(0 000001	<0.000000	5 7
44 非イオン界面活性剤		0.02 mg/1以下				0								<0.002	<0.002	<0.002	. 4		<0.002	<0.002	4
45 フェノール類						0					LC			<0.0005	<0.0005	<0,0005	4	LC.	<0.0005	<0.0005	4
16 有機物(全有機炭素(10C)の量)	(番の	3 mg/1以下	1.1	0.5	6.0	12	1.4	0.5	6.0	1.2		0.7	112	1.0	<0.2	9.0			<0.2	9.0	12
47 pH值		5.8以上8.6以下	7.0	6.6	6.9	12	7.0	9.9	6.9	12 6.9			12	7.1	6.7	6.9		7.0	6.6	6.8	12
48 珠	世 #	異常でないこと 曲歩んない・	-) H (61) II		0 9	1	5 H 4 (61)	-	0 9.	異味なし(12)	12)	12		異味なし(12)		12	· 海	異味なし(12)		12
50 在再	Ħ	またない 1000 単以下 1000 単以下 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 10	T.	工类(16) T 小类(6)	(4)	21 61	₹—	L来(16) 「小来(4) 		21	¥ — ₹ ≏ ∑	\(\frac{1}{2}\)	2 6	₽	大米・1170 - 1781		21 2		(71)	₽	2 2
		2 度以下	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	Ů		<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	Ť	1	<0.1	<0.1	12
残留塩素		0.1 mg/1以上	0.67	0.27	0.48	12	0.66	0.28	0.48	12 0.85	5 0.44	0.64	12	0.43	0.25	0.34	12	0.54	0.35	0.41	12
※()内は、海へ横出回数	三数																				

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

1	ı			歩	雨	+	坎	¥	팾	Þ													
接				471	TH.	〈			illi.	×					F				r				
大きな大きな 大きな 大き 大き 大き 大き 大き		査 項	目標値	新和木	争木場急	1 号 ろ	蝈	₽	木場急	2 号 2		和	朱		¥	mK	水池	粉	桥	蒸	大	纵	茶
				善	平 普		回数					最 大	長 小	本 均	回数		最小	本均	回数		最小		回数
2 サンタンとなどのに存む		合物					0				0	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
1		2					0				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	₹	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
5 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	×	3 ニッケル及びその化合物					0					<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
2		1, 2-ジクロロエタン					0					<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	+	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
1	Ł	8 トゲエン					0				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
1 日	(9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)					0				0				0				0				0
1		亜塩素酸					0				0				0				0				0
18 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ğı	12 二酸化塩素					0				0				0				0				0
19		ジクロロアセトニトリル					0				0				0				0				0
1 日	Ē	14 抱水クロラール					0				0				0				0				0
1	Ħ	15	検出指標値が1以下				0				0				0				0				0
1		16 残留塩素	1 mg/1以上		0.27	0.48	12	0.66	0.28	0.48	12	0.85	0.44	0.64	12	0.43	0.25	0.34	12	0.54	0, 35	0.41	12
19 19 19 19 19 19 19 19	Ш		10mg/1以上100mg/1以下		17	26	12	33	17	26	12	34	16	25	12	30	17	25	12	31	20	26	12
1					<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001	12	<0.001	<0.001	<0.001	4	<0.001	<0.001	<0.001	4
2. 1 1 1 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	H	19 遊離炭酸					0				0	16	9.9	===	4	8.6	3.6	9.9	4	12	6.7	8.6	4
2. 1 メテルニーテル 0.02 mg/1以子 3 mg/1以子 3 mg/1以子 3 mg/1以子 3 mg/1以子 4 m	EE.	20 1,1,1-トリクロロエタン					0				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
2. 有機特等(過少分)(整)(公司)(公司)(公司) 3. mg/Lik (TON) 3. mg/Lik (TON) 4. mg/Lik (TON) <							0				0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
1	誸						0				0				0				0				0
2		23	3 ULF				0				0				0				0				0
1	-	24	30mg/15/L F.200mg/15/LF				0				0	88	56	71	4	80	57	7.1	4	85	64	77	4
1	定		1 度以下	>	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12	<0.1	<0.1	<0.1	12
2.7 協定性 (ラングリア指数) ※2 2.00 編一以下 2.00 4 -2.1 -2.7 -2.4 4 -2.1 -2.7 -2.4 4 -2.1 -2.5		26 pH値			9.9	6.9	12	7.0	9.9	6.9		6.9	6.5	9.9	12	7.1	6.7	6.9	12	7.0	6.6	8.9	12
28 院 院 栄養網貨 2.000 期/LIVE 3.000 m/LIVE 3.000 m/LIVE<	臣	27 腐食性 (ランゲリア指数)					0					-2.5	-3.0	-2.7	4	-2.1	-2.7	-2. 4	4	-2. 1	-2.5	-2.3	4
29 I. トージクトロエチトン		28 従属栄養細菌		1.			0				0				0				0				0
30 アルミニケム及びその化合物 0.1 mg/1以下 0.023 (0.005 0.012) 12 0.023 (0.005 0.013) 12 (0.005 0.015) (0.005 0.015) (0.005 mg/1以下 0.023 (0.005 mg/1以下 0.023 (0.005 mg/1以下 0.023 (0.005 mg/1以下 0.023 (0.005 mg/1以下 0.005 mg/1以下 0.		29 1,1-ジクロロエチレン					0					<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4
ペリンドレッド Proposition (PTGS) 0.000000 mg/1以下 0.0000000 mg/1以下 0.000000 mg/1、Mg/1和 0.000000 mg/1和 0.000000 mg/1和 0.000000 mg/1和 0.000000 mg/1和 0.0000000 mg/1和 0.0000000 mg/1和 0.00000000 mg/1和 0.00000000000000000000000000000000000	ш	30 アルミニウム及びその化合物			<0.005	0.012	12	0.023	900.0	0.013		<0.005	<0.005	<0.005	17	<0.005	<0.005	<0.005	4	0.009	<0.005	<0.005	4
$\frac{\partial L}{\partial L} = \frac{1}{2} + $		ベルフルオロオクタンスルホン酸(PF0S) 及びベルフルオロオクタン酸(PF0A)					0				0	0.000005	0.000003	0.000004	2				0				0
$\frac{\partial \omega}{\partial z} = \frac{1}{2} + $	l	アンモニア態窒素					0				0				0				0				0
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		大腸歯群					0				0				0				0				0
ポリジウム 6 6 6 6 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		ウェルシュ菌芽胞					0				0				0				0				0
And the control of the contr		クリプトスポリジウム					0				0				0				0				0
130 82 110 12 130 81 110 12 150 82 110 12 130 82 110 12 130 85 110 12 140 92		ジアルジア					0				0				0				0				0
130 82 110 12 130 81 110 12 150 82 110 12 130 85 110 12 140 92		アルカリ度					0					29	16	22	4	30	16	23	₹	31	21	27	4
		電気伝導率		130	82	110	12	130	81	110		50	82	110	12	130	85	110	12	140	92	110	12

			思	H	水系									-	和人	原川	水系	11.50	有有)II	水系	
	検 査 項 目	基準 値	田思	√) III	、原橋、	(幸 郠 刀	*) II	々 津 橋)	- 思	Ш Н	(七宝)	頭背工	(¥	附名	₩ ₩	争	1 良川	⊕)	(y	
			最大	最小	平均	回数	最大	最小	1 6	回数 貞	v	最小	平均	回数	最大	最小	平均	回数 最	<u>ν</u>	最 小 平	自由	可数
	巡 光	1 1	33.2	1.4	17.3	1.2	33. 5	8 -	19.0	12 3	. 4	1.0	16.3	1.2	29.4	-1.8 5.9	15.2	12 29	8.3	4.2	18.0	21 2
	1 一般細菌	100 個/m1以下	4,		1,000		3,400			က်			10.1	-	92	3 ∞	37	4,	36	1,	H	12
	2 大腸菌3 カドミウム及びその化合物	検出されないこと 0 003 mg/1以下	310	16	100		≥2, 400	14		12 21	210		48	12	34	0	10	12 310		5 130		12
-	水銀及びその化合物	0.0005 mg/1以下				0				0				0				. 0				0
	5 セレン及びその化合物 のなながらないない					0 0				0 0	\dagger		1	0 0	\dagger			0				0
	6 路及いたの15日初 7 E 素及びその化合物	0.01 mg/以下 0.01 mg/以下				0				0 0				0				0 0				0 0
						0				0				. 0				0				. 0
			0.007	<0.004	<0.004	12	0.005	<0.004	<0.004		0.006	<0.004	<0.004	12	<0.004	<0.004	<0.004		0.014	<0.004	0.006	12
 #	10 シアン化物イオン及び塩化シアン	_				0			1					_							1	0
	11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素19 フ … 妻 B できるのかる物	10 mg/1以下 0° mg/1以下	0.69	0.22	0.42	12	0.95	0.07	0.40		0.67	0.21	0.40		1.0	0.07	0.40		1.3	0.24	0.57	12
	ィン米及びその化合物ホウ素及びその化合物			60.0		0 0	3			0 0		9000	. ro	7 0	6.00	90.0	90.0	7 0				0 12
	四塩化炭素	0.1				0				0				0				0				0
-1	15 1, 4-ジオキサン	0.05 mg/1以下				0				0				0				0				0
	16 シス-1, 2-ジクロロエチレン及びト 16 ランス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/1以下				0				0				0				0				0
	17 ジクロロメタン	0.02				0				0				0				0				0
						0				0				0				0				0
_ 0						0 0				0 0				0 0				0 0				0 0
2 0	20 ヘンセン 91 枯ま跡					0 0				0 0				0 0				0 0				0 0
4 6		0.05 mg/1以下 0.02 mg/1以下				0 0												0 0				
23						0				0				0				0				0
N)	ジクロロ酢酸					0				0				0				0				0
CAL C						0				0				0	\dagger	1		0 0				0
. 7 6	26 吳系駿 97 終ト 11 ハロメタン	0.01 mg/1以下 0.1 mg/1以下				0 0				0 0				0 0				0 0				0 0
4 (2)	28 トリクロロ酢酸					, 0				0				0								0
23	29 プロモジクロロメタン					0				0				0				0				0
	30 プロモホルム					0				0				0				0				0
<u>e</u>						0				0				0				0				0
.u co	32 馬超及いその化台物 33 アルミニウム及びその化合物	1.0 mg/1以下 0.2 mg/1以下				0 0				0 0				0 0				0 0				0 0
m	34 鉄及びその化合物					0				0				0				0				0
era (4			0 ;			1	4				0 :				4				0 ;
.o et	36 アトリワオダライの右位参37 アンガン ほびんりんかん	200 mg/L以下 0 05 mg/L以下	7.1	p. 0	01	7 0	6.	5.7	9 9	7 0		4.9	×	2 0	4.9	4. 1	4.5	75 0		4.0	n xi	2 0
. ന			13	3.7	7.9			4.5				7	7.1	12	3.4	2.7	3.0			33		12
UD *	39 加めかな、マゲーやかな等(硬度)	300 mg/1以下		21	36	17	55	588	48	12 4	43	20	32	27 9	11 8	5.6	φ <u>ς</u>	12 29		16 2	23	21 5
	40 ※光次面約41 段イナン異压汽枠値		061	71	3.5	+		70	\dagger	+			94	71 0	48	14.	40	+				7 0
п	42 ジェオスミン	100				0				0				. 0				0				0
4	43 2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/1以下				0				0				0				0				0
ক ব	44 非イオン界面活性剤 45 フェノール箱	0.02 mg/1以下 0.005 mg/1以下				0 0				0 0				0 0				00				0 0
1=	有機物		2.1	1.1	1.5	12	2.4	1.1		_	2.1	1.1	1.6	12	2.5	0.7	1.6					12
-ch	pH值		7.8	7.3	7.5	12	8.6	7.4	6.7		7.9	7.2	7.4	12	7.0	6.7	6.9	12 7	7.8	7.3	7.6	12
σ ₹	48 味 ※注	異角でないこと 異質なない、マ	+	十年(19) 下水草(19)	(19)	0 2	+	十年(19) 末条年(9)		0 9	£ +	十年(19) 下水草(19)	-	0 9	10 4	+単(11)歴点が1.(1)	Ξ	0 61	+ # (18	十年(19)下水県(19)		0 9
. LG	00000000000000000000000000000000000000		16	4	∞	12		4	9	12 1	16	4	∞	12			***	12 19				12
413	51 適販	2 度以下	14	0.9	4.4	12	3.3	9.0	1.3		11	1.2	4.6	12	2.3	0.3	0.7	_	2.3	1. 4	3.1	12
l	数面指米	0.1 mg/1以上				0				0			1	0				0				0
	※ () とは、 角へ敷目回数																					

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

1			川 田 思	ı,	1 1 4	* E	lt.	州州	+	毋		=	is	F	和	医	三 米	₩	垭	III ,	₩	※ ~
株	田川(小原				原		1	中里	` * =	4 帯	担	_	里 猫	Τ)	¥	ž	(4	III	色) III	年 王	_
1		最大 最小 平均 回数	大 最 小 平 均 回数	小平均回数	均回数		岷	×		钧	教		土	п			士	п				回数
Color Colo	アンチモン及びその化合物 0.02 mg/1以下 0 ms/1以下 0	mg/1以下 ************************************	0 0	0	0 0	0 0					0 0			0 0				0 0				0 0
1	ンノン及びたの七音物 0.02 mg/1以下 0.02 mg/1以下	187.201	> 0	> 0	0	0					0 0			00				0				0
1	5 1,2-ジクロロエタン 0.004 mg/1以下 0	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	8 トルエン 0.4 mg/1以下 0	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) 0.08 mg/1以下 0.08 mg/1以下	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
48 1 43 20 48 1 5.6 8.8 12 29 16 23 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 4 1 4 4 1 4 <	0.6 mg/1以下	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	9.0	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
48 12 43 20 32 12 11 5.6 8.8 12 29 16 23 16 18 18 18 18 18 18 18	ジクロロアセトニトリル 0.01 mg/1以下	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	植水クロラール 0.02 mg/1以下 matrix	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0 :				0
48	Ta			0 0	0 0	0 0					0 0			0 0				0 0				0 0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		47 21 36 12	47 21 36 12	36 12	12		ĽΩ	22	28	48		20	32	12	Π	5,6	8		29	16	23	12
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	18 マンガン及びその化合物 0.01 mg/1以下 0	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	19 遊離炭酸 20 mg/1以下 0	mg/1以下		0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	1,1,1-トリクロロエタン 0.3	mg/1以下		0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	メチル-t-ブチルエーテル 0.02 mg/1以下	mg/1以下		0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	有機物等(過v/ガン酸カリウム消費量) 3 mg/1以下	mg/1以下 .:-		0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	TON) 3 UNIVERSITY OF THE STATE	0 0	0 0	0 %	0 9		,		9	Ġ		Ç	ě	0 9	ş	;	Ş	0 9	9	i	Ç	٠ ;
$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	(公元次 田利	21 26 21 10	21 26 21 10	92 12	113	+	21	0 0	70	1.9	+		50	T	6 6	14.	40			- n-	0 1	71
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	回収 1.5 程度 7.8 7.5 7.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1	及父十 1.4 0.5 4.4 程度 7.8 7.5	7.8 7.3 7.5	7.5		12			7.4	6.7			7.4		7.0	6.7	6.9		7.8	7.3	7.6	12
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	27 腐食性 (ランゲリア指数) ※2		0	0	0	0								0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	2,000	個/m1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	1,1-ジクロロエチレン 0.1 mg/1以下	mg/1以下	0	0	0	0	- 1				0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	30 アルミニウム及びその化合物 0.1 mg/1以下 0	mg/1以下	0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	31 文 #7% #2% #2% #2% #2% #2% #2% #2% #2% #2% #2		0	0	0	0					0			0				0				0
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		<0.02 <0.02 12	<0.02 <0.02 12	<0.02 12	12			0.02		<0.02					<0.02	<0.02	<0.0		0.03	<0.02	<0.02	12
0 0	$\geq 2,400$ $\geq 2,400$ $\geq 2,400$ 12	\geq 2, 400 \geq 2, 400 12	\geq 2, 400 \geq 2, 400 12	≥2,400 12	12		2	$\geq 2,400$ 1,	2,	, 300		Τ,	2,		≥2,400	140	790		≥2,400	1,600	2,300	12
0 0		0	0	0	0	0					0			0				0				0
41 12 43 18 32 12 51 38 46 12 250 57 98	ポリジウム	0	0	0	0	0					0			0				0				0
41 12 43 18 32 12 9 6 7 12 26 16 21 140 12 150 70 110 12 51 38 46 12 250 57 98	ジアルジア	0	0	0	0	0					0			0				0				0
140 12 150 70 110 12 51 38 46 12 250 57	47 20 34 12	20 34 12	20 34 12	34 12	12			53		41		18	32	12	6	9	7	12	26	16	21	12
	120 12	72 120 12	72 120 12	120 12	12			90		140		7.0	110	12	51	38	46	12	250	57	86	12

- 164 -

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

L					季	三三	水	
		検 査 項 目	料	準値	茶	川 (椋	紫髓	_
					最大	最小	平均	回数
		気温 木油		1 1	28.4	4.6	17.5	12
			100	個/ml以下		320	2,300	12
	21 0	大腸썹よいよばからかる物	泰田されないこ 0.002 mg/1□	いないこと	730	21	200	12
	. 4	_	10	■7.1以下 ■7.1以下				0
	ß	_		mg/1以下				0
	9			mg/1以下				0
	·- ∞	n 紫灰いかの右心診 大価クロス代心診	0.01	mg/1以下 mg/1以下				0 0
	6			mg/1以下	0.010	<0.004	<0.004	12
Ħ	10		_	mg/1以下				0
3	11	硝酸糖窒素及び亜硝酸糖窒素 フッ妻及パネの化合物	10 0.8	mg/1以下 mg/1以下	1.6	0.05	0.40	12
	13			mg/1以下	:	;	;	0
	14		0.1	mg/1以下				0
	15		0.05 п	mg/1以下				0
	16		0.04 п	mg/1以下				0
	17	31		mg/1以下				0
	20 0	3 アトングロロHチアン 1 ト 1 クロロ・4 アン	0.01	mg/1以下 mg/1以下				0 0
*		^ ? ~ ?		馬/1以下				0
4			-	mg/1以下				0
	22			mg/1以下				0
	23	プロロボルム ジカロロ帯原	0.06 m	mg/1以下 mg/1以下				0
	25			嗎/1久上 嗎/1以下				0
	26	臭素酸	l_	mg/1以下				0
	22	1 線		mg/1以 F				0
	28	8 トリクロロ階級 プロトジカコロシカン		mg/1以下				0
	30		0.03 0.09	mg/1以下 mg/1以下				0
臣		Ħ		mg/1以下				0
	32			mg/1以下				0
	33	アルベニワム及びかの行命物 辞Brikをピケ金数	0.2	mg/1以下 mg/1以下				0 0
	35			mg/1次上 mg/1以下				0
	36	. ·		mg/1以下	7.8	3.9	5.9	12
	37	トンなンないかの右心診る右でを入れたと	0.05 m 200 m	mg/1以下 mg/1以下	7.1	65 C3	8.4	0
	39			mg/1以下	33	17	26	12
	40			mg/1以下	88	19	69	12
ш	41	除イオン界面活性剤 シェナスッン	0.2 II	mg/1以下 mg/1以下				0
	42			mg/1以下 mg/1以下				0
	44	非イオン		mg/1以下				0
	45		900	mg/1以下				0
	16	有機物 (全有機炭素 (10C)の量) print	3 mg/1以 5 8以 F8 6以 K	mg/1以下 8 GU E	2 5 8	0.0	1.6	12
	48		9.0次工3.0次厂 異常でないこと	- 2012	ò	- -	0.,	0
	49	克 河	異常でないこと	2 11		土臭(12)下水臭(12)		12
	50) 色质 節手	10 0	康以下 事以下	15	4 - 7	6	12
L	دُ		-		77			0
		※ () 内は、延べ検出回数						

令和5年度水質検査結果の 最大値・最小値・平均値

		検 査 項 目	目標値	本) <u>=</u>	極	紫龍	_
				最大	最小		平均	回数
	-	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/1以下	1r				0
	2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/1以下	10				0
×	3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/1以下	1z				0
	9	1, 2-ジクロロエタン	0.004 mg/1以下	1r				0
<u></u> \$□	00	トケエン	0.4 mg/1以下	1z				0
,	6	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08 mg/1以下	14				0
	10	亜塩素酸	0.6 mg/1以下	10				0
ğı	12	二酸化塩素	0.6 mg/1以下	1/				0
	13	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/1以下	1e				0
#	14	抱水クロラール	0.02 mg/1以下	14				0
H	15	農薬類	検出指標値が1以下	1z				0
	16	残留塩素	1 mg/1以下	7				0
ш	17	カルシウム,マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下	33	17		26	12
	18	マンガン及びその化合物	0.01 mg/1以下	1/				0
14	19	遊離炭酸	20 mg/1以下	'7				0
ĽÉ	20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/1以下	1e				0
	21	メチルーtーブチルエーテル	0.02 mg/1以下	14				0
松	22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/1以下	14				0
	23		3 以下	12				0
	24		30mg/15J F.200mg/15J F	F 88	51	_	69	12
倒	25	濁度	1 度以下	s 12	1.7		4.1	12
	26	pH値	7.5 程度	8.0	7.2		7.6	12
悝	27	腐食性 (ランゲリア指数)	% 5					0
, _	28		2,000 個/m1以下	14				0
	29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/1以下	12				0
ш	30		0.1 mg/1以下	14				0
	31	ベルフルオロオクランスルホン酸(PFOS) 及びベルフルオロオクリン酸(PFOA)	0.00005 mg/1以下	14				0
		アンモニア態窒素		<0.02	<0.02		<0.02	12
		大腸歯群		≥2,400	2,000	2,	2,400	12
		ウェルシュ菌芽胞						0
		クリプトスポリジウム						0
		ジアルジア						0
		アルカリ度		33	16		25	12
		身 位门指护			ć	_	00	,

4 水質基準の解説

(1)水質基準項目

水道水が満たすべき基準として決められている項目

	項目	基準値	説明	区分
1	一般細菌	100個/mL以下	生活排水や土などに生育する細菌類で、河川水に含まれていますが、一般には無害な雑菌です。一般細菌は、浄水場の塩素消毒で除かれるため、水道水中にはほとんど検出されません。	病
2	大腸菌	検出されないこと	人や動物の腸内に生育し、ふん便とともに排出される細菌で、一般に は無害ですが一部に病原性を示すものがあります。浄水場の塩素消毒 で除かれるため、水道水中では検出されません。	原微生物
3	カドミウム及び その化合物	0.003mg/L 以下	一般に河川水に検出されることはまれで、鉱山排水や工場排水など から河川に流入することがあります。電池やメッキなどに使われており、 イタイイタイ病の原因となった物質です。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L 以下	自然に由来する微量の無機水銀のほかに、工場排水などから河川に 流入することがあります。電池、蛍光灯や体温計などに使われており、 有機水銀化合物は水俣病の原因となった物質です。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
5	セレン及び その化合物	0.01mg/L 以下	一般に鉱山排水、工場排水などの流入によって河川水で検出される ことがあり、半導体の材料、薬剤などに使われます。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
6	鉛及び その化合物	0.01mg/L以下	地質などの自然由来のほかに、鉱山排水、工場排水などの流入によって河川水に検出されることがあります。鉛製水道管を使用している場合、水道水に検出されることがあります。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
7	ヒ素及び その化合物	0.01mg/L以下	地質などの自然由来のほかに、鉱山排水、工場排水などの流入によって河川水で検出されることがあります。合金、半導体材料に使われます。基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
8	六価クロム化合物	0.02mg/L 以下	自然にはほとんどなく、鉱山排水、工場排水などの流入によって河川 水で検出されることがあり、クロムメッキ、皮なめしに使われます。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	無機物質·重金属
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	窒素肥料、動植物の分解のほか、生活排水や下水などから河川に注 入する窒素のうち、アンモニアから硝酸に変化する中間の物質です。塩 素消毒により硝酸態窒素に酸化されます。	·重金属
10	シアン化物イオン 及び塩化シアン	0.01mg/L以下	河川水に検出されることはまれで、工場排水などから河川に流入する ことがあり、メッキ、害虫駆除剤に使われます。シアン化物が塩素処理さ れると塩化シアンに変化し分解します。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
11	硝酸態窒素及び 亜硝酸態窒素	10mg/L以下	窒素肥料、動植物遺体の分解のほか、生活排水などから河川に流入します。亜硝酸態窒素は、血中のヘモグロビンと反応し酸素を運べなくするため、大量に服用すると窒息状態になります。乳幼児の場合、体内で硝酸態窒素が亜硝酸態窒素に変化するため、合わせて基準となっています。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
12	フッ素及び その化合物	0.8mg/L 以下	地質などの自然由来のほかに、工場排水から河川に流入します。適量では、むし歯予防の効果がありますが、高濃度では班状歯を起こします。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
13	ホウ素及び その化合物	1.0mg/L以下	火山地帯の地下水、温泉水から河川に流入することがあります。また 金属表面処理剤、ガラス、エナメル工業で使われ、工場排水から河川 に流入します。基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定さ れています。	

14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	塩素を含む有機化合物で空気中に揮発し易く、フロンの原料、有機 溶剤、金属の脱脂剤に使われます。	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 有機溶剤や安定剤として使われます。非イオン界面活性剤の洗剤の 不純物としても含まれ、地下水を汚染した例があります。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
16	シス-1,2-ジクロロ エチレン及び トランス-1,2- ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	塩素を含む有機化合物で空気中に揮発し易く、有機溶剤、染料抽出剤、香料などに使われるほか、自然界でトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及び1,1,1-トリクロロエタンが分解して生成することもあります。 基準値は、毒性、発がん性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
17	ジクロロメタン	0.02mg/L 以下	塩素を含む有機化合物で空気中に揮発し易く、塗料、塗装の剥離 剤、洗浄剤に使われ、地下水を汚染することがあります。工場排水など から河川に流入しますが、水中から空気中にほとんど揮発します。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	般有機化学物質
18	テトラクロロ エチレン	0.01mg/L以下	塩素を含む有機化合物で空気中に揮発し易く、ドライクリーニングの 溶剤、金属の脱脂剤に使われ、地下水を汚染することがあります。工場 排水などから河川に流入しますが、水中から空気中にほとんど揮発しま す。基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	物質
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	塩素を含む有機化合物で空気中に揮発し易く、有機溶剤、金属の脱脂剤に使われ、地下水を汚染することがあります。工場排水などから河川に流入しますが、水中から空気中にほとんど揮発します。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	有機化合物で空気中に揮発し易く、合成ゴム、合成皮革、染料などに使われ、地下水を汚染することがあります。工場排水などから河川に流入しますが、水中から空気中にほとんど揮発します。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
21	塩素酸	0.6mg/L 以下	消毒剤の二酸化塩素及び次亜塩素酸ナトリウムの分解生成物です。 水質管理目標設定項目でしたが、浄水において評価値(0.6mg/L 以下)の 1/10 を超えて検出されていることから水質基準とされました。 消毒剤の次亜塩素酸ナトリウムの分解によって生じるため、次亜塩素酸ナトリウムの管理が極めて重要です。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
22	クロロ酢酸	0.02mg/L 以下	原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するハロ酢酸の ひとつです。 基準値は毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
23	クロロホルム	0.06mg/L 以下	原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するトリハロメタン のひとつで、トリハロメタンのうちクロロホルムが最も多くできます。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するハロ酢酸の ひとつです。夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的 に検査しています。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	消毒副生成物
25	ジブロモ クロロメタン	0.1mg/L 以下	原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するトリハロメタン のひとつです。夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点 的に検査しています。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	物
26	臭素酸	0.01mg/L 以下	消毒剤の次亜塩素酸ナトリウムの不純物及びオゾン処理時の副生成物です。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
27	総トリハロメタン	0.1mg/L 以下	原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するクロロホルム、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルムを合計したものです。総トリハロメタンの生成量は、原水の有機物量、塩素注入量、水温などに影響され、これらが高いほど多く生成します。夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的に検査しています。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	

原水平の存機物質と消毒剤の高素が反応して生成するハ中酸剤の に検索しています。				度よれの大機構展1.Wま型の場まがピュンスルトン ママケー	
29				原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するハロ酢酸の	
基準値は、基性等から上分な安全性を考慮して設定されています。 別水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成するリンロメタン	28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下		
切して					
29 メタン 0.03ms/L 以下					
30		ブロチジカロロ			
基準値は、高性等から十分を安全性を考慮して設定されています。 原水中の有機等度と消毒剤の塩素が反応して主成するけハロメアン のしの9mg/L以下 原水中の有機等度消毒剤の塩素が反応して主成する17ルロメアン のとつです。夏陽の水温が高い時期には、濃度が高くならので、重点 的に検査しています。 基準値は、基性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成する消毒剤生成 物のひとつで、合成樹脂の原料や生物標本の固定液としても使われます。 上部のようなの合物	29		0.03mg/L以下		沙比
別の		7.7.2	ı		毒
30 プロモホルム 0.09mg/L 以下 のひとつです。夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点 的に検査しています。 原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成する消毒剤生成物のシーで、食成精脂の原料や生物構本の固定液して、砂皮力、夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的に検査しています。 基準値は、高性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 地質由来のほろに鉱出排水、工場排水が必利用に流入します。また 亜鉛メンキ鋼管の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的に検査といています。 地質由来のほろに鉱出排水、工場排水が必利用に流入します。また 亜鉛メンキ鋼管の水温で放出では、砂土排水、工場排水とから利用に流入します。また 対象の水温が高い場所に対していますが、浄水場の沈暖、ろ過でほとんど除去されています。 地質由来で利力に含まれます。また。 番質を除去するための凝集 利として浄水場で使用していますが、浄水場の沈暖、ろ過でほとんど除去されますが、鉄製の水油管のを近て設定されています。 地質由来で利力に含まれましていますが、浄水場の沈暖、ろ過でほとんど除去されますが、鉄製の水油管の心を放したかまされています。 地質由来のほろに鉱出排水、工場排水とがら利用に流入します。また給水場配といが使用される場管、食舗器具から溶け出して水造水で検出されるとがあります。 高濃度に含まれるとか、海内に流入します。また給水場配といが使用といろ点が必要と対して中・付着物(網石) 動を作り、タイルなどの着色の原因となります。 また他、大型の大型を対しています。 とて使用する次血塩素酸といのよから設定されています。 とて使用する次血塩素酸といいはから設定されています。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					副
1.0mg/L以下 1.0mg/L以下 1.0mg/L以下 2.0mg/L以下 2.					生成
基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 原水中の有機勢質と消毒剤の塩素が反応して生成する消毒剤性主成 物のひとつで、合成樹脂の原料や生物種末の固定液として含むれます。 夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的に検査しています。 基準値は、高性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 基準値は、自濁や、お道かの強が温でないとすがあります。 基準値は、自濁や、お道かの強が温で溶け出すことがあります。 基準値は、自濁や、おずの味が悪くなったりすることを考慮して設定されています。 地質由来で河川水に含まれます。また、濁質を除まするための凝集 別として浄水場のは酸、ろ過でほとんど除 左されています。 地質由来で河川水に含まれますが、浄水場の水道管のさび こもりが高水は合いの最近を入いています。 地質由来で河川水に含まれますが、美製の水道管のさび こもりが高水はではとんど除 左されます。 参水場のは酸、ろ過でほとんど除 左されます。 を変して、変して、変して、変して、変して、変して、変して、変して、変して、変して、	30	ブロモホルム	0.09mg/L以下		物
原水中の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成する消毒剤生成 物のひとつで、合成樹脂の原料や生物体外の固定液として後突われます。 夏暑の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的に検査しています。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水から河川に流入します。また 亜鉛メッチ鋼管の水道管から微量に溶け出すことがあります。 ま準値は、自満や、治素の味が悪なから河川に流入します。また 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 おおています。 地質由来でほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 おまではていまか場で使用していますが、浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除去されます。また、調質を除去するための凝集 剤として浄水場で使用していますが、浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除去されますが、鉄製の水道管のさびにより水道水に含まれることがあります。 高濃度に含まれると全気臭や著色、赤水の原因となります。 ま準値は、洗濯物への著色から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 また給水装置などに使用される鋼管、真鍮器具から溶け出して水道水で検出されることがあります。 高濃度に含まれると全気臭や著色、赤水の原因となります。 基準値は、洗濯物への著色がいまから設定されています。 連貫由来のほかに発起は非水、正場排水などから河川に流入します。 また給かまではかて、砂川となりますが、10mg/L以下で検出されることがあります。 石鹸のかすと皮になしてすが物質石鹸)を作り、タイルなどの著色の原因となります。 まずはは水の凝点から設定されています。 連貫由来のほから設定されています。 これの最大や工場体がなどから河川に流入します。また、消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子とどり、から必見水の原因となることがありますが、浄水処理してンガンは除去されています。 ことがありますが、浄水処理してンガンは除去されています。 工場排水、生活排水などから戸川に流入します。また、消毒剤として使用する水亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 ま準値を超ると地味を感じるので、味質の点から設定されています。 カルシウムとマグネシウムの合計量で、まに地質に由来します。 ま準値を超るとな症を感じるので、味質の点から設定されています。 場合があります。 基準値は無応の治なまが形式なることがあり、胃腸を害して下痢を起こ す場合があります。 基準値は無応の治なまが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こ す場合があります。 基準値は無応の治なまが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こ す場合があります。 基準値は無応の治なまが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こ す場合があります。 基準値は無応の流か手をでしるので、味質の点から設定されています。 など有機がです。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すととれています。 とれています。 まを発しせたとの発して、また、洗りなりにはは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないははは、ないはははは、ないはははないはははないははない					
カルムアルデヒド 0.08mg/L以下					
1.0mg/L 以下 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 生質由来のほかに敵は排水、工場排水から利川に流入します。また、 垂節メッキ網管の水道管から微量に溶け出すことがあります。 基準値は、自濁や、お茶の味が悪くなったりすることを考慮して設定されています。 地質由来で利川水に含まれます。また、 満別を除去するための凝集 利として冷水場で使用していますが、 浄水場の沈敷、 ろ過でほとんど除去されます。多いと自濁の原因となります。 基準値は着色の観点から設定されています。 地質由来のほかに敵は排水、工場排水などから利川に流入します。 浄水場の沈敷、 ろ過でほとんど除去されますが、 鉄製の水道管のさい により水道水に含まれることがあります。 高濃度に含まれると金気臭や着色、赤水の原因となります。 基準値は、洗濯物への着色から設定されています。 本の化合物 1.0mg/L 以下 地質由来のほかに敵は排水、工場排水などから利川に流入します。 また鈴水装置などに使用される網管、 真鍮器具から溶け出して水道水 で検出されることがあります。 石鹸の原因となります。 基準値は洗濯物への着色が止という点から設定されています。 地質由来のほんに敵は排水、工場排水などから利川に流入します。 東連値は洗濯物への着色が止という点から設定されています。 上して使用する水・電温解析・の着色が止という点から設定されています。 上の作う 表準値は映の観点から設定されています。 上の作りまから影がされています。 上の作りまから影がされています。 上の作りまから影がされています。 上の作りまから影がされています。 上の作りまから影がされています。 上の作りまから利用に流入します。また、 清毒剤の生素に酸化されて黒い粒子となり、いからめる黒水の原因となることがありますが、 浄水が見れなどから利用に流入します。また、 清毒剤の塩素に酸化されています。 上の作りよりな必要によります相加します。 上の作りまが表がまるとないまが表がなるとがあり、 青春があります。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 ま準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 上の作り、 上が硬水とされています。 上の作りまが表が表がまるともの表がまるともの表を全にとめるのも計量で、主に地質に由来します。 上の 上の 上の 上の 上が硬水とされています。 上の 上が硬水とされています。 上の 上が硬水とされています。 上の 上が硬水とされています。 上の 上の 上の 上の 上の 上の 上の 上				物のひとつで、合成樹脂の原料や生物標本の固定液としても使われま	
基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。 担質由来のほかに鉱山排水、工場排水から河川に流入します。また 理質由来のほかに鉱山排水、正場排水などから河川に流入します。 上質由来で河川水に含まれます。また、海質を除去するための凝集 別として浄水場で使用していますが、浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除 表されます。多いと自濁の原因となります。 上準値は者色の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除 表されます。多いと自濁の原因となります。 上準値は者色の観点から設定されています。 連質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除 表されますが、鉄製の水道管のさびにより水道水に含まれることがあります。高濃度に含まれると金気臭や着色、赤水の原因となります。 上準値は、光温物への着色から設定されています。 上準値は、光温物への着色から設定されています。 上準値は洗湿物への着色が止という点から設定されています。 上準値は洗湿物への着色が止という点から設定されています。 上準値は洗湿物への着色が止という点かまでまれています。 上準値は洗湿物への着色が止という点かまでまれています。 上準値は映りを作りタイルなどの着色の原因となりますがに増加します。 海水の混入や工場排水などから河川に流入します。 海水の混入や工場排水などから河川に流入します。 上準値は映りを収入から設定されています。 上準値は映りを収入がら設定されています。 上準値は映りを収入がら設定されています。 上準値は映りなどに以助すがに増加します。 上準値は映りを記入がら河川に流入します。 上準値は映りを記入がら河川に流入します。 上が砂水によい物子に増加します。 上が排水、生活排水などから河川に流入します。 上が手水、全路排水などがら河川に流入します。 上が手水、上が砂が洗りために設定されています。 上部が、上での点がら設定されています。 上部が、上での点がら設定されています。 上部が、上での点がら設定されています。 上部様と古して下痢を起こするから設定されています。 上部様と古しています。 上部様の元から設定されています。 上部様と古しています。 上部様の元から設定されています。 上部様と古しています。 上部様の元から設定されています。 上部様の元から設定されています。 上部様の元から設定されています。 上部が、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L 以下	す。夏場の水温が高い時期には、濃度が高くなるので、重点的に検査	
亜鉛及び					
1.0mg/L 以下 上部的人の大力を表現しています。 上部的人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力を対しています。 上部が大力の大力を対しています。 上部が大力の大力を対しています。 上部が大力の大力の大力を対しています。 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力を対しています。 上部の人の大力の大力を対しています。 上部の人の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の				基準値は、毒性等から十分な安全性を考慮して設定されています。	
1.0mg/L以下 基準値は、白濁や、お茶の味が悪くなったりすることを考慮して設定 されています。 地質由来で河川水に含まれます。また、濁質を除去するための凝集 利として浄水場で使用していますが、浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除去されます。多いと白濁の原因となります。 土質由来の活かに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除去されますが、鉄製の水道管のさびにより水道がに含まれることがあります。 高濃度に含まれると金気臭や着色、赤水の原因となります。 土準質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 ・ 大きか水の原因となります。 土準値は、洗濯物への著色から設定されています。 ・ 大きか水の原因となります。 土準値は、洗濯物への著色から設定されています。 主き給水を置などに使用される網管、真鍮器具から溶け出して水道水で検出されることがあります。 石鹸のかけと反応して青い付着物(網石鹸)を作り、タイルなどの着色の原因となります。 土準値は洗濯物への者色防止という点から設定されています。 本準値は洗濯物への者色防止という点から設定されています。 土準値は洗濯物への者色防止という点から設定されています。 土準値は乗の観点から設定されています。 土準値は乗の観点から設定されています。 土準値は乗の観点から設定されています。 土準値は乗の軽点から設定されています。 土準値は黒水の防止という点から設定されています。 土準値は黒水の防止という点から設定されています。 土準値は黒水の防止という点から設定されています。 土準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 カルシウム、マグネシウム等(硬度) カルシウム、マグネシウム等(硬度) カルシウム、マグネシウム等(硬度) カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 北極を据えると拡映を感じるので、味覚の点から設定されています。 東海の地文と石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 土地でははまるやからを出すとされています。 本を蒸発させたとの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまるやからを出すとされています。 タび有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまるやからを出すとされています。 大き板では乗覧の点から設定されています。 本を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 上されています。 本を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 上されています。 本を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 上述を終しまるでは、大きないないないないないないないないないないないないないないないないないないない				地質由来のほかに鉱山排水、工場排水から河川に流入します。また	
####################################	20	亜鉛及び	1 0m = /1 DIE	亜鉛メッキ鋼管の水道管から微量に溶け出すことがあります。	
#質曲来で河川水に含まれます。また、濁質を除去するための凝集	32	その化合物	1.Umg/L以下	基準値は、白濁や、お茶の味が悪くなったりすることを考慮して設定	
33				されています。	
33 その化合物				地質由来で河川水に含まれます。また、濁質を除去するための凝集	
表されます。	22	アルミニウム及び	0.2mg/L 1715	剤として浄水場で使用していますが、浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除	
# 質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。	33	その化合物		去されます。多いと白濁の原因となります。	
#				基準値は着色の観点から設定されています。	
34 会及び その化合物 0.3mg/L 以下 色、赤水原(因となります。 基準値は、洗濯物への着色から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 また給水装置などに使用される鋼管、真鍮器具から溶け出して水道水 で検出されることがあります。石鹸のかすと反応して青い付着物(銅石 鹸)を作り、タイルなどの着色の原因となります。 基準値は洗濯物への着色防止という点から設定されています。 をの化合物 は質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 また給水装置などに使用される鋼管、真鍮器具から溶け出して水道水 で検出されることがあります。石鹸のかすと反応して青い付着物(銅石 鹸)を作り、タイルなどの着色の原因となります。 基準値は洗濯物への着色防止という点から設定されています。 海水の混入や工場排水などから河川水に含まれます。また、消毒剤 として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどによりカナかに増加します。 連質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 定がありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。 ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 は使用する次亜塩素酸サトリウムなどにより若干増加します。 ま準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 で使用する次亜塩素酸サトリウムなどにより若干増加します。 基準値は異なから河川に流入します。また、消毒剤として 使用する次亜塩素酸サトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 で使用する次亜塩素酸サトリウムなどにより若下増加します。 基準値はは水であるの河川に流入します。また、消毒剤として を用するがありますが、上に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 理像があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 基準値は味覚の点から設定されています。 を発音発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出す とされています。				地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。	ム
その化合物 0.3mg/L以下 により水直水に含まれることがあります。高濃度に含まれると金気臭や着色、赤水の原因となります。 基準値は、洗濯物への着色から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 また給水装置などに使用される銅管、真鍮器具から溶け出して水道水で検出されるシェクをでして青い付着物(銅石 験)を作り、タイルなどの着色の原因となります。 海水の混入や工場排水などから河川水に含まれます。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどによりわずかに増加します。 基準値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 港値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 連値は黒水の樹上という点から設定されています。 連値は黒水の防止という点から設定されています。 本値は黒水の防止という点から設定されています。 本値は黒水の防止という点から設定されています。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 エ場神などから河川に流入します。また、消毒剤として使用する水亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 本値は黒水の防止という点から設定されています。 本値は黒水の防止といの点から設定されています。 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 東連値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 大で蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 大ではまるないのにはまるないのにはまるないのにはまるないのにはまるないのにはまるないのにはまるないのにはないのにはまるないのにはまるないのにはないのにはまるないのにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのには		44 乃 7 以		浄水場の沈殿、ろ過でほとんど除去されますが、鉄製の水道管のさび	
 基準値は、洗濯物への着色から設定されています。 基準値は、洗濯物への着色から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。また給水装置などに使用される銅管、真鍮器具から溶け出して水道水で検出されることがあります。石鹸のかすと反応して青い付着物(銅石鹸)を作り、タイルなどの着色の原因となります。 事本の混入や工場排水などから河川水に含まれます。また、消毒剤として使用する淡亜塩素酸ナトリウムなどによりわずかに増加します。基準値は味の観点から設定されています。 マンガン及びその化合物 40 0.05mg/L以下 塩化物イオン 200mg/L以下 塩化物イオン 塩化物イオン 本連値は黒水の防止という点から設定されています。 上で使用する淡亜塩素酸ナトリウムなどによりずいに増加します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となることがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 上半値は黒水の防止という点から設定されています。 上半値は黒水の防止という点から設定されています。 上半値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L以下が軟水、120mg/L以上が硬水とされています。 硬度が高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。 	34		0.3mg/L 以下	により水道水に含まれることがあります。高濃度に含まれると金気臭や着	
#質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。また給水装置などに使用される銅管、真鍮器具から溶け出して水道水で検出されることがあります。 五鹸のかすと反応して青い付着物(銅石鹸)を作り、タイルなどの着色の原因となります。 基準値は洗濯物への着色防止という点から設定されています。 海水の混入や工場排水などから河川水に含まれます。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどによりわずかに増加します。 基準値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となることがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 上準値は黒水の防止という点から設定されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 基準値は黒水の防止という点がら設定されています。 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 300mg/L 以下 ま準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 薄すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。		その化合物			
35					
35					
1.0mg/L以下 で横出されることがあります。石鹸のかすと反応して青い付着物(卵石		銅及び			
### (19 を作り、タイルなどの着色の原因となります。 基準値は洗濯物への着色防止という点から設定されています。 基準値は洗濯物への着色防止という点から設定されています。 本水の混入や工場排水などから河川水に含まれます。また、消毒剤 として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどによりわずかに増加します。 基準値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となることがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 上の水の重塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 上の水の上という点から設定されています。 上の水の点から設定されています。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 項目を経過であることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 本を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。 大を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。 大を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きれています。 大きれています。 大きれています。 大きれています。 大きれています。 大きれています。 大きなどのなりに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのなりに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのに、適度ではまろやかさを出すとされています。 大きなどのにはなどのにはなどのにはなどのにはなどのにはなどのにはなどのにはなどのには	35		1.0mg/L 以下		
36 ナトリウム及び その化合物 200mg/L以下 海水の混入や工場排水などから河川水に含まれます。また、消毒剤 として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどによりわずかに増加します。 基準値は味の観点から設定されています。 味 覚 37 マンガン及び その化合物 0.05mg/L以下 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となる ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 色 38 塩化物イオン 200mg/L以下 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として 使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 本連値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 は、対・シウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L以下が軟水、120mg/L以上が硬水とされています。硬度が高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 味覚 40 蒸発残留物 500mg/L以下 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。		1C 0 7 1 L H 1/3			
200mg/L 以下 として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどによりわずかに増加します。 基準値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となる ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として 使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 カルシウム、マグネシウム等(硬度) カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 東準値は味覚の点から設定されています。 東準値は味覚の点から設定されています。 東準値は味覚の点から設定されています。 東準値は味覚の点から設定されています。 東東が 大きがあります。 東東が 大きが表があります。 大きが表が表が表が表が表があります。 大きが表が表が表が表が表が表が表が表が表が表がまます。 大きが表が表が表が表が表が表が表がまます。 大きが表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表がまます。 大きが表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表が表					
基準値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となる ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として 使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 カルシウム、マグネシウム等(硬度) カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。 硬度が 高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。	0.0	ナトリウム及び	200 / 17		味
基準値は味の観点から設定されています。 地質由来のほかに鉱山排水、工場排水などから河川に流入します。 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となる ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として 使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 カルシウム、マグネシウム等(硬度) カルシウムとマグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。硬度が 高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 株	36		200mg/L以下		
37 マンガン及び その化合物 0.05mg/L 以下 消毒剤の塩素に酸化されて黒い粒子となり、いわゆる黒水の原因となる ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 基準値は黒水の防止という点から設定されています。 色 38 塩化物イオン 200mg/L 以下 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として 使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 ます。 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。 120mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。硬度が高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。 40 蒸発残留物 500mg/L 以下		5 7 10 11 14			
37 その化合物 0.05mg/L以下 ことがありますが、浄水処理しマンガンは除去されています。 世 38 塩化物イオン 200mg/L以下 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。 基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 300mg/L以下が軟水、120mg/L以上が硬水とされています。硬度が高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 味覚 40 蒸発残留物 500mg/L以下 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。		-1, L2, T ~ 10			
38 塩化物イオン 200mg/L 以下 工場排水、生活排水などから河川に流入します。また、消毒剤として使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。	37		0.05mg/L以下		色
1		ての化合物			
塩化物イオン 200mg/L 以下 使用する次亜塩素酸ナトリウムなどにより若干増加します。					
基準値を超えると塩味を感じるので、味覚の点から設定されています。					
39 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。	38	塩化物イオン	200mg/L 以下		
39 カルシウム、マグネシウムの合計量で、主に地質に由来します。					味覚
カルシウム、マグネ 300mg/L 以下が軟水、120mg/L 以上が硬水とされています。硬度が 高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こ す場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。			1 300mg/1 V/ P		
39 カルシウム、マクネシウム等(硬度) 300mg/L 以下 高すぎると石鹸の泡立ちが悪くなることがあり、胃腸を害して下痢を起こす場合があります。 基準値は味覚の点から設定されています。 水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出すとされています。					
す場合があります。	39				
基準値は味覚の点から設定されています。	0.0				
水を蒸発させたときの残量で、主にカルシウム、ナトリウムなどの塩類 及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出す とされています。					
40 蒸発残留物 500mg/L 以下 及び有機物です。多いと苦味、渋みを感じ、適度ではまろやかさを出す とされています。					
40			500 /5 NI 		
	40	蒸発残留物	蒸発残留物 500mg/L 以下		

41	陰イオン界面 活性剤	0.2mg/L 以下	洗剤の成分で工場排水や生活排水から河川に流入します。 高濃度 では泡立ちの原因となります。	発泡
	伯江州		基準値は泡立ちを防止する点から設定されています。	1
42	ジェオスミン	0.00001mg/L 以下	(4S,4aS,8aR)-オクタヒドロ-4,8a-ジメチルナフタレン-4a(2H)-オールの別名。湖沼やダム湖で繁殖するアナベナ、オシラトリアなどの藍藻類や放線菌などの生物によって生成される異臭味の原因物質で、水道水にかび臭をつけます。 微量でも臭気が感じられ、基準値は着臭防止のために設定されています。	阜
43	2-メチルイソ ボルネオール	0.00001mg/L 以下	1,2,7,7-テトラメチルビシクロ[2.2.1] ヘプタン-2-オールの別名。湖沼 やダム湖で繁殖するフォルミディウム、オシラトリアなどの藍藻類や放線 菌などの生物によって生成される異臭味の原因物質で、水道水にかび 臭をつけます。 微量でも臭気が感じられ、基準値は着臭防止のために設定されています。	臭い
44	非イオン 界面活性剤	0.02mg/L 以下	洗剤の成分で工場排水や生活排水から河川に流入します。高濃度では泡立ちの原因となります。 基準値は泡立ちを防止する点から設定されています。	発泡
45	フェノール類	0.005mg/L以下	工場排水の流入により河川水で検出されることがあります。微量でも 塩素剤と反応すると異臭味の原因となります。 基準値は臭いの観点から設定されています。	臭い
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L 以下	水に含まれる有機物の量。土に由来するもののほか、ダム湖などで繁殖する藻類、工場排水、生活排水などの流入によっても増加します。水道水に多いと渋みをつけます。 基準値は、味覚の観点から設定されています。	味覚
47	pH値	5.8 以上 8.6 以下	水の酸性、アルカリ性を示す指数です。7が中性で、7より小さくなると酸性が強く、7より大きくなるとアルカリ性が強くなります。水道水が異常な酸性又はアルカリ性を呈すると、その原因となる物質により味に影響を及ぼすほか、異常な酸性を呈する水は、水道施設の腐食を生じさせ、水道水を着色させることがあります。 基準値は、ほぼ中性でなければならないことから設定されています。	
48	味	異常でないこと	水の味。一般に自然水は、その置かれた環境条件を反映して種々の物質を溶存させており、固有の臭気や味を生じさせるものが多く、水に含まれる物質の種類・濃度により、感じ方が異なりますので、水質基準は「無味無臭」としていません。ただし、通常は感じられないはずの臭味(油臭や化学物質臭など)を有する水道水は、飲用に支障が生ずるばかりでなく、汚染を受けたことを疑わせる場合があり、異常として扱います。なお、水質基準において、水道水の消毒に用いた塩素の臭味は異常なものとしていません。	基礎的性状
49	臭気	異常でないこと	水の臭い。藻類など生物に起因するかび臭物質、フェノールなど有機化合物の臭いが問題になることがあります。水源で臭いが発生した場合には活性炭等により、除去を行っています。	
50	色度	5 度以下	水の色の程度を示します。河川水は主に土の成分のため黄褐色となりますが、浄水処理でほとんど除かれます。水道水は、厳密な意味で無色透明ではありませんが、事実上無色透明と考えて差し支えない程度の要件として、基準値が設定されています。	
51	濁度	2 度以下	水の濁りの程度を示します。河川水は主に土の粒子のため濁っていますが、浄水処理で濁りが除かれ透明となります。 基準値は、肉眼でほとんど透明と感じる値として設定されています。	

(2)水質管理目標設定項目

毒性の評価が暫定的であるか、現在までのところ浄水中での検出濃度が高くないが、将来にわたり水道水の安全性の確保等に万全を期する見地から、水質基準に係る検査に準じた検査を行う必要があるとして設けられた項目

	項目	目標値	説明	区分
1	アンチモン及び その化合物	0.02mg/L以下	地質などの自然由来のほかに、鉱山排水、工場排水から河川水に 混入することがあります。半導体材料、鉛などとの合金、顔料などに使 われています。 目標値は、健康への影響評価から定められています。	無機
2	ウラン及び その化合物	0.002mg/L以下 (暫定)	微量ですが、自然に土に含まれているものが河川水に混入すること があります。 目標値は、放射能ではなく、腎臓障害から定められています。	無機物質・重金属
3	ニッケル及び その化合物	0.02mg/L以下	地質などの自然由来のほかに、鉱山排水、工場排水から河川水に 混入することがあります。ステンレス鋼、めっき、貨幣、顔料などに使わ れています。毒性評価が暫定的であるため、水質基準とすることが見送 られています。	金属
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	塩素を含む有機物化合物で空気中に揮散し易く、塗装の剥離剤、プリント基板の洗浄剤に使われています。 目標値は、発がん性から設定されています。	
8	トルエン	0.4mg/L 以下	空気中に揮散し易い物質で、染料、香料、塗料の溶剤などに使われています。 神経毒性等を考慮し目標値が設定されています。	般有機物
9	フタル酸ジ(2-エチ ルヘキシル)	0.08mg/L 以下	プラスチックの可塑剤として使用されています。生殖への有害影響を 考慮して目標値が設定されています。	140 1
10	亜塩素酸	0.6mg/L 以下	亜塩素酸は消毒副生成物です。亜塩素酸は、二酸化塩素を消毒剤 として使用した場合、水道水で検出されることがあります。	
12	二酸化塩素	0.6mg/L 以下	消毒剤の一種です。	消毒副
13	ジクロロ アセトニトリル	0.01mg/L 以下 (暫定)	原水中の有機物と消毒剤の塩素が反応して生成されます。毒性評価が暫定的なため、人体への影響を考慮して暫定として目標値が設定されています。	消毒副生成物
14	抱水クロラール	0.02mg/L 以下 (暫定)	原水中の有機物と消毒剤の塩素が反応して生成されます。毒性評価が暫定的なため、人体への影響を考慮して暫定として目標値が設定されています。	
15	農薬類	1以下	個々の農薬の検出値をその農薬の目標値で除した数値を合計した ものを検出指標値(DI値)とした総農薬方式により評価するようになっ ています。	農薬
16	残留塩素	1mg/L以下	水道水の安全性を確保するため、消毒剤として塩素を注入していますが、残留する塩素が多すぎると塩素臭が強くなるため、上限として目標値が設定されています。	臭い
17	カルシウム, マグネ シウム等(硬度)	10mg/L以上 100mg/L以下	水質基準と同じ項目です。低すぎると淡白な味、高すぎるとしつこい 味がします。おいしい水の要件として目標値が設定されています。	味覚
18	マンガン及び その化合物	0.01mg/L 以下	水質基準と同じ項目です。基準値は 0.05mg/L ですが、水道水の 着色を防止し、より質の高い水を供給するため、目標値が設定されてい ます。	色
19	遊離炭酸	20mg/L以下	水に溶けている炭酸ガスのことで、自然の水にも含まれています。適 度に含まれると清涼感を与えますが、多過ぎると刺激が強くなり、水道 施設の腐食の原因となりまず。おいしい水の要件から目標値が設定さ れています。	味覚

20	1,1,1-トリ クロロエタン	0.3mg/L 以下	塩素を含む有機物化合物で空気中に揮散し易く、ドライクリーニング の溶剤、金属の洗浄に使用されています。臭いの観点から目標値が設 定されています。	臭い
21	メチル-t-ブチル エーテル (MTBE)	0.02mg/L 以下	有機化合物で揮発し易く、有機溶剤、ガソリンの添加剤に使用されています。臭いの観点から目標値が設定されています。	Į į į
22	有機物等 (過マンガン酸カリ ウム消費量)	3mg/L以下	有機物の量を表しますが、水質基準としては、検査方法上の問題から、TOC に変わりました。	味覚
23	臭気強度(TON)	3以下	臭いの強さを表します。臭いがほとんど感知できなくなるまで希釈し、 その希釈倍数で表します。よりおいしい水を供給するため目標値が設 定されています。	臭い
24	蒸発残留物	30mg/L以上 200mg/L以下	水質基準と同じ項目です。多いと苦味、渋みを感じ、適度でまろやか に感じます。よりおいしい水を供給するため目標値が設定されていま す。	味覚
25	濁度	1 度以下	水質基準と同じ項目です。より質の高い水を供給するため目標値が 設定されています。	濁り
26	pH値	7.5 程度	水質基準と同じ項目です。水道施設の腐食を防止するため目標値 が設定されています。	腐食
27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1 程度以上とし、 極力 0 に近づける	金属を腐食させる程度を表します。負の値が大きくなるほど腐食性が高くなります。	食 性
28	従属栄養細菌	2000 個/mL 以下 (暫定)	生育に有機物を必要とする細菌の総称。一般細菌が増殖しにくい低水温の水環境においても増殖できるため、有機汚染指標として、また、給・配水系での塩素の消失や滞留を示す指標として、あるいは耐塩素性の細菌もおり、配水系統内で生育する可能性があり、衛生状態を捉える指標として評価されます。水道施設内の健全性を判断するため及び我が国における従属栄養細菌の存在量等必要な情報・知見の収集を図るために、水質管理目標設定項目とされました。	水道施設健全性
29	1,1-ジクロロ エチレン	0.1mg/L 以下	塩素を含む有機化合物で空気中に揮発し易く、家庭用ラップの原料に使われるほか、自然界でトリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及び1,1,1-トリクロロエタンが分解して生成することもあります。近年は検出値が全国的に著しく低下しており、基準値から管理目標値に変更されました。	化学物質機
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L 以下	水質基準と同じ項目です。基準値は 0.2mg/L ですが、水道水の着色を防止し、より質の高い水を供給するため、目標値が設定されています。	色
31	へ°ルフルオロオクタンスル ホン酸(PFOS) 及びへ°ルフルオロオクタ ン酸(PFOA)	0.00005mg/L 以下 (暫定)	有機フッ素化合物の一つで疎水性と疎油性の両方の性質を持っているため、泡消火剤や撥水剤、防汚剤等として広く利用されています。 健康影響評価等の科学的知見に基づき、水質管理目標設置項目とされました。	化 学 物 質 機

※4、6、7、11は欠番です

(3)その他の項目

水道水中で検出される可能性があるため、水源(ダム)や浄水場入口(原水)における状況を把握する目的で独自に設けた項目や浄水処理の工程管理上必要な項目

項目		説明
1	アンモニア態窒素	水に含まれるアンモニアの量です。生活排水に多く含まれます。水道水にアンモニアがあると塩素と反応するため、多量にあると残留塩素を一定にすることが困難になります。そのため浄水処理の指標として検査します。
2	大腸菌群	大腸菌群とは、大腸菌及び大腸菌と極めてよく似た性質をもつ菌の総称で、細菌分類学上の大腸菌よりも広義の意味で、便宜上、グラム染色陰性、無芽胞性の桿菌で乳糖を分解して酸とガスを形成する好気性又は通性嫌気性菌をいう。
3	ウェルシュ菌芽胞	ウェルシュ菌は人、温血動物の腸管内、土壌、下水など広く自然界に分布する酸素を嫌う嫌気性菌です。芽胞というのは植物で言えば種のようなもので、熱、乾燥、消毒剤などに強い抵抗性を示します。水道原水のクリプトスポリジウム等による汚染のおそれを判断する指標として検査しています。
4	クリプトスポリジウム	人間や哺乳動物の消化器内で繁殖する感染性の原虫で、現在水道水で行っている塩素消毒では除去できません。最近水道水を介して集団感染する場合があることで問題となっており、感染すると激しい下痢を引き起こします。
5	ジアルジア	人間や哺乳動物の消化器内で繁殖する感染性の原虫で、現在水道水で行っている塩素消毒では除去できません。クリプトスポリジウムほど激しくないものの、似た症状を引き起こします。
6	アルカリ度	水中に含まれる炭酸水素塩、炭酸塩又は水酸化物等のアルカリ分の量をこれに対応する炭酸カルシウムの濃度で表したもので、試料水が酸を中和する能力の指標となります。
7	電気伝導率	溶解しているイオン類の量を推定する指標です。生活俳水や工場排水に多くイオン類が含まれるため、水の汚れの指標に使います。



令和5年度水道事業統計年報(令和5.4.1~令和6.3.31)

編集・発行 広島県水道広域連合企業団 三原事務所 業務課総務係

〒723-0065 三原市西野五丁目14番1号

電話番号 0848-64-2121(代)

F A X 0848-64-2135

ホームページ http://www.union.hiroshima-water.lg.jp

令和6年(2024年)8月発行